



デベロッパーガイド

AWS Deep Learning AMIs



AWS Deep Learning AMIs: デベロッパーガイド

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

DLAMI とは	1
本ガイドについて	1
前提条件	1
ユースケースの例	1
機能	2
事前インストールされたフレームワーク	2
事前インストールされた GPU ソフトウェア	3
モデルの処理および可視化	3
DLAMI リリースノート	4
Base DLAMI	4
X86	4
ARM64	386
シングルフレームワーク DLAMI	727
PyTorch DLAMI	727
Multi-Framework DLAMI	1454
X86	1454
P6 インスタンスの要件	1523
P6-B200 の要件	1523
P6e-GB200 の要件	1523
P6-B300 の要件	1524
GPU 機能のテスト	1524
開始方法	1528
DLAMI の選択	1528
CUDA のインストール環境およびフレームワークのバインド	1529
基本	1530
Conda	1530
アーキテクチャ	1532
OS	1532
インスタンスの選択	1533
料金	1534
利用可能なリージョン	1534
GPU	1535
CPU	1536
Inferentia	1536

Trainium	1537
Image Builder DLAMIs の使用	1538
使用可能な DLAMIs	1538
DLAMIsベースイメージとして使用する	1539
設定	1541
DLAMI ID の検索	1541
インスタンスの起動	1543
インスタンスへの接続	1545
Jupyter の設定	1545
サーバーの保護	1546
サーバーの起動	1547
クライアントの接続	1547
ログイン	1549
クリーンアップ	1552
DLAMI の使用	1553
Conda DLAMI	1553
Deep Learning AMI with Conda の概要	1553
DLAMI にログインする	1554
TensorFlow 環境を開始する	1554
PyTorch Python 3 環境に切り替える	1555
環境を削除する	1556
Base DLAMI	1556
Deep Learning Base AMI の使用	1556
CUDA のバージョンの設定	1557
Jupyter ノートブック	1557
インストールされたチュートリアルを操作する	1558
Jupyter で環境を切り替える	1558
チュートリアル	1559
フレームワークのアクティブ化	1559
Elastic Fabric Adapter	1563
GPU のモニタリングおよび最適化	1576
AWS 推論	1586
ARM64 DLAMI	1609
推論	1612
モデル提供	1613
DLAMI のアップグレード	1617

DLAMI のアップグレード	1617
ソフトウェアの更新	1618
リリースの通知	1619
セキュリティ	1621
データ保護	1622
ID とアクセス管理	1623
アイデンティティを使用した認証	1623
ポリシーを使用したアクセスの管理	1624
Amazon EMR での IAM	1626
コンプライアンス検証	1626
耐障害性	1627
インフラストラクチャセキュリティ	1628
モニタリング	1628
使用状況の追跡	1628
DLAMI サポートポリシー	1629
DLAMI のサポートに関するよくある質問	1629
どのフレームワークバージョンにセキュリティパッチが適用されますか?	1630
セキュリティパッチは、どのオペレーティングシステムに適用されますか?	1630
新しいフレームワークバージョンがリリースされると、どのイメージが AWS 公開されますか?	1630
どのイメージが新しい SageMaker AI/AWS 機能を取得しますか?	1630
サポート対象フレームワークの表では、現在のバージョンはどのように定義されていますか?	1631
サポート対象の表に記載されていないバージョンを実行している場合はどうなりますか?	1631
DLAMI では、フレームワークバージョンの以前のパッチバージョンがサポートされていますか?	1631
サポートされるフレームワークバージョン用の最新のパッチ適用済みイメージはどこにありますか?	1631
新しいイメージはどのくらいの頻度でリリースされますか?	1632
ワークロードの実行中にインスタンスにインプレースでパッチが適用されますか?	1632
新しいパッチが適用されたフレームワークバージョン、または更新されたフレームワークバージョンが利用可能になった場合はどうなりますか?	1632
フレームワークのバージョンを変更せずに依存関係は更新されますか?	1632
使用しているフレームワークバージョンに対する有効なサポートはいつ終了しますか? ...	1632
アクティブにメンテナンスされなくなったフレームワークバージョンのイメージにはパッチが適用されますか?	1634

古いフレームワークバージョンを使用するにはどうすればよいですか？	1634
フレームワークとそのバージョンでのサポート変更に関する最新情報を得るにはどうすれば よいですか？	1634
Anaconda リポジトリを使用するには商用ライセンスが必要ですか？	1634
DLAMI サポートポリシーの表	1635
サポートされているフレームワークバージョン	1635
サポートされているオペレーティングシステムのバージョン	1635
サポートされていないフレームワークバージョン	1635
サポートされていないオペレーティングシステムのバージョン	1637
リリースノートのアーカイブ	1637
Base DLAMI	1637
PyTorch DLAMI	1657
TensorFlow DLAMI	1719
重要な変更点	1832
DLAMI の NVIDIA ドライバーの変更にに関するよくある質問	1832
何が変わったのですか？	1832
この変更が行われた理由は何ですか？	1833
この変更により影響を受けるのはどの DLAMI ですか？	1834
ユーザーにとってこの変更にはどのような意味がありますか？	1834
新しい DLAMI で失われる機能はありますか？	1834
この変更は Deep Learning Containers に影響しますか？	1835
関連情報	1836
非推奨の機能	1837
ドキュメント履歴	1839
.....	mdcccxlii

AWS Deep Learning AMIs とは

AWS Deep Learning AMIs (DLAMI) は、クラウドでの深層学習に使用できるカスタマイズされたマシンイメージを提供します。DLAMI は、小規模の CPU 専用インスタンスから最新のハイパワーマルチ GPU インスタンスまで、さまざまな Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) インスタンスタイプのほとんどの AWS リージョン で利用できます。DLAMI は、[NVIDIA CUDA](#)、[NVIDIA cuDNN](#)、および最も人気が高い深層学習フレームワークの最新リリースを使用するように事前に設定されたうえで提供されます。

本ガイドについて

本ガイドのコンテンツは、DLAMI の起動と使用に役立ちます。また、トレーニングと推論の両方で深層学習の一般的なユースケースについてもいくつか説明します。その他、目的に応じた適切な AMI の選択や、好まれるインスタンスの種類についても取り上げます。

さらに DLAMI には、サポートされているフレームワークが提供するチュートリアルがいくつか含まれています。このガイドでは、各フレームワークをアクティブ化し、開始するのに適切なチュートリアルを見つける方法について説明します。分散トレーニング、デバッグ、AWS Inferentia および AWS Trainium の使用、その他の主要な概念に関するチュートリアルも用意されています。ブラウザでチュートリアルを実行するように Jupyter Notebook サーバーを設定する手順については、「[DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの設定](#)」を参照してください。

前提条件

DLAMI を正常に実行するには、コマンドラインツールと基本的な Python についての知識があることが推奨されます。

DLAMI ユースケースの例

AWS Deep Learning AMIs (DLAMI) の一般的なユースケースの例をいくつか次に示します。

深層学習に関する学習 - DLAMI は、機械学習および深層学習フレームワークの習得や教育にうってつけです。DLAMI により、各フレームワークのインストール環境のトラブルシューティングや、同じコンピュータ上でフレームワークを協調させる作業に悩まなくて済むようになります。DLAMI には Jupyter Notebook が含まれています。そのため、機械学習や深層学習が初めての方でも、フレームワークが提供するチュートリアルを簡単に実行できます。

アプリ開発 - アプリの開発を担当しており、深層学習によりアプリで AI の最新テクノロジーを利用することに関心をお持ちの方にとって、DLAMI は、申し分のない試験台になります。各フレームワークには、ディープラーニングを開始する方法についてのチュートリアルが付属しています。これらのチュートリアルの多くには Model Zoo があり、ニューラルネットワークを自分で作成したり、モデルトレーニングを実行したりせずに、簡単にディープラーニングを試すことができます。また、画像検出アプリケーションをわずか数分で作成する方法や、chatbot 用の音声認識アプリを作成する方法が例として示されています。

機械学習およびデータ分析 - データサイエンティストの方、または深層学習でデータを処理することに関心をお持ちの方は、フレームワークの多くで R と Spark がサポートされていることに気付くでしょう。スケーラブルなパーソナライズ用データ処理システムと予測システムを構築するまで、シンプルな回帰を実行する方法についてのチュートリアルが用意されています。

調査 - 調査を担当しており、新しいフレームワークの試用や、新しいモデルのテスト、新しいモデルのトレーニングを行う方は、スケール用の DLAMI および AWS の機能により、複数のトレーニングノードのインストールや管理といった退屈な作業の苦勞を軽減できます。

Note

より多くの GPU (最大 8 個) を持つ大きなインスタンスにインスタンスタイプをアップグレードすることを最初に選択する場合もあるかもしれませんが、DLAMI インスタンスのクラスターを作成して、水平方向にスケーリングすることも可能です。クラスター構築の詳細については、[DLAMI の関連情報](#) を参照してください。

DLAMI の機能

AWS Deep Learning AMIs (DLAMI) の機能には、事前にインストールされた深層学習フレームワーク、GPU ソフトウェア、モデルサーバー、モデル視覚化ツールなどがあります。

事前インストールされたフレームワーク

現在、DLAMI には、主に 2 つのタイプがあります。また、それぞれについて、オペレーティングシステム (OS) とソフトウェアのバージョンに関連する他のバリエーションがあります。

- [Deep Learning AMI with Conda](#) - conda パッケージ、および独立した Python 環境を使用して個別にインストールされるフレームワーク。
- [Deep Learning Base AMI](#) - フレームワークはインストールされておらず、[NVIDIA CUDA](#) と他の依存関係のみがインストールされています。

Deep Learning AMI with Conda は、conda 環境を使用して各フレームワークを分離します。そのため、各フレームワークを自由に切り替えることができ、依存関係の競合を心配する必要はありません。Deep Learning AMI with Conda は、以下のフレームワークをサポートしています。

- PyTorch
- TensorFlow 2

Note

DLAMI では、Apache MXNet、Microsoft Cognitive Toolkit (CNTK)、Caffe、Caffe2、Theano、Chainer、Keras などの深層学習フレームワークはサポートされなくなりました。

事前インストールされた GPU ソフトウェア

CPU のみのインスタンスを使用する場合でも、DLAMI では、[NVIDIA CUDA](#) と [NVIDIA cuDNN](#) が使用されます。インストールされたソフトウェアは、インスタンスタイプに関係なく同じです。GPU 専用ツールは、GPU が 1 つ以上あるインスタンスでのみ機能することに注意してください。インスタンスタイプの詳細については、「[DLAMI インスタンスタイプの選択](#)」を参照してください。

CUDA の詳細については、「[CUDA のインストール環境およびフレームワークのバインド](#)」を参照してください。

モデルの処理および可視化

Deep Learning AMI with Conda には、TensorFlow 用とモデル可視化用の TensorBoard 用のモデルサーバーがあらかじめインストールされています。詳細については、「[TensorFlow Serving](#)」を参照してください。

Deep Learning AMI リリースノート

ここでは、現在サポートされているすべての AWS Deep Learning AMIs (DLAMI) オプションの詳細なリリースノートを確認できます。

サポートが終了した DLAMI フレームワークのリリースノートについては、「[DLAMI フレームワーク サポートポリシー](#)」ページの「Unsupported Framework Release Notes Archive」セクションを参照してください。

リリースノート

- [Base DLAMI のリリースノート](#)
- [シングルフレームワーク DLAMI リリースノート](#)
- [Multi-Framework DLAMI のリリースノート](#)

Base DLAMI のリリースノート

X86 Base DLAMI のリリースノート

X86 Base DLAMI のリリースノートを以下に記載します。

GPU

- [AWS 単一 CUDA を使用した Deep Learning Base AMI \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS 単一 CUDA を使用した Deep Learning Base AMI \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning Base GPU AMI \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS Deep Learning Base GPU AMI \(Ubuntu 24.04\)](#)
- [AWS Deep Learning Base GPU AMI \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning Base AMI \(Amazon Linux 2\)](#)
- [AWS Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\)](#)

AWS 単一 CUDA を使用した Deep Learning Base AMI (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

Note

この DLAMI は、Amazon が管理するベースイメージとして EC2 Image Builder で利用可能になりました。詳細については、[EC2 Image Builder での Deep Learning AMIs の使用](#) を参照してください。

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-with-single-cuda-amazon-linux-2023/latest/ami-id && \
  aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
  --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
  --query "Parameter.Value" \
  --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
  'Name=name,Values=Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux
  2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
  &CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260324](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260320](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260306](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260220](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260206](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260203](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260120](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260117](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260106](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260102](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251230](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251209](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251118](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251104](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251010](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20250930](#)

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260324

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.17.0.44
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.6	3.1.7
boto3	1.42.72	1.42.74
botocore	1.42.72	1.42.74
fastapi	0.135.1	0.135.2
inspectorssmplugin	1.0.455-1	1.0.458-1
jaraco.context	6.1.0	6.1.2
jsonpointer	3.0.0	3.1.1
pipdeptree	2.32.0	2.34.0
starlette	0.52.1	1.0.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.17.0.44
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.12.0	2.12.1
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.67	1.42.72
botocore	1.42.67	1.42.72
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
dask	2026.1.2	2026.3.0
fonttools	4.62.0	4.62.1
gdrCOPY	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-devel	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-kmod	2.5.1-1dkms	2.5.2-1dkms
importlib_metadata	8.7.1	8.8.0
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.455-1
jaraco.context	6.1.1	6.1.0
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.0.3	2026.2.1
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
python-discovery	1.1.3	1.2.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.161-183.298.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

python-discovery-1.1.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
async-lru	2.1.0	2.2.0
boto3	1.42.53	1.42.62
botocore	1.42.53	1.42.62
certifi	2026.1.4	2026.2.25
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
greenlet	3.3.1	3.3.2
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipython	9.10.0	9.11.0
isort	7.0.0	8.0.1
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
plotly	6.5.2	6.6.0
pylint	4.0.4	4.0.5
redis	7.2.0	7.2.1
regex	2026.2.19	2026.2.28
scipy	1.17.0	1.17.1
shap	0.50.0	0.51.0
tifffile	2026.2.16	2026.3.3
typer	0.24.0	0.24.1
virtualenv	20.38.0	21.1.0
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.161-183.298.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023
boto3	1.42.50	1.42.53
botocore	1.42.50	1.42.53
cattr	25.3.0	26.1.0
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4
filelock	3.24.2	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.9	1.6.37-10.amzn2023.0.10
librt	0.8.0	0.8.1
numba	0.63.1	0.64.0
numpy	2.3.5	2.4.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
pandas	3.0.0	3.0.1
pipdeptree	2.30.0	2.31.0
platformdirs	4.4.0	4.9.2
protobuf	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
python3-awscli	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3.12	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-devel	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-libs	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
regex	2026.1.15	2026.2.19
rich	14.3.2	14.3.3
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
virtualenv	20.37.0	20.38.0
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-182.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.40	1.42.43
botocore	1.42.40	1.42.43
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
fastapi	0.128.0	0.128.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0
id	1.5.0	1.6.1
marshmallow	4.2.1	4.2.2
opencv-python	4.13.0.90	4.13.0.92

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pip	26.0	26.0.1
platformdirs	4.5.1	4.4.0
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.2	4.67.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260203

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-182.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.40
botocore	1.42.38	1.42.40

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dask	2026.1.1	2026.1.2
inspectorssmplugin	1.0.436-1	1.0.438-1
ipython	9.9.0	9.10.0
narwhals	2.15.0	2.16.0
pip	25.3	26.0
rich	14.3.1	14.3.2
tqdm	4.67.1	4.67.2
wcwidth	0.5.2	0.5.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260120

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09

default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
black	25.12.0	26.1.0
dill	0.4.0	0.4.1
jaraco.functools	4.4.0	4.0.1
more-itertools	10.8.0	10.3.0
numpy	2.2.6	2.3.5
opencv-python	4.12.0.88	4.13.0.90
packaging	25.0	24.2
pytokens	0.3.0	0.4.0
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300

operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.26	1.42.30
botocore	1.42.26	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
inspectorssmplugin	1.0.433-1	1.0.434-1
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
libnvidia-ncsq	580.105.08-1	580.126.09-1
librt	0.7.7	0.7.8
more-itertools	10.8.0	10.3.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
packaging	25.0	24.2
plotly	6.5.1	6.5.2
prometheus_client	0.24.0	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
tifffile	2025.12.20	2026.1.14

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260106

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0

ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.2.3	3.2.4
aiohttp	3.13.2	3.13.3
astroid	4.0.2	4.0.3
bokeh	3.8.1	3.8.2
boto3	1.42.19	1.42.22
botocore	1.42.19	1.42.22
celery	5.6.1	5.6.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
certifi	2025.11.12	2026.1.4
filelock	3.20.1	3.20.2
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.431-1	1.0.432-1
ipython	9.8.0	9.9.0
jaraco.functools	4.4.0	4.0.1
marshmallow	4.1.2	4.2.0
more-itertools	10.8.0	10.3.0
pathspec	0.12.1	1.0.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
ruamel.yaml	0.19.0	0.19.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clibz

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ruamel.yaml.clibz-0.3.4
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.18	1.42.19
botocore	1.42.18	1.42.19
jaraco.funcertools	4.0.1	4.4.0
json5	0.12.1	0.13.0
librt	0.7.5	0.7.7
more-itertools	10.8.0	10.3.0
packaging	24.2	25.0
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.16	1.42.18
botocore	1.42.16	1.42.18
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
kombu	5.6.1	5.6.2
more-itertools	10.3.0	10.8.0
packaging	24.2	25.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.2.0	7.2.1
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
exceptiongroup

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251209

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ipython_pygments_lexers-1.1.1

kernel-livepatch-6.1.158-180.294-1.0-0.amzn2023

mpdecimal-2.5.1-3.amzn2023.0.3

pyproject-rpm-macros-1.16.1-1.amzn2023.0.1

python-rpm-macros-3.9-41.amzn2023.0.6

python3-packaging-21.3-2.amzn2023.0.2

python3-rpm-generators-12-15.amzn2023.0.5

python3-rpm-macros-3.9-41.amzn2023.0.6

python3.12-3.12.12-2.amzn2023.0.2

python3.12-devel-3.12.12-2.amzn2023.0.2

python3.12-libs-3.12.12-2.amzn2023.0.2

python3.12-pip-23.2.1-4.amzn2023.0.5

python3.12-pip-wheel-23.2.1-4.amzn2023.0.5

python3.12-setuptools-68.2.2-4.amzn2023.0.3

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SecretStorage	3.3.3	3.5.0
acpid	2.0.32-4.amzn2023.0.2	2.0.32-4.amzn2023.0.3
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251117-0.amzn2023	2023.9.20251208-2.amzn2023
amd-ucode-firmware	20210208-117.amzn2023.0.6	20210208-117.amzn2023.0.7
astroid	3.3.11	4.0.2
aws-cfn-bootstrap	2.0-36.amzn2023	2.0-37.amzn2023
binutils	2.41-50.amzn2023.0.4	2.41-50.amzn2023.0.5
black	25.11.0	25.12.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bleach	6.2.0	6.3.0
bokeh	3.4.3	3.8.1
boto3	1.42.3	1.42.5
botocore	1.42.3	1.42.5
click	8.1.8	8.3.1
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.2	2.1.5-1.amzn2023.0.1
contourpy	1.3.0	1.3.3
curl-minimal	8.11.1-4.amzn2023.0.1	8.11.1-4.amzn2023.0.3
dask	2024.8.0	2025.11.0
ec2-hibinit-agent	1.0.8-0.amzn2023	1.0.10-0.amzn2023
exiv2	0.28.5-128.amzn2023	0.28.5-129.amzn2023
exiv2-libs	0.28.5-128.amzn2023	0.28.5-129.amzn2023
fastapi	0.123.9	0.124.0
filelock	3.19.1	3.20.0
fonttools	4.60.1	4.61.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
glib2	2.82.2-766.amzn2023	2.82.2-767.amzn2023
greenlet	3.2.4	3.3.0
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
iniconfig	2.1.0	2.3.0
inspectorssmplugin	1.0.419-1	1.0.423-1
ipython	8.18.1	9.8.0
isort	6.1.0	7.0.0
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
jupyter_core	5.8.1	5.9.1
kernel	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-devel	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-headers	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-livepatch-r epo-s3	2023.9.20251117-0. amzn2023	2023.9.20251208-2. amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-modules-ext ra-common	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-tools	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kiwisolver	1.4.7	1.4.9
libcurl-devel	8.11.1-4.amzn2023.0.1	8.11.1-4.amzn2023.0.3
libcurl-minimal	8.11.1-4.amzn2023.0.1	8.11.1-4.amzn2023.0.3
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.6	1.6.37-10.amzn2023.0.7
librt	0.6.3	0.7.3
libsoup3	3.6.5-52.amzn2023	3.6.5-53.amzn2023
linux-firmware-whence	20210208-117.amzn2023.0.6	20210208-117.amzn2023.0.7
llvmlite	0.43.0	0.46.0
lustre-client	2.15.6-23.amzn2023	2.15.6-25.amzn2023
markdown-it-py	3.0.0	4.0.0
marshmallow	4.0.1	4.1.1
matplotlib	3.9.4	3.10.7
more-itertools	10.8.0	10.3.0
networkx	3.2.1	3.6.1
numba	0.60.0	0.63.0
numpy	2.0.2	2.2.6
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pillow	11.3.0	12.0.0
pipdeptree	2.28.0	2.30.0
pipenv	2025.0.4	2025.1.1
platformdirs	4.4.0	4.5.1
pylint	3.3.9	4.0.4
pytest	8.4.2	9.0.2
python3	3.9.24-1.amzn2023.0.4	3.9.25-1.amzn2023.0.1
python3-awscli	0.27.6-1.amzn2023.0.1	0.28.4-1.amzn2023.0.1
python3-libc	3.9.24-1.amzn2023.0.4	3.9.25-1.amzn2023.0.1
redis	7.0.1	7.1.0
referencing	0.36.2	0.37.0
rpds-py	0.27.1	0.30.0
rsync	3.4.0-1.amzn2023.0.2	3.4.0-1.amzn2023.0.3
rust-toolset-srpm-macros	1.90.0-1.amzn2023.0.1	1.91.0-1.amzn2023.0.1
scikit-image	0.24.0	0.25.2
scikit-learn	1.6.1	1.7.2
scipy	1.13.1	1.16.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
shap	0.49.1	0.50.0
sqlite	3.40.0-1.amzn2023.0.6	3.40.0-1.amzn2023.0.7
sqlite-devel	3.40.0-1.amzn2023.0.6	3.40.0-1.amzn2023.0.7
sqlite-libs	3.40.0-1.amzn2023.0.6	3.40.0-1.amzn2023.0.7
starlette	0.49.3	0.50.0
system-release	2023.9.20251117-0.amzn2023	2023.9.20251208-2.amzn2023
systemd	252.23-8.amzn2023	252.23-10.amzn2023
systemd-devel	252.23-8.amzn2023	252.23-10.amzn2023
systemd-libs	252.23-8.amzn2023	252.23-10.amzn2023
systemd-networkd	252.23-8.amzn2023	252.23-10.amzn2023
systemd-pam	252.23-8.amzn2023	252.23-10.amzn2023
systemd-resolved	252.23-8.amzn2023	252.23-10.amzn2023
systemd-rpm-macros	252.23-8.amzn2023	252.23-10.amzn2023
systemd-udev	252.23-8.amzn2023	252.23-10.amzn2023
tifffile	2024.8.30	2025.10.16
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
urllib3	1.26.20	2.6.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
webcolors	24.11.1	25.10.0
zope.interface	8.0.1	8.1.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
async-timeout
backports-datetime-fromisoformat
importlib_resources
kernel-livepatch-6.1.158-178.288
overrides

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251118

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251110
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	580.95.05

default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
nvidia_gds_version	1.15.0.42
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

kernel-livepatch-6.1.158-178.288-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.1.6	3.2.1
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.1-1.amzn2023	1.300060.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
asttokens	3.0.0	3.0.1
billiard	4.2.2	4.2.3
bind-libs	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-license	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-utils	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
black	25.9.0	25.11.0
boto3	1.40.65	1.40.75
botocore	1.40.65	1.40.75
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.1	2.1.4-1.amzn2023.0.2
coremltools	8.3.0	9.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
datacenter-gpu-manager-4-core	4.4.1-1	4.4.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.4.1-1	4.4.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.4.1-1	4.4.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.4.1-1	4.4.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.4.1-1	4.4.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.4.1-1	4.4.2-1
dkms	3.2.1-182.amzn2023	3.3.0-183.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.8-1.amzn2023	1.9-1.amzn2023
docker	25.0.13-1.amzn2023.0.1	25.0.13-1.amzn2023.0.2
docutils	0.22.2	0.22.3
dwz	0.14-6.amzn2023.0.2	0.16-2.amzn2023.0.1
fastapi	0.121.0	0.121.2
ibacm	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
infiniband-diags	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
infiniband-diags-compat	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
inspectorssmplugin	1.0.405-1	1.0.413-1
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
kernel	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-devel	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-headers	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-tools	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
keyring	25.6.0	25.7.0
libcap	2.73-1.amzn2023.0.3	2.73-1.amzn2023.0.4
libfabric-aws	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libfabric-aws-devel	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023
libibumad	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libibverbs	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libibverbs-utils	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libnccl-ofi	1.16.3-1.amzn2023	1.17.1-1.amzn2023
libnvidia-nsq	580.95.05-1	580.105.08-1
librdmacm	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
librdmacm-utils	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
lustre-client	2.15.6-21.amzn2023	2.15.6-23.amzn2023
lz4-libs	1.9.4-1.amzn2023.0.2	1.9.4-1.amzn2023.0.3
narwhals	2.10.1	2.12.0
nvlsml	2025.06.6-1	2025.06.10-1
openmpi50-aws	5.0.6-11	5.0.8amzn1-11
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.6	1.5.1-8.amzn2023.0.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
<code>pip-tools</code>	7.5.1	7.5.2
<code>platformdirs</code>	4.4.0	4.2.2
<code>plotly</code>	6.3.1	6.5.0
<code>pydantic</code>	2.12.3	2.9.2
<code>pydantic_core</code>	2.41.4	2.23.4
<code>python3</code>	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
<code>python3-libs</code>	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
<code>python3-pyverbs</code>	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
<code>pytokens</code>	0.2.0	0.3.0
<code>rdma-core</code>	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
<code>rdma-core-devel</code>	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
<code>ruamel.yaml.clib</code>	0.2.14	0.2.15
<code>runc</code>	1.3.2-2.amzn2023.0.1	1.3.3-2.amzn2023.0.1
<code>safety-schemas</code>	0.0.16	0.0.14
<code>system-release</code>	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
<code>typing_extensions</code>	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

imageio

kernel-livepatch-6.1.156-177.286

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251104

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_gds_version	1.15.0.42
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.156-177.286.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251027
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

annotated-doc-0.0.3

apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2

datacenter-gpu-manager-4-cuda12-4.4.1-1

datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12-4.4.1-1

kernel-livepatch-6.1.156-177.286-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.1.4	3.1.6
aiohttp	3.13.0	3.13.2
amazon-cloudwatch-agent	1.300057.2-1.amzn2023	1.300059.1-1.amzn2023
amazon-ec2-net-utils	2.7.0-1.amzn2023.0.1	2.7.1-1.amzn2023.0.1
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20250929-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
arrow	1.3.0	1.4.0
audit	3.0.6-1.amzn2023.0.2	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.0.6-1.amzn2023.0.2	3.1.5-1.amzn2023.0.2
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.51	1.40.65
botocore	1.40.51	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
containerd	2.0.6-1.amzn2023.0.1	2.1.4-1.amzn2023.0.1
cryptography	46.0.2	46.0.3
docker	25.0.8-1.amzn2023.0.6	25.0.13-1.amzn2023.0.1
fastapi	0.119.0	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
giflib	5.2.1-9.amzn2023.0.1	5.2.1-9.amzn2023.0.2
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.18	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.18	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.18	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.18	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.18	2.06-61.amzn2023.0.20
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.400-1	1.0.405-1
ipywidgets	8.1.7	8.1.8

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
jupyterlab	4.4.9	4.4.10
jupyterlab_server	2.27.3	2.28.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel	6.1.153-175.280.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-devel	6.1.153-175.280.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-headers	6.1.153-175.280.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.153-175.280.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-livepatch-rpo-s3	2023.9.20250929-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.153-175.280.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.153-175.280.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-tools	6.1.153-175.280.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
lark	1.3.0	1.3.1
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgs	9.56.1-7.amzn2023.0.18	9.56.1-7.amzn2023.0.19
libnvidia-container-tools	1.17.8-1	1.18.0-1
libnvidia-container1	1.17.8-1	1.18.0-1
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libtiff	4.4.0-4.amzn2023.0.22	4.4.0-4.amzn2023.0.24
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
matplotlib-inline	0.1.7	0.2.1
narwhals	2.8.0	2.10.1
nh3	0.3.1	0.3.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nvidia-container-toolkit	1.17.8-1	1.18.0-1
nvidia-container-toolkit-base	1.17.8-1	1.18.0-1
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.1	3.2.2-1.amzn2023.0.2
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.1	3.2.2-1.amzn2023.0.2
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.1	3.2.2-1.amzn2023.0.2
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.1	3.2.2-1.amzn2023.0.2
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
pip	25.2	25.3
platformdirs	4.2.2	4.4.0
polkit	125-1.amzn2023.0.1	125-1.amzn2023.0.2
polkit-lib	125-1.amzn2023.0.1	125-1.amzn2023.0.2
psutil	7.1.0	7.1.3
pydantic	2.12.1	2.12.3
pydantic_core	2.41.3	2.41.4
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.0.6-1.amzn2023.0.2	3.1.5-1.amzn2023.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-pip	21.3.1-2.amzn2023.0.13	21.3.1-2.amzn2023.0.14
python3-pip-wheel	21.3.1-2.amzn2023.0.13	21.3.1-2.amzn2023.0.14
pytokens	0.1.10	0.2.0
redis	6.4.0	7.0.1
regex	2025.9.18	2025.11.3
ruamel.yaml	0.18.15	0.18.16
runc	1.2.6-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1
shap	0.48.0	0.49.1
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
starlette	0.48.0	0.49.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
subversion	1.14.2-5.amzn2023.0.3	1.14.5-3.amzn2023.0.1
subversion-libs	1.14.2-5.amzn2023.0.3	1.14.5-3.amzn2023.0.1
system-release	2023.9.20250929-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
systemd	252.23-6.amzn2023	252.23-8.amzn2023
systemd-devel	252.23-6.amzn2023	252.23-8.amzn2023
systemd-libs	252.23-6.amzn2023	252.23-8.amzn2023
systemd-networkd	252.23-6.amzn2023	252.23-8.amzn2023
systemd-pam	252.23-6.amzn2023	252.23-8.amzn2023
systemd-resolved	252.23-6.amzn2023	252.23-8.amzn2023
systemd-rpm-macros	252.23-6.amzn2023	252.23-8.amzn2023
systemd-udev	252.23-6.amzn2023	252.23-8.amzn2023
toolz	1.0.0	1.1.0
typer	0.19.2	0.20.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
virtualenv	20.35.3	20.35.4
widgetsnextension	4.0.14	4.0.15
xfspgrog	6.12.0-3.amzn2023	6.12.0-3.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.153-175.280
types-python-dateutil

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_gds_version	1.15.0.42
nvidia_driver	580.95.05

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.153-175.280.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.46	1.40.49
botocore	1.40.46	1.40.49
fastapi	0.118.0	0.118.2
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1-1
gdrCOPY-devel	2.5-1	2.5.1-1
gdrCOPY-kmod	2.5-1dkms	2.5.1-1dkms
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
jaraco.funcTools	4.0.1	4.3.0
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
propcache	0.4.0	0.4.1
rich	14.1.0	14.2.0
tomli	2.0.1	2.3.0
types-python-dateutil	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008
virtualenv	20.34.0	20.35.1
websocket-client	1.8.0	1.9.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20250930

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.150-174.273.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
nvidia_gds_version	1.15.0.42
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

AWS 単一 CUDA を使用した Deep Learning Base AMI (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

Note

この DLAMI は、Amazon が管理するベースイメージとして EC2 Image Builder で利用可能になりました。詳細については、[EC2 Image Builder での Deep Learning AMIs の使用](#) を参照してください。

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-with-single-cuda-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \
  aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
  --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
  --query "Parameter.Value" \
  --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
  'Name=name,Values=Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) ????????'
  'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))
[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260320](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260307](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260220](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260206](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260130](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260120](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260119](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260106](#)
- [単一 CUDA を使用した Deep Learning Base AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260102](#)

- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251230](#)
- [単一 CUDA を使用した Deep Learning Base AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251209](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251118](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251104](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251010](#)
- [Deep Learning Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20250930](#)

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1050-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.17.0.44
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0

ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1050-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.59	1.44.63
boto3	1.42.69	1.42.73
botocore	1.42.69	1.42.73
coreutils	8.32-4.1ubuntu1.2	8.32-4.1ubuntu1.3
dask	2026.1.2	2026.3.0
devscripts	2.22.1ubuntu1	2.22.1ubuntu1.2
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.7.1	9.0.0
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.456
linux-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pipenv	2026.1.0	2026.2.1
python-discovery	1.1.3	1.2.0
snappd	2.73+ubuntu22.04	2.73+ubuntu22.04.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047
linux-headers-6.8.0-1046-aws
linux-headers-6.8.0-1047-aws
linux-image-6.8.0-1046-aws
linux-image-6.8.0-1047-aws
linux-modules-6.8.0-1046-aws
linux-modules-6.8.0-1047-aws
linux-modules-extra-6.8.0-1047-aws
linux-tools-6.8.0-1046-aws
linux-tools-6.8.0-1047-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1047-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws-2.15.6-1fsx28
```

```
python-discovery-1.1.1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
awscli	1.44.43	1.44.53
black	26.1.0	26.3.0
boto3	1.42.53	1.42.63
botocore	1.42.53	1.42.63
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
cpp-12	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
gcc-12-base	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
git-man	2.34.1-1ubuntu1.15	2.34.1-1ubuntu1.17
greenlet	3.3.1	3.3.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
intel-microcode	3.20250812.0ubuntu0.22.04.1	3.20260210.0ubuntu0.22.04.1
isort	7.0.0	8.0.1
libasan8	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libatomic1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcc1-0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libgcc-12-dev	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgcc-s1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran5	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgomp1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libitm1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
liblsan0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnss3	3.98-0ubuntu0.22.04.2	3.98-0ubuntu0.22.04.3
libquadmath0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libstdc++6	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libubsan1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-tools-common	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
nltk	3.9.2	3.9.3
pylint	4.0.4	4.0.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
redis	7.2.0	7.3.0
regex	2026.2.19	2026.2.28
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~22.04.1	4.10.2-0ubuntu0~22.04.1
typer	0.24.0	0.24.1
virtualenv	20.38.0	21.1.0
wireless-regdb	2025.07.10-0ubuntu1~22.04.1	2025.10.07-0ubuntu1~22.04.1
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.8.0-1046-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS

compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1046-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
awscli	1.44.40	1.44.43
boto3	1.42.50	1.42.53
botocore	1.42.50	1.42.53
cloud-init	25.2-0ubuntu1~22.04.1	25.3-0ubuntu1~22.04.1
filelock	3.24.2	3.24.3
librt	0.8.0	0.8.1
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6
pipdeptree	2.30.0	2.31.0
regex	2026.1.15	2026.2.19
rich	14.3.2	14.3.3
virtualenv	20.37.0	20.38.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1044

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1044

linux-headers-6.8.0-1044-aws

linux-image-6.8.0-1044-aws

linux-modules-6.8.0-1044-aws

linux-tools-6.8.0-1044-aws

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300063.0b1323-1	1.300064.0b1337-1
awscli	1.44.28	1.44.33
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.43
botocore	1.42.38	1.42.43
dask	2026.1.1	2026.1.2
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
docker-ce-cli	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.128.0	0.128.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0
id	1.5.0	1.6.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.436	1.0.438
libc-bin	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc6	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libldap-2.5-0	2.5.19+dfsg-0ubuntu0.22.04.1	2.5.20+dfsg-0ubuntu0.22.04.1
libldap-common	2.5.19+dfsg-0ubuntu0.22.04.1	2.5.20+dfsg-0ubuntu0.22.04.1
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.22.04.2	8.0.45-0ubuntu0.22.04.1
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
locales	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
marshmallow	4.2.1	4.2.2
pip	25.3	26.0.1
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
rich	14.3.1	14.3.2
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.1	4.67.3
ubuntu-minimal	1.481.4	1.481.5
ubuntu-server	1.481.4	1.481.5
ubuntu-standard	1.481.4	1.481.5
wcwidth	0.5.2	0.5.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300

operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.25	1.44.28
boto3	1.42.35	1.42.38
botocore	1.42.35	1.42.38
cryptography	46.0.3	46.0.4
docker-buildx-plugin	0.30.1-1~ubuntu.22.04~jammy	0.31.1-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.434	1.0.436
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21
linux-libc-dev	5.15.0-164.174	5.15.0-168.178
linux-tools-common	5.15.0-164.174	5.15.0-168.178
platformdirs	4.4.0	4.5.1
psutil	7.2.1	7.2.2
pytokens	0.4.0	0.4.1
wcwidth	0.5.0	0.5.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260120

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version

3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.func tools	4.0.1	4.4.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
pytokens	0.3.0	0.4.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260119

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version

3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.16	1.44.20
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.26	1.42.30
botocore	1.42.26	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
dill	0.4.0	0.4.1
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
httplib2	0.31.0	0.31.1
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.433	1.0.434
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
librt	0.7.7	0.7.8
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
regex	2025.11.3	2026.1.15
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260106

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version

3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.13.2	3.13.3
astroid	4.0.2	4.0.3
awscli	1.44.9	1.44.12
boto3	1.42.19	1.42.22
botocore	1.42.19	1.42.22
celery	5.6.1	5.6.2
certifi	2025.11.12	2026.1.4
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
filelock	3.20.1	3.20.2
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.431	1.0.432
ipython	8.37.0	8.38.0
jaraco.context	5.3.0	6.0.2
marshmallow	4.1.2	4.2.0
pathspec	0.12.1	1.0.0
pillow	12.0.0	12.1.0
ruamel.yaml	0.19.0	0.19.1
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clibz

単一 CUDA を使用した Deep Learning Base AMI (Ubuntu 22.04) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ruamel.yaml.clibz-0.3.4
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.8	1.44.9
boto3	1.42.18	1.42.19
botocore	1.42.18	1.42.19
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
librt	0.7.5	0.7.7
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.6	1.44.8
boto3	1.42.16	1.42.18
botocore	1.42.16	1.42.18
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
jaraco.context	5.3.0	6.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
kombu	5.6.1	5.6.2
more-itertools	10.8.0	10.3.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

単一 CUDA を使用した Deep Learning Base AMI (Ubuntu 22.04) 20251209

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08

default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.9	1.43.11
black	25.11.0	25.12.0
boto3	1.42.3	1.42.5
botocore	1.42.3	1.42.5
fastapi	0.123.9	0.124.0
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
inspectorssmplugin	1.0.419	1.0.423
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
librt	0.6.3	0.7.3
marshmallow	4.1.0	4.1.1
more-itertools	10.8.0	10.3.0
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
pipenv	2025.0.4	2025.1.1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pytest	9.0.1	9.0.2
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
urllib3	2.5.0	2.6.1
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251118

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1042-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
nvidia_gds_version	1.15.0.42
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version

3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1042-6.8.0-1042.44~22.04.1

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1042-6.8.0-1042.44~22.04.1

linux-headers-6.8.0-1042-aws-6.8.0-1042.44~22.04.1

linux-image-6.8.0-1042-aws-6.8.0-1042.44~22.04.1

linux-modules-6.8.0-1042-aws-6.8.0-1042.44~22.04.1

linux-modules-extra-6.8.0-1042-aws-6.8.0-1042.44~22.04.1

linux-tools-6.8.0-1042-aws-6.8.0-1042.44~22.04.1

lustre-client-modules-6.8.0-1042-aws-2.15.6-1fsx24

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
asttokens	3.0.0	3.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.73	1.42.75
billiard	4.2.2	4.2.3
boto3	1.40.73	1.40.75
botocore	1.40.73	1.40.75
click	8.3.0	8.3.1
docker-buildx-plugin	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy	0.30.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	29.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
inspectorssmplugin	1.0.411	1.0.413
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
keyring	25.6.0	25.7.0
linux-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1042.44~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1042.44~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1042.44~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1041.43~22.0 4.1	6.8.0-1042.44~22.0 4.1
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx21	2.15.6-1fsx24
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.5.0	4.2.2
ruamel.yaml.clib	0.2.14	0.2.15
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zope.interface	8.1	8.1.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1041
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1041
linux-headers-6.8.0-1041-aws
linux-image-6.8.0-1041-aws
linux-modules-6.8.0-1041-aws
linux-modules-extra-6.8.0-1041-aws
linux-tools-6.8.0-1041-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1041-aws

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251104

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_gds_version	1.15.0.42
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.13.1	3.13.2
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.0b1248-1	1.300061.0b1289-1
annotated-doc	0.0.2	0.0.3
awscli	1.42.58	1.42.65
binutils-common	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
binutils-x86-64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
boto3	1.40.58	1.40.65
botocore	1.40.58	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	2.40.2-1~ubuntu.22.04~jammy	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.120.0	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
inspectorssmplugin	1.0.401	1.0.405
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
libbinutils	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10
linux-libc-dev	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
linux-tools-common	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
marshmallow	4.0.1	4.1.0
nh3	0.3.1	0.3.2
packaging	24.2	25.0
pbr	7.0.1	7.0.3
pip	25.2	25.3
platformdirs	4.2.2	4.5.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
psutil	7.1.1	7.1.3
redis	7.0.0	7.0.1
regex	2025.10.23	2025.11.3
starlette	0.48.0	0.49.3
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
virtualenv	20.35.3	20.35.4
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_gds_version	1.15.0.42
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.46	1.42.49
boto3	1.40.46	1.40.49
botocore	1.40.46	1.40.49
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.118.0	0.118.2
filelock	3.19.1	3.20.0
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1
gdrCOPY-tests	2.5-1	2.5.1
gdrdrv-dkms	2.5-1	2.5.1
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
libgdrapi	2.5-1	2.5.1
libnss-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpam-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libsystemd0	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev-dev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev1	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.4.0	4.2.2
propcache	0.4.0	0.4.1
rich	14.1.0	14.2.0
snapt	2.68.5+ubuntu22.04.1	2.71+ubuntu22.04
systemd-sysv	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
tomli	2.2.1	2.3.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
udev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
virtualenv	20.34.0	20.35.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20250930

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
nvidia_gds_version	1.15.0.42
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

AWS Deep Learning Base GPU AMI (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- G7e の既知の問題: G7e でマルチノードワークロードを実行しているユーザーは G7e.8xlarge インスタンスでエラーが表示されることがあります。これらのユーザーには、代わりに G7e.12xlarge の使用を検討してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-oss-nvidia-driver-gpu-amazon-linux-2023/latest/ami-id && \  
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux  
2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260324](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260320](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260306](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260220](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260206](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260203](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260120](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260116](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260102](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251230](#)

- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251209](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251118](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251104](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251010](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20250923](#)

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260324

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.17.0.44
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2

efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.6	3.1.7
boto3	1.42.72	1.42.74
botocore	1.42.72	1.42.74
fastapi	0.135.1	0.135.2
importlib_metadata	8.8.0	9.0.0
inspectorssmplugin	1.0.455-1	1.0.458-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.context	6.1.0	6.1.2
jsonpointer	3.0.0	3.1.1
pipdeptree	2.32.0	2.34.0
starlette	0.52.1	1.0.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0

nvidia_gds_version	1.17.0.44
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.12.0	2.12.1
async-lru	2.2.0	2.3.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.67	1.42.72
botocore	1.42.67	1.42.72
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
dask	2026.1.2	2026.3.0
fonttools	4.62.0	4.62.1
gdrCOPY	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-devel	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-kmod	2.5.1-1dkms	2.5.2-1dkms
importlib_metadata	8.7.1	8.8.0
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.455-1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.0.3	2026.2.1
platformdirs	4.4.0	4.9.4
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
python-discovery	1.1.3	1.2.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-6.1.163-186.299-1.0-0.amzn2023
```

```
lazy-loader-0.5
```

```
python-discovery-1.1.0
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
async-lru	2.1.0	2.2.0
black	26.1.0	26.3.0
boto3	1.42.53	1.42.62
botocore	1.42.53	1.42.62

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
container-selinux	2.242.0-1.amzn2023	2.245.0-1.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.10-1.amzn2023	1.11-1.amzn2023
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2023	1.0.10-2.amzn2023
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
greenlet	3.3.1	3.3.2
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
ipython	9.10.0	9.11.0
isort	7.0.0	8.0.1
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
jxl-pixbuf-loader	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
kernel	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-devel	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-headers	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-tools	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
libjpeg	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.10	1.6.37-10.amzn2023.0.11
libsoup3	3.6.5-55.amzn2023	3.6.5-56.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
lustre-client	2.15.6-25.amzn2023	2.15.6-27.amzn2023
narwhals	2.16.0	2.17.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nltk	3.9.2	3.9.3
platformdirs	4.9.2	4.9.4
plotly	6.5.2	6.6.0
pylint	4.0.4	4.0.5
redis	7.2.0	7.3.0
regex	2026.2.19	2026.2.28
scipy	1.17.0	1.17.1
selinux-policy	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
shap	0.50.0	0.51.0
system-release	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
systemtap	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-client	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-runtime	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-dtrace	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
tifffile	2026.2.16	2026.3.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typer	0.24.0	0.24.1
virtualenv	20.38.0	21.1.0
yaml	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.161-183.298
lazy_loader

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.161-183.298.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023
boto3	1.42.50	1.42.53
botocore	1.42.50	1.42.53
cattr	25.3.0	26.1.0
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
filelock	3.24.2	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
graphviz	0.21	2.44.0-25.amzn2023.0.7
kernel-livepatch-r epo-s3	2023.10.20260202-0 .amzn2023	2023.10.20260216-0 .amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023. 0.1	8.17.0-1.amzn2023. 0.1
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023. 0.1	8.17.0-1.amzn2023. 0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023 .0.9	1.6.37-10.amzn2023 .0.10
librt	0.8.0	0.8.1
numba	0.63.1	0.64.0
numpy	2.3.5	2.4.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0 .15	8.7p1-8.amzn2023.0 .16
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0 .15	8.7p1-8.amzn2023.0 .16
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0 .15	8.7p1-8.amzn2023.0 .16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
pandas	3.0.0	3.0.1
pipdeptree	2.30.0	2.31.0
platformdirs	4.4.0	4.9.2
protobuf	6.33.5	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
python3-awscli	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1
python3.12	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-devel	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3.12-libs	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
regex	2026.1.15	2026.2.19
rich	14.3.2	14.3.3
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
tzdata	2025.3	2025c-1.amzn2023.0.1
virtualenv	20.37.0	20.38.0
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-182.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.40	1.42.43
botocore	1.42.40	1.42.43
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.5.1-1	4.5.2-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
fastapi	0.128.0	0.128.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0
id	1.5.0	1.6.1
marshmallow	4.2.1	4.2.2
opencv-python	4.13.0.90	4.13.0.92
pip	26.0	26.0.1
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.2	4.67.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260203

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.1.159-182.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.40
botocore	1.42.38	1.42.40
dask	2026.1.1	2026.1.2
inspectorssmplugin	1.0.436-1	1.0.438-1
ipython	9.9.0	9.10.0
narwhals	2.15.0	2.16.0
pip	25.3	26.0
platformdirs	4.5.1	4.4.0
rich	14.3.1	14.3.2
tqdm	4.67.1	4.67.2
wcwidth	0.5.2	0.5.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
setuptools	80.9.0	80.10.1
soupsieve	2.8.2	2.8.3
tomli	2.0.1	2.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
pytz
typeguard

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260120

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
black	25.12.0	26.1.0
dill	0.4.0	0.4.1
numpy	2.2.6	2.3.5
opencv-python	4.12.0.88	4.13.0.90
pytokens	0.3.0	0.4.0
soupsieve	2.8.1	2.8.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12

nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.159-181.297-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.2.3	3.2.4
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
Werkzeug	3.1.4	3.1.5
aiohttp	3.13.2	3.13.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.1-1.amzn2023	1.300062.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251208-2.amzn2023	2023.10.20260105-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3050.0-1.amzn2023	3.3.3572.0-1.amzn2023
anyio	4.12.0	4.12.1
astroid	4.0.2	4.0.3
aws-cfn-bootstrap	2.0-37.amzn2023	2.0-38.amzn2023
bokeh	3.8.1	3.8.2
boto3	1.42.20	1.42.30
botocore	1.42.20	1.42.30
build	1.3.0	1.4.0
celery	5.6.1	5.6.2
certifi	2025.11.12	2026.1.4
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.1	2.1.5-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cups-filesystem	2.4.14-1.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.2
cups-libs	2.4.14-1.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.2
curl-minimal	8.11.1-4.amzn2023.0.3	8.15.0-4.amzn2023.0.1
dask	2025.12.0	2026.1.1
datacenter-gpu-manager-4-core	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.4.2-1	4.5.0-1
dnf-plugin-support-info	1.9-1.amzn2023	1.10-1.amzn2023
dnf-plugins-core	4.3.0-13.amzn2023.0.5	4.3.0-13.amzn2023.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dnf-utils	4.3.0-13.amzn2023.0.5	4.3.0-13.amzn2023.0.6
docker	25.0.13-1.amzn2023.0.2	25.0.14-1.amzn2023.0.1
dracut	102-3.amzn2023.0.1	102-3.amzn2023.0.2
dracut-config-generic	102-3.amzn2023.0.1	102-3.amzn2023.0.2
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0
glib2	2.82.2-767.amzn2023	2.82.2-769.amzn2023
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
inspectorssmplugin	1.0.431-1	1.0.434-1
ipython	9.8.0	9.9.0
jaraco.context	5.3.0	6.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.functools	4.4.0	4.0.1
jsonschema	4.25.1	4.26.0
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
kernel	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-devel	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-headers	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251208-2.amzn2023	2023.10.20260105-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-tools	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
libcap	2.73-1.amzn2023.0.4	2.73-1.amzn2023.0.5
libcurl-devel	8.11.1-4.amzn2023.0.3	8.15.0-4.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl-minimal	8.11.1-4.amzn2023.0.3	8.15.0-4.amzn2023.0.1
libeconf	0.4.0-1.amzn2023.0.3	0.7.9-1.amzn2023.0.1
libnvidia-nsq	580.105.08-1	580.126.09-1
libpciaccess	0.16-4.amzn2023.0.2	0.16-4.amzn2023.0.3
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.7	1.6.37-10.amzn2023.0.8
librt	0.7.7	0.7.8
marshmallow	4.1.2	4.2.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
narwhals	2.14.0	2.15.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.2	3.2.2-1.amzn2023.0.3
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.2	3.2.2-1.amzn2023.0.3
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.2	3.2.2-1.amzn2023.0.3
openssl-libs	3.2.2-1.amzn2023.0.2	3.2.2-1.amzn2023.0.3
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.7	1.5.1-8.amzn2023.0.8
pathspec	0.12.1	1.0.3
platformdirs	4.2.2	4.5.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
plotly	6.5.0	6.5.2
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
python3	3.9.25-1.amzn2023.0.1	3.9.25-1.amzn2023.0.3
python3-awscli	0.28.4-1.amzn2023.0.1	0.29.1-1.amzn2023.0.1
python3-dnf-plugin-versionlock	4.3.0-13.amzn2023.0.5	4.3.0-13.amzn2023.0.6
python3-dnf-plugins-core	4.3.0-13.amzn2023.0.5	4.3.0-13.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.25-1.amzn2023.0.1	3.9.25-1.amzn2023.0.3
python3.12	3.12.12-2.amzn2023.0.2	3.12.12-2.amzn2023.0.3
python3.12-devel	3.12.12-2.amzn2023.0.2	3.12.12-2.amzn2023.0.3
python3.12-libs	3.12.12-2.amzn2023.0.2	3.12.12-2.amzn2023.0.3
regex	2025.11.3	2026.1.15
rng-tools	6.14-1.git.56626083.amzn2023.0.3	6.17-1.amzn2023.0.1
runc	1.3.3-2.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.91.0-1.amzn2023.0.1	1.92.0-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
scipy	1.16.3	1.17.0
strace	6.8-1.amzn2023.0.1	6.12-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.9.20251208-2.amzn2023	2023.10.20260105-0.amzn2023
systemd	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-devel	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-libs	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-networkd	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-pam	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-resolved	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-rpm-macros	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-udev	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
tiffiffle	2025.12.20	2026.1.14
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typer	0.21.0	0.21.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
urllib3	2.6.2	2.6.3
virtualenv	20.35.4	20.36.1
zope.interface	8.1.1	8.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

fuse

kernel-livepatch-6.1.158-180.294

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2

efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ruamel.yaml.clibz-0.3.4
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.18	1.42.19
botocore	1.42.18	1.42.19
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	6.0.2	5.3.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
json5	0.12.1	0.13.0
librt	0.7.5	0.7.7
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08

default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.16	1.42.18
botocore	1.42.16	1.42.18
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
jaraco.context	6.0.2	5.3.0
jaraco.functools	4.4.0	4.0.1
kombu	5.6.1	5.6.2
more-itertools	10.3.0	10.8.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
exceptiongroup

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251209

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ipython_pygments_lexers-1.1.1
```

```
kernel-livepatch-6.1.158-180.294-1.0-0.amzn2023
```

```
mpdecimal-2.5.1-3.amzn2023.0.3
```

```
pyproject-rpm-macros-1.16.1-1.amzn2023.0.1
```

```
python-rpm-macros-3.9-41.amzn2023.0.6
```

```
python3-packaging-21.3-2.amzn2023.0.2
```

```
python3-rpm-generators-12-15.amzn2023.0.5
```

```
python3-rpm-macros-3.9-41.amzn2023.0.6
```

```
python3.12-3.12.12-2.amzn2023.0.2
```

```
python3.12-devel-3.12.12-2.amzn2023.0.2
```

```
python3.12-libs-3.12.12-2.amzn2023.0.2
```

```
python3.12-pip-23.2.1-4.amzn2023.0.5
```

```
python3.12-pip-wheel-23.2.1-4.amzn2023.0.5
```

```
python3.12-setuptools-68.2.2-4.amzn2023.0.3
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SecretStorage	3.3.3	3.5.0
acpid	2.0.32-4.amzn2023.0.2	2.0.32-4.amzn2023.0.3
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251117-0.amzn2023	2023.9.20251208-2.amzn2023
amd-ucode-firmware	20210208-117.amzn2023.0.6	20210208-117.amzn2023.0.7
astroid	3.3.11	4.0.2
aws-cfn-bootstrap	2.0-36.amzn2023	2.0-37.amzn2023
binutils	2.41-50.amzn2023.0.4	2.41-50.amzn2023.0.5
black	25.11.0	25.12.0
bleach	6.2.0	6.3.0
bokeh	3.4.3	3.8.1
boto3	1.42.3	1.42.5
botocore	1.42.3	1.42.5
click	8.1.8	8.3.1
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.2	2.1.5-1.amzn2023.0.1
contourpy	1.3.0	1.3.3
curl-minimal	8.11.1-4.amzn2023.0.1	8.11.1-4.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dask	2024.8.0	2025.11.0
ec2-hibinit-agent	1.0.8-0.amzn2023	1.0.10-0.amzn2023
exiv2	0.28.5-128.amzn2023	0.28.5-129.amzn2023
exiv2-libs	0.28.5-128.amzn2023	0.28.5-129.amzn2023
fastapi	0.123.9	0.124.0
filelock	3.19.1	3.20.0
fonttools	4.60.1	4.61.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
glib2	2.82.2-766.amzn2023	2.82.2-767.amzn2023
graphviz	0.21	2.44.0-25.amzn2023 .0.7
greenlet	3.2.4	3.3.0
iniconfig	2.1.0	2.3.0
inspectorssmplugin	1.0.419-1	1.0.423-1
ipython	8.18.1	9.8.0
isort	6.1.0	7.0.0
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
jupyter_core	5.8.1	5.9.1
kernel	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-devel	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-headers	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251117-0.amzn2023	2023.9.20251208-2.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kernel-tools	6.1.158-178.288.amzn2023	6.1.158-180.294.amzn2023
kiwisolver	1.4.7	1.4.9
libcurl-devel	8.11.1-4.amzn2023.0.1	8.11.1-4.amzn2023.0.3
libcurl-minimal	8.11.1-4.amzn2023.0.1	8.11.1-4.amzn2023.0.3
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.6	1.6.37-10.amzn2023.0.7
librt	0.6.3	0.7.3
libsoup3	3.6.5-52.amzn2023	3.6.5-53.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-firmware-whe nce	20210208-117.amzn2 023.0.6	20210208-117.amzn2 023.0.7
llvmlite	0.43.0	0.45.1
lustre-client	2.15.6-23.amzn2023	2.15.6-25.amzn2023
markdown-it-py	3.0.0	4.0.0
marshmallow	4.0.1	4.1.1
matplotlib	3.9.4	3.10.7
networkx	3.2.1	3.6.1
numba	0.60.0	0.62.1
numpy	2.0.2	2.2.6
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
pillow	11.3.0	12.0.0
pipdeptree	2.28.0	2.30.0
pipenv	2025.0.4	2025.1.1
platformdirs	4.4.0	4.2.2
protobuf	6.33.1	3.19.6-1.amzn2023. 0.1
pylint	3.3.9	4.0.4
pytest	8.4.2	9.0.2
python3	3.9.24-1.amzn2023. 0.4	3.9.25-1.amzn2023. 0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-awscli	0.27.6-1.amzn2023.0.1	0.28.4-1.amzn2023.0.1
python3-libs	3.9.24-1.amzn2023.0.4	3.9.25-1.amzn2023.0.1
redis	7.0.1	7.1.0
referencing	0.36.2	0.37.0
rpds-py	0.27.1	0.30.0
rsync	3.4.0-1.amzn2023.0.2	3.4.0-1.amzn2023.0.3
rust-toolset-srpm-macros	1.90.0-1.amzn2023.0.1	1.91.0-1.amzn2023.0.1
scikit-image	0.24.0	0.25.2
scikit-learn	1.6.1	1.7.2
scipy	1.13.1	1.16.3
shap	0.49.1	0.50.0
sqlite	3.40.0-1.amzn2023.0.6	3.40.0-1.amzn2023.0.7
sqlite-devel	3.40.0-1.amzn2023.0.6	3.40.0-1.amzn2023.0.7
sqlite-libs	3.40.0-1.amzn2023.0.6	3.40.0-1.amzn2023.0.7
starlette	0.49.3	0.50.0

削除済みパッケージ

X86
159

[Package Name] (パッケージ名)

backports-datetime-fromisoformat

importlib_resources

kernel-livepatch-6.1.158-178.288

overrides

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251118

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9,/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.15.0.42
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0

dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
asttokens	3.0.0	3.0.1
billiard	4.2.2	4.2.3
boto3	1.40.73	1.40.76

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.40.73	1.40.76
ibacm	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
infiniband-diags	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
infiniband-diags-compat	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
inspectorssmplugin	1.0.411-1	1.0.418-1
jupyterlab	4.4.10	4.5.0
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
keyring	25.6.0	25.7.0
libfabric-aws	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023	2.3.1amzn2.0-1.amzn2023
libfabric-aws-devel	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023	2.3.1amzn2.0-1.amzn2023
libibmad	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libibverbs	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libibverbs-utils	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libnccl-ofi	1.17.1-1.amzn2023	1.17.2-1.amzn2023
librdmacm	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
librdmacm-utils	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
more-itertools	10.8.0	10.3.0
narwhals	2.11.0	2.12.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
plotly	6.4.0	6.5.0
python3-pyverbs	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
rdma-core	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
rdma-core-devel	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
ruamel.yaml.clib	0.2.14	0.2.15
system-release	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
tomli	2.3.0	2.0.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251104

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_gds_version	1.15.0.42
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.156-177.286.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251027
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2

kernel-livepatch-6.1.156-177.286-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.61	1.40.65
botocore	1.40.61	1.40.65

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
fastapi	0.120.2	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.405-1
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-devel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-headers	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-tools	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
more-itertools	10.8.0	10.3.0
narwhals	2.10.0	2.10.1
nh3	0.3.1	0.3.2
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
psutil	7.1.2	7.1.3
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.1-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
starlette	0.49.1	0.49.3
system-release	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
widetsnbextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.155-176.282

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_gds_version	1.15.0.42
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.153-175.280.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.46	1.40.49
botocore	1.40.46	1.40.49
fastapi	0.118.0	0.118.2
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1-1
gdrCOPY-devel	2.5-1	2.5.1-1
gdrCOPY-kmod	2.5-1dkms	2.5.1-1dkms
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
more-itertools	10.8.0	10.3.0
packaging	25.0	24.2
propcache	0.4.0	0.4.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pydantic	2.11.10	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
rich	14.1.0	14.2.0
types-python-dateutil	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
virtualenv	20.34.0	20.35.1
websocket-client	1.8.0	1.9.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250923

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.150-174.273.amzn2023.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.9

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4,/usr/local/cuda-12.5,/usr/local/cuda-12.6, /usr/local/cuda-12.8
nvidia_gds_version	1.15.0.42
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
billiard	4.2.1	4.2.2
boto3	1.40.34	1.40.36
botocore	1.40.34	1.40.36
docutils	0.22.1	0.22.2
fastapi	0.116.2	0.117.1
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.395-1	1.0.396-1
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
lark	1.2.2	1.3.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
typer	0.17.4	0.19.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 9 月 19 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250919

更新

- CUDA12.8 では、コンパイル済みの NCCL バージョンが 2.26.5 から 2.27.7 に更新されました。

リリース日: 2025 年 8 月 8 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250808

を追加

- P5.4xlarge インスタンスのサポートが追加されました

更新

- EFA が 1.43.1 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 7 月 22 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250722

更新

- [7 月の Nvidia セキュリティ情報](#)に記載の CVE を修正するために、Nvidia ドライバーが 570.158.01 から 570.172.08 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 5 月 15 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250515

を追加

- [P6-B200 EC2 インスタンス](#)のサポートが追加されました

更新

- EFA インストーラがバージョン 1.38.1 から 1.40.0 にアップグレードされました
- GDRCopy がバージョン 2.4 から 2.5 にアップグレードされました
- AWS OFI NCCL プラグインをバージョン 1.13.0-aws から 1.14.2-aws にアップグレード
- コンパイル済み NCCL がバージョン 2.25.1 から 2.26.5 に更新されました
- デフォルトの CUDA がバージョン 12.6 から 12.8 に更新されました
- Nvidia DCGM バージョンが 3.3.9 から 4.4.3 に更新されました

リリース日: 2025 年 4 月 22 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250421

更新

- [2025 年 4 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 570.124.06 から 570.133.20 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 3 月 31 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250328

を追加

- [NVIDIA GPU Direct Storage \(GDS\)](#) のサポートが追加されました

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250215

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
- 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
- Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 2 月 5 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250205

を追加

- ディレクトリ /usr/local/cuda-12.6 に CUDA ツールキットバージョン 12.6 が追加されました
- G5 EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

削除済み

- この DLAMI から CUDA バージョン 12.1 および 12.2 が削除されました。これらの CUDA ツールキットバージョンが必要なお客様は、以下のリンクを使用して NVIDIA から直接インストールできます。
- <https://developer.nvidia.com/cuda-toolkit-archive>

リリース日: 2025 年 2 月 3 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250131

更新

- EFA のバージョンが 1.37.0 から 1.38.0 にアップグレードされました
 - EFA が AWS OFI NCCL プラグインをバンドルするようになりました。このプラグインは、元の /opt/amazon/ofiaaws-ofi-nccl にあります。LD_LIBRARY_PATH 変数を更新する場合は、OFI NCCL の場所を適切に変更してください。
- Nvidia Container Toolkit が 1.17.3 から 1.17.4 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 1 月 8 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250107

更新

- [G4dn インスタンス](#)のサポートが追加されました

リリース日: 2024 年 12 月 9 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20241206

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.17.0 から 1.17.3 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 11 月 21 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20241121

を追加

- P5en EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

更新

- EFA インストーラがバージョン 1.35.0 から 1.37.0 にアップグレードされました
- AWS OFI NCCL プラグインをバージョン 1.121-aws から 1.13.0-aws にアップグレードする

リリース日: 2024 年 10 月 30 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20241030

を追加

- Deep Learning Base OSS DLAMI for Amazon Linux 2023 の初回リリース

既知の問題

- この DLAMI は、現時点では G4dn および G5 EC2 インスタンスをサポートしていません。AWS は、CUDA 初期化の失敗につながる可能性がある非互換性を認識しており、オープンソースの NVIDIA ドライバーを Linux カーネルバージョン 6.1 以降と共に使用する場合、G4dn および G5 インスタンスファミリーの両方に影響します。この問題は、Amazon Linux 2023、Ubuntu 22.04 以降、SUSE Linux Enterprise Server 15 SP6 以降などの Linux ディストリビューションに影響します。

AWS Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 24.04)

 Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- G7e の既知の問題: G7e でマルチノードワークロードを実行しているユーザーは G7e.8xlarge インスタンスでエラーが表示されることがあります。これらのユーザーには、代わりに G7e.12xlarge の使用を検討してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-oss-nvidia-driver-gpu-ubuntu-24.04/latest/ami-id && \  
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して、最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu  
24.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260320](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260318](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260307](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260227](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260225](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260206](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260130](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260123](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260116](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260102](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251230](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251205](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251128](#)

- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251118](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251107](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251010](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20250926](#)

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.70	1.42.72
botocore	1.42.70	1.42.72
coreutils	9.4-3ubuntu6.1	9.4-3ubuntu6.2
importlib_metadata	8.7.1	9.0.0
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.1.0	2026.2.1
platformdirs	4.9.4	4.4.0
python-discovery	1.1.3	1.2.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260318

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0

gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1009-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-aws-6.17-tools-6.17.0-1009-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-headers-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-image-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-modules-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-modules-extra-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-tools-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
lustre-client-modules-6.17.0-1009-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ImageIO	2.37.2	2.37.3
PyJWT	2.11.0	2.12.1
binutils-common	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
binutils-x86-64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
black	26.3.0	26.3.1
bokeh	3.8.2	3.9.0
boto3	1.42.63	1.42.70
botocore	1.42.63	1.42.70
bsdextrautils	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
bsdutils	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
containerd.io	2.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	2.2.2-1~ubuntu.24.04~noble
dask	2026.1.2	2026.3.0
eject	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fdisk	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
filelock	3.25.0	3.25.2
fonttools	4.61.1	4.62.1
gdrCOPY	2.5.1	2.5.2
gdrCOPY-tests	2.5.1	2.5.2
gdrdrv-dkms	2.5.1	2.5.2
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.455
jaraco.context	6.1.0	6.1.1
jupyterlab	4.5.5	4.5.6
kiwisolver	1.4.9	1.5.0
libbinutils	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libblkid-dev	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libblkid1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libcurl3t64-gnutls	8.5.0-2ubuntu10.7	8.5.0-2ubuntu10.8
libcurl4t64	8.5.0-2ubuntu10.7	8.5.0-2ubuntu10.8
libfdisk1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libfreetype6	2.13.2+dfsg-1build3	2.13.2+dfsg-1ubuntu0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgdrapi	2.5.1	2.5.2
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libmount-dev	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libmount1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libnftables1	1.0.9-1build1	1.0.9-1ubuntu0.1
libnvidia-container-tools	1.18.2-1	1.19.0-1
libnvidia-container1	1.18.2-1	1.19.0-1
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
libsframe1	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libsmartcols1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.3	0.10.6-2ubuntu0.4
libuuid1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libxnvctrl0	590.48.01-0ubuntu1	595.45.04-1ubuntu1
linux-aws	6.17.0-1007.7~24.04.1	6.17.0-1009.9~24.04.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-headers-aws	6.17.0-1007.7~24.0 4.1	6.17.0-1009.9~24.0 4.2
linux-image-aws	6.17.0-1007.7~24.0 4.1	6.17.0-1009.9~24.0 4.2
linux-libc-dev	6.8.0-101.101	6.8.0-106.106
linux-modules-extra-aws	6.17.0-1007.7~24.0 4.1	6.17.0-1009.9~24.0 4.2
linux-tools-common	6.8.0-101.101	6.8.0-106.106
mount	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
narwhals	2.17.0	2.18.0
numpy	2.4.2	2.4.3
nvidia-container-toolkit-base	1.18.2-1	1.19.0-1
nvlsml	2025.06.11-1	2025.10.11-1
openssh-client	9.6p1-3ubuntu13.14	9.6p1-3ubuntu13.15
openssh-server	9.6p1-3ubuntu13.14	9.6p1-3ubuntu13.15
openssh-sftp-server	9.6p1-3ubuntu13.14	9.6p1-3ubuntu13.15
pipenv	2026.0.3	2026.1.0
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
python-discovery	1.1.1	1.1.3
python3-cryptography	41.0.7-4ubuntu0.1	41.0.7-4ubuntu0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
setuptools	82.0.0	82.0.1
snapd	2.73+ubuntu24.04	2.73+ubuntu24.04.2
sudo	1.9.15p5-3ubuntu5.24.04.1	1.9.15p5-3ubuntu5.24.04.2
tornado	6.5.4	6.5.5
uuid-dev	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
uuid-runtime	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
vim-common	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-runtime	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-tiny	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
virtualenv	21.1.0	21.2.0
xxd	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.17.0-1007-aws
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

Automat-25.4.16

Cython-3.2.4

Flask-3.1.3

ImageIO-2.37.2

Incremental-24.11.0

Jinja2-3.1.6

MarkupSafe-3.0.3

PyJWT-2.11.0

PyYAML-6.0.3

Pygments-2.19.2

SQLAlchemy-2.0.48

SecretStorage-3.5.0

Send2Trash-2.1.0

Twisted-25.5.0

Werkzeug-3.1.6

aiohappyeyeballs-2.6.1

aiohttp-3.13.3

aiosignal-1.4.0

amqp-5.3.1

annotated-doc-0.0.4

annotated-types-0.7.0

anyio-4.12.1

argon2-cffi-25.1.0

argon2-cffi-bindings-25.1.0

arrow-1.4.0

astroid-4.0.4

asttokens-3.0.1

async-lru-2.2.0

attrs-25.4.0

autocommand-2.2.2

babel-2.18.0

backports.tarfile-1.2.0

beautifulsoup4-4.14.3

billiard-4.2.4

black-26.3.0

bleach-6.3.0

blinker-1.9.0

bokeh-3.8.2

boto-2.49.0

boto3-1.42.63

botocore-1.42.63

build-1.4.0

cattr-26.1.0

celery-5.6.2

certifi-2026.2.25

cffi-2.0.0

charset-normalizer-3.4.5

click-8.3.1

click-didyoumean-0.3.1

click-plugins-1.1.1.2

click-repl-0.3.0

cloudpickle-3.1.2

comm-0.2.3

configobj-5.0.9

constantly-23.10.4

contourpy-1.3.3

coremltools-9.0

cpplint-2.0.2

cryptography-46.0.5

cycler-0.12.1

dask-2026.1.2

debugpy-1.8.20

decorator-5.2.1

defusedxml-0.7.1

dill-0.4.1

distlib-0.4.0

docutils-0.22.4

entrypoints-0.4

environment-kernels-1.2.0

executing-2.2.1

fastapi-0.135.1

fastjsonschema-2.21.2

filelock-3.25.0

fonttools-4.61.1

fqdn-1.5.1

frozenlist-1.8.0

fsspec-2026.2.0

`future-1.0.0``graphviz-0.21``greenlet-3.3.2``h11-0.16.0``html5lib-1.1``httpcore-1.0.9``httpx-0.28.1``hyperlink-21.0.0``id-1.6.1``idna-3.11``importlib_metadata-8.7.1``iniconfig-2.3.0``ipykernel-6.29.5``ipython-9.11.0``ipython-genutils-0.2.0``ipython_pygments_lexers-1.1.1``ipywidgets-8.1.8``isoduration-20.11.0``isort-8.0.1``itsdangerous-2.2.0``jaraco.classes-3.4.0`

jaraco.context-6.1.0

jaraco.functools-4.4.0

jaraco.text-4.0.0

jeepney-0.9.0

jmespath-1.1.0

joblib-1.5.3

json5-0.13.0

jsonpointer-3.0.0

jsonschema-4.26.0

jsonschema-specifications-2025.9.1

jupyter-1.1.1

jupyter-console-6.6.3

jupyter-events-0.12.0

jupyter-lsp-2.3.0

jupyter_client-7.4.9

jupyter_core-5.9.1

jupyter_server-2.17.0

jupyter_server_terminals-0.5.4

jupyterlab-4.5.5

jupyterlab_pygments-0.3.0

jupyterlab_server-2.28.0

jupyterlab_widgets-3.0.16

keyring-25.7.0

kiwisolver-1.4.9

kombu-5.6.2

lark-1.3.1

lazy-loader-0.5

librt-0.8.1

llvmlite-0.46.0

loket-1.0.0

markdown-it-py-4.0.0

matplotlib-3.10.8

matplotlib-inline-0.2.1

mccabe-0.7.0

mdurl-0.1.2

mistune-3.2.0

more-itertools-10.8.0

mpmath-1.3.0

multidict-6.7.1

mypy-1.19.1

mypy_extensions-1.1.0

narwhals-2.17.0

nbclassic-1.3.3

nbclient-0.10.4

nbconvert-7.17.0

nbformat-5.10.4

nest-asyncio-1.6.0

networkx-3.6.1

nh3-0.3.3

notebook-6.5.7

notebook_shim-0.2.4

numba-0.64.0

numpy-2.4.2

nvidia-ml-py-13.590.48

opencv-python-4.13.0.92

packaging-26.0

pandas-3.0.1

pandocfilters-1.5.1

parso-0.8.6

partd-1.4.2

pathspec-1.0.4

pexpect-4.9.0

pillow-12.1.1

pip-26.0.1

pip-tools-7.5.3

pipdeptree-2.31.0

pipenv-2026.0.3

platformdirs-4.9.4

plotly-6.6.0

pluggy-1.6.0

prometheus_client-0.24.1

prompt_toolkit-3.0.52

propcache-0.4.1

protobuf-7.34.0

psutil-7.2.2

psycopg2-binary-2.9.11

ptyprocess-0.7.0

pure_eval-0.2.3

pyOpenSSL-25.3.0

pyaml-26.2.1

pycparser-3.0

pydantic-2.12.5

pydantic_core-2.41.5

pygal-3.1.0

pylint-4.0.5

pyparsing-3.3.2

pyproject_hooks-1.2.0

pytest-9.0.2

python-dateutil-2.9.0.post0

python-discovery-1.1.1

python-json-logger-4.0.0

pytokens-0.4.1

pymq-27.1.0

readme_renderer-44.0

redis-7.3.0

referencing-0.37.0

requests-2.32.5

requests-toolbelt-1.0.0

rfc3339-validator-0.1.4

rfc3986-2.0.0

rfc3986-validator-0.1.1

rfc3987-syntax-1.1.0

rich-14.3.3

rpds-py-0.30.0

s3transfer-0.16.0

`scikit-image-0.26.0``scikit-learn-1.8.0``scipy-1.17.1``seaborn-0.13.2``setuptools-82.0.0``shap-0.51.0``six-1.17.0``slicer-0.0.8``soupsieve-2.8.3``stack-data-0.6.3``starlette-0.52.1``sympy-1.14.0``terminado-0.18.1``threadpoolctl-3.6.0``tifffile-2026.3.3``tinycss2-1.4.0``tomli-2.4.0``tomlkit-0.14.0``toolz-1.1.0``tornado-6.5.4``tqdm-4.67.3`

traitlets-5.14.3

twine-6.2.0

typing-inspection-0.4.2

typing_extensions-4.15.0

tzdata-2025.3

tzlocal-5.3.1

uri-template-1.3.0

urllib3-2.6.3

vine-5.1.0

virtualenv-21.1.0

wcwidth-0.6.0

webcolors-25.10.0

webencodings-0.5.1

websocket-client-1.9.0

wheel-0.46.3

widetsnbextension-4.0.15

xyzservices-2025.11.0

yapf-0.43.0

yar1-1.23.0

zipp-3.23.0

zope.interface-8.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
intel-microcode	3.20250812.0ubuntu0.24.04.1	3.20260210.0ubuntu0.24.04.1
libnss3	3.98-1build1	3.98-1ubuntu0.1
linux-base	4.5ubuntu9+24.04.1	4.5ubuntu9+24.04.2
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~24.04.1	4.10.2-0ubuntu0~24.04.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1007-aws

python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-software-properties	0.99.49.3	0.99.49.4
software-properties-common	0.99.49.3	0.99.49.4

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260225

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-aws-6.17-tools-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-headers-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-image-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-modules-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```



```
linux-modules-extra-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-tools-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
cloud-init	25.2-0ubuntu1~24.04.1	25.3-0ubuntu1~24.04.1
cpp-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
cpp-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble
g++-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
g++-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-base	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
gcc-14-base	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
gfortran-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gfortran-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
inspectorssmplugin	1.0.440	1.0.443
libasan8	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libatomic1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcc1-0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcurl3t64-gnutls	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libcurl4t64	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libexpat1	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libexpat1-dev	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libgcc-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgcc-s1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgfortran-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgfortran5	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgnutls30t64	3.8.3-1.1ubuntu3.4	3.8.3-1.1ubuntu3.5
libgomp1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libhwasan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libitm1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
liblsan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libquadmath0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.2	0.10.6-2ubuntu0.3
libstdc++-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libstdc++6	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libtsan2	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libubsan1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
linux-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-headers-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
systemd-hwe-hwdb	255.1.6	255.1.7
wireless-regdb	2025.07.10-0ubuntu1~24.04.1	2025.10.07-0ubuntu1~24.04.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1018
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1018
linux-headers-6.14.0-1018-aws
linux-image-6.14.0-1018-aws
linux-modules-6.14.0-1018-aws
linux-modules-extra-6.14.0-1018-aws

[Package Name] (パッケージ名)
linux-tools-6.14.0-1018-aws
lustre-client-modules-6.14.0-1018-aws

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9,/usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0

ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300063.0b1323-1	1.300064.0b1337-1
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
devscripts	2.23.7	2.23.7ubuntu0.1
docker-ce-cli	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
inetutils-telnet	2.5-3ubuntu4	2.5-3ubuntu4.1
inspectorssmplugin	1.0.436	1.0.438
libc-bin	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc-dev-bin	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc-devtools	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc6	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc6-dev	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libdrm-common	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2	2.4.125-1ubuntu0.1~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libdrm2	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2	2.4.125-1ubuntu0.1~24.04.1
libfwupd2	1.9.31-0ubuntu1~24.04.1	1.9.33-0ubuntu1~24.04.1ubuntu1
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libldap-common	2.6.7+dfsg-1~exp1ubuntu8.2	2.6.10+dfsg-0ubuntu0.24.04.1
libldap2	2.6.7+dfsg-1~exp1ubuntu8.2	2.6.10+dfsg-0ubuntu0.24.04.1
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.24.04.2	8.0.45-0ubuntu0.24.04.1
libpng16-16t64	1.6.43-5ubuntu0.3	1.6.43-5ubuntu0.4
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
linux-libc-dev	6.8.0-94.96	6.8.0-100.100
linux-tools-common	6.8.0-94.96	6.8.0-100.100
locales	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python-apt-common	2.7.7ubuntu5.1	2.7.7ubuntu5.2
python3-apt	2.7.7ubuntu5.1	2.7.7ubuntu5.2
python3-distupgrade	24.04.27	24.04.28
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
telnet	2.5-3ubuntu4	2.5-3ubuntu4.1
ubuntu-release-upgrader-core	24.04.27	24.04.28

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws

python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
docker-buildx-plugin	0.30.1-1~ubuntu.24.04~noble	0.31.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.434	1.0.436
libnuma1	2.0.18-1build1	2.0.18-1ubuntu0.24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libssl-dev	3.0.13-0ubuntu3.6	3.0.13-0ubuntu3.7
libssl3t64	3.0.13-0ubuntu3.6	3.0.13-0ubuntu3.7
linux-libc-dev	6.8.0-90.91	6.8.0-94.96
linux-tools-common	6.8.0-90.91	6.8.0-94.96
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
screen	4.9.1-1build1	4.9.1-1ubuntu1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws

python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libxml2	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.6	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.7
python3-pyasn1	0.4.8-4	0.4.8-4ubuntu0.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws

python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.433	1.0.434
java-21-amazon-corretto-jdk	21.0.9.11-1	21.0.10.7-1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.433
klibc-utils	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
kpartx	0.9.4-5ubuntu8	0.9.4-5ubuntu8.1
libheif-plugin-aomdec	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-aomenc	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-libde265	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif1	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libklibc	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
libpng16-16t64	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libtasn1-6	4.19.0-3ubuntu0.24.04.1	4.19.0-3ubuntu0.24.04.2
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
python3-urllib3	2.0.7-1ubuntu0.3	2.0.7-1ubuntu0.6
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08

default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS

compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1017-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
binutils-common	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
binutils-x86-64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
containerd.io	2.1.5-1~ubuntu.24.04~noble	2.2.0-2~ubuntu.24.04~noble
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.0-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
landscape-common	24.02-0ubuntu5.6	24.02-0ubuntu5.7
libbinutils	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libctf0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.24.04.1	8.0.44-0ubuntu0.24.04.2
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libsframe1	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1
wireless-regdb	2024.10.07-0ubuntu2~24.04.1	2025.07.10-0ubuntu1~24.04.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1015
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1015
linux-headers-6.14.0-1015-aws
linux-image-6.14.0-1015-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-modules-6.14.0-1015-aws

linux-tools-6.14.0-1015-aws

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251128

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1017-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1017-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1017-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-headers-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-image-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-modules-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-tools-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.14.0-1017-aws-2.15.6-1fsx25
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300061.0b1289-1	1.300062.0b1304-1
docker-buildx-plugin	0.30.0-1~ubuntu.24.04~noble	0.30.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	29.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.0-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-packagekitglib-1.0	1.2.8-2ubuntu1.2	1.2.8-2ubuntu1.4
inspectorssmplugin	1.0.418	1.0.419
libdrm-common	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.1	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2
libdrm2	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.1	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2
libmysqlclient21	8.0.43-0ubuntu0.24.04.2	8.0.44-0ubuntu0.24.04.1
libpackagekit-glib2-18	1.2.8-2ubuntu1.2	1.2.8-2ubuntu1.4
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
linux-aws	6.14.0-1016.16~24.04.1	6.14.0-1017.17~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1016.16~24.04.1	6.14.0-1017.17~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1016.16~24.04.1	6.14.0-1017.17~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-87.88	6.8.0-88.89
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1016.16~24.04.1	6.14.0-1017.17~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-87.88	6.8.0-88.89
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx24	2.15.6-1fsx25
packagekit-tools	1.2.8-2ubuntu1.2	1.2.8-2ubuntu1.4
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
ubuntu-pro-client	36ubuntu0~24.04	37.1ubuntu0~24.04
ubuntu-pro-client-l10n	36ubuntu0~24.04	37.1ubuntu0~24.04

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1016

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1016

linux-headers-6.14.0-1016-aws

linux-image-6.14.0-1016-aws

linux-modules-6.14.0-1016-aws

linux-modules-extra-6.14.0-1016-aws

linux-tools-6.14.0-1016-aws

lustre-client-modules-6.14.0-1016-aws

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251118

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1016-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-buildx-plugin	0.29.1-1~ubuntu.24.04~noble	0.30.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	29.0.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.0.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
ibacm	59.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-providers	59.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-utils	59.amzn0-1	60.0-1
infiniband-diags	59.amzn0-1	60.0-1
inspectorssmplugin	1.0.411	1.0.418
libfabric-aws-bin	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libfabric-aws-dev	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libfabric1-aws	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libibmad-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibmad5	59.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc5	59.amzn0-1	60.0-1
libibumad-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibumad3	59.amzn0-1	60.0-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libibverbs-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibverbs1	59.amzn0-1	60.0-1
libnccl-ofi	1.17.1-1	1.17.2-1
librdmacm-dev	59.amzn0-1	60.0-1
librdmacm1	59.amzn0-1	60.0-1
lustre-client-modules-6.14.0-1016-aws	2.15.6-1fsx22	2.15.6-1fsx24
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx22	2.15.6-1fsx24
rdmacm-utils	59.amzn0-1	60.0-1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.14.0-1016-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.0b1248-1	1.300061.0b1289-1
containerd.io	1.7.28-1~ubuntu.24.04~noble	1.7.29-1~ubuntu.24.04~noble
dkms	3.2.1-1ubuntu2	3.2.2-1ubuntu1
docker-ce-cli	28.5.1-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	28.5.1-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.2-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.402	1.0.410
java-21-amazon-corretto-jdk	21.0.9.10-1	21.0.9.11-1
libxnvctrl0	580.95.05-0ubuntu1	580.105.08-0ubuntu1
nvlsml	2025.06.6-1	2025.06.10-1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.14.0-1014-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.1-1~ubuntu.24.04~noble
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1
gdrCOPY-tests	2.5-1	2.5.1
gdrdrv-dkms	2.5-1	2.5.1
libgdrapi	2.5-1	2.5.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnss-systemd	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libpam-systemd	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libsystemd-shared	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libsystemd0	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libudev-dev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libudev1	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
snapd	2.68.5+ubuntu24.04.1	2.71+ubuntu24.04
systemd-dev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
systemd-resolved	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
systemd-sysv	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
tcpdump	4.99.4-3ubuntu4	4.99.4-3ubuntu4.24.04.1
udev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1013-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1013-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1013-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-headers-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-image-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-modules-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-tools-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dpkg-dev	1.22.6ubuntu6.2	1.22.6ubuntu6.5
inspectorssmplugin	1.0.395	1.0.396
libc-bin	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc-dev-bin	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc-devtools	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc6	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc6-dev	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libdpkg-perl	1.22.6ubuntu6.2	1.22.6ubuntu6.5
libpam-modules	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam-modules-bin	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam-runtime	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam0g	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
linux-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-83.83	6.8.0-84.84
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-83.83	6.8.0-84.84
locales	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
python3-pip	24.0+dfsg-1ubuntu1.2	24.0+dfsg-1ubuntu1.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-pip-whl	24.0+dfsg-1ubuntu1.2	24.0+dfsg-1ubuntu1.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1012
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1012
linux-headers-6.14.0-1012-aws
linux-image-6.14.0-1012-aws
linux-modules-6.14.0-1012-aws
linux-modules-extra-6.14.0-1012-aws
linux-tools-6.14.0-1012-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 9 月 19 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250919

更新

- CUDA12.8 では、コンパイル済みの NCCL バージョンが 2.26.5 から 2.27.7 に更新されました。

リリース日: 2025 年 8 月 8 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250806

を追加

- P5.4xlarge インスタンスのサポートが追加されました

更新

- EFA が 1.43.1 にアップグレードされました

削除済み

- Amazon FSx for Lustre のサポートは、最新の Ubuntu 24.04 カーネルバージョンとの互換性がないため、このリリースで削除されました。現在、NVIDIA GDS と FS は、最新の Ubuntu 24.04 カーネルバージョンではサポートされていません。最新のカーネルバージョンがサポートされ次第、FSx、GDS、FS のサポートが再開される予定です。

リリース日: 2025 年 7 月 22 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250722

更新

- [7 月の Nvidia セキュリティ情報](#)に記載の CVE を修正するために、Nvidia ドライバーが 570.158.01 から 570.172.08 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 5 月 22 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250522

を追加

- [P6-B200 EC2 インスタンス](#)のサポートが追加されました

更新

- EFA インストーラがバージョン 1.40.0 から 1.41.0 にアップグレードされました

- コンパイル済み NCCL バージョンが 2.25.1 から 2.26.5 に更新されました
- Nvidia DCGM バージョンが 3.3.9 から 4.4.3 に更新されました

リリース日: 2025 年 5 月 13 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250513

を追加

- Deep Learning Base OSS DLAMI for Ubuntu 24.04 の初回リリース

AWS Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- G7e の既知の問題: G7e でマルチノードワークロードを実行しているユーザーは G7e.8xlarge インスタンスでエラーが表示されることがあります。これらのユーザーには、代わりに G7e.12xlarge の使用を検討してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-oss-nvidia-driver-gpu-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \  
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \  

```

```
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu  
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260320](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260307](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260220](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260130](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260120](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260119](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260106](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251230](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251209](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251118](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251104](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251007](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20250923](#)

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1050-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.17.0.44
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1050-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.59	1.44.63
boto3	1.42.69	1.42.73

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.69	1.42.73
coreutils	8.32-4.1ubuntu1.2	8.32-4.1ubuntu1.3
dask	2026.1.2	2026.3.0
devscripts	2.22.1ubuntu1	2.22.1ubuntu1.2
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.7.1	9.0.0
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.456
linux-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.1.0	2026.2.1
platformdirs	4.4.0	4.9.4
python-discovery	1.1.3	1.2.0
snappy	2.73+ubuntu22.04	2.73+ubuntu22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
vim-common	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-runtime	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-tiny	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
xxd	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047
linux-headers-6.8.0-1046-aws
linux-headers-6.8.0-1047-aws
linux-image-6.8.0-1046-aws
linux-image-6.8.0-1047-aws
linux-modules-6.8.0-1046-aws
linux-modules-6.8.0-1047-aws
linux-modules-extra-6.8.0-1047-aws
linux-tools-6.8.0-1046-aws
linux-tools-6.8.0-1047-aws

[Package Name] (パッケージ名)

lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1047-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0

ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws-2.15.6-1fsx28
```

```
python-discovery-1.1.1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
awscli	1.44.43	1.44.53
black	26.1.0	26.3.0
boto3	1.42.53	1.42.63
botocore	1.42.53	1.42.63
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
cpp-12	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
gcc-12-base	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
git-man	2.34.1-1ubuntu1.15	2.34.1-1ubuntu1.17
greenlet	3.3.1	3.3.2
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
intel-microcode	3.20250812.0ubuntu0.22.04.1	3.20260210.0ubuntu0.22.04.1
isort	7.0.0	8.0.1
libasan8	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libatomic1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcc1-0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libgcc-12-dev	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgcc-s1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran5	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgomp1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libitm1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
liblsan0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libnss3	3.98-0ubuntu0.22.04.2	3.98-0ubuntu0.22.04.3
libquadmath0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libstdc++6	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libubsan1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-tools-common	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
nltk	3.9.2	3.9.3
pipdeptree	2.30.0	2.31.0
platformdirs	4.9.2	4.9.4
pylint	4.0.4	4.0.5
redis	7.2.0	7.3.0
regex	2026.2.19	2026.2.28
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~22.04.1	4.10.2-0ubuntu0~22.04.1
typer	0.24.0	0.24.1
virtualenv	20.38.0	21.1.0
wireless-regdb	2025.07.10-0ubuntu1~22.04.1	2025.10.07-0ubuntu1~22.04.1
yar1	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.8.0-1046-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1046-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version

3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
awscli	1.44.40	1.44.43
boto3	1.42.50	1.42.53
botocore	1.42.50	1.42.53
cloud-init	25.2-0ubuntu1~22.04.1	25.3-0ubuntu1~22.04.1
filelock	3.24.2	3.24.3
librt	0.8.0	0.8.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6
platformdirs	4.9.2	4.4.0
regex	2026.1.15	2026.2.19
rich	14.3.2	14.3.3
virtualenv	20.37.0	20.38.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1044
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1044
linux-headers-6.8.0-1044-aws
linux-image-6.8.0-1044-aws
linux-modules-6.8.0-1044-aws
linux-tools-6.8.0-1044-aws

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.26	1.44.28
boto3	1.42.36	1.42.38
botocore	1.42.36	1.42.38
docker-buildx-plugin	0.30.1-1~ubuntu.22.04~jammy	0.31.1-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.434	1.0.436
linux-libc-dev	5.15.0-164.174	5.15.0-168.178
linux-tools-common	5.15.0-164.174	5.15.0-168.178
platformdirs	4.5.1	4.4.0
pytokens	0.4.0	0.4.1
wcwidth	0.5.0	0.5.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
locales	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
more-itertools	10.3.0	10.8.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
setuptools	80.9.0	80.10.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260120

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.funcuptools	4.4.0	4.0.1
more-itertools	10.3.0	10.8.0
packaging	25.0	24.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
pytokens	0.3.0	0.4.0
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260119

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.16	1.44.20
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.26	1.42.30
botocore	1.42.26	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
dill	0.4.0	0.4.1
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
httplib2	0.31.0	0.31.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.433	1.0.434
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
librt	0.7.7	0.7.8
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
regex	2025.11.3	2026.1.15
tomli	2.4.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260106

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.13.2	3.13.3
astroid	4.0.2	4.0.3
awscli	1.44.9	1.44.12
boto3	1.42.19	1.42.22
botocore	1.42.19	1.42.22
celery	5.6.1	5.6.2
certifi	2025.11.12	2026.1.4
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.431	1.0.432

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipython	8.37.0	8.38.0
jaraco.context	5.3.0	6.0.2
jaraco.functools	4.4.0	4.0.1
marshmallow	4.1.2	4.2.0
packaging	25.0	24.2
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
ruamel.yaml	0.19.0	0.19.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clibz

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9,/usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.6	1.44.8
boto3	1.42.16	1.42.18
botocore	1.42.16	1.42.18
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
jaraco.context	6.0.2	5.3.0
kombu	5.6.1	5.6.2
packaging	24.2	25.0
psutil	7.2.0	7.2.1
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251209

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.16.0.49
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.9	1.43.11
black	25.11.0	25.12.0
boto3	1.42.3	1.42.5
botocore	1.42.3	1.42.5
fastapi	0.123.9	0.124.0
inspectorssmplugin	1.0.419	1.0.423
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
librt	0.6.3	0.7.3
marshmallow	4.1.0	4.1.1
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
pipenv	2025.0.4	2025.1.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
platformdirs	4.5.0	4.5.1
pytest	9.0.1	9.0.2
tomli	2.3.0	2.0.1
urllib3	2.5.0	2.6.1
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251118

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200, P6-B300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1042-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_gds_version	1.15.0.42
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.75	1.42.76
boto3	1.40.75	1.40.76
botocore	1.40.75	1.40.76
ibacm	59.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-providers	59.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-utils	59.amzn0-1	60.0-1
infiniband-diags	59.amzn0-1	60.0-1
inspectorssmplugin	1.0.413	1.0.418
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
libfabric-aws-bin	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libfabric-aws-dev	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libfabric1-aws	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libibmad-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibmad5	59.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc5	59.amzn0-1	60.0-1
libibumad-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibumad3	59.amzn0-1	60.0-1
libibverbs-dev	59.amzn0-1	60.0-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libibverbs1	59.amzn0-1	60.0-1
libnccl-ofi	1.17.1-1	1.17.2-1
librdmacm-dev	59.amzn0-1	60.0-1
librdmacm1	59.amzn0-1	60.0-1
platformdirs	4.5.0	4.2.2
rdmacm-utils	59.amzn0-1	60.0-1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251104

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_gds_version	1.15.0.42

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.13.1	3.13.2
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.0b1248-1	1.300061.0b1289-1
annotated-doc	0.0.2	0.0.3
awscli	1.42.58	1.42.65
binutils-common	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
binutils-x86-64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
boto3	1.40.58	1.40.65
botocore	1.40.58	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
docker-compose-plugin	2.40.2-1~ubuntu.22.04~jammy	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.120.0	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
inspectorssmplugin	1.0.401	1.0.405
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
libbinutils	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10
linux-libc-dev	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
linux-tools-common	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
marshmallow	4.0.1	4.1.0
nh3	0.3.1	0.3.2
packaging	25.0	24.2
pbr	7.0.1	7.0.3
pip	25.2	25.3
platformdirs	4.5.0	4.2.2
psutil	7.1.1	7.1.3
redis	7.0.0	7.0.1
regex	2025.10.23	2025.11.3
starlette	0.48.0	0.49.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
virtualenv	20.35.3	20.35.4

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_gds_version	1.15.0.42
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4,/usr/local/cuda-12.5,/usr/local/cuda-12.6, /usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
datacenter-gpu-manager-4-cuda13-4.4.1-1
```

```
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13-4.4.1-1
```

```
libnvidia-nscq-580.95.05-1
```

```
libnvdsdm-580.95.05-1
```

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1

linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1

linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1

linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-modules-extra-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1

linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21

nvidia-fabricmanager-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
PyYAML	6.0.2	6.0.3
aiohttp	3.12.15	3.13.0
anyio	4.10.0	4.11.0
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.36	1.42.46

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.36	1.40.46
botocore	1.40.36	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~22.04.1	25.2-0ubuntu1~22.04.1
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0~ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22.04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.117.1	0.118.0
frozenlist	1.7.0	1.8.0
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.399

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
isort	6.0.1	6.1.0
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libtiff5	4.3.0-6ubuntu0.11	4.3.0-6ubuntu0.12
libxnvctrl0	580.82.07-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.0 4.1	6.8.0-1040.42~22.0 4.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.0 4.1	6.8.0-1040.42~22.0 4.1
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.0 4.1	6.8.0-1040.42~22.0 4.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-157.167
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1036.38~22.0 4.1	6.8.0-1040.42~22.0 4.1
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-157.167

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
more-itertools	10.8.0	10.3.0
multidict	6.6.4	6.7.0
needrestart	3.5-5ubuntu2.4	3.5-5ubuntu2.5
nh3	0.3.0	0.3.1
nltk	3.9.1	3.9.2
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
open-vm-tools	12.3.5-3~ubuntu0.22.04.2	12.3.5-3~ubuntu0.22.04.3
packaging	24.2	25.0
pip-tools	7.5.0	7.5.1
propcache	0.3.2	0.4.0
pydantic	2.9.2	2.11.10
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pylint	3.3.8	3.3.9
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.19.1	0.19.2
typing-inspection	0.4.1	0.4.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
yarl	1.20.1	1.22.0
zope.interface	8.0	8.0.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
datacenter-gpu-manager-4-cuda12
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12
libmnl-dev
libnvidia-nscq-570
libnvsvm-570
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036
linux-headers-6.8.0-1036-aws
linux-image-6.8.0-1036-aws
linux-modules-6.8.0-1036-aws
linux-modules-extra-6.8.0-1036-aws
linux-tools-6.8.0-1036-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws
nvidia-fabricmanager-570

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250923

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1036-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4,/usr/local/cuda-12.5,/usr/local/cuda-12.6, /usr/local/cuda-12.8
nvidia_gds_version	1.15.0.42
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.34	1.42.36
billiard	4.2.1	4.2.2
boto3	1.40.34	1.40.36
botocore	1.40.34	1.40.36
fastapi	0.116.2	0.117.1
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
more-itertools	10.8.0	10.3.0
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
typer	0.17.4	0.19.1
wcwidth	0.2.13	0.2.14

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 9 月 19 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250919

更新

- CUDA12.8 では、コンパイル済みの NCCL バージョンが 2.26.5 から 2.27.7 に更新されました。

リリース日: 2025 年 8 月 8 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250808

を追加

- P5.4xlarge インスタンスのサポートが追加されました

更新

- EFA が 1.43.1 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 7 月 22 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250722

更新

- [7 月の Nvidia セキュリティ情報](#)に記載の CVE を修正するために、Nvidia ドライバーが 570.158.01 から 570.172.08 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 5 月 16 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250516

を追加

- P6-B200 EC2 インスタンスのサポートが追加されました

更新

- EFA インストーラがバージョン 1.39.0 から 1.40.0 にアップグレードされました
- AWS OFI NCCL プラグインをバージョン 1.13.0-aws から 1.14.2-aws にアップグレードする
- コンパイル済み NCCL バージョンが 2.22.3 から 2.26.5 に更新されました
- デフォルトの CUDA バージョンが 12.6 から 12.8 に更新されました
- Nvidia DCGM バージョンが 3.3.9 から 4.4.3 に更新されました

リリース日: 2025 年 5 月 5 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250503

更新

- GDRCopy が 2.4.1 から 2.5.1 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 4 月 24 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250424

更新

- [2025 年 4 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 570.124.06 から 570.133.20 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250214

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
 - Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 2 月 7 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250205

を追加

- ディレクトリ /usr/local/cuda-12.6 に CUDA ツールキットバージョン 12.6 が追加されました

削除済み

- この DLAMI から CUDA バージョン 12.1 および 12.2 が削除されました。お客様は、以下のリンクを使用して、これらのバージョンを NVIDIA からインストールできます。
 - <https://developer.nvidia.com/cuda-toolkit-archive>

リリース日: 2025 年 1 月 31 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250131

更新

- EFA のバージョンが 1.37.0 から 1.38.0 にアップグレードされました
 - EFA が AWS OFI NCCL プラグインをバンドルするようになりました。このプラグインは、元の /opt/amazon/ofiaaws-ofi-nccl にあります。LD_LIBRARY_PATH 変数を更新する場合は、OFI NCCL の場所を適切に変更してください。
- Nvidia Container Toolkit が 1.17.3 から 1.17.4 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 1 月 17 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250117

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 11 月 18 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20241115

を追加

- Amazon FSx for Lustre パッケージのサポートが追加されました。

[固定]

- Kernel Address Space Layout Randomization (KASLR) 機能の欠陥に対応するために Ubuntu カーネルが変更されているため、G4Dn/G5 インスタンスは OSS Nvidia Driver で CUDA を適切に初期化できません。この問題を軽減するために、DLAMI には G4Dn および G5 インスタンスの独自のドライバーを動的にロードする機能があります。このロードでは、インスタンスが正しく動作するように短時間の初期化待機期間を設けてください。

このサービスのステータスと健全性を確認するために、以下のコマンドを使用できます。

```
sudo systemctl is-active dynamic_driver_load.service
active
```

リリース日: 2024 年 10 月 23 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20241023

更新

- [2024 年 10 月の NVIDIA GPU ディスプレイのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 1 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240930

更新

- Nvidia ドライバーと Fabric Manager がバージョン 535.183.01 から 550.90.07 にアップグレードされました
- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0133](#) に対応しました。
- EFA のバージョンが 1.32.0 から 1.34.0 にアップグレードされました

- すべての CUDA バージョンで、NCCL が最新バージョンの 2.22.3 にアップグレードされました
 - CUDA 12.1、12.2 が 2.18.5+CUDA12.2 からアップグレードされました
 - CUDA 12.3 がバージョン 2.21.5+CUDA12.4 からアップグレードされました

を追加

- ディレクトリ /usr/local/cuda-12.4 に CUDA ツールキットバージョン 12.4 が追加されました
- P5e EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

リリース日: 2024 年 8 月 19 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20240816

を追加

- [G6e EC2 インスタンス](#)のサポートが追加されました。

リリース日: 2024 年 6 月 6 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20240606

更新

- Nvidia ドライバーのバージョンが 535.183.01 から 535.161.08 に更新されました

リリース日: 2024 年 5 月 15 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20240513

削除済み

- Amazon FSx for Lustre のサポートは、最新の Ubuntu 22.04 カーネルバージョンとの互換性がないため、このリリースで削除されました。最新のカーネルバージョンがサポートされ次第、FSx for Lustre のサポートが再開される予定です。FSx for Lustre が必要なお客様は、引き続き [Deep Learning Base GPU AMI \(Ubuntu 20.04\)](#) を使用する必要があります。

リリース日: 2024 年 4 月 29 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20240429

を追加

- Deep Learning Base OSS DLAMI for Ubuntu 22.04 の初回リリース

AWS Deep Learning Base AMI (Amazon Linux 2)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) Version \${XX.X}
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) Version \${XX.X}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

OSS Nvidia Driver:

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/base-oss-nvidia-driver-amazon-linux-2/  
latest/ami-id \  
    --query "Parameter.Value" \  
    --output text
```

Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/base-proprietary-nvidia-driver-amazon-  
linux-2/latest/ami-id \  
    --query "Parameter.Value" \  
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

OSS Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2)  
Version ??.' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux  
2) Version ??.' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 75.1](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 75.0](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 74.8](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 74.7](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 74.2](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 74.1](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 73.8](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 73.6](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 73.5](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 73.4](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 73.2](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 73.0](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 72.6](#)
- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 71.9](#)

- [Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 71.6](#)

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 75.1

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.251-248.983.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3883.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.6	3.1.7
boto3	1.42.72	1.42.74
botocore	1.42.72	1.42.74
fastapi	0.135.1	0.135.2
importlib_metadata	9.0.0	8.7.1
inspectorssmplugin	1.0.456-1	1.0.458-1
jaraco.context	6.1.1	6.1.2
jsonpointer	3.0.0	3.1.1
pipdeptree	2.32.0	2.34.0
starlette	0.52.1	1.0.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 75.0

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.251-248.983.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3883.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.11.0	2.12.1
amazon-ssm-agent	3.3.3598.0-1.amzn2	3.3.3883.0-1.amzn2
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
black	26.3.0	26.3.1
bokeh	3.8.2	3.9.0
boto3	1.42.64	1.42.72
botocore	1.42.64	1.42.72
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
dask	2026.1.2	2026.3.0
filelock	3.25.1	3.25.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fonttools	4.62.0	4.62.1
gpg-pubkey	d42d0685-62589a51	c87f5b1a-593863f8
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.456-1
jaraco.context	6.1.0	6.1.1
jupyterlab	4.5.5	4.5.6
lcms2	2.6-3.amzn2.0.2	2.6-3.amzn2.0.3
libtiff	4.0.3-35.amzn2.0.28	4.0.3-35.amzn2.0.29
narwhals	2.17.0	2.18.0
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.0.3	2026.2.1
platformdirs	4.9.4	4.4.0
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python-discovery	1.1.2	1.2.0
tornado	6.5.4	6.5.5

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 74.8

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.251-248.983.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-5.10.251-248.983-1.0-0.amzn2
```

```
python-discovery-1.1.0
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
boto3	1.42.55	1.42.62
botocore	1.42.55	1.42.62
certifi	2026.1.4	2026.2.25
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2	1.0.10-2.amzn2
fastapi	0.132.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
isort	8.0.0	8.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-devel	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-headers	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-tools	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
libpng	1.5.13-8.amzn2.0.6	1.5.13-8.amzn2.0.7
libxml2	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
libxml2-devel	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
libxml2-python	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
nltk	3.9.2	3.9.3
platformdirs	4.9.2	4.4.0
plotly	6.5.2	6.6.0
python	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-devel	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-libs	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-pillow	2.0.0-23.gitd1c6db8.amzn2.0.16	2.0.0-23.gitd1c6db8.amzn2.0.17
python3	3.7.16-1.amzn2.0.22	3.7.16-1.amzn2.0.23
python3-libs	3.7.16-1.amzn2.0.22	3.7.16-1.amzn2.0.23
pytz	2025.2	2026.1.post1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
redis	7.2.0	7.2.1
regex	2026.2.19	2026.2.28
virtualenv	20.39.0	21.1.0
yar1	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 74.7

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.248-247.988.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.1.0	2.2.0
boto3	1.42.53	1.42.55

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.53	1.42.55
fastapi	0.129.0	0.132.0
greenlet	3.3.1	3.3.2
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
isort	7.0.0	8.0.0
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
narwhals	2.16.0	2.17.0
platformdirs	4.9.2	4.4.0
pylint	4.0.4	4.0.5
typer	0.24.0	0.24.1
virtualenv	20.38.0	20.39.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 74.2

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64

kernel_version	5.10.247-246.992.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-5.10.247-246.992-1.0-0.amzn2
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.40	1.42.43
botocore	1.42.40	1.42.43
containerd	2.1.5-1.amzn2.0.4	2.1.5-1.amzn2.0.5
fastapi	0.128.0	0.128.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0
id	1.5.0	1.6.1
java-11-amazon-corretto-headless	11.0.29+7-1.amzn2	11.0.30+7-1.amzn2
kernel-devel	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-headers	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-tools	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
libsoup	2.56.0-6.amzn2.0.5	2.56.0-6.amzn2.0.7
libtasn1	4.10-1.amzn2.0.7	4.10-1.amzn2.0.8
libxml2	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxml2-devel	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
libxml2-python	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
marshmallow	4.2.1	4.2.2
opencv-python	4.13.0.90	4.13.0.92
pip	26.0	26.0.1
python-urllib3	1.25.9-1.amzn2.0.8	1.25.9-1.amzn2.0.9
python2-pyasnl	0.1.9-7.amzn2.0.2	0.1.9-7.amzn2.0.3
python3-pip	20.2.2-1.amzn2.0.14	20.2.2-1.amzn2.0.15
runc	1.3.4-1.amzn2	1.3.4-2.amzn2
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.2	4.67.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 74.1

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64

kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.40
botocore	1.42.38	1.42.40
dask	2026.1.1	2026.1.2
inspectorssmplugin	1.0.436-1	1.0.438-1
narwhals	2.15.0	2.16.0
pip	25.3	26.0
platformdirs	4.5.1	4.4.0
rich	14.3.1	14.3.2
tqdm	4.67.1	4.67.2
wcwidth	0.5.2	0.5.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 73.8

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en

operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
async-lru	2.0.5	2.1.0
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.24	1.42.30
botocore	1.42.24	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
dill	0.4.0	0.4.1
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0
gpg-pubkey	c87f5b1a-593863f8	d42d0685-62589a51
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jaraco.context	6.0.2	6.1.0
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
kernel	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libblkid	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.13
libfdisk	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.13
libmount	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.13
librt	0.7.7	0.7.8
libsmartcols	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.13
libuuid	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.13
more-itertools	10.8.0	10.3.0
nvidia-fabric-manager	570.195.03-1	570.211.01-1
opencv-python	4.12.0.88	4.13.0.90
packaging	24.2	25.0
pathspec	1.0.2	1.0.3
platformdirs	4.2.2	4.5.1
plotly	6.5.1	6.5.2
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
pytokens	0.3.0	0.4.0
regex	2025.11.3	2026.1.15
soupsieve	2.8.1	2.8.2
tomlkit	0.13.3	0.14.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
util-linux	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.13
virtualenv	20.36.0	20.36.1
zip	3.23.0	3.19.2
zope.interface	8.1.1	8.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
grub2-tools-efi
grub2-tools-extra
kernel-livepatch-5.10.245-245.983

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 73.6

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10

nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
grub2-tools-efi-2.06-14.amzn2.0.7
```

```
grub2-tools-extra-2.06-14.amzn2.0.7
```

```
kernel-livepatch-5.10.247-246.989-1.0-0.amzn2
```


更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.2.3	3.2.4
aiohttp	3.13.2	3.13.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.1-1.amzn2	1.300062.1-1.amzn2
amazon-ssm-agent	3.3.3050.0-1.amzn2	3.3.3572.0-1.amzn2
astroid	4.0.2	4.0.3
aws-cfn-bootstrap	2.0-36.amzn2	2.0-38.amzn2
bokeh	3.8.1	3.8.2
boto3	1.42.19	1.42.22
botocore	1.42.19	1.42.22
celery	5.6.1	5.6.2
certifi	2025.11.12	2026.1.4
containerd	2.1.5-1.amzn2.0.1	2.1.5-1.amzn2.0.3
cpp	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
docker	25.0.13-1.amzn2.0.2	25.0.14-1.amzn2.0.1
filelock	3.20.1	3.20.2
gcc	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
gcc-c++	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
gcc-gfortran	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
glib2	2.56.1-9.amzn2.0.12	2.56.1-9.amzn2.0.13
grub2	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-common	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-efi-x64-ec2	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-pc	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-pc-modules	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-tools	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-tools-minimal	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
inspectorssmplugin	1.0.431-1	1.0.432-1
ipython	8.37.0	8.38.0
jaraco.funcitools	4.4.0	4.0.1
kernel-devel	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
kernel-headers	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
kernel-tools	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
libatomic	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libblkid	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libcilkrts	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libfdisk	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libgcc	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libgfortran	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libgomp	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libitm	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libmount	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libmpx	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libpng	1.5.13-8.amzn2.0.5	1.5.13-8.amzn2.0.6
libquadmath	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
librt	0.7.6	0.7.7
libsanitizers	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libsmartcols	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libstdc++	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libuuid	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
marshmallow	4.1.2	4.2.0
packaging	25.0	24.2
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
python-urllib3	1.25.9-1.amzn2.0.5	1.25.9-1.amzn2.0.7
python3	3.7.16-1.amzn2.0.21	3.7.16-1.amzn2.0.22

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-libs	3.7.16-1.amzn2.0.21	3.7.16-1.amzn2.0.22
ruamel.yaml	0.19.0	0.19.1
runc	1.3.3-2.amzn2	1.3.4-1.amzn2
systemtap	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
systemtap-client	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
systemtap-devel	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
systemtap-runtime	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
util-linux	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
webkitgtk4	2.48.7-1.amzn2	2.50.4-1.amzn2
webkitgtk4-jsc	2.48.7-1.amzn2	2.50.4-1.amzn2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clibz

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 73.5

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en

operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ruamel.yaml.clibz-0.3.4
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.16	1.42.19
botocore	1.42.16	1.42.19
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
jaraco.context	6.0.2	5.3.0
json5	0.12.1	0.13.0
kombu	5.6.1	5.6.2
librt	0.7.5	0.7.6
more-itertools	10.8.0	10.3.0
packaging	24.2	25.0
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0
tomli	2.0.1	2.3.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 73.4

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.15	1.42.16
botocore	1.42.15	1.42.16
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
librt	0.7.4	0.7.5
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.3	0.10.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
packaging	25.0	24.2
psutil	7.1.3	7.2.0
typer	0.20.1	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 73.2

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, G7e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-5.10.245-245.983-1.0-0.amzn2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
acpid	2.0.19-9.amzn2.0.1	2.0.19-9.amzn2.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amd-ucode-firmware	20200421-84.git78c0348.amzn2	20200421-85.git78c0348.amzn2
bind-export-libs	9.11.4-26.P2.amzn2.13.12	9.11.4-26.P2.amzn2.13.13
bind-libs	9.11.4-26.P2.amzn2.13.12	9.11.4-26.P2.amzn2.13.13
bind-libs-lite	9.11.4-26.P2.amzn2.13.12	9.11.4-26.P2.amzn2.13.13
bind-license	9.11.4-26.P2.amzn2.13.12	9.11.4-26.P2.amzn2.13.13
bind-utils	9.11.4-26.P2.amzn2.13.12	9.11.4-26.P2.amzn2.13.13
black	25.11.0	25.12.0
boost-date-time	1.53.0-27.amzn2.0.6	1.53.0-27.amzn2.0.7
boost-system	1.53.0-27.amzn2.0.6	1.53.0-27.amzn2.0.7
boost-thread	1.53.0-27.amzn2.0.6	1.53.0-27.amzn2.0.7
boto3	1.42.3	1.42.5
botocore	1.42.3	1.42.5
containerd	2.1.4-1.amzn2.0.2	2.1.5-1.amzn2.0.1
curl	8.3.0-1.amzn2.0.10	8.3.0-1.amzn2.0.11
ec2-hibinit-agent	1.0.8-0.amzn2	1.0.10-0.amzn2
fastapi	0.123.9	0.124.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
glib2	2.56.1-9.amzn2.0.11	2.56.1-9.amzn2.0.12
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.419-1	1.0.423-1
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
kernel	5.10.245-243.979.amzn2	5.10.245-245.983.amzn2
kernel-devel	5.10.245-243.979.amzn2	5.10.245-245.983.amzn2
kernel-headers	5.10.245-243.979.amzn2	5.10.245-245.983.amzn2
kernel-tools	5.10.245-243.979.amzn2	5.10.245-245.983.amzn2
libcurl	8.3.0-1.amzn2.0.10	8.3.0-1.amzn2.0.11
libcurl-devel	8.3.0-1.amzn2.0.10	8.3.0-1.amzn2.0.11
librt	0.6.3	0.7.3
marshmallow	4.1.0	4.1.1
more-itertools	10.8.0	10.3.0
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
pipenv	2025.0.4	2025.1.1
platformdirs	4.5.0	4.5.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pytest	9.0.1	9.0.2
python3	3.7.16-1.amzn2.0.20	3.7.16-1.amzn2.0.21
python3-libs	3.7.16-1.amzn2.0.20	3.7.16-1.amzn2.0.21
tomli	2.0.1	2.3.0
urllib3	2.5.0	2.6.1
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-5.10.245-243.979

Deep Learning Base OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 73.0

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-241.978.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10

nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3,/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.75	1.41.1
botocore	1.40.75	1.41.1
fastapi	0.121.2	0.121.3
ibacm	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
infiniband-diags	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
inspectorssmplugin	1.0.413-1	1.0.418-1
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
jupyterlab	4.4.10	4.5.0
libfabric-aws	2.3.1amzn1.0-1.amzn2	2.3.1amzn2.0-1.amzn2
libfabric-aws-devel	2.3.1amzn1.0-1.amzn2	2.3.1amzn2.0-1.amzn2
libibumad	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
libibverbs	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
libibverbs-core	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
libibverbs-utils	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
libnccl-ofi	1.17.1-1.amzn2	1.17.2-1.amzn2
librdmacm	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
librdmacm-utils	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
packaging	24.2	25.0
rdma-core	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
rdma-core-devel	59.amzn0-1.amzn2.0.2	60.0-1.amzn2.0.2
redis	7.0.1	7.1.0
s3transfer	0.14.0	0.15.0
starlette	0.49.3	0.50.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 72.6

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	70
gdr_copy	2.4.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	570.195.03
python_location	/usr/bin/python3.10

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	5.10.245-241.976.amzn2.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.1.6	3.2.0
bind-export-libs	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-libs	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-libs-lite	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-license	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-utils	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
boto3	1.40.65	1.40.68
botocore	1.40.65	1.40.68
dask	2025.10.0	2025.11.0
inspectorssmplugin	1.0.408-1	1.0.410-1
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5
pytokens	0.2.0	0.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 71.9

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	70
gdr_copy	2.4.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	570.195.03
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	5.10.244-240.965.amzn2.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.46	1.40.49
botocore	1.40.46	1.40.49
fastapi	0.118.0	0.118.2
filelock	3.19.1	3.20.0
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
matplotlib	3.10.6	3.10.7
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.4.0	4.5.0
propcache	0.4.0	0.4.1
rich	14.1.0	14.2.0
tomli	2.2.1	2.3.0
types-python-dateutil	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008
virtualenv	20.34.0	20.35.1
websocket-client	1.8.0	1.9.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 71.6

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.244-240.965.amzn2.x86_64
framework_version	70
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セ

セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-5.10.244-240.965-1.0-0.amzn2
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2	3.3.3050.0-1.amzn2
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
boto3	1.40.39	1.40.41
botocore	1.40.39	1.40.41
cups-libs	1.6.3-51.amzn2.0.5	1.6.3-51.amzn2.0.6
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.8	4.4.9
kernel-devel	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
kernel-headers	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-5.10.242-239.961	1.0-0.amzn2	1.0-2.amzn2
kernel-tools	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
libsoup	2.56.0-6.amzn2.0.4	2.56.0-6.amzn2.0.5
libtiff	4.0.3-35.amzn2.0.24	4.0.3-35.amzn2.0.25
lustre-client	2.12.8-13.amzn2	2.12.8-14.amzn2
microcode_ctl	2.1-47.amzn2.4.25	2.1-47.amzn2.4.26
narwhals	2.5.0	2.6.0
numba	0.62.0	0.62.1
openjpeg2	2.4.0-5.amzn2.0.1	2.4.0-5.amzn2.0.2
packaging	24.2	25.0
pandas	2.3.2	2.3.3
platformdirs	4.2.2	4.4.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 8 月 8 日

AMI 名 (OSS): Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 70.7

AMI 名 (Proprietary): Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 68.9

を追加

- P5.4xlarge インスタンスのサポートが追加されました

更新

- EFA が 1.43.1 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 7 月 22 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 70.3
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 68.4

更新

- [7 月の Nvidia セキュリティ情報](#)に記載の CVE を修正するために、Nvidia ドライバーが 570.158.01 から 570.172.08 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 4 月 22 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 69.3
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 67.0

更新

- [2025 年 4 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.144.03 から 550.163.01 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 68.5
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 66.3

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました。詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA CUDA ツールキットが提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 2 月 4 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 68.4
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 66.1

更新

- EFA のバージョンが 1.37.0 から 1.38.0 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 1 月 17 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 68.3
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 66.0

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 1 月 6 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 68.2
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 65.9

更新

- EFA がバージョン 1.34.0 から 1.37.0 にアップグレードされました
- AWS OFI NCCL をバージョン 1.11.0 から 1.13.0 にアップグレードしました

リリース日: 2024 年 12 月 9 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 68.1
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 65.8

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.17.0 から 1.17.3 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 11 月 9 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 67.9
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 65.6

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.2 から 1.17.0 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0134](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 10 月 22 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 67.7
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 65.4

更新

- [2024 年 10 月の NVIDIA GPU ディスプレイのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 3 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 65.2

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0133](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 8 月 27 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 67.0

更新

- Nvidia ドライバーと Fabric Manager がバージョン 535.183.01 から 550.90.07 にアップグレードされました
 - Nvidia の推奨事項に基づいて Fabric Manager からマルチユーザーシェル要件を削除しました。
 - 詳細については、[こちら](#) の Tesla ドライバー 550.90.07 の既知の問題を参照してください。
- EFA のバージョンが 1.32.0 から 1.34.0 にアップグレードされました
- すべての CUDA バージョンで、NCCL が最新バージョンの 2.22.3 にアップグレードされました
 - CUDA 12.1、12.2 が 2.18.5+CUDA12.2 からアップグレードされました
 - CUDA 12.3 が 2.21.5+CUDA12.4 からアップグレードされました

を追加

- ディレクトリ /usr/local/cuda-12.4 に CUDA ツールキットバージョン 12.4 が追加されました
- P5e EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

削除済み

- ディレクトリ /usr/local/cuda-11.8 に存在する CUDA Toolkit バージョン 11.8 のスタックを削除しました。

リリース日: 2024 年 8 月 19 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 66.3

を追加

- G6e EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

AWS Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-qualcomm-amazon-linux-2/latest/ami-id && \  
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) ????????'  
'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))  
[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20260306](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20260227](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20260220](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20260206](#)

- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20260130](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20260121](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20260102](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20251226](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20251205](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20251121](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20251107](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20251003](#)
- [Deep Learning Base Qualcomm AMI \(Amazon Linux 2\) 20250926](#)

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	d12q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.251-248.983.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
boto3	1.42.58	1.42.62
botocore	1.42.58	1.42.62
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2	1.0.10-2.amzn2
filelock	3.24.3	3.25.0
isort	8.0.0	8.0.1
kernel	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-devel	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-headers	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-tools	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
libpng	1.5.13-8.amzn2.0.6	1.5.13-8.amzn2.0.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxml2	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
libxml2-devel	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
libxml2-python	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
python	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-devel	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-libs	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-pillow	2.0.0-23.gitd1c6db 8.amzn2.0.16	2.0.0-23.gitd1c6db 8.amzn2.0.17
python3	3.7.16-1.amzn2.0.22	3.7.16-1.amzn2.0.23
python3-libs	3.7.16-1.amzn2.0.22	3.7.16-1.amzn2.0.23
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20260227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	d12q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64

kernel_version	5.10.248-247.988.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.53	1.42.58
botocore	1.42.53	1.42.58
certifi	2026.1.4	2026.2.25
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
nltk	3.9.2	3.9.3
platformdirs	4.4.0	4.9.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typer	0.24.0	0.24.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	d12q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.248-247.988.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

psutil-7.2.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2	3.3.3598.0-1.amzn2
boto3	1.42.48	1.42.53
botocore	1.42.48	1.42.53
curl	8.3.0-1.amzn2.0.11	8.3.0-1.amzn2.0.12
docker	25.0.14-1.amzn2.0.1	25.0.14-1.amzn2.0.2
expat	2.1.0-15.amzn2.0.5	2.1.0-15.amzn2.0.6
filelock	3.21.2	3.24.3
inspectorssmplugin	1.0.440-1	1.0.441-1
isort	7.0.0	8.0.0
kernel	5.10.247-246.992.amzn2	5.10.248-247.988.amzn2
kernel-devel	5.10.247-246.992.amzn2	5.10.248-247.988.amzn2
kernel-headers	5.10.247-246.992.amzn2	5.10.248-247.988.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-tools	5.10.247-246.992.amzn2	5.10.248-247.988.amzn2
libcurl	8.3.0-1.amzn2.0.11	8.3.0-1.amzn2.0.12
libcurl-devel	8.3.0-1.amzn2.0.11	8.3.0-1.amzn2.0.12
openssh	7.4p1-22.amzn2.0.10	7.4p1-22.amzn2.0.11
openssh-clients	7.4p1-22.amzn2.0.10	7.4p1-22.amzn2.0.11
openssh-server	7.4p1-22.amzn2.0.10	7.4p1-22.amzn2.0.11
openssl	1.0.2k-24.amzn2.0.16	1.0.2k-24.amzn2.0.17
openssl-libs	1.0.2k-24.amzn2.0.16	1.0.2k-24.amzn2.0.17
openssl11-devel	1.1.1zd-1.amzn2.0.1	1.1.1zf-1.amzn2.0.1
openssl11-libs	1.1.1zd-1.amzn2.0.1	1.1.1zf-1.amzn2.0.1
platformdirs	4.7.0	4.9.2
pydantic	2.12.5	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4
pylint	4.0.4	4.0.5
regex	2026.1.15	2026.2.19
rich	14.3.2	14.3.3
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
setuptools	82.0.0	81.0.0
typer	0.23.1	0.24.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

typing-inspection

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	dl2q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.992.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.38	1.42.43
botocore	1.42.38	1.42.43
containerd	2.1.5-1.amzn2.0.4	2.1.5-1.amzn2.0.5
inspectorssmplugin	1.0.436-1	1.0.438-1
kernel	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-devel	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-headers	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-tools	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
libsoup	2.56.0-6.amzn2.0.5	2.56.0-6.amzn2.0.7
libtasn1	4.10-1.amzn2.0.7	4.10-1.amzn2.0.8
libxml2	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
libxml2-devel	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
libxml2-python	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
marshmallow	4.2.1	4.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pip	25.3	26.0.1
platformdirs	4.5.1	4.4.0
python-urllib3	1.25.9-1.amzn2.0.8	1.25.9-1.amzn2.0.9
python2-pyasn1	0.1.9-7.amzn2.0.2	0.1.9-7.amzn2.0.3
python3-pip	20.2.2-1.amzn2.0.14	20.2.2-1.amzn2.0.15
rich	14.3.1	14.3.2
runc	1.3.4-1.amzn2	1.3.4-2.amzn2
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.1	4.67.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	dl2q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.35	1.42.38
botocore	1.42.35	1.42.38
cryptography	46.0.3	46.0.4
inspectorssmplugin	1.0.434-1	1.0.436-1
platformdirs	4.5.1	4.4.0
psutil	7.2.1	7.2.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	dl2q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.24	1.42.31
botocore	1.42.24	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
filelock	3.20.2	3.20.3
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
libblkid	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
libfdisk	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
libmount	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
libsmartcols	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
libuuid	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
more-itertools	10.3.0	10.8.0
pyasn1	0.6.1	0.6.2
pycparser	2.23	3.0
regex	2025.11.3	2026.1.15
setuptools	80.9.0	80.10.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tomli	2.0.1	2.4.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
util-linux	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
zip	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
grub2-tools-efi
grub2-tools-extra
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	dl2q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.x86_64

python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ruamel.yaml.clibz-0.3.5

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyNaCl	1.6.1	1.6.2
boto3	1.42.16	1.42.19
botocore	1.42.16	1.42.19
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.2.2	4.5.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	dl2q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.13	1.42.16
botocore	1.42.13	1.42.16
flatbuffers	25.9.23	25.12.19
inspectorssmplugin	1.0.429-1	1.0.430-1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.1.3	7.2.0
typer	0.20.0	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	d12q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-243.979.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

fonttools-4.61.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
anyio	4.11.0	4.12.0
boto3	1.41.5	1.42.3
botocore	1.41.5	1.42.3
platformdirs	4.2.2	4.5.0
pylint	4.0.3	4.0.4
s3transfer	0.15.0	0.16.0
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
sniffio

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20251121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	dl2q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64

kernel_version	5.10.245-241.978.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

psutil-7.1.3

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyNaCl	1.6.0	1.6.1
astroid	4.0.1	4.0.2
boost-date-time	1.53.0-27.amzn2.0.5	1.53.0-27.amzn2.0.6
boost-system	1.53.0-27.amzn2.0.5	1.53.0-27.amzn2.0.6
boost-thread	1.53.0-27.amzn2.0.5	1.53.0-27.amzn2.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.68	1.41.1
botocore	1.40.68	1.41.1
certifi	2025.10.5	2025.11.12
click	8.3.0	8.3.1
containerd	2.1.4-1.amzn2.0.1	2.1.4-1.amzn2.0.2
curl	8.3.0-1.amzn2.0.9	8.3.0-1.amzn2.0.10
docker	25.0.13-1.amzn2.0.1	25.0.13-1.amzn2.0.2
inspectorssmplugin	1.0.410-1	1.0.418-1
kernel	5.10.245-241.976.amzn2	5.10.245-241.978.amzn2
kernel-devel	5.10.245-241.976.amzn2	5.10.245-241.978.amzn2
kernel-headers	5.10.245-241.976.amzn2	5.10.245-241.978.amzn2
kernel-tools	5.10.245-241.976.amzn2	5.10.245-241.978.amzn2
libcurl	8.3.0-1.amzn2.0.9	8.3.0-1.amzn2.0.10
libcurl-devel	8.3.0-1.amzn2.0.9	8.3.0-1.amzn2.0.10
lz4	1.7.5-2.amzn2.0.1	1.7.5-2.amzn2.0.2
pam	1.1.8-23.amzn2.0.4	1.1.8-23.amzn2.0.5
platformdirs	4.5.0	4.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pydantic	2.12.4	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4
pylint	4.0.2	4.0.3
ruamel.yaml.clib	0.2.14	0.2.15
runc	1.3.2-2.amzn2	1.3.3-2.amzn2
s3transfer	0.14.0	0.15.0
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
tomli	2.0.1	2.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
typing-inspection

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
python_location	/usr/bin/python3.10
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	5.10.245-241.976.amzn2.x86_64

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
dcgm_version	/bin/bash: dcgmi: command not found
supported_ec2_instances	d12q
operating_system	Amazon Linux 2
ebs_volume_type	gp3
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bind-export-libs	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-libs	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bind-libs-lite	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-license	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-utils	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
boto3	1.40.63	1.40.68
botocore	1.40.63	1.40.68
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.410-1
marshmallow	4.0.1	4.1.0
packaging	25.0	24.2
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.2-1.amzn2	1.3.2-2.amzn2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
psutil

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20251003

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
python_location	/usr/bin/python3.10
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	5.10.244-240.965.amzn2.x86_64
supported_ec2_instances	d12q
operating_system	Amazon Linux 2
ebs_volume_type	gp3
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2	3.3.3050.0-1.amzn2
boto3	1.40.39	1.40.44
botocore	1.40.39	1.40.44
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-libs	1.6.3-51.amzn2.0.5	1.6.3-51.amzn2.0.6
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
isort	6.0.1	6.1.0
kernel	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
kernel-devel	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
kernel-headers	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
kernel-tools	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
libsoup	2.56.0-6.amzn2.0.4	2.56.0-6.amzn2.0.5
libtiff	4.0.3-35.amzn2.0.24	4.0.3-35.amzn2.0.25
microcode_ctl	2.1-47.amzn2.4.25	2.1-47.amzn2.4.26

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nltk	3.9.1	3.9.2
openjpeg2	2.4.0-5.amzn2.0.1	2.4.0-5.amzn2.0.2
packaging	25.0	24.2
pandas	2.3.2	2.3.3
tomli	2.0.1	2.2.1
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	d12q
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.242-239.961.amzn2.x86_64
python_location	/usr/bin/python3.10
ebs_volume_type	gp3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

typing-inspection-0.4.1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
anyio	4.10.0	4.11.0
bcrypt	4.3.0	5.0.0
boto3	1.40.34	1.40.39
botocore	1.40.34	1.40.39
flatbuffers	25.2.10	25.9.23
inspectorssmplugin	1.0.395-1	1.0.396-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.17.4	0.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

バージョン 20240314

リリース日: 2024 年 3 月 14 日

AMI 名: Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20240314

を追加

- AI 100 Platform SDK がバージョン 1.10.0.200 からバージョン 1.12.0.88 に更新されました
- AI 100 Apps SDK がバージョン 1.10.0.193 からバージョン 1.12.0.87 に更新されました
- SDK バージョン 1.12 で、Llama-2 や Starcoder などのトランスフォーマーデコーダーモデルのサポートが追加されました

バージョン 20240110

リリース日: 2024 年 1 月 10 日

AMI 名: Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20240103

を追加

- Qualcomm AI 100 プラットフォームイメージが 1.10.0.200 にアップグレードされました

バージョン 20231115

リリース日: 2023 年 11 月 15 日

AMI 名: Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) 20231115

を追加

- Deep Learning Base Qualcomm AMI (Amazon Linux 2) シリーズの初回リリース。
 - Platform and Apps SDK の詳細については、Qualcomm の公式ドキュメント (<https://quic.github.io/cloud-ai-sdk-pages/>) を参照してください。
 - dl2q インスタンスの詳細については、公式 AWS ドキュメント [DL2q インスタンス](#) を参照してください。

ARM64 Base DLAMI リリースノート

ARM64 Base DLAMI のリリースノートを以下に記載します。

GPU

- [AWS Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 Base GPU AMI \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 Base GPU AMI \(Ubuntu 24.04\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 Base GPU AMI \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 Base GPU AMI \(Amazon Linux 2\)](#)

AWS Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

Note

この DLAMI は、Amazon が管理するベースイメージとして EC2 Image Builder で利用可能になりました。詳細については、[EC2 Image Builder での Deep Learning AMIs の使用](#) を参照してください。

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-with-single-cuda-amazon-linux-2023/latest/ami-id && \
  aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
  --name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
  --query "Parameter.Value" \
  --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
  'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux
  2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
  &CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260306](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260227](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260220](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260206](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260130](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260123](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260120](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260117](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251230](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251205](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251102](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20251010](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\) 20250930](#)

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.73-95.123.amzn2023.aarch64

python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.12.0	2.12.1
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.67	1.42.72
botocore	1.42.67	1.42.72
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
dask	2026.1.2	2026.3.0
fonttools	4.62.0	4.62.1
gdrCOPY	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-devel	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-kmod	2.5.1-1dkms	2.5.2-1dkms
importlib_metadata	8.7.1	9.0.0
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.455-1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.0.3	2026.2.1
platformdirs	4.4.0	4.9.4
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
python-discovery	1.1.3	1.2.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.73-95.123.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-6.12.73-95.123-1.0-0.amzn2023
```

```
lazy-loader-0.5
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.47	2.0.48
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
black	26.1.0	26.3.0
boto3	1.42.58	1.42.62
botocore	1.42.58	1.42.62
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
container-selinux	2.242.0-1.amzn2023	2.245.0-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dnf-plugin-support-info	1.10-1.amzn2023	1.11-1.amzn2023
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2023	1.0.10-2.amzn2023
fastapi	0.133.1	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
ipython	9.10.0	9.11.0
isort	8.0.0	8.0.1
jxl-pixbuf-loader	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
kernel-livepatch-r epo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
kernel6.12	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12-tools	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
libjxl	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.10	1.6.37-10.amzn2023.0.11
libsoup3	3.6.5-55.amzn2023	3.6.5-56.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
lustre-client	2.15.6-25.amzn2023	2.15.6-27.amzn2023
platformdirs	4.9.2	4.9.4
plotly	6.5.2	6.6.0
redis	7.2.1	7.3.0
regex	2026.2.19	2026.2.28
selinux-policy	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
selinux-policy-targeted	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
shap	0.50.0	0.51.0
system-release	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
systemtap	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-client	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-runtime	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-dtrace	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
tiff	2026.2.24	2026.3.3
yar1	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.68-92.122
lazy_loader

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

python-discovery-1.1.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.47
async-lru	2.1.0	2.2.0
boto3	1.42.53	1.42.58
botocore	1.42.53	1.42.58
certifi	2026.1.4	2026.2.25
fastapi	0.129.0	0.133.1
greenlet	3.3.1	3.3.2
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
redis	7.2.0	7.2.1
scipy	1.17.0	1.17.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tifffile	2026.2.16	2026.2.24
typer	0.24.0	0.24.1
virtualenv	20.38.0	21.1.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2

efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.68-92.122-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023
boto3	1.42.48	1.42.53
botocore	1.42.48	1.42.53
cattr	25.3.0	26.1.0
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4
filelock	3.21.2	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
isort	7.0.0	8.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.9	1.6.37-10.amzn2023.0.10
librt	0.8.0	0.8.1
nh3	0.3.2	0.3.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
numba	0.63.1	0.64.0
numpy	2.3.5	2.4.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
pandas	3.0.0	3.0.1
pipdeptree	2.30.0	2.31.0
protobuf	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
pylint	4.0.4	4.0.5
python3-awscli	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1
python3.12	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-devel	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-libs	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
redis	7.1.1	7.2.0
regex	2026.1.15	2026.2.19
rich	14.3.2	14.3.3
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
tifffile	2026.1.28	2026.2.16
typer	0.23.1	0.24.0
virtualenv	20.36.1	20.38.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.66-88.122

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.64-87.122.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.43
botocore	1.42.38	1.42.43

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dask	2026.1.1	2026.1.2
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
fastapi	0.128.0	0.128.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0
id	1.5.0	1.6.1
inspectorssmplugin	1.0.436-1	1.0.438-1
ipython	9.9.0	9.10.0
marshmallow	4.2.1	4.2.2
narwhals	2.15.0	2.16.0
opencv-python	4.13.0.90	4.13.0.92

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pip	25.3	26.0.1
rich	14.3.1	14.3.2
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.1	4.67.3
wcwidth	0.5.2	0.5.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.64-87.122.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.64-87.122-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260105-0 .amzn2023	2023.10.20260120-0 .amzn2023
boto3	1.42.33	1.42.38

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.33	1.42.38
cmake	3.22.2-1.amzn2023.0.4	3.22.2-1.amzn2023.0.5
cmake-data	3.22.2-1.amzn2023.0.4	3.22.2-1.amzn2023.0.5
cmake-filesystem	3.22.2-1.amzn2023.0.4	3.22.2-1.amzn2023.0.5
cmake-rpm-macros	3.22.2-1.amzn2023.0.4	3.22.2-1.amzn2023.0.5
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.3	2.1.5-1.amzn2023.0.4
cryptography	46.0.3	46.0.4
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
debugpy	1.8.19	1.8.20
dnf-plugin-release-notification	1.2-1.amzn2023.0.2	1.3-1.amzn2023.0.1
ec2-hibinit-agent	1.0.10-0.amzn2023	1.0.10-1.amzn2023
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6
greenlet	3.3.0	3.3.1
highway	1.2.0-30.amzn2023.0.1	1.2.0-31.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.434-1	1.0.436-1
jupyterlab	4.5.2	4.5.3
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.63-84.121.amzn2023	6.12.64-87.122.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.63-84.121.amzn2023	6.12.64-87.122.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.63-84.121.amzn2023	6.12.64-87.122.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.63-84.121.amzn2023	6.12.64-87.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.63-84.121.amzn2023	6.12.64-87.122.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.63-84.121.amzn2023	6.12.64-87.122.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.63-84.121.amzn2023	6.12.64-87.122.amzn2023
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
marshmallow	4.2.0	4.2.1
multidict	6.7.0	6.7.1
nbconvert	7.16.6	7.17.0
nvidia-container-toolkit	1.18.1-1	1.18.2-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
openexr-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.5	3.1.5-1.amzn2023.0.6
packaging	25.0	26.0
pathspec	1.0.3	1.0.4
platformdirs	4.5.1	4.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
psutil	7.2.1	7.2.2
python3-pip	21.3.1-2.amzn2023.0.14	21.3.1-2.amzn2023.0.15
python3-pip-wheel	21.3.1-2.amzn2023.0.14	21.3.1-2.amzn2023.0.15
python3.12-pip	23.2.1-4.amzn2023.0.5	23.2.1-4.amzn2023.0.6
python3.12-pip-wheel	23.2.1-4.amzn2023.0.5	23.2.1-4.amzn2023.0.6
pytokens	0.4.0	0.4.1
rich	14.2.0	14.3.1
setuptools	80.10.1	80.10.2
system-release	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023
tifffile	2026.1.14	2026.1.28
tzdata	2025b-1.amzn2023.0.1	2025c-1.amzn2023.0.1
wcwidth	0.3.1	0.5.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.63-84.121

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SQLAlchemy	2.0.45	2.0.46
boto3	1.42.31	1.42.33
botocore	1.42.31	1.42.33
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	25.0	26.0
pandas	2.3.3	3.0.0
pyparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
wcwidth	0.2.14	0.3.1
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
pytz
typeguard

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260120

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12

nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.funcitools	4.4.0	4.0.1
libnvidia-nscq	580.105.08-1	580.126.09-1
numpy	2.2.6	2.3.5
nvidia-imex	580.105.08-1	580.126.09-1
opencv-python	4.12.0.88	4.13.0.90
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.5.1	4.2.2
pytokens	0.3.0	0.4.0
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.24	1.42.30
botocore	1.42.24	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jaraco.context	6.0.2	6.1.0
jaraco.funcitools	4.0.1	4.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
librt	0.7.7	0.7.8
pathspec	1.0.2	1.0.3
plotly	6.5.1	6.5.2
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
scipy	1.16.3	1.17.0
tifffile	2025.12.20	2026.1.14
tomlkit	0.13.3	0.14.0
virtualenv	20.36.0	20.36.1
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ruamel.yaml.clibz-0.3.5
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.18	1.42.19
botocore	1.42.18	1.42.19
jaraco.context	6.0.2	5.3.0
json5	0.12.1	0.13.0
librt	0.7.5	0.7.7
more-itertools	10.3.0	10.8.0
packaging	24.2	25.0
pillow	12.0.0	12.1.0
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

```
[Package Name] (パッケージ名)
```

```
ruamel.yaml.clib
```


Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.16	1.42.18
botocore	1.42.16	1.42.18
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
jaraco.context	6.0.2	5.3.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
kombu	5.6.1	5.6.2
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
exceptiongroup

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2

efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.1	1.42.3
botocore	1.42.1	1.42.3
fastapi	0.123.4	0.123.9
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.4.0	4.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3

ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
asttokens	3.0.0	3.0.1
billiard	4.2.2	4.2.3
boto3	1.40.73	1.41.1
botocore	1.40.73	1.41.1
fastapi	0.121.2	0.121.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
inspectorssmplugin	1.0.411-1	1.0.418-1
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
jupyterlab	4.4.10	4.5.0
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
keyring	25.6.0	25.7.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
narwhals	2.11.0	2.12.0
plotly	6.4.0	6.5.0
ruamel.yaml.clib	0.2.14	0.2.15
s3transfer	0.14.0	0.15.0
system-release	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
<code>gdr_copy</code>	2.5
<code>supported_ec2_instances</code>	G5g, P6e-GB200
<code>efa_version</code>	1.43.3
<code>ebs_volume_type</code>	gp3
<code>nvidia_driver</code>	580.95.05
<code>python_location</code>	<code>/usr/bin/python3.9</code>
<code>nvidia_cuda_stack</code>	<code>/usr/local/cuda-12.8</code>
<code>ssm_agent_version</code>	3.3.3050.0
<code>kernel_version</code>	6.12.53-69.119.amzn2023.aarch64
<code>nvidia_container_toolkit_version</code>	1.18.0
<code>dcgm_version</code>	4.4.1
<code>ofi_nccl_version</code>	1.16.3
<code>operating_system</code>	Amazon Linux 2023.9.20251027
<code>default_cuda</code>	<code>/usr/local/cuda-12.8/</code>
<code>compute_architecture</code>	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

annotated-doc-0.0.3

apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2

kernel-livepatch-6.12.53-69.119-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.1.4	3.1.6
aiohttp	3.13.0	3.13.2
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251014-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
arrow	1.3.0	1.4.0
audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.54	1.40.64
botocore	1.40.54	1.40.64
fastapi	0.119.0	0.120.4
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-efi-aa64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.400-1	1.0.404-1
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jaraco.context	5.3.0	6.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
jupyterlab	4.4.9	4.4.10
jupyterlab_server	2.27.3	2.28.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251014-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
lark	1.3.0	1.3.1
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-container-tools	1.17.9-1	1.18.0-1
libnvidia-container1	1.17.9-1	1.18.0-1
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
matplotlib-inline	0.1.7	0.2.1
narwhals	2.8.0	2.10.1
nh3	0.3.1	0.3.2
nvidia-container-toolkit	1.17.9-1	1.18.0-1
nvidia-container-toolkit-base	1.17.9-1	1.18.0-1
packaging	25.0	24.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
pip	25.2	25.3
platformdirs	4.4.0	4.2.2
psutil	7.1.0	7.1.3
pydantic	2.12.2	2.12.3
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
redis	6.4.0	7.0.1
regex	2025.9.18	2025.10.23
ruamel.yaml	0.18.15	0.18.16
runc	1.3.1-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
starlette	0.48.0	0.49.3
system-release	2023.9.20251014-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
typer	0.19.2	0.20.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
virtualenv	20.35.3	20.35.4
widgetsnbextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.46-66.121
types-python-dateutil

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.46-66.121.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.12.15	3.13.0
attrs	25.3.0	25.4.0
boto3	1.40.44	1.40.49
botocore	1.40.44	1.40.49
cattrs	25.2.0	25.3.0
certifi	2025.8.3	2025.10.5
efa	2.17.2-1.amzn2023	2.17.3-1.amzn2023
fastapi	0.118.0	0.118.3
frozenlist	1.7.0	1.8.0
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
libnccl-ofi	1.16.2-1.amzn2023	1.16.3-1.amzn2023
more-itertools	10.3.0	10.8.0
multidict	6.6.4	6.7.0
narwhals	2.6.0	2.7.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nh3	0.3.0	0.3.1
platformdirs	4.2.2	4.4.0
propcache	0.3.2	0.4.1
psycopg2-binary	2.9.10	2.9.11
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
pylint	3.3.8	3.3.9
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
rich	14.1.0	14.2.0
tomli	2.2.1	2.3.0
types-python-dateutil	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
virtualenv	20.34.0	20.35.1
websocket-client	1.8.0	1.9.0
yaml	1.20.1	1.22.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Amazon Linux 2023) 20250930

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.40-64.114.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

AWS Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

Note

この DLAMI は、Amazon が管理するベースイメージとして EC2 Image Builder で利用可能になりました。詳細については、[EC2 Image Builder での Deep Learning AMIs の使用](#)を参照してください。

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-with-single-cuda-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \  
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して、最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu  
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260307](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260227](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260220](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260206](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260130](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260123](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260119](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20260106](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251230](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251205](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251031](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20251010](#)
- [Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\) 20250930](#)

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1050-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1050-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.12.0	2.12.1
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.57	1.44.63
boto3	1.42.67	1.42.73

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.67	1.42.73
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
coreutils	8.32-4.1ubuntu1.2	8.32-4.1ubuntu1.3
dask	2026.1.2	2026.3.0
devscripts	2.22.1ubuntu1	2.22.1ubuntu1.2
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fonttools	4.62.0	4.62.1
gdrCOPY	2.5.1	2.5.2
gdrCOPY-tests	2.5.1	2.5.2
gdrdrv-dkms	2.5.1	2.5.2
importlib_metadata	8.7.1	9.0.0
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.456
jaraco.context	6.1.1	6.1.0
libgdrapi	2.5.1	2.5.2
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6	0.9.6-2ubuntu0.22.04.7
linux-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-image-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-171.181	5.15.0-173.183
linux-tools-common	5.15.0-171.181	5.15.0-173.183
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.0.3	2026.2.1
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python-discovery	1.1.3	1.2.0
python3-cryptography	3.4.8-1ubuntu2.3	3.4.8-1ubuntu2.4
snapd	2.73+ubuntu22.04	2.73+ubuntu22.04.1
vim-common	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-runtime	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-tiny	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
xxd	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046

[Package Name] (パッケージ名)`linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047``linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046``linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047``linux-headers-6.8.0-1046-aws``linux-headers-6.8.0-1047-aws``linux-image-6.8.0-1046-aws``linux-image-6.8.0-1047-aws``linux-modules-6.8.0-1046-aws``linux-modules-6.8.0-1047-aws``linux-tools-6.8.0-1046-aws``linux-tools-6.8.0-1047-aws``lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws`**Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260307**

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

<code>supported_ec2_instances</code>	G5g, P6e-GB200
<code>operating_system</code>	Ubuntu 22.04.5 LTS
<code>compute_architecture</code>	aarch64
<code>kernel_version</code>	6.8.0-1047-aws
<code>python_location</code>	/usr/bin/python3.10

nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.47	2.0.48
awscli	1.44.48	1.44.53
black	26.1.0	26.3.0
boto3	1.42.58	1.42.63
botocore	1.42.58	1.42.63
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.133.1	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
git-man	2.34.1-1ubuntu1.16	2.34.1-1ubuntu1.17
isort	8.0.0	8.0.1
libnss3	3.98-0ubuntu0.22.04.2	3.98-0ubuntu0.22.04.3
python-discovery	1.1.0	1.1.1
redis	7.2.1	7.3.0
regex	2026.2.19	2026.2.28

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~22.04.1	4.10.2-0ubuntu0~22.04.1
yar1	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1047-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3

ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws-2.15.6-1fsx28
```

```
python-discovery-1.1.0
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.47
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
awscli	1.44.43	1.44.48
boto3	1.42.53	1.42.58
botocore	1.42.53	1.42.58
certifi	2026.1.4	2026.2.25
cpp-12	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.129.0	0.133.1
gcc-12-base	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
git-man	2.34.1-1ubuntu1.15	2.34.1-1ubuntu1.16
greenlet	3.3.1	3.3.2
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
libasan8	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libatomic1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcc1-0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libgcc-12-dev	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgcc-s1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran5	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgomp1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libhwasan0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libitm1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
liblsan0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libstdc++6	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libubsan1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
linux-tools-common	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
nltk	3.9.2	3.9.3
platformdirs	4.9.2	4.4.0
redis	7.2.0	7.2.1
typer	0.24.0	0.24.1
u-boot-tools	2022.01+dfsg-2ubuntu2.6	2022.01+dfsg-2ubuntu2.7
virtualenv	20.38.0	21.1.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1046-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws-2.15.6-1fsx26
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
awscli	1.44.38	1.44.43

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.48	1.42.53
botocore	1.42.48	1.42.53
cloud-init	25.2-0ubuntu1~22.04.1	25.3-0ubuntu1~22.04.1
cpp-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
filelock	3.21.2	3.24.3
g++-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
gcc-11-base	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
gfortran-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
isort	7.0.0	8.0.0
libasan6	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgcc-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgnutls30	3.7.3-4ubuntu1.7	3.7.3-4ubuntu1.8
librt	0.8.0	0.8.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6
libstdc++-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan0	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
nh3	0.3.2	0.3.3
pipdeptree	2.30.0	2.31.0
platformdirs	4.7.1	4.4.0
pylint	4.0.4	4.0.5
redis	7.1.1	7.2.0
regex	2026.1.15	2026.2.19
rich	14.3.2	14.3.3
typer	0.23.1	0.24.0
virtualenv	20.36.1	20.38.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1044

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1045

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1044

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1045

linux-headers-6.8.0-1044-aws

linux-headers-6.8.0-1045-aws

linux-image-6.8.0-1044-aws

linux-image-6.8.0-1045-aws

linux-modules-6.8.0-1044-aws

linux-modules-6.8.0-1045-aws

linux-tools-6.8.0-1044-aws

linux-tools-6.8.0-1045-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1045-aws

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64

kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0
amazon-cloudwatch-agent	1.300063.0b1323-1	1.300064.0b1337-1
awscli	1.44.28	1.44.33
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.43
botocore	1.42.38	1.42.43
dask	2026.1.1	2026.1.2
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.128.0	0.128.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0
id	1.5.0	1.6.1
inspectorssmplugin	1.0.436	1.0.438
libc-bin	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc6	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libldap-2.5-0	2.5.19+dfsg-0ubuntu0.22.04.1	2.5.20+dfsg-0ubuntu0.22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libldap-common	2.5.19+dfsg-0ubuntu0.22.04.1	2.5.20+dfsg-0ubuntu0.22.04.1
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.22.04.2	8.0.45-0ubuntu0.22.04.1
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
locales	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
marshmallow	4.2.1	4.2.2
pip	25.3	26.0.1
platformdirs	4.4.0	4.5.1
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
python3.10-venv	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
rich	14.3.1	14.3.2
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.1	4.67.3
ubuntu-minimal	1.481.4	1.481.5
ubuntu-server	1.481.4	1.481.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ubuntu-standard	1.481.4	1.481.5
wcwidth	0.5.2	0.5.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.43.3

ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.23	1.44.28
boto3	1.42.33	1.42.38
botocore	1.42.33	1.42.38
cryptography	46.0.3	46.0.4
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.0-1	4.5.1-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
docker-buildx-plugin	0.30.1-1~ubuntu.22.04~jammy	0.31.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy
greenlet	3.3.0	3.3.1
inspectorssmplugin	1.0.434	1.0.436
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21
linux-libc-dev	5.15.0-164.174	5.15.0-168.178
linux-tools-common	5.15.0-164.174	5.15.0-168.178
marshmallow	4.2.0	4.2.1
multidict	6.7.0	6.7.1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
packaging	25.0	26.0
pathspec	1.0.3	1.0.4
psutil	7.2.1	7.2.2
pytokens	0.4.0	0.4.1
rich	14.2.0	14.3.1
screen	4.9.0-1	4.9.0-1ubuntu0.1
setuptools	80.10.1	80.10.2
wcwidth	0.3.1	0.5.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.23
boto3	1.42.31	1.42.33
botocore	1.42.31	1.42.33
httplib2	0.31.1	0.31.2
jmespath	1.0.1	1.1.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.11
locales	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	25.0	26.0
platformdirs	4.4.0	4.5.1
python3-pyasn1	0.4.8-1	0.4.8-1ubuntu0.1
wcwidth	0.3.0	0.3.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SQLAlchemy	2.0.45	2.0.46
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc6	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-imex	580.105.08-1	580.126.09-1
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
pytokens	0.3.0	0.4.0
setuptools	80.9.0	80.10.1
wcwidth	0.2.14	0.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

inflect

jaraco.collections

typeguard

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260119

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.4	3.1.5
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.0b1304-1	1.300063.0b1323-1
anyio	4.12.0	4.12.1
awscli	1.44.12	1.44.20
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.22	1.42.30

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.22	1.42.30
build	1.3.0	1.4.0
dask	2025.12.0	2026.1.1
datacenter-gpu-manager-4-core	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda12	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12	4.4.2-1	4.5.0-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.4.2-1	4.5.0-1
dill	0.4.0	0.4.1
dirmngr	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
docker-ce-cli	29.1.3-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.3-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
filelock	3.20.2	3.20.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fsspec	2025.12.0	2026.1.0
gnupg	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gnupg-l10n	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gnupg-utils	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gpg	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gpg-agent	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gpg-wks-client	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gpg-wks-server	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gpgconf	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gpgsm	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
gpgv	2.2.27-3ubuntu2.4	2.2.27-3ubuntu2.5
httplib2	0.31.0	0.31.1
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.434
jaraco.context	6.0.2	6.1.0
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.6	2.72.4-0ubuntu2.7
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.6	2.72.4-0ubuntu2.7
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.6	2.72.4-0ubuntu2.7
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.6	2.72.4-0ubuntu2.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.6	2.72.4-0ubuntu2.7
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libnetsnmptrapd40	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.8	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.9
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
librt	0.7.7	0.7.8
libsnmp-base	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.8	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.9
libsnmp-dev	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.8	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.9
libsnmp-perl	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.8	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.9
libsnmp40	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.8	5.9.1+dfsg-1ubuntu2.9

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libsodium23	1.0.18-1build2	1.0.18-1ubuntu0.22.04.1
libtasn1-6	4.18.0-4ubuntu0.1	4.18.0-4ubuntu0.2
libxslt1.1	1.1.34-4ubuntu0.22.04.4	1.1.34-4ubuntu0.22.04.5
more-itertools	10.8.0	10.3.0
pathspec	0.12.1	1.0.3
platformdirs	4.5.1	4.2.2
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.4	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-venv	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
regex	2025.11.3	2026.1.15
snapd	2.72+ubuntu22.04	2.73+ubuntu22.04
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typer	0.21.0	0.21.1
urllib3	2.6.2	2.6.3
virtualenv	20.35.4	20.36.1
zope.interface	8.1.1	8.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20260106

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.13.2	3.13.3
astroid	4.0.2	4.0.3
awscli	1.44.8	1.44.12
boto3	1.42.18	1.42.22
botocore	1.42.18	1.42.22
celery	5.6.1	5.6.2
certifi	2025.11.12	2026.1.4
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
filelock	3.20.1	3.20.2
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.431	1.0.432
ipython	8.37.0	8.38.0
jaraco.context	6.0.2	5.3.0
jaraco.functools	4.4.0	4.0.1
librt	0.7.5	0.7.7
marshmallow	4.1.2	4.2.0
more-itertools	10.8.0	10.3.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.6	1.44.8
boto3	1.42.16	1.42.18
botocore	1.42.16	1.42.18
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
kombu	5.6.1	5.6.2
packaging	25.0	24.2
psutil	7.2.0	7.2.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

fonttools-4.61.0

librt-0.6.3

tzlocal-5.3.1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
anyio	4.11.0	4.12.0
awscli	1.43.5	1.43.9
billiard	4.2.3	4.2.4
binutils-aarch64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
binutils-common	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
boto3	1.41.5	1.42.3
botocore	1.41.5	1.42.3
celery	5.5.3	5.6.0
containerd.io	2.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	2.2.0-2~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.122.0	0.123.9
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1
gdrCOPY-tests	2.5-1	2.5.1
gdrdrv-dkms	2.5-1	2.5.1
greenlet	3.2.4	3.3.0
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
kombu	5.5.4	5.6.1
libbinutils	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libgdrapi	2.5-1	2.5.1
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
linux-libc-dev	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
linux-tools-common	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
mypy	1.18.2	1.19.0
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-imx	580.95.05-1	580.105.08-1
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.2.2	4.5.0
pylint	4.0.3	4.0.4
s3transfer	0.15.0	0.16.0
tomli	2.0.1	2.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040
linux-headers-6.8.0-1040-aws
linux-image-6.8.0-1040-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-modules-6.8.0-1040-aws

linux-tools-6.8.0-1040-aws

sniffio

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1043-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1043-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1043-aws-2.15.6-1fsx24
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300061.0b1289-1	1.300062.0b1304-1
asttokens	3.0.0	3.0.1
awscli	1.42.73	1.43.1
billiard	4.2.2	4.2.3
boto3	1.40.73	1.41.1
botocore	1.40.73	1.41.1
click	8.3.0	8.3.1
docker-ce-cli	29.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.121.2	0.121.3
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
inspectorssmplugin	1.0.411	1.0.418
keyring	25.6.0	25.7.0
libmysqlclient21	8.0.43-0ubuntu0.22.04.2	8.0.44-0ubuntu0.22.04.1
linux-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1043.45~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-headers-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1043.45~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1043.45~22.04.1
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx21	2.15.6-1fsx24
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.2.2	4.5.0
redis	7.0.1	7.1.0
ruamel.yaml.clib	0.2.14	0.2.15
s3transfer	0.14.0	0.15.0
starlette	0.49.3	0.50.0
tomli	2.0.1	2.3.0
zope.interface	8.1	8.1.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1041
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1041
linux-headers-6.8.0-1041-aws
linux-image-6.8.0-1041-aws
linux-modules-6.8.0-1041-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-tools-6.8.0-1041-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1041-aws

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251031

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

annotated-doc-0.0.3

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SQLAlchemy	2.0.43	2.0.44
aiohttp	3.13.0	3.13.2
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.0b1207-1	1.300060.0b1248-1
astroid	3.3.11	4.0.1
awscli	1.42.49	1.42.63

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bind9-dnsutils	9.18.39-0ubuntu0.22.04.1	9.18.39-0ubuntu0.22.04.2
bind9-host	9.18.39-0ubuntu0.22.04.1	9.18.39-0ubuntu0.22.04.2
bind9-libs	9.18.39-0ubuntu0.22.04.1	9.18.39-0ubuntu0.22.04.2
binutils-aarch64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
binutils-common	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
boto3	1.40.49	1.40.63
botocore	1.40.49	1.40.63
charset-normalizer	3.4.3	3.4.4
containerd.io	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy	1.7.28-1~ubuntu.22.04~jammy
cryptography	46.0.2	46.0.3
dask	2025.9.1	2025.10.0
distro-info-data	0.52ubuntu0.9	0.52ubuntu0.11
docker-compose-plugin	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.118.3	0.120.3
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
idna	3.10	3.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
iniconfig	2.1.0	2.3.0
inspectorssmplugin	1.0.399	1.0.402
isort	6.1.0	7.0.0
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.28.6-1	11.0.29.7-1
libbinutils	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libnvidia-container-tools	1.17.8-1	1.18.0-1
libnvidia-container1	1.17.8-1	1.18.0-1
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10
lintian	2.114.0ubuntu1.6	2.114.0ubuntu1.7
linux-libc-dev	5.15.0-157.167	5.15.0-161.171
linux-tools-common	5.15.0-157.167	5.15.0-161.171
matplotlib-inline	0.1.7	0.2.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nh3	0.3.1	0.3.2
nvidia-container-toolkit-base	1.17.8-1	1.18.0-1
pbr	7.0.1	7.0.2
pillow	11.3.0	12.0.0
pip	25.2	25.3
pipdeptree	2.28.0	2.29.0
psutil	7.1.0	7.1.2
pydantic	2.12.0	2.12.3
pydantic_core	2.41.1	2.41.4
pylint	3.3.9	4.0.2
pytokens	0.1.10	0.2.0
redis	6.4.0	7.0.1
regex	2025.9.18	2025.10.23
ruamel.yaml	0.18.15	0.18.16
snapt	2.68.5+ubuntu22.04.1	2.71+ubuntu22.04
sosreport	4.8.2-0ubuntu0~22.04.2	4.9.2-0ubuntu0~22.04.1
starlette	0.48.0	0.49.1
toolz	1.0.0	1.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typer	0.19.2	0.20.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
virtualenv	20.35.1	20.35.4
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039
linux-headers-6.8.0-1039-aws
linux-image-6.8.0-1039-aws
linux-modules-6.8.0-1039-aws
linux-tools-6.8.0-1039-aws

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.12.15	3.13.0
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.44	1.42.49
boto3	1.40.44	1.40.49
botocore	1.40.44	1.40.49
certifi	2025.8.3	2025.10.5
docker-buildx-plugin	0.29.0-0~ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22.04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.118.0	0.118.3
filelock	3.19.1	3.20.0
frozenlist	1.7.0	1.8.0
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
jaraco.funcitools	4.0.1	4.3.0
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libnss-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libpam-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libsystemd0	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev-dev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev1	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
linux-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-headers-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
more-itertools	10.8.0	10.3.0
multidict	6.6.4	6.7.0
nh3	0.3.0	0.3.1
platformdirs	4.4.0	4.5.0
propcache	0.3.2	0.4.1
psycpg2-binary	2.9.10	2.9.11
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
pylint	3.3.8	3.3.9
rich	14.1.0	14.2.0
systemd-sysv	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
tomli	2.2.1	2.3.0
udev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
virtualenv	20.34.0	20.35.1
yarl	1.20.1	1.22.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA (Ubuntu 22.04) 20250930

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

AWS Deep Learning ARM64 Base GPU AMI (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-oss-nvidia-driver-gpu-amazon-linux-2023/latest/ami-id && \
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
--query "Parameter.Value" \
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux
2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260307](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260223](#)

- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260130](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251230](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251209](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251202](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251101](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20251010](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2023\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.73-95.123.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.2

nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.68	1.42.73
botocore	1.42.68	1.42.73

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
dask	2026.1.2	2026.3.0
importlib_metadata	8.7.1	9.0.0
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.456-1
jaraco.context	6.1.1	6.1.0
jsonpointer	3.0.0	3.1.0
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.1.0	2026.2.1
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
python-discovery	1.1.3	1.2.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	aarch64

kernel_version	6.12.73-95.123.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.73-95.123-1.0-0.amzn2023

lazy-loader-0.5

python-discovery-1.1.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
black	26.1.0	26.3.0
boto3	1.42.54	1.42.63
botocore	1.42.54	1.42.63
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
container-selinux	2.242.0-1.amzn2023	2.245.0-1.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.10-1.amzn2023	1.11-1.amzn2023
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2023	1.0.10-2.amzn2023
fastapi	0.132.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipython	9.10.0	9.11.0
isort	8.0.0	8.0.1
jxl-pixbuf-loader	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
kernel-livepatch-r epo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
kernel6.12	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
libjxl	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
libpng	1.6.37-10.amzn2023 .0.10	1.6.37-10.amzn2023 .0.11
libsoup3	3.6.5-55.amzn2023	3.6.5-56.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
lustre-client	2.15.6-25.amzn2023	2.15.6-27.amzn2023
nltk	3.9.2	3.9.3
platformdirs	4.9.2	4.4.0
plotly	6.5.2	6.6.0
redis	7.2.0	7.3.0
regex	2026.2.19	2026.2.28
selinux-policy	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
shap	0.50.0	0.51.0
system-release	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
systemtap	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-client	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-runtime	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-dtrace	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
tiff	4.2.0	4.3.0
virtualenv	20.39.0	21.1.0
yaml	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.68-92.122
lazy_loader

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260223

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fastapi	0.129.0	0.132.0
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
narwhals	2.16.0	2.17.0
platformdirs	4.4.0	4.9.2
scipy	1.17.0	1.17.1
typer	0.24.0	0.24.1
virtualenv	20.38.0	20.39.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	aarch64

kernel_version	6.12.64-87.122.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9,/usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0
boto3	1.42.35	1.42.39
botocore	1.42.35	1.42.39
cryptography	46.0.3	46.0.4
dask	2026.1.1	2026.1.2
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
debugpy	1.8.19	1.8.20
inspectorssmplugin	1.0.434-1	1.0.437-1
nbconvert	7.16.6	7.17.0
pathspec	1.0.3	1.0.4
psutil	7.2.1	7.2.2
pytokens	0.4.0	0.4.1
tifffile	2026.1.14	2026.1.28

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wcwidth	0.4.0	0.5.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.1

ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.func tools	4.0.1	4.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-nscq	580.105.08-1	580.126.09-1
numpy	2.2.6	2.3.5
nvidia-imex	580.105.08-1	580.126.09-1
opencv-python	4.12.0.88	4.13.0.90
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.5.1	4.2.2
pytokens	0.3.0	0.4.0
soupsieve	2.8.1	2.8.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08

default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
librt	0.7.7	0.7.8
plotly	6.5.1	6.5.2
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
scipy	1.16.3	1.17.0
tifffile	2025.12.20	2026.1.14
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.18	1.42.20
botocore	1.42.18	1.42.20
filelock	3.20.1	3.20.2
jaraco.funcitools	4.0.1	4.4.0
json5	0.12.1	0.13.0
librt	0.7.5	0.7.7
more-itertools	10.3.0	10.8.0
packaging	25.0	24.2
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1

dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.17	1.42.18
botocore	1.42.17	1.42.18
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.1	0.128.0
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
jaraco.funcertools	4.0.1	4.4.0
kombu	5.6.1	5.6.2
more-itertools	10.8.0	10.3.0
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.2.0	7.2.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
exceptiongroup

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251209

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64

python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ipython_pygments_lexers-1.1.1

`mpdecimal-2.5.1-3.amzn2023.0.3``pyproject-rpm-macros-1.3.2-1.amzn2023.0.2``python-rpm-macros-3.9-41.amzn2023.0.6``python3-packaging-21.3-2.amzn2023.0.2``python3-rpm-generators-12-15.amzn2023.0.5``python3-rpm-macros-3.9-41.amzn2023.0.6``python3.12-3.12.12-2.amzn2023``python3.12-devel-3.12.12-2.amzn2023``python3.12-libs-3.12.12-2.amzn2023``python3.12-pip-23.2.1-4.amzn2023.0.5``python3.12-pip-wheel-23.2.1-4.amzn2023.0.5``python3.12-setuptools-68.2.2-4.amzn2023.0.3`

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SecretStorage	3.3.3	3.5.0
astroid	3.3.11	4.0.2
black	25.11.0	25.12.0
bleach	6.2.0	6.3.0
bokeh	3.4.3	3.8.1
boto3	1.42.1	1.42.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.1	1.42.5
click	8.1.8	8.3.1
contourpy	1.3.0	1.3.3
dask	2024.8.0	2025.11.0
fastapi	0.123.4	0.124.0
filelock	3.19.1	3.20.0
fonttools	4.60.1	4.61.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
greenlet	3.2.4	3.3.0
iniconfig	2.1.0	2.3.0
inspectorssmplugin	1.0.419-1	1.0.423-1
ipython	8.18.1	9.8.0
isort	6.1.0	7.0.0
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
jupyter_core	5.8.1	5.9.1
kiwisolver	1.4.7	1.4.9
librt	0.6.3	0.7.3
llvmlite	0.43.0	0.45.1
markdown-it-py	3.0.0	4.0.0
marshmallow	4.0.1	4.1.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
matplotlib	3.9.4	3.10.7
more-itertools	10.8.0	10.3.0
networkx	3.2.1	3.6.1
numba	0.60.0	0.62.1
numpy	2.0.2	2.2.6
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
pillow	11.3.0	12.0.0
pipdeptree	2.28.0	2.30.0
pipenv	2025.0.4	2025.1.1
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pylint	3.3.9	4.0.4
pytest	8.4.2	9.0.2
redis	7.0.1	7.1.0
referencing	0.36.2	0.37.0
rpds-py	0.27.1	0.30.0
scikit-image	0.24.0	0.25.2
scikit-learn	1.6.1	1.7.2
scipy	1.13.1	1.16.3
shap	0.49.1	0.50.0
starlette	0.49.3	0.50.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tifffile	2024.8.30	2025.10.16
urllib3	1.26.20	2.6.1
webcolors	24.11.1	25.10.0
zipp	3.23.0	3.19.2
zope.interface	8.0.1	8.1.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
async-timeout
backports-datetime-fromisoformat
importlib_resources
overrides

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251202

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64

python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

Incremental-24.11.0

`librt-0.6.3``tzlocal-5.3.1`

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.2.1	3.2.2
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
anyio	4.11.0	4.12.0
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
billiard	4.2.3	4.2.4
boto3	1.41.2	1.42.1
botocore	1.41.2	1.42.1
celery	5.5.3	5.6.0
exceptiongroup	1.3.0	1.3.1
fastapi	0.121.3	0.123.4
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1-1
gdrCOPY-devel	2.5-1	2.5.1-1
gdrCOPY-kmod	2.5-1dkms	2.5.1-1dkms
ibacm	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
infiniband-diags	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
infiniband-diags-compat	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
kombu	5.5.4	5.6.1
libfabric-aws	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn3.0-1.amzn2023
libfabric-aws-devel	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn3.0-1.amzn2023
libibumad	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libibverbs	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libibverbs-utils	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libnccl-ofi	1.16.3-1.amzn2023	1.17.2-1.amzn2023
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
librdmacm	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
librdmacm-utils	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
mypy	1.18.2	1.19.0
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit	1.18.0-1	1.18.1-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
openmpi50-aws	5.0.6-11	5.0.8amzn1-11
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.4.0	4.2.2
python3-pyverbs	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
rdma-core	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
rdma-core-devel	58.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
s3transfer	0.15.0	0.16.0
xyzservices	2025.10.0	2025.11.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
datacenter-gpu-manager-4-cuda12
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12
incremental
sniffio

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
asttokens	3.0.0	3.0.1
billiard	4.2.2	4.2.3
boto3	1.40.74	1.41.2
botocore	1.40.74	1.41.2
fastapi	0.121.2	0.121.3
inspectorssmplugin	1.0.412-1	1.0.419-1
jupyterlab	4.4.10	4.5.0
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
keyring	25.6.0	25.7.0
narwhals	2.11.0	2.12.0
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.4.0	4.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
plotly	6.4.0	6.5.0
ruamel.yaml.clib	0.2.14	0.2.15
s3transfer	0.14.0	0.15.0
system-release	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251101

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.9

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.53-69.119.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251027
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2
```

```
kernel-livepatch-6.12.53-69.119-1.0-0.amzn2023
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.13.1	3.13.2
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.59	1.40.64
botocore	1.40.59	1.40.64
fastapi	0.120.0	0.120.4
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
grub2-efi-aa64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.404-1
jaraco.funcitools	4.3.0	4.0.1
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12-modules-extra	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.46-66.121.amzn2023	6.12.53-69.119.amzn2023
lark	1.3.0	1.3.1
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
narwhals	2.9.0	2.10.1
nh3	0.3.1	0.3.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
packaging	24.2	25.0
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
pip	25.2	25.3
psutil	7.1.1	7.1.2
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
redis	7.0.0	7.0.1
runc	1.3.1-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
starlette	0.48.0	0.49.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
system-release	2023.9.20251020-0. amzn2023	2023.9.20251027-0. amzn2023
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
virtualenv	20.35.3	20.35.4
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.46-66.121

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.46-66.121.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.12.15	3.13.0
attrs	25.3.0	25.4.0
boto3	1.40.45	1.40.49
botocore	1.40.45	1.40.49
cattrs	25.2.0	25.3.0
certifi	2025.8.3	2025.10.5
efa	2.17.2-1.amzn2023	2.17.3-1.amzn2023
fastapi	0.118.0	0.118.2
frozenlist	1.7.0	1.8.0
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
multidict	6.6.4	6.7.0
narwhals	2.6.0	2.7.0
nh3	0.3.0	0.3.1
propcache	0.3.2	0.4.1
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pylint	3.3.8	3.3.9
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
rich	14.1.0	14.2.0
tomli	2.2.1	2.0.1
types-python-dateutil	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008
virtualenv	20.34.0	20.35.1
websocket-client	1.8.0	1.9.0
yaml	1.20.1	1.22.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.40-64.114.amzn2023.aarch64

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
python_location	/usr/bin/python3.9
nvidia_driver	580.82.07
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.2
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

datacenter-gpu-manager-4-cuda13-4.4.1-1

datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13-4.4.1-1

libnvidia-nsq-580.82.07-1

nvidia-imex-580.82.07-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
billiard	4.2.1	4.2.2
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
docutils	0.22.1	0.22.2
fastapi	0.116.2	0.117.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
libnccl-ofi	1.16.2-1.amzn2023	1.16.3-1.amzn2023
more-itertools	10.3.0	10.8.0
packaging	25.0	24.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.18.0	0.19.2
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.23.0	3.19.2
zope.interface	8.0	8.0.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
libnvidia-nscq-570
nvidia-imex-570

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 9 月 26 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250926

更新

- Nvidia ドライバーが 570.172.08 から 580.82.07 にアップグレードされました
- EFA が 1.43.1 から 1.43.2 にアップグレードされました

を追加

- CUDA 12.9 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.28.3+CUDA12.9 および CuDNN 9.13.0)
- CUDA 13.0 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.28.3+CUDA13.0 および CuDNN 9.13.0)

削除済み

- CUDA 12.5 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.22.3+CUDA12.5 および CuDNN 9.7.1.26)
- CUDA 12.6 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.24.3+CUDA12.6 および CuDNN 9.7.1.26)

リリース日: 2025 年 7 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250722

更新

- [7 月の Nvidia セキュリティ情報](#)に記載の CVE を修正するために、Nvidia ドライバーが 570.158.01 から 570.172.08 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 7 月 4 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250704

更新

- EC2 インスタンス P6e-GB200 のサポートが追加されました。P6e-GB200 では CUDA $\geq$ 12.8 がサポートされていることに注意してください。
- EFA 1.42.0 が追加されました
- NVIDIA ドライバーがバージョン 570.133.20 から 570.158.01 にアップグレードされました。
- NCCL 2.27.5 で CUDA 12.8 スタックがアップグレードされました

リリース日: 2025 年 4 月 24 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250424

更新

- [2025 年 4 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 570.86.15 から 570.133.20 にアップグレードされました。
- NCCL 2.26.2 で CUDA12.8 スタックが更新されました
- デフォルトの CUDA が 12.6 から 12.8 に更新されました

リリース日: 2025 年 4 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250421

更新

- [2025 年 4 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 570.124.06 から 570.133.20 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 4 月 4 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250404

更新

- カーネルのバージョンが 6.1 から 6.12 に更新されました

リリース日: 2025 年 3 月 3 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250303

更新

- 550.144.03 から 570.86.15 までの Nvidia ドライバー
- デフォルトの CUDA を CUDA12.4 から CUDA12.6 に変更しました

を追加

- CUDA 12.5 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.22.3+CUDA12.5 および CuDNN 9.7.1.26)
- CUDA 12.6 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.24.3+CUDA12.6 および CuDNN 9.7.1.26)
- CUDA 12.8 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.25.1+CUDA12.8 および CuDNN 9.7.1.26)

リリース日: 2025 年 2 月 14 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2023) 20250214

を追加

- Deep Learning ARM64 Base OSS DLAMI for Amazon Linux 2023 の初回リリース

AWS Deep Learning ARM64 Base GPU AMI (Ubuntu 24.04)

 Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-oss-nvidia-driver-gpu-ubuntu-24.04/latest/ami-id && \
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
--query "Parameter.Value" \
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu
24.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260318](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260306](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260225](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260206](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260130](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260123](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251230](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251205](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251202](#)

- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251107](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20251010](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 24.04\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version

3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.70	1.42.72
botocore	1.42.70	1.42.72
jaraco.context	6.1.0	6.1.1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.1.0	2026.2.1
python-discovery	1.1.3	1.2.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260318

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

Automat-25.4.16

Cython-3.2.4

Flask-3.1.3

ImageIO-2.37.3

Incremental-24.11.0

Jinja2-3.1.6

MarkupSafe-3.0.3

PyJWT-2.12.1

PyYAML-6.0.3

Pygments-2.19.2

SQLAlchemy-2.0.48

SecretStorage-3.5.0

Send2Trash-2.1.0

Twisted-25.5.0

Werkzeug-3.1.6

aiohappyeyeballs-2.6.1

aiohttp-3.13.3

aiosignal-1.4.0

amqp-5.3.1

annotated-doc-0.0.4

annotated-types-0.7.0

anyio-4.12.1

argon2-cffi-25.1.0

argon2-cffi-bindings-25.1.0

arrow-1.4.0

astroid-4.0.4

asttokens-3.0.1

async-lru-2.2.0

attrs-25.4.0

autocommand-2.2.2

babel-2.18.0

backports.tarfile-1.2.0

beautifulsoup4-4.14.3

billiard-4.2.4

black-26.3.1

bleach-6.3.0

blinker-1.9.0

bokeh-3.9.0

boto-2.49.0

boto3-1.42.70

botocore-1.42.70

build-1.4.0

cattr-26.1.0

celery-5.6.2

certifi-2026.2.25

cffi-2.0.0

charset-normalizer-3.4.6

click-8.3.1

click-didyoumean-0.3.1

click-plugins-1.1.1.2

click-repl-0.3.0

cloudpickle-3.1.2

comm-0.2.3

configobj-5.0.9

constantly-23.10.4

contourpy-1.3.3

coremltools-9.0

cpplint-2.0.2

cryptography-46.0.5

cycler-0.12.1

dask-2026.3.0

debugpy-1.8.20

decorator-5.2.1

defusedxml-0.7.1

dill-0.4.1

distlib-0.4.0

docutils-0.22.4

entrypoints-0.4

environment-kernels-1.2.0

executing-2.2.1

fastapi-0.135.1

fastjsonschema-2.21.2

filelock-3.25.2

fonttools-4.62.1

fqdn-1.5.1

frozenlist-1.8.0

fsspec-2026.2.0

`future-1.0.0``graphviz-0.21``greenlet-3.3.2``h11-0.16.0``html5lib-1.1``httpcore-1.0.9``httpx-0.28.1``hyperlink-21.0.0``id-1.6.1``idna-3.11``importlib_metadata-8.7.1``iniconfig-2.3.0``ipykernel-6.29.5``ipython-9.11.0``ipython-genutils-0.2.0``ipython_pygments_lexers-1.1.1``ipywidgets-8.1.8``isoduration-20.11.0``isort-8.0.1``itsdangerous-2.2.0``jaraco.classes-3.4.0`

jaraco.context-6.1.1

jaraco.functools-4.4.0

jaraco.text-4.0.0

jeepney-0.9.0

jmespath-1.1.0

joblib-1.5.3

json5-0.13.0

jsonpointer-3.0.0

jsonschema-4.26.0

jsonschema-specifications-2025.9.1

jupyter-1.1.1

jupyter-console-6.6.3

jupyter-events-0.12.0

jupyter-lsp-2.3.0

jupyter_client-7.4.9

jupyter_core-5.9.1

jupyter_server-2.17.0

jupyter_server_terminals-0.5.4

jupyterlab-4.5.6

jupyterlab_pygments-0.3.0

jupyterlab_server-2.28.0

jupyterlab_widgets-3.0.16

keyring-25.7.0

kiwisolver-1.5.0

kombu-5.6.2

lark-1.3.1

lazy-loader-0.5

librt-0.8.1

linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1009-6.17.0-1009.9~24.04.2

linux-aws-6.17-tools-6.17.0-1009-6.17.0-1009.9~24.04.2

linux-headers-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2

linux-image-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2

linux-modules-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2

linux-tools-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2

llvmlite-0.46.0

loket-1.0.0

lustre-client-modules-6.17.0-1009-aws-2.15.6-1fsx28

markdown-it-py-4.0.0

matplotlib-3.10.8

matplotlib-inline-0.2.1

mccabe-0.7.0

mdurl-0.1.2

mistune-3.2.0

more-itertools-10.8.0

mpmath-1.3.0

multidict-6.7.1

mypy-1.19.1

mypy_extensions-1.1.0

narwhals-2.18.0

nbclassic-1.3.3

nbclient-0.10.4

nbconvert-7.17.0

nbformat-5.10.4

nest-asyncio-1.6.0

networkx-3.6.1

nh3-0.3.3

notebook-6.5.7

notebook_shim-0.2.4

numba-0.64.0

numpy-2.4.3

nvidia-ml-py-13.590.48

opencv-python-4.13.0.92

packaging-26.0

pandas-3.0.1

pandocfilters-1.5.1

parso-0.8.6

partd-1.4.2

pathspec-1.0.4

pexpect-4.9.0

pillow-12.1.1

pip-26.0.1

pip-tools-7.5.3

pipdeptree-2.31.0

pipenv-2026.1.0

platformdirs-4.9.4

plotly-6.6.0

pluggy-1.6.0

prometheus_client-0.24.1

prompt_toolkit-3.0.52

propcache-0.4.1

protobuf-7.34.0

psutil-7.2.2

psycpg2-binary-2.9.11

ptyprocess-0.7.0

pure_eval-0.2.3

pyOpenSSL-26.0.0

pyaml-26.2.1

pycparser-3.0

pydantic-2.12.5

pydantic_core-2.41.5

pygal-3.1.0

pylint-4.0.5

pyparsing-3.3.2

pyproject_hooks-1.2.0

pytest-9.0.2

python-dateutil-2.9.0.post0

python-discovery-1.1.3

python-json-logger-4.0.0

pytokens-0.4.1

pyzmq-27.1.0

readme_renderer-44.0

redis-7.3.0

referencing-0.37.0

requests-2.32.5

requests-toolbelt-1.0.0

`rfc3339-validator-0.1.4``rfc3986-2.0.0``rfc3986-validator-0.1.1``rfc3987-syntax-1.1.0``rich-14.3.3``rpds-py-0.30.0``s3transfer-0.16.0``scikit-image-0.26.0``scikit-learn-1.8.0``scipy-1.17.1``seaborn-0.13.2``setuptools-82.0.1``shap-0.51.0``six-1.17.0``slicer-0.0.8``soupsieve-2.8.3``stack-data-0.6.3``starlette-0.52.1``sympy-1.14.0``terminado-0.18.1``threadpoolctl-3.6.0`

tifffile-2026.3.3

tinycss2-1.4.0

tomli-2.4.0

tomlkit-0.14.0

toolz-1.1.0

tornado-6.5.5

tqdm-4.67.3

traitlets-5.14.3

twine-6.2.0

typing-inspection-0.4.2

typing_extensions-4.15.0

tzdata-2025.3

tzlocal-5.3.1

uri-template-1.3.0

urllib3-2.6.3

vine-5.1.0

virtualenv-21.2.0

wcwidth-0.6.0

webcolors-25.10.0

webencodings-0.5.1

websocket-client-1.9.0

`wheel-0.46.3``widgetsnbextension-4.0.15``xyzservices-2025.11.0``yapf-0.43.0``yarl-1.23.0``zipp-3.23.0``zope.interface-8.2`

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
<code>binutils-aarch64-l inux-gnu</code>	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
<code>binutils-common</code>	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
<code>bsdextrautils</code>	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
<code>bsdutils</code>	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
<code>containerd.io</code>	2.2.1-1~ubuntu.24. 04~noble	2.2.2-1~ubuntu.24. 04~noble
<code>eject</code>	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
<code>fdisk</code>	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
<code>gdrCOPY-tests</code>	2.5.1	2.5.2
<code>gdrdrv-dkms</code>	2.5.1	2.5.2
<code>inspectorssmplugin</code>	1.0.443	1.0.455

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libbinutils	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libblkid-dev	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libblkid1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libcurl3t64-gnutls	8.5.0-2ubuntu10.7	8.5.0-2ubuntu10.8
libcurl4t64	8.5.0-2ubuntu10.7	8.5.0-2ubuntu10.8
libfdisk1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libfreetype-dev	2.13.2+dfsg-1build3	2.13.2+dfsg-1ubuntu0.1
libfreetype6	2.13.2+dfsg-1build3	2.13.2+dfsg-1ubuntu0.1
libgdrapi	2.5.1	2.5.2
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libmount-dev	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libmount1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libnftables1	1.0.9-1build1	1.0.9-1ubuntu0.1
libnvidia-container-tools	1.18.2-1	1.19.0-1
libnvidia-container1	1.18.2-1	1.19.0-1
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
libsframe1	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libsmartcols1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.3	0.10.6-2ubuntu0.4
libuuid1	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
libxnvctrl0	590.48.01-0ubuntu1	595.45.04-1ubuntu1
linux-aws	6.17.0-1007.7~24.04.1	6.17.0-1009.9~24.04.2
linux-headers-aws	6.17.0-1007.7~24.04.1	6.17.0-1009.9~24.04.2
linux-image-aws	6.17.0-1007.7~24.04.1	6.17.0-1009.9~24.04.2
linux-libc-dev	6.8.0-101.101	6.8.0-106.106
linux-tools-common	6.8.0-101.101	6.8.0-106.106
mount	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
nvidia-container-toolkit-base	1.18.2-1	1.19.0-1
openssh-client	9.6p1-3ubuntu13.14	9.6p1-3ubuntu13.15
openssh-server	9.6p1-3ubuntu13.14	9.6p1-3ubuntu13.15

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
openssh-sftp-server	9.6p1-3ubuntu13.14	9.6p1-3ubuntu13.15
python3-cryptography	41.0.7-4ubuntu0.1	41.0.7-4ubuntu0.4
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.11	3.12.3-1ubuntu0.12
snappy	2.73+ubuntu24.04	2.73+ubuntu24.04.2
sudo	1.9.15p5-3ubuntu5.24.04.1	1.9.15p5-3ubuntu5.24.04.2
uuid-dev	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
uuid-runtime	2.39.3-9ubuntu6.4	2.39.3-9ubuntu6.5
vim-common	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-runtime	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-tiny	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
xxd	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
libnss3	3.98-1build1	3.98-1ubuntu0.1
linux-base	4.5ubuntu9+24.04.1	4.5ubuntu9+24.04.2
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~24.04.1	4.10.2-0ubuntu0~24.04.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260225

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300

operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-aws-6.17-tools-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-headers-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-image-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-modules-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-tools-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws-2.15.6-1fsx28

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
cloud-init	25.2-0ubuntu1~24.04.1	25.3-0ubuntu1~24.04.1
cpp-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
cpp-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble
g++-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
g++-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-base	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-14-base	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
gfortran-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gfortran-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
inspectorssmplugin	1.0.440	1.0.443
libasan8	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libatomic1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcc1-0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcurl3t64-gnutls	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libcurl4t64	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libexpat1	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libexpat1-dev	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgcc-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgcc-s1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgfortran-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgfortran5	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgnutls30t64	3.8.3-1.1ubuntu3.4	3.8.3-1.1ubuntu3.5
libgomp1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libhwasan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libitm1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
liblsan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.2	0.10.6-2ubuntu0.3
libstdc++-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libstdc++6	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libtsan2	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libubsan1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
linux-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
linux-tools-common	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
python3-software-properties	0.99.49.3	0.99.49.4
software-properties-common	0.99.49.3	0.99.49.4
systemd-hwe-hwdb	255.1.6	255.1.7

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1018
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1018
linux-headers-6.14.0-1018-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-image-6.14.0-1018-aws

linux-modules-6.14.0-1018-aws

linux-tools-6.14.0-1018-aws

lustre-client-modules-6.14.0-1018-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1

ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300063.0b1323-1	1.300064.0b1337-1
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.1-1	4.5.2-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
devscripts	2.23.7	2.23.7ubuntu0.1
docker-ce-cli	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
inetutils-telnet	2.5-3ubuntu4	2.5-3ubuntu4.1
inspectorssmplugin	1.0.436	1.0.438
libc-bin	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc-dev-bin	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc-devtools	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc6	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc6-dev	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libdrm-common	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2	2.4.125-1ubuntu0.1~24.04.1
libdrm2	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2	2.4.125-1ubuntu0.1~24.04.1
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libldap-common	2.6.7+dfsg-1~exp1ubuntu8.2	2.6.10+dfsg-0ubuntu0.24.04.1
libldap2	2.6.7+dfsg-1~exp1ubuntu8.2	2.6.10+dfsg-0ubuntu0.24.04.1
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.24.04.2	8.0.45-0ubuntu0.24.04.1
libpng-dev	1.6.43-5ubuntu0.3	1.6.43-5ubuntu0.4
libpng-tools	1.6.43-5ubuntu0.3	1.6.43-5ubuntu0.4
libpng16-16t64	1.6.43-5ubuntu0.3	1.6.43-5ubuntu0.4
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
linux-libc-dev	6.8.0-94.96	6.8.0-100.100
linux-tools-common	6.8.0-94.96	6.8.0-100.100

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
locales	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
python-apt-common	2.7.7ubuntu5.1	2.7.7ubuntu5.2
python3-apt	2.7.7ubuntu5.1	2.7.7ubuntu5.2
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
telnet	2.5-3ubuntu4	2.5-3ubuntu4.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
docker-buildx-plugin	0.30.1-1~ubuntu.24.04~noble	0.31.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.434	1.0.436
libfwupd2	1.9.31-0ubuntu1~24.04.1	1.9.33-0ubuntu1~24.04.1ubuntu1
libnuma1	2.0.18-1build1	2.0.18-1ubuntu0.24.04.1
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssl-dev	3.0.13-0ubuntu3.6	3.0.13-0ubuntu3.7
libssl3t64	3.0.13-0ubuntu3.6	3.0.13-0ubuntu3.7
linux-libc-dev	6.8.0-90.91	6.8.0-94.96
linux-tools-common	6.8.0-90.91	6.8.0-94.96
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
python3-distupgrade	24.04.27	24.04.28
screen	4.9.1-1build1	4.9.1-1ubuntu1
ubuntu-release-upgrader-core	24.04.27	24.04.28

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12

nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libxml2	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.6	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.7
python3-pyasn1	0.4.8-4	0.4.8-4ubuntu0.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300

operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.433	1.0.434
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
kpartx	0.9.4-5ubuntu8	0.9.4-5ubuntu8.1
nvidia-imx	580.105.08-1	580.126.09-1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws

python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.433
klibc-utils	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
libheif-plugin-aomdec	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-aomenc	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-libde265	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif1	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libklibc	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpng16-16t64	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libtasn1-6	4.19.0-3ubuntu0.24.04.1	4.19.0-3ubuntu0.24.04.2
python3-urllib3	2.0.7-1ubuntu0.3	2.0.7-1ubuntu0.6
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1017-aws

python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.0-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.24.04.1	8.0.44-0ubuntu0.24.04.2
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1015
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1015
linux-headers-6.14.0-1015-aws
linux-image-6.14.0-1015-aws
linux-modules-6.14.0-1015-aws
linux-tools-6.14.0-1015-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251202

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1017-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
binutils-aarch64-1 linux-gnu	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
binutils-common	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
containerd.io	2.1.5-1~ubuntu.24.04~noble	2.2.0-2~ubuntu.24.04~noble
docker-buildx-plugin	0.30.0-1~ubuntu.24.04~noble	0.30.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	29.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.1-1~ubuntu.24.04~noble
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1
gdrCOPY-tests	2.5-1	2.5.1
gdrdrv-dkms	2.5-1	2.5.1
gir1.2-packagekitglib-1.0	1.2.8-2ubuntu1.2	1.2.8-2ubuntu1.4
ibacm	58.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-providers	58.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-utils	58.amzn0-1	60.0-1
infiniband-diags	58.amzn0-1	60.0-1
inspectorssmplugin	1.0.418	1.0.419
libbinutils	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libctf0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libfabric-aws-bin	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn3.0
libfabric-aws-dev	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn3.0
libfabric1-aws	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn3.0
libgdrapi	2.5-1	2.5.1
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libibmad-dev	58.amzn0-1	60.0-1
libibmad5	58.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc-dev	58.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc5	58.amzn0-1	60.0-1
libibumad-dev	58.amzn0-1	60.0-1
libibumad3	58.amzn0-1	60.0-1
libibverbs-dev	58.amzn0-1	60.0-1
libibverbs1	58.amzn0-1	60.0-1
libnccl-ofi	1.16.3-1	1.17.2-1
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libpackagekit-glib2-18	1.2.8-2ubuntu1.2	1.2.8-2ubuntu1.4
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
librdmacm-dev	58.amzn0-1	60.0-1
librdmacm1	58.amzn0-1	60.0-1
libsframe1	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
lustre-client-modules-6.14.0-1017-aws	2.15.6-1fsx24	2.15.6-1fsx25
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx24	2.15.6-1fsx25
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
openmpi50-aws	5.0.6	5.0.8
packagekit-tools	1.2.8-2ubuntu1.2	1.2.8-2ubuntu1.4
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.8	3.12.3-1ubuntu0.9
rdmacm-utils	58.amzn0-1	60.0-1
ubuntu-pro-client	36ubuntu0~24.04	37.1ubuntu0~24.04
ubuntu-pro-client-l10n	36ubuntu0~24.04	37.1ubuntu0~24.04

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
datacenter-gpu-manager-4-cuda12
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1017-aws
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.43.3

ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1017-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1017-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-headers-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-image-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-modules-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
linux-tools-6.14.0-1017-aws-6.14.0-1017.17~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.14.0-1017-aws-2.15.6-1fsx24
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300061.0b1289-1	1.300062.0b1304-1
docker-buildx-plugin	0.29.1-1~ubuntu.24.04~noble	0.30.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	29.0.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.0.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.411	1.0.418
libdrm-common	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.1	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2
libdrm2	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.1	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2
libmysqlclient21	8.0.43-0ubuntu0.24.04.2	8.0.44-0ubuntu0.24.04.1
linux-aws	6.14.0-1016.16~24.04.1	6.14.0-1017.17~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1016.16~24.04.1	6.14.0-1017.17~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1016.16~24.04.1	6.14.0-1017.17~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-87.88	6.8.0-88.89
linux-tools-common	6.8.0-87.88	6.8.0-88.89

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx22	2.15.6-1fsx24
nvidia-imex	580.95.05-1	580.105.08-1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1016
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1016
linux-headers-6.14.0-1016-aws
linux-image-6.14.0-1016-aws
linux-modules-6.14.0-1016-aws
linux-tools-6.14.0-1016-aws
lustre-client-modules-6.14.0-1016-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.14.0-1016-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.0b1248-1	1.300061.0b1289-1
containerd.io	1.7.28-1~ubuntu.24.04~noble	1.7.29-1~ubuntu.24.04~noble
dkms	3.2.1-1ubuntu2	3.2.2-1ubuntu1
docker-ce-cli	28.5.1-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	28.5.1-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.2-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.402	1.0.410
libxnvctrl0	580.95.05-0ubuntu1	580.105.08-0ubuntu1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.14.0-1014-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-buildx-plugin	0.29.0-0~ubuntu.24.04~noble	0.29.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.24.04~noble	2.40.0-1~ubuntu.24.04~noble
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
libnss-systemd	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libpam-systemd	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libsystemd-shared	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libsystemd0	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libudev-dev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libudev1	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
snapd	2.68.5+ubuntu24.04.1	2.71+ubuntu24.04
systemd-dev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
systemd-resolved	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
systemd-sysv	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
udev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1013-aws

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
python_location	/usr/bin/python3.12
nvidia_driver	580.82.07
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9,/usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.2
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

datacenter-gpu-manager-4-cuda13-4.4.1-1

datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13-4.4.1-1

libnvidia-ncsq-580.82.07-1

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1013-6.14.0-1013.13~24.04.1

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1013-6.14.0-1013.13~24.04.1

linux-headers-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1

linux-image-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1

linux-modules-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1

linux-tools-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1

nvidia-imex-580.82.07-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dpkg-dev	1.22.6ubuntu6.2	1.22.6ubuntu6.5
inspectorssmplugin	1.0.395	1.0.396
libc-bin	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc-dev-bin	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc-devtools	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc6	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc6-dev	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libdpkg-perl	1.22.6ubuntu6.2	1.22.6ubuntu6.5
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libpam-modules	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam-modules-bin	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam-runtime	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam0g	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
linux-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-83.83	6.8.0-84.84
linux-tools-common	6.8.0-83.83	6.8.0-84.84
locales	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
python3-pip	24.0+dfsg-1ubuntu1.2	24.0+dfsg-1ubuntu1.3
python3-pip-whl	24.0+dfsg-1ubuntu1.2	24.0+dfsg-1ubuntu1.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
libnvidia-ncsq-570

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1012

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1012

linux-headers-6.14.0-1012-aws

linux-image-6.14.0-1012-aws

linux-modules-6.14.0-1012-aws

linux-tools-6.14.0-1012-aws

nvidia-imex-570

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 9 月 26 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250926

更新

- Nvidia ドライバーが 570.172.08 から 580.82.07 にアップグレードされました
- EFA が 1.43.1 から 1.43.2 にアップグレードされました

を追加

- CUDA 12.9 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.28.3+CUDA12.9 および CuDNN 9.13.0)
- CUDA 13.0 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.28.3+CUDA13.0 および CuDNN 9.13.0)

削除済み

- CUDA 12.5 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.22.3+CUDA12.5 および CuDNN 9.7.1.26)

リリース日: 2025 年 8 月 21 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250820

更新

- EC2 インスタンス P6e-GB200 のサポートが追加されました。P6e-GB200 では CUDA $\geq$ 12.8 のみがサポートされていることに注意してください。

リリース日: 2025 年 8 月 8 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) 20250806

を追加

- Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 24.04) シリーズの初回リリース。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、NCCL=2.27.5、EFA=1.43.1 を補完しました。

既知の問題

- Amazon FSx for Lustre のサポートは、最新の Ubuntu 24.04 カーネルバージョンとの互換性がないため、このリリースで削除されました。現在、NVIDIA GDS と FS は、最新の Ubuntu 24.04 カーネルバージョンではサポートされていません。最新のカーネルバージョンがサポートされ次第、FSx、GDS、FS のサポートが再開される予定です。

AWS Deep Learning ARM64 Base GPU AMI (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-oss-nvidia-driver-gpu-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \  
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu  
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260306](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260220](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260206](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260130](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260123](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260119](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20260106](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251230](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251205](#)

- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251202](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251031](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20251010](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Ubuntu 22.04\) 20250927](#)

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1050-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1

linux-headers-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1

linux-image-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1

linux-modules-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1

linux-tools-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1

lustre-client-modules-6.8.0-1050-aws-2.15.6-1fsx28

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.12.0	2.12.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.57	1.44.63
boto3	1.42.67	1.42.73
botocore	1.42.67	1.42.73
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
coreutils	8.32-4.1ubuntu1.2	8.32-4.1ubuntu1.3
dask	2026.1.2	2026.3.0
devscripts	2.22.1ubuntu1	2.22.1ubuntu1.2
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fonttools	4.62.0	4.62.1
gdrCOPY	2.5.1	2.5.2
gdrCOPY-tests	2.5.1	2.5.2
gdrdrv-dkms	2.5.1	2.5.2
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.456
libgdrapi	2.5.1	2.5.2
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6	0.9.6-2ubuntu0.22.04.7
linux-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-headers-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-171.181	5.15.0-173.183
linux-tools-common	5.15.0-171.181	5.15.0-173.183
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.0.3	2026.2.1
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python-discovery	1.1.3	1.2.0
python3-cryptography	3.4.8-1ubuntu2.3	3.4.8-1ubuntu2.4
snapd	2.73+ubuntu22.04	2.73+ubuntu22.04.1
vim-common	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-runtime	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-tiny	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
xxd	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047

linux-headers-6.8.0-1046-aws

linux-headers-6.8.0-1047-aws

linux-image-6.8.0-1046-aws

linux-image-6.8.0-1047-aws

linux-modules-6.8.0-1046-aws

linux-modules-6.8.0-1047-aws

linux-tools-6.8.0-1046-aws

linux-tools-6.8.0-1047-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64

kernel_version	6.8.0-1047-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1

linux-headers-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1

linux-image-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1

linux-modules-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1

linux-tools-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1

lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws-2.15.6-1fsx28

python-discovery-1.1.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
awscli	1.44.43	1.44.52
boto3	1.42.53	1.42.62
botocore	1.42.53	1.42.62
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cpp-12	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
gcc-12-base	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
git-man	2.34.1-1ubuntu1.15	2.34.1-1ubuntu1.17
greenlet	3.3.1	3.3.2
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
isort	8.0.0	8.0.1
libasan8	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libatomic1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcc1-0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libgcc-12-dev	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgcc-s1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran5	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgomp1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libhwasan0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libitm1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
liblsan0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libnss3	3.98-0ubuntu0.22.04.2	3.98-0ubuntu0.22.04.3
libstdc++6	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libubsan1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-headers-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
linux-tools-common	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
nltk	3.9.2	3.9.3
platformdirs	4.9.2	4.4.0
redis	7.2.0	7.2.1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~22.04.1	4.10.2-0ubuntu0~22.04.1
typer	0.24.0	0.24.1
u-boot-tools	2022.01+dfsg-2ubuntu2.6	2022.01+dfsg-2ubuntu2.7
virtualenv	20.38.0	21.1.0
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1046-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws-2.15.6-1fsx26
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
awscli	1.44.38	1.44.43
boto3	1.42.48	1.42.53
botocore	1.42.48	1.42.53
cloud-init	25.2-0ubuntu1~22.04.1	25.3-0ubuntu1~22.04.1
cpp-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
filelock	3.21.2	3.24.3
g++-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
gcc-11-base	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
gfortran-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
isort	7.0.0	8.0.0
libasan6	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgcc-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgnutls30	3.7.3-4ubuntu1.7	3.7.3-4ubuntu1.8
librt	0.8.0	0.8.1
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6
libstdc++-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan0	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
nh3	0.3.2	0.3.3
pipdeptree	2.30.0	2.31.0
platformdirs	4.7.1	4.4.0
pylint	4.0.4	4.0.5
redis	7.1.1	7.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
regex	2026.1.15	2026.2.19
rich	14.3.2	14.3.3
typer	0.23.1	0.24.0
virtualenv	20.36.1	20.38.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1044
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1045
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1044
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1045
linux-headers-6.8.0-1044-aws
linux-headers-6.8.0-1045-aws
linux-image-6.8.0-1044-aws
linux-image-6.8.0-1045-aws
linux-modules-6.8.0-1044-aws
linux-modules-6.8.0-1045-aws
linux-tools-6.8.0-1044-aws
linux-tools-6.8.0-1045-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1045-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0
amazon-cloudwatch-agent	1.300063.0b1323-1	1.300064.0b1337-1
awscli	1.44.28	1.44.33
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.43
botocore	1.42.38	1.42.43
dask	2026.1.1	2026.1.2
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.1-1	4.5.2-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.1-1	4.5.2-1
docker-ce-cli	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.128.0	0.128.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0
id	1.5.0	1.6.1
inspectorssmplugin	1.0.436	1.0.438
libc-bin	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc6	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.8	2.72.4-0ubuntu2.9
libldap-2.5-0	2.5.19+dfsg-0ubuntu0.22.04.1	2.5.20+dfsg-0ubuntu0.22.04.1
libldap-common	2.5.19+dfsg-0ubuntu0.22.04.1	2.5.20+dfsg-0ubuntu0.22.04.1
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.22.04.2	8.0.45-0ubuntu0.22.04.1
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
locales	2.35-0ubuntu3.12	2.35-0ubuntu3.13
marshmallow	4.2.1	4.2.2
pip	25.3	26.0.1
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
python3.10-venv	3.10.12-1~22.04.13	3.10.12-1~22.04.14
rich	14.3.1	14.3.2
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.1	4.67.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ubuntu-minimal	1.481.4	1.481.5
ubuntu-server	1.481.4	1.481.5
ubuntu-standard	1.481.4	1.481.5
wcwidth	0.5.2	0.5.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260130

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
dcgm_version	4.5.1
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.23	1.44.28
boto3	1.42.33	1.42.38
botocore	1.42.33	1.42.38

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cryptography	46.0.3	46.0.4
datacenter-gpu-manager-4-core	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary	4.5.0-1	4.5.1-1
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda13	4.5.0-1	4.5.1-1
docker-buildx-plugin	0.30.1-1~ubuntu.22.04~jammy	0.31.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy
greenlet	3.3.0	3.3.1
httplib2	0.31.1	0.31.2
inspectorssmplugin	1.0.434	1.0.436
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21
linux-libc-dev	5.15.0-164.174	5.15.0-168.178
linux-tools-common	5.15.0-164.174	5.15.0-168.178
marshmallow	4.2.0	4.2.1
multidict	6.7.0	6.7.1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
pathspec	1.0.3	1.0.4
platformdirs	4.4.0	4.5.1
psutil	7.2.1	7.2.2
pytokens	0.4.0	0.4.1
rich	14.2.0	14.3.1
screen	4.9.0-1	4.9.0-1ubuntu0.1
setuptools	80.10.1	80.10.2
wcwidth	0.3.1	0.5.2
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.23
boto3	1.42.31	1.42.33
botocore	1.42.31	1.42.33
jmespath	1.0.1	1.1.0
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.11
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
platformdirs	4.4.0	4.5.1
python3-pyasn1	0.4.8-1	0.4.8-1ubuntu0.1
wcwidth	0.3.0	0.3.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.126.09
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SQLAlchemy	2.0.45	2.0.46
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
locales	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
nvidia-imx	580.105.08-1	580.126.09-1
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.5.1	4.4.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
pytokens	0.3.0	0.4.0
setuptools	80.9.0	80.10.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260119

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.5.0
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.14	1.44.20
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.24	1.42.30
botocore	1.42.24	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
dill	0.4.0	0.4.1
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0
httplib2	0.31.0	0.31.1
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.434
jaraco.context	6.0.2	6.1.0
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
librt	0.7.7	0.7.8
libtasn1-6	4.18.0-4ubuntu0.1	4.18.0-4ubuntu0.2
more-itertools	10.8.0	10.3.0
packaging	24.2	25.0
pathspec	1.0.2	1.0.3
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.4	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-venv	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
regex	2025.11.3	2026.1.15
tomlkit	0.13.3	0.14.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
virtualenv	20.36.0	20.36.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20260106

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2

efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.13.2	3.13.3
astroid	4.0.2	4.0.3
awscli	1.44.8	1.44.12
boto3	1.42.18	1.42.22
botocore	1.42.18	1.42.22

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
celery	5.6.1	5.6.2
certifi	2025.11.12	2026.1.4
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.431	1.0.432
ipython	8.37.0	8.38.0
jaraco.context	5.3.0	6.0.2
librt	0.7.5	0.7.7
marshmallow	4.1.2	4.2.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.6	1.44.8
boto3	1.42.16	1.42.18
botocore	1.42.16	1.42.18
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
jaraco.context	6.0.2	5.3.0
jaraco.functools	4.4.0	4.0.1
kombu	5.6.1	5.6.2
psutil	7.2.0	7.2.1
tomli	2.3.0	2.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1

ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

fonttools-4.61.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.7	1.43.9
boto3	1.42.1	1.42.3
botocore	1.42.1	1.42.3
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.123.4	0.123.9
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
greenlet	3.2.4	3.3.0
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
jaraco.context	5.3.0	6.0.1
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
linux-libc-dev	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
linux-tools-common	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
platformdirs	4.2.2	4.5.0
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040

linux-headers-6.8.0-1040-aws

linux-image-6.8.0-1040-aws

linux-modules-6.8.0-1040-aws

linux-tools-6.8.0-1040-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251202

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200, P6e-GB300
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-13.0/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
dcgm_version	4.4.2
efa_version	1.45.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

Incremental-24.11.0

librt-0.6.3

tzlocal-5.3.1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SecretStorage	3.4.1	3.5.0
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
anyio	4.11.0	4.12.0
awscli	1.43.1	1.43.7
billiard	4.2.3	4.2.4
binutils-aarch64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
binutils-common	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
boto3	1.41.1	1.42.1
botocore	1.41.1	1.42.1
celery	5.5.3	5.6.0
containerd.io	2.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	2.2.0-2~ubuntu.22.04~jammy
docker-buildx-plugin	0.30.0-1~ubuntu.22.04~jammy	0.30.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	29.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy
exceptiongroup	1.3.0	1.3.1
fastapi	0.121.3	0.123.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
gdrcopy	2.5-1	2.5.1
gdrcopy-tests	2.5-1	2.5.1
gdrdrv-dkms	2.5-1	2.5.1
ibacm	58.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-providers	58.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-utils	58.amzn0-1	60.0-1
infiniband-diags	58.amzn0-1	60.0-1
inspectorssmplugin	1.0.418	1.0.419
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
kombu	5.5.4	5.6.1
libbinutils	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libfabric-aws-bin	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn3.0
libfabric-aws-dev	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn3.0
libfabric1-aws	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn3.0
libgdrapi	2.5-1	2.5.1
libibmad-dev	58.amzn0-1	60.0-1
libibmad5	58.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc-dev	58.amzn0-1	60.0-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libibnetdisc5	58.amzn0-1	60.0-1
libibumad-dev	58.amzn0-1	60.0-1
libibumad3	58.amzn0-1	60.0-1
libibverbs-dev	58.amzn0-1	60.0-1
libibverbs1	58.amzn0-1	60.0-1
libnccl-ofi	1.16.3-1	1.17.2-1
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.11	3.10.12-1~22.04.12
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.11	3.10.12-1~22.04.12
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.11	3.10.12-1~22.04.12
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.11	3.10.12-1~22.04.12
librdmacm-dev	58.amzn0-1	60.0-1
librdmacm1	58.amzn0-1	60.0-1
lustre-client-modules-6.8.0-1043-aws	2.15.6-1fsx24	2.15.6-1fsx25
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx24	2.15.6-1fsx25
more-itertools	10.3.0	10.8.0
mypy	1.18.2	1.19.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
openmpi50-aws	5.0.6	5.0.8
platformdirs	4.2.2	4.5.0
pylint	4.0.3	4.0.4
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.11	3.10.12-1~22.04.12
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.11	3.10.12-1~22.04.12
python3.10-venv	3.10.12-1~22.04.11	3.10.12-1~22.04.12
rdmacm-utils	58.amzn0-1	60.0-1
s3transfer	0.15.0	0.16.0
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
ubuntu-pro-client	36ubuntu0~22.04	37.1ubuntu0~22.04
ubuntu-pro-client-l10n	36ubuntu0~22.04	37.1ubuntu0~22.04

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
datacenter-gpu-manager-4-cuda12
datacenter-gpu-manager-4-proprietary-cuda12
incremental

[Package Name] (パッケージ名)

sniffio

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251031

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.13.1	3.13.2
awscli	1.42.58	1.42.63
binutils-aarch64-1 linux-gnu	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
binutils-common	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
boto3	1.40.58	1.40.63

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.40.58	1.40.63
docker-compose-plugin	2.40.2-1~ubuntu.22.04~jammy	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.120.0	0.120.3
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
libbinutils	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10
linux-libc-dev	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
linux-tools-common	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
more-itertools	10.8.0	10.3.0
nh3	0.3.1	0.3.2
pbr	7.0.1	7.0.2
pip	25.2	25.3
platformdirs	4.2.2	4.5.0
psutil	7.1.1	7.1.2
redis	7.0.0	7.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
starlette	0.48.0	0.49.1
virtualenv	20.35.3	20.35.4

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
aiohttp	3.12.15	3.13.0
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.44	1.42.49
boto3	1.40.44	1.40.49
botocore	1.40.44	1.40.49
certifi	2025.8.3	2025.10.5
docker-buildx-plugin	0.29.0-0~ubuntu.22 .04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22 .04~jammy
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.22 .04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22 .04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.22 .04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22 .04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22 .04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22 .04~jammy
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.118.0	0.118.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
filelock	3.19.1	3.20.0
frozenset	1.7.0	1.8.0
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
libnss-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libpam-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libsystemd0	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev-dev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev1	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
linux-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
multidict	6.6.4	6.7.0
nh3	0.3.0	0.3.1
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.4.0	4.5.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
propcache	0.3.2	0.4.1
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
pylint	3.3.8	3.3.9
rich	14.1.0	14.2.0
snapd	2.68.5+ubuntu22.04.1	2.71+ubuntu22.04
systemd-sysv	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
tomli	2.2.1	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
udev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
virtualenv	20.34.0	20.35.1
yarl	1.20.1	1.22.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250927

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	580.82.07
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6,/usr/local/cuda-12.8,/usr/local/cuda-12.9, /usr/local/cuda-13.0
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
dcgm_version	4.4.1
efa_version	1.43.2
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.39	1.42.40
boto3	1.40.39	1.40.40
botocore	1.40.39	1.40.40
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.398
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tomli	2.2.1	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 9 月 27 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250927

更新

- Nvidia ドライバーが 570.172.08 から 580.82.07 にアップグレードされました
- EFA が 1.42.0 から 1.43.2 にアップグレードされました
- デフォルトの CUDA が 12.8 から 12.9 に更新されました

を追加

- CUDA 12.9 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.28.3+CUDA12.9 および CuDNN 9.13.0)
- CUDA 13.0 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.28.3+CUDA13.0 および CuDNN 9.13.0)

削除済み

- CUDA 12.4 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.22.3+CUDA12.4 および CuDNN 9.7.1.26)
- CUDA 12.5 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.22.3+CUDA12.5 および CuDNN 9.7.1.26)

リリース日: 2025 年 7 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250722

更新

- [7 月の Nvidia セキュリティ情報](#)に記載の CVE を修正するために、Nvidia ドライバーが 570.158.01 から 570.172.08 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 7 月 4 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250704

更新

- EC2 インスタンス P6e-GB200 のサポートが追加されました。P6e-GB200 では CUDA>=12.8 がサポートされていることに注意してください。
- EFA 1.42.0 が追加されました
- NVIDIA ドライバーがバージョン 570.133.20 から 570.158.01 にアップグレードされました。
- NCCL 2.27.5 で CUDA 12.8 スタックがアップグレードされました

リリース日: 2025 年 4 月 24 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250424

更新

- [2025 年 4 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 570.86.15 から 570.133.20 にアップグレードされました。
- NCCL 2.26.2 で CUDA 12.8 スタックが更新されました

- デフォルトの CUDA が 12.6 から 12.8 に更新されました
- CUDA 12.3 を削除しました

リリース日: 2025 年 3 月 3 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250303

更新

- 550.144.03 から 570.86.15 までの Nvidia ドライバー
- デフォルトの CUDA を CUDA12.1 から CUDA12.6 に変更しました

を追加

- CUDA 12.4 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.22.3+CUDA12.4 および CuDNN 9.7.1.26)
- CUDA 12.5 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.22.3+CUDA12.5 および CuDNN 9.7.1.26)
- CUDA 12.6 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.24.3+CUDA12.6 および CuDNN 9.7.1.26)
- CUDA 12.8 ディレクトリ (コンパイル済み NCCL バージョン 2.25.1+CUDA12.8 および CuDNN 9.7.1.26)

削除済み

- 12.1 および 12.2 の CUDA ディレクトリ

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250214

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。

- Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 17 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20250117

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 23 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20241023

更新

- [2024 年 10 月の NVIDIA GPU ディスプレイのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 6 月 6 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20240606

更新

- Nvidia ドライバーのバージョンが 535.183.01 から 535.161.08 に更新されました

リリース日: 2024 年 5 月 15 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) 20240514

を追加

- Deep Learning ARM64 Base OSS DLAMI for Ubuntu 22.04 の初回リリース

AWS Deep Learning ARM64 Base GPU AMI (Amazon Linux 2)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=base-oss-nvidia-driver-gpu-amazon-linux-2/latest/ami-id && \
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
--query "Parameter.Value" \
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon
Linux 2) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20260324](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20260307](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20260224](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20260206](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20260203](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20260106](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20251230](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20251209](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20251121](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20251107](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20251007](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20250930](#)
- [Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI \(Amazon Linux 2\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20260324

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.251-248.983.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10

nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3883.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.6	3.1.7
boto3	1.42.72	1.42.74
botocore	1.42.72	1.42.74

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fastapi	0.135.1	0.135.2
inspectorssmplugin	1.0.456-1	1.0.458-1
jaraco.context	6.1.1	6.1.2
jsonpointer	3.0.0	3.1.1
nltk	3.9.3	3.9.4
pipdeptree	2.32.0	2.34.0
redis	7.3.0	7.4.0
starlette	0.52.1	1.0.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.251-248.983.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01

default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3883.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.11.0	2.12.1
amazon-ssm-agent	3.3.3598.0-1.amzn2	3.3.3883.0-1.amzn2
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
black	26.3.0	26.3.1
bokeh	3.8.2	3.9.0
boto3	1.42.64	1.42.72
botocore	1.42.64	1.42.72
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
dask	2026.1.2	2026.3.0
filelock	3.25.1	3.25.2
fonttools	4.62.0	4.62.1
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.456-1
jaraco.context	6.1.0	6.1.1
jupyterlab	4.5.5	4.5.6
lcms2	2.6-3.amzn2.0.2	2.6-3.amzn2.0.3
libtiff	4.0.3-35.amzn2.0.28	4.0.3-35.amzn2.0.29
narwhals	2.17.0	2.18.0
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
pipdeptree	2.31.0	2.32.0
pipenv	2026.0.3	2026.2.1
pyOpenSSL	25.3.0	26.0.0
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python-discovery	1.1.2	1.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tornado	6.5.4	6.5.5

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.251-248.983.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-5.10.251-248.983-1.0-0.amzn2
```

```
lazy-loader-0.5
```

```
python-discovery-1.1.1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
black	26.1.0	26.3.0
boto3	1.42.55	1.42.63
botocore	1.42.55	1.42.63
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2	1.0.10-2.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fastapi	0.133.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
isort	8.0.0	8.0.1
kernel	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-devel	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-headers	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-tools	5.10.248-247.988.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
libpng	1.5.13-8.amzn2.0.6	1.5.13-8.amzn2.0.7
libxml2	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
libxml2-devel	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
libxml2-python	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
platformdirs	4.4.0	4.9.4
plotly	6.5.2	6.6.0
python	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-devel	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-libs	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-pillow	2.0.0-23.gitd1c6db 8.amzn2.0.16	2.0.0-23.gitd1c6db 8.amzn2.0.17

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3	3.7.16-1.amzn2.0.22	3.7.16-1.amzn2.0.23
python3-libc	3.7.16-1.amzn2.0.22	3.7.16-1.amzn2.0.23
pytz	2025.2	2026.1.post1
redis	7.2.0	7.3.0
regex	2026.2.19	2026.2.28
virtualenv	20.39.0	21.1.0
yaml	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-5.10.248-247.988
lazy_loader

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20260224

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.248-247.988.amzn2.aarch64

python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.1.0	2.2.0
boto3	1.42.53	1.42.55

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.53	1.42.55
fastapi	0.129.0	0.133.0
greenlet	3.3.1	3.3.2
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
typer	0.24.0	0.24.1
virtualenv	20.38.0	20.39.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20260206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.247-246.992.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10

nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-5.10.247-246.992-1.0-0.amzn2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.40	1.42.43
botocore	1.42.40	1.42.43

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
containerd	2.1.5-1.amzn2.0.4	2.1.5-1.amzn2.0.5
fastapi	0.128.0	0.128.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0
id	1.5.0	1.6.1
java-11-amazon-corretto-headless	11.0.29+7-1.amzn2	11.0.30+7-1.amzn2
kernel	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-devel	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-headers	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-tools	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
libsoup	2.56.0-6.amzn2.0.5	2.56.0-6.amzn2.0.7
libtasn1	4.10-1.amzn2.0.7	4.10-1.amzn2.0.8
libxml2	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
libxml2-devel	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
libxml2-python	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
marshmallow	4.2.1	4.2.2
opencv-python	4.13.0.90	4.13.0.92
pip	26.0	26.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
platformdirs	4.5.1	4.4.0
python-urllib3	1.25.9-1.amzn2.0.8	1.25.9-1.amzn2.0.9
python2-pyasn1	0.1.9-7.amzn2.0.2	0.1.9-7.amzn2.0.3
python3-pip	20.2.2-1.amzn2.0.14	20.2.2-1.amzn2.0.15
runc	1.3.4-1.amzn2	1.3.4-2.amzn2
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.2	4.67.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20260203

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyJWT	2.10.1	2.11.0
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.40
botocore	1.42.38	1.42.40
dask	2026.1.1	2026.1.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.436-1	1.0.438-1
narwhals	2.15.0	2.16.0
pip	25.3	26.0
platformdirs	4.4.0	4.5.1
rich	14.3.1	14.3.2
tqdm	4.67.1	4.67.2
wcwidth	0.5.2	0.5.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
packaging	24.2	25.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
platformdirs	4.2.2	4.5.1
tomli	2.4.0	2.0.1
zip	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20260106

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
grub2-tools-extra-2.06-14.amzn2.0.7
```

```
kernel-livepatch-5.10.247-246.989-1.0-0.amzn2
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.2.3	3.2.4
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
aiohttp	3.13.2	3.13.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.1-1.amzn2	1.300062.1-1.amzn2
amazon-ssm-agent	3.3.3050.0-1.amzn2	3.3.3572.0-1.amzn2
anyio	4.12.0	4.12.1
astroid	4.0.2	4.0.3
aws-cfn-bootstrap	2.0-36.amzn2	2.0-38.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bokeh	3.8.1	3.8.2
boto3	1.42.19	1.42.22
botocore	1.42.19	1.42.22
celery	5.6.1	5.6.2
certifi	2025.11.12	2026.1.4
containerd	2.1.5-1.amzn2.0.1	2.1.5-1.amzn2.0.3
cpp	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
docker	25.0.13-1.amzn2.0.2	25.0.14-1.amzn2.0.1
filelock	3.20.1	3.20.2
gcc	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
gcc-c++	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
gcc-gfortran	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
glib2	2.56.1-9.amzn2.0.12	2.56.1-9.amzn2.0.13
grub2	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-common	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-efi-aa64	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-efi-aa64-ec2	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-efi-aa64-modules	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-tools	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
grub2-tools-minimal	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.431-1	1.0.432-1
ipython	8.37.0	8.38.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
json5	0.12.1	0.13.0
kernel-devel	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
kernel-headers	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
kernel-tools	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
libatomic	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libblkid	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libfdisk	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libgcc	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libgfortran	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libgomp	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libitm	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libmount	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libpng	1.5.13-8.amzn2.0.5	1.5.13-8.amzn2.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
librt	0.7.5	0.7.7
libsanitizers	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libsmartcols	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libstdc++	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libuuid	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
marshmallow	4.1.2	4.2.0
more-itertools	10.8.0	10.3.0
narwhals	2.14.0	2.15.0
pathspec	0.12.1	1.0.0
pillow	12.0.0	12.1.0
python-urllib3	1.25.9-1.amzn2.0.5	1.25.9-1.amzn2.0.7
python3	3.7.16-1.amzn2.0.21	3.7.16-1.amzn2.0.22
python3-libs	3.7.16-1.amzn2.0.21	3.7.16-1.amzn2.0.22
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
runc	1.3.3-2.amzn2	1.3.4-1.amzn2
systemtap	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
systemtap-client	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
systemtap-devel	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
systemtap-runtime	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
tomli	2.0.1	2.3.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typer	0.21.0	0.21.1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
util-linux	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
webkitgtk4	2.48.7-1.amzn2	2.50.4-1.amzn2
webkitgtk4-jsc	2.48.7-1.amzn2	2.50.4-1.amzn2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20251230

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.195.03

default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.16	1.42.19
botocore	1.42.16	1.42.19
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.0	0.128.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
kombu	5.6.1	5.6.2
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
tomli	2.0.1	2.3.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10

nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.15	1.42.16
botocore	1.42.15	1.42.16
importlib_metadata	8.7.1	8.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
librt	0.7.4	0.7.5
psutil	7.1.3	7.2.0
typer	0.20.1	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20251209

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-5.10.245-245.983-1.0-0.amzn2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
acpid	2.0.19-9.amzn2.0.1	2.0.19-9.amzn2.0.2
bind-export-libs	9.11.4-26.P2.amzn2.13.12	9.11.4-26.P2.amzn2.13.13
bind-libs	9.11.4-26.P2.amzn2.13.12	9.11.4-26.P2.amzn2.13.13
bind-libs-lite	9.11.4-26.P2.amzn2.13.12	9.11.4-26.P2.amzn2.13.13

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bind-license	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.13
bind-utils	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.13
black	25.11.0	25.12.0
boto3	1.42.3	1.42.5
botocore	1.42.3	1.42.5
containerd	2.1.4-1.amzn2.0.2	2.1.5-1.amzn2.0.1
curl	8.3.0-1.amzn2.0.10	8.3.0-1.amzn2.0.11
ec2-hibinit-agent	1.0.8-0.amzn2	1.0.10-0.amzn2
fastapi	0.123.9	0.124.0
glib2	2.56.1-9.amzn2.0.11	2.56.1-9.amzn2.0.12
inspectorssmplugin	1.0.419-1	1.0.423-1
jaraco.funcitools	4.0.1	4.3.0
kernel	5.10.245-243.979.a mzn2	5.10.245-245.983.a mzn2
kernel-devel	5.10.245-243.979.a mzn2	5.10.245-245.983.a mzn2
kernel-headers	5.10.245-243.979.a mzn2	5.10.245-245.983.a mzn2
kernel-tools	5.10.245-243.979.a mzn2	5.10.245-245.983.a mzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl	8.3.0-1.amzn2.0.10	8.3.0-1.amzn2.0.11
libcurl-devel	8.3.0-1.amzn2.0.10	8.3.0-1.amzn2.0.11
librt	0.6.3	0.7.3
marshmallow	4.1.0	4.1.1
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
packaging	25.0	24.2
pipenv	2025.0.4	2025.1.3
pygal	3.0.5	3.1.0
pytest	9.0.1	9.0.2
python3	3.7.16-1.amzn2.0.20	3.7.16-1.amzn2.0.21
python3-libs	3.7.16-1.amzn2.0.20	3.7.16-1.amzn2.0.21
tomli	2.0.1	2.3.0
urllib3	2.5.0	2.6.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-5.10.245-243.979

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia ドライバー GPU AMI (Amazon Linux 2) 20251121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.245-241.978.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.75	1.41.1
botocore	1.40.75	1.41.1
fastapi	0.121.2	0.121.3
inspectorssmplugin	1.0.413-1	1.0.418-1
jaraco.funcitools	4.3.0	4.0.1
jupyterlab	4.4.10	4.5.0
more-itertools	10.8.0	10.3.0
redis	7.0.1	7.1.0
s3transfer	0.14.0	0.15.0
starlette	0.49.3	0.50.0
tomli	2.0.1	2.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	
supported_ec2_instances	G5g
efa_version	cat: /opt/amazon/efa_installed_packages: No such file or directory
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	570.195.03
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	5.10.245-241.976.amzn2.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	
operating_system	Amazon Linux 2
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Cython	3.1.6	3.2.0
bind-export-libs	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-libs	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-libs-lite	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-license	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
bind-utils	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.11	9.11.4-26.P2.amzn2 .13.12
boto3	1.40.65	1.40.68

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.40.65	1.40.68
dask	2025.10.0	2025.11.0
inspectorssmplugin	1.0.405-1	1.0.410-1
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
more-itertools	10.8.0	10.3.0
narwhals	2.10.1	2.10.2
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.2.2	4.5.0
plotly	6.3.1	6.4.0
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5
pytokens	0.2.0	0.3.0
tomli	2.3.0	2.0.1
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	
supported_ec2_instances	G5g
efa_version	cat: /opt/amazon/efa_installed_packages: No such file or directory
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	570.195.03
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	5.10.244-240.965.amzn2.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	
operating_system	Amazon Linux 2
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
aiohttp	3.12.15	3.13.0
attrs	25.3.0	25.4.0
boto3	1.40.41	1.40.46
botocore	1.40.41	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
cryptography	46.0.1	46.0.2
frozenset	1.7.0	1.8.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
isort	6.0.1	6.1.0
jaraco.funcitools	4.3.0	4.0.1
kernel	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
multidict	6.6.4	6.7.0
narwhals	2.6.0	2.7.0
nh3	0.3.0	0.3.1
nltk	3.9.1	3.9.2
packaging	25.0	24.2
pip-tools	7.5.0	7.5.1
plotly	6.3.0	6.3.1
propcache	0.3.2	0.4.0
pydantic	2.11.9	2.11.10
pylint	3.3.8	3.3.9
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
tomli	2.0.1	2.2.1
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
yar1	1.20.1	1.22.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-5.10.242-239.961

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20250930

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.244-240.965.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
gdr_copy	
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
efa_version	cat: /opt/amazon/efa_installed_packages: No such file or directory
ofi_nccl_version	
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-5.10.244-240.965-1.0-0.amzn2
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2	3.3.3050.0-1.amzn2
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.39	1.40.41
botocore	1.40.39	1.40.41
cups-libs	1.6.3-51.amzn2.0.5	1.6.3-51.amzn2.0.6
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
jupyterlab	4.4.8	4.4.9
kernel-devel	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
kernel-headers	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
kernel-livepatch-5.10.242-239.961	1.0-0.amzn2	1.0-2.amzn2
kernel-tools	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
libsoup	2.56.0-6.amzn2.0.4	2.56.0-6.amzn2.0.5
libtiff	4.0.3-35.amzn2.0.24	4.0.3-35.amzn2.0.25
lustre-client	2.12.8-13.amzn2	2.12.8-14.amzn2
narwhals	2.5.0	2.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
openjpeg2	2.4.0-5.amzn2.0.1	2.4.0-5.amzn2.0.2
pandas	2.3.2	2.3.3
zip	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	aarch64
kernel_version	5.10.242-239.961.amzn2.aarch64
python_location	/usr/bin/python3.10
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ebs_volume_type	gp3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.36	1.40.39
botocore	1.40.36	1.40.39
importlib_metadata	8.0.0	8.7.0
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.funcitools	4.0.1	4.3.0
jupyterlab	4.4.7	4.4.8
more-itertools	10.3.0	10.8.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
packaging	24.2	25.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
tomli	2.0.1	2.2.1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zope.interface	8.0	8.0.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 7 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20250722

更新

- [7 月の Nvidia セキュリティ情報](#)に記載の CVE を修正するために、Nvidia ドライバーが 570.158.01 から 570.172.08 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20250214

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
 - Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 17 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20250117

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20241022

更新

- [2024 年 10 月の NVIDIA GPU ディスプレイのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 8 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20241008

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0133](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 6 月 6 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20240606

更新

- Nvidia ドライバーのバージョンが 535.183.01 から 535.161.08 に更新されました

リリース日: 2024 年 5 月 14 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Amazon Linux 2) 20240514

を追加

- Deep Learning ARM64 Base OSS DLAMI for Amazon Linux 2 の初回リリース

AWS Neuron

- 「[Neuron DLAMI ユーザーガイド](#)」を参照してください。

シングルフレームワーク DLAMI リリースノート

PyTorch DLAMI

X86 PyTorch DLAMI リリースノート

X86 PyTorch DLAMI リリースノートを以下に記載します。

GPU

- [AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\)](#)

- [AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\)](#)
 - [AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\)](#)
 - [AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\)](#)
 - [AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\)](#)
 - [AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\)](#)
 - [AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.6 \(Amazon Linux 2023\)](#)
 - [AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.6 \(Ubuntu 22.04\)](#)
- 「[Neuron DLAMI ユーザーガイド](#)」を参照してください

AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)

 Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- PyTorch 2.9 以降、CUDA および関連ライブラリは、システムレベルでインストールされる `/opt/pytorch/cuda` のではなく、にある Pytorch 仮想環境内に配置されるようになりました。この変更により、CUDA の全機能を維持しながらイメージサイズが縮小されます。を使用して CUDA を利用するには、PyTorch 仮想環境が有効になっていることを確認してください。 `source /opt/pytorch/bin/activate`

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) `${YYYY-MM-DD}`

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.9-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux
2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260321](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260307](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260221](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260128](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20251227](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20251124](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260321

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.58	1.44.63
boto3	1.42.68	1.42.73
botocore	1.42.68	1.42.73
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
databricks-sdk	0.99.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.456-1
jsonpointer	3.0.0	3.1.0
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
uvicorn	0.41.0	0.42.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-6.1.163-186.299-1.0-0.amzn2023
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
awscli	1.44.44	1.44.53
boto3	1.42.54	1.42.63
botocore	1.42.54	1.42.63
cachetools	7.0.1	7.0.3
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
container-selinux	2.242.0-1.amzn2023	2.245.0-1.amzn2023
databricks-sdk	0.91.0	0.96.0
dnf-plugin-support-info	1.10-1.amzn2023	1.11-1.amzn2023
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2023	1.0.10-2.amzn2023
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.7	2.3.9
google-auth	2.48.0	2.49.0
graphql-core	3.2.7	3.2.8
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
ipython	9.10.0	9.11.0
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
jxl-pixbuf-loader	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
kernel	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-devel	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-headers	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-tools	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
libjpeg	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.10	1.6.37-10.amzn2023.0.11
libsoup3	3.6.5-55.amzn2023	3.6.5-56.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
lustre-client	2.15.6-25.amzn2023	2.15.6-27.amzn2023
mlflow	3.10.0	3.10.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.9.2	4.9.4
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
scipy	1.17.0	1.17.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
selinux-policy	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
systemtap	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-client	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-runtime	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-dtrace	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
typer	0.24.0	0.24.1
yar1	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.161-183.298

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260221

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.161-183.298.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023
async-lru	2.1.0	2.2.0
awscli	1.44.39	1.44.44
boto3	1.42.49	1.42.54
botocore	1.42.49	1.42.54
cachetools	6.2.6	7.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
databricks-sdk	0.88.0	0.91.0
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4
filelock	3.21.2	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
kernel-livepatch-r epo-s3	2023.10.20260202-0 .amzn2023	2023.10.20260216-0 .amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.9	1.6.37-10.amzn2023.0.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
numba	0.63.1	0.64.0
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
protobuf	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
python3-awscli	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1
python3.12	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-devel	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-libs	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
regex	2026.1.15	2026.2.19
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
typer	0.23.1	0.24.0
uvicorn	0.40.0	0.41.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260128

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-182.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.44.0

ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.159-182.297-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260105-0 .amzn2023	2023.10.20260120-0 .amzn2023
awscli	1.44.22	1.44.26
boto3	1.42.32	1.42.36
botocore	1.42.32	1.42.36
cmake	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cmake-data	3.22.2-1.amzn2023.0.4	3.22.2-1.amzn2023.0.5
cmake-filesystem	3.22.2-1.amzn2023.0.4	3.22.2-1.amzn2023.0.5
cmake-rpm-macros	3.22.2-1.amzn2023.0.4	3.22.2-1.amzn2023.0.5
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.3	2.1.5-1.amzn2023.0.4
cryptography	46.0.3	46.0.4
dnf-plugin-release-notification	1.2-1.amzn2023.0.2	1.3-1.amzn2023.0.1
ec2-hibinit-agent	1.0.10-0.amzn2023	1.0.10-1.amzn2023
einops	0.8.1	0.8.2
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6
highway	1.2.0-30.amzn2023.0.1	1.2.0-31.amzn2023.0.2
jupyterlab	4.5.2	4.5.3
kernel	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-devel	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-headers	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-libbpf	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-tools	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
marshmallow	4.2.0	4.2.1
nvidia-container-toolkit	1.18.1-1	1.18.2-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
openxr-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.5	3.1.5-1.amzn2023.0.6
packaging	24.2	26.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-pip-wheel	21.3.1-2.amzn2023.0.14	21.3.1-2.amzn2023.0.15
python3.12-pip	23.2.1-4.amzn2023.0.5	23.2.1-4.amzn2023.0.6
python3.12-pip-wheel	23.2.1-4.amzn2023.0.5	23.2.1-4.amzn2023.0.6
rich	14.2.0	14.3.1
sagemaker-core	1.0.74	1.0.75
setuptools	80.10.1	80.10.2
system-release	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023
tzdata	2025b-1.amzn2023.0.1	2025c-1.amzn2023.0.1
wcwidth	0.3.0	0.5.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.159-181.297

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
pandas	2.3.3	3.0.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wcwidth	0.2.14	0.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1

efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pathos	0.3.4	0.3.5
platformdirs	4.5.1	4.2.2
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python

nvidia_driver	580.105.08
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.159-181.297-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
Werkzeug	3.1.4	3.1.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.1-1.amzn2023	1.300062.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251208-2.amzn2023	2023.10.20260105-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3050.0-1.amzn2023	3.3.3572.0-1.amzn2023
anyio	4.12.0	4.12.1
aws-cfn-bootstrap	2.0-37.amzn2023	2.0-38.amzn2023
awscli	1.44.11	1.44.20
bokeh	3.8.1	3.8.2
boto3	1.42.21	1.42.30
botocore	1.42.21	1.42.30
certifi	2025.11.12	2026.1.4
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.1	2.1.5-1.amzn2023.0.3
cups-filesystem	2.4.14-1.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.2
cups-libs	2.4.14-1.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.2
curl-minimal	8.11.1-4.amzn2023.0.3	8.15.0-4.amzn2023.0.1
dnf-plugin-support-info	1.9-1.amzn2023	1.10-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dnf-plugins-core	4.3.0-13.amzn2023.0.5	4.3.0-13.amzn2023.0.6
dnf-utils	4.3.0-13.amzn2023.0.5	4.3.0-13.amzn2023.0.6
docker	25.0.13-1.amzn2023.0.2	25.0.14-1.amzn2023.0.1
dracut	102-3.amzn2023.0.1	102-3.amzn2023.0.2
dracut-config-generic	102-3.amzn2023.0.1	102-3.amzn2023.0.2
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0
glib2	2.82.2-767.amzn2023	2.82.2-769.amzn2023
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.20	2.06-61.amzn2023.0.21
inspectorssmplugin	1.0.431-1	1.0.434-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipython	9.8.0	9.9.0
jsonschema	4.25.1	4.26.0
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
kernel	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-devel	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-headers	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251208-2.amzn2023	2023.10.20260105-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
kernel-tools	6.1.158-180.294.amzn2023	6.1.159-181.297.amzn2023
libcap	2.73-1.amzn2023.0.4	2.73-1.amzn2023.0.5
libcurl-devel	8.11.1-4.amzn2023.0.3	8.15.0-4.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl-minimal	8.11.1-4.amzn2023.0.3	8.15.0-4.amzn2023.0.1
libeconf	0.4.0-1.amzn2023.0.3	0.7.9-1.amzn2023.0.1
libpciaccess	0.16-4.amzn2023.0.2	0.16-4.amzn2023.0.3
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.7	1.6.37-10.amzn2023.0.8
marshmallow	4.1.2	4.2.0
narwhals	2.14.0	2.15.0
nvidia-nvml-dev	13.1.68	13.1.115
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.2	3.2.2-1.amzn2023.0.3
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.2	3.2.2-1.amzn2023.0.3
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.2	3.2.2-1.amzn2023.0.3
openssl-libs	3.2.2-1.amzn2023.0.2	3.2.2-1.amzn2023.0.3
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.7	1.5.1-8.amzn2023.0.8
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3	3.9.25-1.amzn2023.0.1	3.9.25-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-awscli	0.28.4-1.amzn2023.0.1	0.29.1-1.amzn2023.0.1
python3-dnf-plugin-versionlock	4.3.0-13.amzn2023.0.5	4.3.0-13.amzn2023.0.6
python3-dnf-plugins-core	4.3.0-13.amzn2023.0.5	4.3.0-13.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.25-1.amzn2023.0.1	3.9.25-1.amzn2023.0.3
python3.12	3.12.12-2.amzn2023.0.2	3.12.12-2.amzn2023.0.3
python3.12-devel	3.12.12-2.amzn2023.0.2	3.12.12-2.amzn2023.0.3
python3.12-libs	3.12.12-2.amzn2023.0.2	3.12.12-2.amzn2023.0.3
regex	2025.11.3	2026.1.15
rng-tools	6.14-1.git.56626083.amzn2023.0.3	6.17-1.amzn2023.0.1
runc	1.3.3-2.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.91.0-1.amzn2023.0.1	1.92.0-1.amzn2023.0.1
sagemaker	2.255.0	2.256.0
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
strace	6.8-1.amzn2023.0.1	6.12-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.9.20251208-2.amzn2023	2023.10.20260105-0.amzn2023
systemd	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-devel	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-libs	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-networkd	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-pam	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-resolved	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-rpm-macros	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
systemd-udev	252.23-10.amzn2023	252.23-11.amzn2023
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typer	0.21.0	0.21.1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
urllib3	2.6.2	2.6.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.158-180.294

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.7	1.44.11
boto3	1.42.17	1.42.21
botocore	1.42.17	1.42.21
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
zippp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20251227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.2	1.44.7
boto3	1.42.12	1.42.17
botocore	1.42.12	1.42.17
fastapi	0.125.0	0.127.1
gymnasium	1.2.2	1.2.3
inspectorssmplugin	1.0.429-1	1.0.430-1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-core	1.0.71	1.0.72
soupsieve	2.8	2.8.1
typer	0.20.0	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.38.0	0.40.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20251124

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- PyTorch 2.9 以降、CUDA および関連ライブラリは、システムレベルでインストールされる `/opt/pytorch/cuda` のではなく、にある Pytorch 仮想環境内に配置されるようになりました。この変更により、CUDA の全機能を維持しながらイメージサイズが縮小されます。を使用して CUDA を利用するには、PyTorch 仮想環境が有効になっていることを確認してください。 `source /opt/pytorch/bin/activate`

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) `${YYYY-MM-DD}`

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.9-  
ubuntu-24.04/latest/ami-id \  
    --query "Parameter.Value" \  
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu  
24.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260321](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260317](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260307](#)

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260226](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20251227](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20251125](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260321

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

prettytable-3.17.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.60	1.44.63
binutils-common	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
binutils-x86-64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
boto3	1.42.70	1.42.73

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.70	1.42.73
coreutils	9.4-3ubuntu6.1	9.4-3ubuntu6.2
databricks-sdk	0.100.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.1-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.454	1.0.456
jsonpointer	3.0.0	3.1.0
libbinutils	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libsframe1	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
protobuf	6.33.5	6.33.6
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
snapt	2.73+ubuntu24.04.1	2.73+ubuntu24.04.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260317

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.58	1.44.60
boto3	1.42.68	1.42.70
botocore	1.42.68	1.42.70
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
databricks-sdk	0.99.0	0.100.0
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.454
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.3	0.10.6-2ubuntu0.4
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python3-cryptography	41.0.7-4ubuntu0.3	41.0.7-4ubuntu0.4
snapd	2.73+ubuntu24.04	2.73+ubuntu24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
uvicorn	0.41.0	0.42.0
vim-common	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-runtime	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-tiny	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
xxd	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
prettytable

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.47	2.0.48
awscli	1.44.47	1.44.53

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.57	1.42.63
botocore	1.42.57	1.42.63
cachetools	7.0.1	7.0.3
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
databricks-sdk	0.93.0	0.96.0
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.133.1	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.8	2.3.9
google-auth	2.48.0	2.49.0
graphql-core	3.2.7	3.2.8
intel-microcode	3.20250812.0ubuntu0.24.04.1	3.20260210.0ubuntu0.24.04.1
ipython	9.10.0	9.11.0
libnss3	3.98-1build1	3.98-1ubuntu0.1
linux-base	4.5ubuntu9+24.04.1	4.5ubuntu9+24.04.2
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.9.2	4.4.0
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
python3-software-properties	0.99.49.3	0.99.49.4
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
software-properties-common	0.99.49.3	0.99.49.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~24.04.1	4.10.2-0ubuntu0~24.04.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
yar1	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2

efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-aws-6.17-tools-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-headers-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-image-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-modules-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-tools-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.47
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
async-lru	2.1.0	2.2.0
awscli	1.44.39	1.44.47
boto3	1.42.49	1.42.57
botocore	1.42.49	1.42.57
cachetools	6.2.6	7.0.1
certifi	2026.1.4	2026.2.25
cloud-init	25.2-0ubuntu1~24.04.1	25.3-0ubuntu1~24.04.1
cpp-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
cpp-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
databricks-sdk	0.88.0	0.93.0
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fastapi	0.129.0	0.133.1
filelock	3.23.0	3.24.3
g++-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
g++-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-base	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-14-base	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
geventhttpclient	2.3.7	2.3.8
gfortran-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gfortran-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
greenlet	3.3.1	3.3.2
unicorn	23.0.0	25.1.0
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
libasan8	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libatomic1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcc1-0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcurl3t64-gnutls	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libcurl4t64	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libexpat1	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libexpat1-dev	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libgcc-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgcc-s1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgfortran-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgfortran5	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgnutls30t64	3.8.3-1.1ubuntu3.4	3.8.3-1.1ubuntu3.5
libgomp1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libhwasan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libitm1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
liblsan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libquadmath0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.2	0.10.6-2ubuntu0.3
libstdc++-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libstdc++6	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libtsan2	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libubsan1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
linux-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
numba	0.63.1	0.64.0
onnx-ir	0.1.16	0.2.0
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
packaging	25.0	26.0
platformdirs	4.8.0	4.9.2
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
regex	2026.1.15	2026.2.19
scipy	1.17.0	1.17.1
systemd-hwe-hwdb	255.1.6	255.1.7
typer	0.23.1	0.24.1
uvicorn	0.40.0	0.41.0
wireless-regdb	2025.07.10-0ubuntu 1~24.04.1	2025.10.07-0ubuntu 1~24.04.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1018
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1018
linux-headers-6.14.0-1018-aws
linux-image-6.14.0-1018-aws
linux-modules-6.14.0-1018-aws
linux-modules-extra-6.14.0-1018-aws
linux-tools-6.14.0-1018-aws
lustre-client-modules-6.14.0-1018-aws

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
onnx-ir	0.1.14	0.1.15
packaging	24.2	25.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.5.1	4.4.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
java-21-amazon-corretto-jdk	21.0.9.11-1	21.0.10.7-1
kpartx	0.9.4-5ubuntu8	0.9.4-5ubuntu8.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
Werkzeug	3.1.4	3.1.5
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.0b1304-1	1.300063.0b1323-1
anyio	4.12.0	4.12.1
awscli	1.44.11	1.44.20
bokeh	3.8.1	3.8.2
boto3	1.42.21	1.42.30

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.21	1.42.30
certifi	2025.11.12	2026.1.4
dirmngr	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
docker-ce-cli	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.5	2.80.0-6ubuntu3.6
gnupg	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
gnupg-l10n	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
gnupg-utils	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
gpg	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
gpg-agent	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
gpg-wks-client	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
gpgconf	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
gpgsm	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
gpgv	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
inspectorssmplugin	1.0.431	1.0.434

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipython	9.8.0	9.9.0
jsonschema	4.25.1	4.26.0
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
keyboxd	2.4.4-2ubuntu17.3	2.4.4-2ubuntu17.4
klibc-utils	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.5	2.80.0-6ubuntu3.6
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.5	2.80.0-6ubuntu3.6
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.5	2.80.0-6ubuntu3.6
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.5	2.80.0-6ubuntu3.6
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.5	2.80.0-6ubuntu3.6
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.5	2.80.0-6ubuntu3.6
libheif-plugin-aomdec	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-aomenc	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-libde265	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif1	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libklibc	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnetsnmptrapd40t64	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.2
libpng-dev	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpng16-16t64	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libsnmp-base	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.2
libsnmp-dev	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.2
libsnmp-perl	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.2
libsnmp40t64	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1	5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.2
libsodium23	1.0.18-1build3	1.0.18-1ubuntu0.24.04.1
libtasn1-6	4.19.0-3ubuntu0.24.04.1	4.19.0-3ubuntu0.24.04.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxslt1.1	1.1.39-0exp1ubuntu0.24.04.2	1.1.39-0exp1ubuntu0.24.04.3
marshmallow	4.1.2	4.2.0
narwhals	2.14.0	2.15.0
nvidia-nvml-dev	13.1.68	13.1.115
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
onnx	1.20.0	1.20.1
onnx-ir	0.1.13	0.1.14
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3-urllib3	2.0.7-1ubuntu0.3	2.0.7-1ubuntu0.6
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker	2.255.0	2.256.0
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
snappy	2.72+ubuntu24.04	2.73+ubuntu24.04

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typer	0.21.0	0.21.1
urllib3	2.6.2	2.6.3
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0

ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.7	1.44.11
boto3	1.42.17	1.42.21
botocore	1.42.17	1.42.21
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.1-1~ubuntu.24.04~noble

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20251227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.4	1.44.7
boto3	1.42.14	1.42.17
botocore	1.42.14	1.42.17
fastapi	0.125.0	0.127.1
libxnvctrl0	590.44.01-0ubuntu1	590.48.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.3	0.10.4
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
typer	0.20.1	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20251125

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1017-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.8-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して、最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux  
2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260321](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260307](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260221](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260128](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251227](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251206](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251115](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251007](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20250927](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260321

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances

G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de,
P5, P5e, P5en, P6-B200

operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.58	1.44.63
boto3	1.42.68	1.42.73
botocore	1.42.68	1.42.73
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
databricks-sdk	0.99.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.456-1
jsonpointer	3.0.0	3.1.0
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
uvicorn	0.41.0	0.42.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-6.1.163-186.299-1.0-0.amzn2023
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
awscli	1.44.44	1.44.53
boto3	1.42.54	1.42.63
botocore	1.42.54	1.42.63
cachetools	7.0.1	7.0.3
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
container-selinux	2.242.0-1.amzn2023	2.245.0-1.amzn2023
databricks-sdk	0.91.0	0.96.0
dnf-plugin-support-info	1.10-1.amzn2023	1.11-1.amzn2023
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2023	1.0.10-2.amzn2023
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.7	2.3.9
google-auth	2.48.0	2.49.0
graphql-core	3.2.7	3.2.8
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
ipython	9.10.0	9.11.0
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
jxl-pixbuf-loader	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
kernel	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-devel	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-headers	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-tools	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
libjpeg	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.10	1.6.37-10.amzn2023.0.11
libsoup3	3.6.5-55.amzn2023	3.6.5-56.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
lustre-client	2.15.6-25.amzn2023	2.15.6-27.amzn2023
mlflow	3.10.0	3.10.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
scipy	1.17.0	1.17.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
selinux-policy	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
systemtap	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-client	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-runtime	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-dtrace	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
typer	0.24.0	0.24.1
yar1	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.161-183.298

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260221

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.161-183.298.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023
async-lru	2.1.0	2.2.0
awscli	1.44.39	1.44.44
boto3	1.42.49	1.42.54
botocore	1.42.49	1.42.54
cachetools	6.2.6	7.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
databricks-sdk	0.88.0	0.91.0
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4
filelock	3.21.2	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
kernel-livepatch-r epo-s3	2023.10.20260202-0 .amzn2023	2023.10.20260216-0 .amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.9	1.6.37-10.amzn2023.0.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
numba	0.63.1	0.64.0
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
packaging	25.0	26.0
platformdirs	4.4.0	4.9.2
protobuf	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
python3-awscrt	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1
regex	2026.1.15	2026.2.19
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
typer	0.23.1	0.24.0
uvicorn	0.40.0	0.41.0
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260128

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-182.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-6.1.159-182.297-1.0-0.amzn2023
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260105-0 .amzn2023	2023.10.20260120-0 .amzn2023
awscli	1.44.22	1.44.26
boto3	1.42.32	1.42.36
botocore	1.42.32	1.42.36
cmake	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
cmake-data	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
cmake-filesystem	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cmake-rpm-macros	3.22.2-1.amzn2023.0.4	3.22.2-1.amzn2023.0.5
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.3	2.1.5-1.amzn2023.0.4
cryptography	46.0.3	46.0.4
dnf-plugin-release-notification	1.2-1.amzn2023.0.2	1.3-1.amzn2023.0.1
ec2-hibinit-agent	1.0.10-0.amzn2023	1.0.10-1.amzn2023
einops	0.8.1	0.8.2
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6
highway	1.2.0-30.amzn2023.0.1	1.2.0-31.amzn2023.0.2
jupyterlab	4.5.2	4.5.3
kernel	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-devel	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-headers	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-modules-extra	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-tools	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
marshmallow	4.2.0	4.2.1
nvidia-container-toolkit	1.18.1-1	1.18.2-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
openexr-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.5	3.1.5-1.amzn2023.0.6
packaging	25.0	26.0
platformdirs	4.5.1	4.4.0
python3-pip-wheel	21.3.1-2.amzn2023.0.14	21.3.1-2.amzn2023.0.15

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
rich	14.2.0	14.3.1
sagemaker-core	1.0.74	1.0.75
setuptools	80.10.1	80.10.2
system-release	2023.10.20260105-0 .amzn2023	2023.10.20260120-0 .amzn2023
tzdata	2025b-1.amzn2023.0.1	2025c-1.amzn2023.0.1
wcwidth	0.3.0	0.5.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.159-181.297

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64

framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.funcitools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	24.2	25.0
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
awscli	1.44.15	1.44.20
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.7	1.44.10
boto3	1.42.17	1.42.20
botocore	1.42.17	1.42.20
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20251227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.15	1.44.7
boto3	1.42.9	1.42.17
botocore	1.42.9	1.42.17
debugpy	1.8.18	1.8.19
fastapi	0.124.4	0.127.1
filelock	3.20.0	3.20.1
gymnasium	1.2.2	1.2.3
inspectorssmplugin	1.0.428-1	1.0.430-1
joblib	1.5.2	1.5.3
jupyterlab	4.5.0	4.5.1
marshmallow	4.1.1	4.1.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mistune	3.1.4	3.2.0
narwhals	2.13.0	2.14.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
ruamel.yaml	0.18.16	0.18.17
sagemaker-core	1.0.71	1.0.72
soupsieve	2.8	2.8.1
tornado	6.5.3	6.5.4
typer	0.20.0	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20251206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200

operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
awscli	1.43.5	1.43.10
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
fastapi	0.122.0	0.123.10
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
ipython	9.7.0	9.8.0
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
urllib3	2.5.0	2.6.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aiohappyeyeballs
aiohttp
aioitertools
aiosignal
frozenlist
multidict
propcache
wrapt

[Package Name] (パッケージ名)

yarl

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20251115

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251110
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

kernel-livepatch-6.1.158-178.288-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.1-1.amzn2023	1.300060.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
awscli	1.42.65	1.42.74
bind-libs	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-license	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bind-utils	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.65	1.40.74
botocore	1.40.65	1.40.74
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.1	2.1.4-1.amzn2023.0.2
dkms	3.2.1-182.amzn2023	3.3.0-183.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.8-1.amzn2023	1.9-1.amzn2023
docker	7.1.0	25.0.13-1.amzn2023.0.2
dwz	0.14-6.amzn2023.0.2	0.16-2.amzn2023.0.1
fastapi	0.121.0	0.121.2
graphene	3.4.3	1.10.6-9.amzn2023.0.1
gymnasium	1.2.1	1.2.2
ibacm	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
infiniband-diags	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
infiniband-diags-compat	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
inspectorssmplugin	1.0.405-1	1.0.412-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipython	9.6.0	9.7.0
kernel	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-devel	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-headers	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-tools	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
libcap	2.73-1.amzn2023.0.3	2.73-1.amzn2023.0.4
libfabric-aws	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023
libfabric-aws-devel	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023
libibumad	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libibverbs	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libibverbs-utils	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libnccl-ofi	1.16.3-1.amzn2023	1.17.1-1.amzn2023
librdmacm	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
librdmacm-utils	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
lustre-client	2.15.6-21.amzn2023	2.15.6-23.amzn2023
lz4-libs	1.9.4-1.amzn2023.0.2	1.9.4-1.amzn2023.0.3
narwhals	2.10.1	2.11.0
nvlsml	2025.06.6-1	2025.06.10-1
openmpi50-aws	5.0.6-11	5.0.8amzn1-11
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.6	1.5.1-8.amzn2023.0.7
prettytable	3.16.0	3.17.0
protobuf	6.31.1	3.19.6-1.amzn2023.0.1
pydantic	2.12.3	2.9.2
pydantic_core	2.41.4	2.23.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-libs	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-pyverbs	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
rdma-core	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
rdma-core-devel	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
runc	1.3.2-2.amzn2023.0.1	1.3.3-2.amzn2023.0.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
sagemaker-core	1.0.62	1.0.66
system-release	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
tblib	3.2.1	3.2.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
tzdata	2025.2	2025b-1.amzn2023.0.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio
kernel-livepatch-6.1.156-177.286

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20251103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.8
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.156-177.286.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251027
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2
```

```
kernel-livepatch-6.1.156-177.286-1.0-0.amzn2023
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
awscli	1.42.59	1.42.65
bleach	6.2.0	6.3.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.59	1.40.65
botocore	1.40.59	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
fastapi	0.120.0	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
graphql-core	3.2.6	3.2.7
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.405-1
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-devel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-headers	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-tools	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
lark	1.3.0	1.3.1
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
marshmallow	4.0.1	4.1.0
narwhals	2.9.0	2.10.1
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
pip	25.2	25.3
platformdirs	4.5.0	4.2.2
psutil	7.1.1	7.1.3
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.1-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.62
scipy	1.16.2	1.16.3
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
starlette	0.48.0	0.49.3
system-release	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
tblib	3.2.0	3.2.1
termcolor	3.1.0	3.2.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
webcolors	24.11.1	25.10.0
widgetsnbextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.155-176.282

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.8
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.153-175.280.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.153-175.280-1.0-0.amzn2023

nvidia-fabricmanager-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
amazon-rpm-config	228-9.amzn2023.0.1	228-10.amzn2023.0.1
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2023	3.3.3050.0-1.amzn2023
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.40	1.42.46
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
binutils	2.41-50.amzn2023.0.3	2.41-50.amzn2023.0.4
boto3	1.40.40	1.40.46
botocore	1.40.40	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
container-selinux	2.233.0-1.amzn2023	2.242.0-1.amzn2023
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cpp14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-filesystem	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
cups-libs	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
dnf-plugin-support-info	1.7-1.amzn2023	1.8-1.amzn2023
efa	2.17.2-1.amzn2023	2.17.3-1.amzn2023
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.2	2.6.3-1.amzn2023.0.3
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
gcc14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
ipython	9.5.0	9.6.0
kernel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-devel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-headers	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-libbpf	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-tools	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
libatomic	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgcc	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgccjit	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgfortran	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgomp	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libnccl-ofi	1.16.2-1.amzn2023	1.16.3-1.amzn2023
libquadmath	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libstdc++	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
llvmlite	0.45.0	0.45.1
microcode_ctl	2.1-53.amzn2023.0.13	2.1-53.amzn2023.0.14
narwhals	2.5.0	2.7.0
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
openjpeg2	2.4.0-11.amzn2023.0.6	2.5.2-5.amzn2023.0.1
pandas	2.3.2	2.3.3
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
python3-awscli	0.26.1-1.amzn2023.0.1	0.27.6-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.3	1.90.0-1.amzn2023.0.1
sagemaker	2.251.1	2.252.0
selinux-policy	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
system-release	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.150-174.273
nvidia-fabric-manager

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20250927

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.150-174.273.amzn2023.x86_64
framework_version	2.8

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	1.42.35	1.42.40
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
fastapi	0.116.2	0.117.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.18.0	0.19.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 5 月 22 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20250520

を追加

- Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、cuDNN=9.10、PyTorch NCCL=2.26.2、EFA=1.40.0 を補完しました。

AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
```

```
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.8-ubuntu-24.04/latest/ami-id \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu  
24.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260321](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260317](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260307](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260226](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260128](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251213](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251206](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251101](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251101](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251007](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260321

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

prettytable-3.17.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.60	1.44.63
binutils-common	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
binutils-x86-64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
boto3	1.42.70	1.42.73
botocore	1.42.70	1.42.73
coreutils	9.4-3ubuntu6.1	9.4-3ubuntu6.2
databricks-sdk	0.100.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.1-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.454	1.0.456

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jsonpointer	3.0.0	3.1.0
libbinutils	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libsframe1	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
platformdirs	4.9.4	4.4.0
protobuf	6.33.5	6.33.6
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
snapt	2.73+ubuntu24.04.1	2.73+ubuntu24.04.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260317

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.58	1.44.60
boto3	1.42.68	1.42.70
botocore	1.42.68	1.42.70
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.454
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
platformdirs	4.4.0	4.9.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
snapd	2.73+ubuntu24.04	2.73+ubuntu24.04.1
vim-common	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-runtime	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-tiny	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
xxd	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
prettytable

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version

3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.47	2.0.48
awscli	1.44.47	1.44.53
boto3	1.42.57	1.42.63
botocore	1.42.57	1.42.63
cachetools	7.0.1	7.0.3
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
databricks-sdk	0.93.0	0.96.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.133.1	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.8	2.3.9
google-auth	2.48.0	2.49.0
graphql-core	3.2.7	3.2.8
intel-microcode	3.20250812.0ubuntu0.24.04.1	3.20260210.0ubuntu0.24.04.1
ipython	9.10.0	9.11.0
libnss3	3.98-1build1	3.98-1ubuntu0.1
linux-base	4.5ubuntu9+24.04.1	4.5ubuntu9+24.04.2
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
opentelemetry-sema ntic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.9.2	4.4.0
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
python3-software-p roperties	0.99.49.3	0.99.49.4
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
software-properties- common	0.99.49.3	0.99.49.4
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~24. 04.1	4.10.2-0ubuntu0~24 .04.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-aws-6.17-tools-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-headers-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-image-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-modules-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-tools-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.47

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
async-lru	2.1.0	2.2.0
awscli	1.44.39	1.44.47
boto3	1.42.49	1.42.57
botocore	1.42.49	1.42.57
cachetools	6.2.6	7.0.1
certifi	2026.1.4	2026.2.25
cloud-init	25.2-0ubuntu1~24.04.1	25.3-0ubuntu1~24.04.1
cpp-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
cpp-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
databricks-sdk	0.88.0	0.93.0
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.129.0	0.133.1
filelock	3.21.2	3.24.3
g++-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
g++-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-base	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-14-base	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
geventhttpclient	2.3.7	2.3.8
gfortran-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gfortran-13-x86-64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
libasan8	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libatomic1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcc1-0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl3t64-gnutls	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libcurl4t64	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libexpat1	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libexpat1-dev	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libgcc-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgcc-s1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgfortran-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgfortran5	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgnutls30t64	3.8.3-1.1ubuntu3.4	3.8.3-1.1ubuntu3.5
libgomp1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libhwasan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libitm1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
liblsan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libquadmath0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.2	0.10.6-2ubuntu0.3
libstdc++-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libstdc++6	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libtsan2	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libubsan1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
linux-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
numba	0.63.1	0.64.0
onnx-ir	0.1.16	0.2.0
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
regex	2026.1.15	2026.2.19
scipy	1.17.0	1.17.1
systemd-hwe-hwdb	255.1.6	255.1.7
typer	0.23.1	0.24.1
uvicorn	0.40.0	0.41.0
wireless-regdb	2025.07.10-0ubuntu 1~24.04.1	2025.10.07-0ubuntu 1~24.04.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1018
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1018
linux-headers-6.14.0-1018-aws

[Package Name] (パッケージ名)
linux-image-6.14.0-1018-aws
linux-modules-6.14.0-1018-aws
linux-modules-extra-6.14.0-1018-aws
linux-tools-6.14.0-1018-aws
lustre-client-modules-6.14.0-1018-aws

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260128

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0

ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.22	1.44.26
boto3	1.42.32	1.42.36
botocore	1.42.32	1.42.36
cryptography	46.0.3	46.0.4
docker-ce-cli	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-rootless-extras	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble
einops	0.8.1	0.8.2
jupyterlab	4.5.2	4.5.3
libnuma1	2.0.18-1build1	2.0.18-1ubuntu0.24.04.1
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libssl-dev	3.0.13-0ubuntu3.6	3.0.13-0ubuntu3.7
libssl3t64	3.0.13-0ubuntu3.6	3.0.13-0ubuntu3.7
libxml2	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.6	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.7
marshmallow	4.2.0	4.2.1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
platformdirs	4.5.1	4.4.0
psutil	7.2.1	7.2.2
python3-pyasn1	0.4.8-4	0.4.8-4ubuntu0.1
rich	14.2.0	14.3.1
sagemaker-core	1.0.74	1.0.75
screen	4.9.1-1build1	4.9.1-1ubuntu1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
setuptools	80.10.1	80.10.2
wcwidth	0.3.0	0.5.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
onnx-ir	0.1.14	0.1.15
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.5.1	4.4.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8

python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
java-21-amazon-corretto-jdk	21.0.9.11-1	21.0.10.7-1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.17	1.44.20
boto3	1.42.27	1.42.30
botocore	1.42.27	1.42.30
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.433	1.0.434
kpartx	0.9.4-5ubuntu8	0.9.4-5ubuntu8.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
regex	2026.1.14	2026.1.15

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251213

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1018-6.14.0-1018.18~24.04.1
```

```
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1018-6.14.0-1018.18~24.04.1
```

```
linux-headers-6.14.0-1018-aws-6.14.0-1018.18~24.04.1
```

```
linux-image-6.14.0-1018-aws-6.14.0-1018.18~24.04.1
```

```
linux-modules-6.14.0-1018-aws-6.14.0-1018.18~24.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.14.0-1018-aws-6.14.0-1018.18~24.04.1
```

```
linux-tools-6.14.0-1018-aws-6.14.0-1018.18~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.14.0-1018-aws-2.15.6-1fsx25
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.5	1.6.6
awscli	1.43.10	1.43.15
binutils-common	2.42-4ubuntu2.7	2.42-4ubuntu2.8
binutils-x86-64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.7	2.42-4ubuntu2.8
boto3	1.42.4	1.42.9

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.4	1.42.9
debugpy	1.8.17	1.8.18
dhcpcd-base	10.0.6-1ubuntu3.1	10.0.6-1ubuntu3.2
docker-ce-cli	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.123.10	0.124.4
fonttools	4.61.0	4.61.1
inspectorssmplugin	1.0.419	1.0.428
libapparmor1	4.0.1really4.0.1-0ubuntu0.24.04.4	4.0.1really4.0.1-0ubuntu0.24.04.5
libbinutils	2.42-4ubuntu2.7	2.42-4ubuntu2.8
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.7	2.42-4ubuntu2.8
libctf0	2.42-4ubuntu2.7	2.42-4ubuntu2.8
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.7	2.42-4ubuntu2.8
libnetplan1	1.1.2-2~ubuntu24.04.2	1.1.2-8ubuntu1~24.04.1
libpng-dev	1.6.43-5build1	1.6.43-5ubuntu0.1
libpng-tools	1.6.43-5build1	1.6.43-5ubuntu0.1
libpng16-16t64	1.6.43-5build1	1.6.43-5ubuntu0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libsframe1	2.42-4ubuntu2.7	2.42-4ubuntu2.8
linux-aws	6.14.0-1017.17~24.04.1	6.14.0-1018.18~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1017.17~24.04.1	6.14.0-1018.18~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1017.17~24.04.1	6.14.0-1018.18~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-88.89	6.8.0-90.91
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1017.17~24.04.1	6.14.0-1018.18~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-88.89	6.8.0-90.91
llvmlite	0.45.1	0.46.0
matplotlib	3.10.7	3.10.8
netplan-generator	1.1.2-2~ubuntu24.04.2	1.1.2-8ubuntu1~24.04.1
networkx	3.6	3.6.1
numba	0.62.1	0.63.1
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
platformdirs	4.5.1	4.2.2
python-apt-common	2.7.7ubuntu5	2.7.7ubuntu5.1
python3-apt	2.7.7ubuntu5	2.7.7ubuntu5.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-netplan	1.1.2-2~ubuntu24.04.2	1.1.2-8ubuntu1~24.04.1
python3-urllib3	2.0.7-1ubuntu0.2	2.0.7-1ubuntu0.3
scikit-learn	1.7.2	1.8.0
tornado	6.5.2	6.5.3
urllib3	2.6.0	2.6.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1017
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1017
linux-headers-6.14.0-1017-aws
linux-image-6.14.0-1017-aws
linux-modules-6.14.0-1017-aws
linux-modules-extra-6.14.0-1017-aws
linux-tools-6.14.0-1017-aws
lustre-client-modules-6.14.0-1017-aws

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.14.0-1017-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
awscli	1.43.5	1.43.10
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
binutils-common	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
binutils-x86-64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.122.0	0.123.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
ipython	9.7.0	9.8.0
landscape-common	24.02-0ubuntu5.6	24.02-0ubuntu5.7
libbinutils	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libctf0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.24.04.1	8.0.44-0ubuntu0.24.04.2
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libsframe1	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1
onnx	1.19.1	1.20.0
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
urllib3	2.5.0	2.6.0
wireless-regdb	2024.10.07-0ubuntu 2~24.04.1	2025.07.10-0ubuntu 1~24.04.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aiohappyeyeballs
aiohttp

[Package Name] (パッケージ名)
aioitertools
aiosignal
frozenset
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1015
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1015
linux-headers-6.14.0-1015-aws
linux-image-6.14.0-1015-aws
linux-modules-6.14.0-1015-aws
linux-tools-6.14.0-1015-aws
multidict
proccache
wrapt
yaml

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251101

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.14.0-1016-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1016-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1016-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-headers-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-image-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-modules-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-tools-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.14.0-1016-aws-2.15.6-1fsx22
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.59	1.42.64
binutils-common	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
binutils-x86-64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
bleach	6.2.0	6.3.0
boto3	1.40.59	1.40.64
botocore	1.40.59	1.40.64
docker-compose-plugin	2.40.2-1~ubuntu.24.04~noble	2.40.3-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.120.0	0.120.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
inspectorssmplugin	1.0.402	1.0.404
lark	1.3.0	1.3.1
libbinutils	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libctf0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libsframe1	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.1	0.10.6-2ubuntu0.2
libxml2	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.5	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.6
linux-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-86.87	6.8.0-87.88
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-86.87	6.8.0-87.88

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
lustre-client-modules-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
narwhals	2.9.0	2.10.1
onnx-ir	0.1.11	0.1.12
onnxscript	0.5.4	0.5.6
platformdirs	4.2.2	4.5.0
psutil	7.1.1	7.1.2
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.61
scipy	1.16.2	1.16.3
starlette	0.48.0	0.49.1
tblib	3.2.0	3.2.1
termcolor	3.1.0	3.2.0
webcolors	24.11.1	25.10.0
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.14.0-1015-aws

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-6.14.0-1015-aws

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251101

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.8
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.14.0-1016-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1016-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1016-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-headers-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-image-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-modules-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
linux-tools-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.14.0-1016-aws-2.15.6-1fsx22
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.59	1.42.64
binutils-common	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
binutils-x86-64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
bleach	6.2.0	6.3.0
boto3	1.40.59	1.40.64
botocore	1.40.59	1.40.64
docker-compose-plugin	2.40.2-1~ubuntu.24.04~noble	2.40.3-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.120.0	0.120.4
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
inspectorssmplugin	1.0.402	1.0.404
lark	1.3.0	1.3.1
libbinutils	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libctf0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libsframe1	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.1	0.10.6-2ubuntu0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxml2	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.5	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.6
linux-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-86.87	6.8.0-87.88
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-86.87	6.8.0-87.88
lustre-client-modules-aws	6.14.0-1015.15~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
narwhals	2.9.0	2.10.1
onnx-ir	0.1.11	0.1.12
onnxscript	0.5.4	0.5.6
platformdirs	4.2.2	4.5.0
psutil	7.1.1	7.1.2
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.61
scipy	1.16.2	1.16.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
starlette	0.48.0	0.49.1
tblib	3.2.0	3.2.1
termcolor	3.1.0	3.2.0
webcolors	24.11.1	25.10.0
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.14.0-1015-aws
lustre-client-modules-6.14.0-1015-aws

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.8

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.14.0-1014-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
libkeyutils-dev-1.6.3-3build1
```

```
libmysqlclient21-8.0.43-0ubuntu0.24.04.2
```

```
libnetsnmptrapd40t64-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1
```

```
libpci-dev-3.10.0-2build1
```

```
libsensors-dev-3.6.0-9build1
```

```
libsnmp-base-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1
```

```
libsnmp-dev-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1
```

```
libsnmp-perl-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1
```

```
libsnmp40t64-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1
```

```
libudev-dev-255.4-1ubuntu8.10
```

```
libwrap0-dev-7.6.q-33
```

```
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1014-6.14.0-1014.14~24.04.1
```

```
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1014-6.14.0-1014.14~24.04.1
```

```
linux-headers-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1
```

```
linux-image-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1
```

```
linux-modules-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1
```

```
linux-tools-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1
```

lustre-client-modules-6.14.0-1014-aws-2.15.6-1fsx22
lustre-client-modules-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1
lustre-client-utils-2.15.6-1fsx22
mysql-common-1.1.0build1
nvidia-fabricmanager-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.40	1.42.46
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
boto3	1.40.40	1.40.46
botocore	1.40.40	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~24.04.1	25.2-0ubuntu1~24.04.1
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0~ubuntu.24.04~noble	0.29.1-1~ubuntu.24.04~noble

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	28.4.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.24.04~noble	2.40.0-1~ubuntu.24.04~noble
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
ipython	9.5.0	9.6.0
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libssl-dev	3.0.13-0ubuntu3.5	3.0.13-0ubuntu3.6
libssl3t64	3.0.13-0ubuntu3.5	3.0.13-0ubuntu3.6
libtiff6	4.5.1+git230720-4ubuntu2.3	4.5.1+git230720-4ubuntu2.4
libxnvctrl0	580.82.07-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-aws	6.14.0-1013.13~24.04.1	6.14.0-1014.14~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1013.13~24.04.1	6.14.0-1014.14~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-image-aws	6.14.0-1013.13~24.04.1	6.14.0-1014.14~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-84.84	6.8.0-85.85
linux-modules-extra-aws	6.14.0-1013.13~24.04.1	6.14.0-1014.14~24.04.1
linux-tools-common	6.8.0-84.84	6.8.0-85.85
llvmlite	0.45.0	0.45.1
narwhals	2.5.0	2.7.0
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
open-vm-tools	12.5.0-1~ubuntu0.24.04.1	12.5.0-1~ubuntu0.24.04.2
pandas	2.3.2	2.3.3
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
sagemaker	2.251.1	2.252.0
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1013

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1013

linux-headers-6.14.0-1013-aws

linux-image-6.14.0-1013-aws

linux-modules-6.14.0-1013-aws

linux-modules-extra-6.14.0-1013-aws

linux-tools-6.14.0-1013-aws

nvidia-fabricmanager-570

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 8 月 14 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 22.04) 20250814

を追加

- P5.4xlarge インスタンスのサポートが追加されました

更新

- EFA が 1.43.1 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 6 月 3 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 22.04) 20250602

を追加

- Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 22.04) シリーズの初期リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、cuDNN=9.10、PyTorch NCCL=2.26.5、EFA=1.40.0 を補完しました。

既知の問題

- 「コンピューティング機能 sm10.0 (Blackwell アーキテクチャ) GPU の場合、スケール化内積アテンションを持つ FP8 データ型にはデッドロックが含まれており、問題サイズが大きい場合や GPU が複数のカーネルを同時に実行している場合など、状況によってはカーネルがハングアップする原因となります。修正は、今後のリリースで予定されています」 [\[cuDNN 9.10.0 リリースノート\]](#)
- FP8 データおよびスケール化内積アテンションで P6-B200 インスタンスを実行しようとするユーザーの場合は、フラッシュアテンションを手動でインストールすることを検討してください。

AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.7-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux
2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260321](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260307](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260221](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260128](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251227](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251206](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251007](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20250927](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260321

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.68	1.42.73
botocore	1.42.68	1.42.73
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
databricks-sdk	0.99.0	0.102.0
deepldiff	8.6.1	8.6.2
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.456-1
jsonpointer	3.0.0	3.1.0
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
uvicorn	0.41.0	0.42.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.163-186.299.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2

efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.163-186.299-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
boto3	1.42.54	1.42.63

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.54	1.42.63
cachetools	7.0.1	7.0.3
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
container-selinux	2.242.0-1.amzn2023	2.245.0-1.amzn2023
databricks-sdk	0.91.0	0.96.0
dnf-plugin-support-info	1.10-1.amzn2023	1.11-1.amzn2023
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2023	1.0.10-2.amzn2023
fastapi	0.129.2	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.7	2.3.9
google-auth	2.48.0	2.49.0
graphql-core	3.2.7	3.2.8
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
ipython	9.10.0	9.11.0
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
jxl-pixbuf-loader	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
kernel	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-devel	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-headers	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
kernel-tools	6.1.161-183.298.amzn2023	6.1.163-186.299.amzn2023
libjpeg	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.10	1.6.37-10.amzn2023.0.11
libsoup3	3.6.5-55.amzn2023	3.6.5-56.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
lustre-client	2.15.6-25.amzn2023	2.15.6-27.amzn2023
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.9.2	4.9.4
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
scipy	1.17.0	1.17.1
selinux-policy	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
systemtap	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-client	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-runtime	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-dtrace	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.1.161-183.298

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260221

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.161-183.298.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023
async-lru	2.1.0	2.2.0
boto3	1.42.49	1.42.54

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.49	1.42.54
cachetools	6.2.6	7.0.1
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
databricks-sdk	0.88.0	0.91.0
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4
fastapi	0.129.0	0.129.2
filelock	3.24.0	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.9	1.6.37-10.amzn2023.0.10
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
numba	0.63.1	0.64.0
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
platformdirs	4.4.0	4.9.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
protobuf	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
python3-awscli	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1
regex	2026.1.15	2026.2.19
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
s3fs	2026.2.0	0.4.2
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
typer	0.23.1	0.24.1
uvicorn	0.40.0	0.41.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aioitertools
wrapt

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260128

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-182.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python

nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.159-182.297-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260105-0 .amzn2023	2023.10.20260120-0 .amzn2023
boto3	1.42.32	1.42.36
botocore	1.42.32	1.42.36
cmake	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
cmake-data	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
cmake-filesystem	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
cmake-rpm-macros	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.3	2.1.5-1.amzn2023.0.4
cryptography	46.0.3	46.0.4
dnf-plugin-release-notification	1.2-1.amzn2023.0.2	1.3-1.amzn2023.0.1
ec2-hibinit-agent	1.0.10-0.amzn2023	1.0.10-1.amzn2023
einops	0.8.1	0.8.2
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
highway	1.2.0-30.amzn2023.0.1	1.2.0-31.amzn2023.0.2
jupyterlab	4.5.2	4.5.3
kernel	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-devel	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-headers	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-livepatch-rpo-s3	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-tools	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
marshmallow	4.2.0	4.2.1
nvidia-container-toolkit	1.18.1-1	1.18.2-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
openexr-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.5	3.1.5-1.amzn2023.0.6
packaging	25.0	24.2
psutil	7.2.1	7.2.2
python3-pip-wheel	21.3.1-2.amzn2023.0.14	21.3.1-2.amzn2023.0.15
rich	14.2.0	14.3.1
sagemaker-core	1.0.74	1.0.75
setuptools	80.10.1	80.10.2
system-release	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023
tzdata	2025b-1.amzn2023.0.1	2025c-1.amzn2023.0.1
wcwidth	0.3.0	0.5.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.1.159-181.297

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.funcitools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
pandas	2.3.3	3.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200

operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200

operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.17	1.42.21
botocore	1.42.17	1.42.21
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.9	1.42.17
botocore	1.42.9	1.42.17
debugpy	1.8.18	1.8.19
fastapi	0.124.4	0.128.0
filelock	3.20.0	3.20.1
gymnasium	1.2.2	1.2.3
inspectorssmplugin	1.0.428-1	1.0.430-1
joblib	1.5.2	1.5.3
jupyterlab	4.5.0	4.5.1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.13.0	2.14.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
ruamel.yaml	0.18.16	0.18.17
sagemaker-core	1.0.71	1.0.72
soupsieve	2.8	2.8.1
tornado	6.5.3	6.5.4
typer	0.20.0	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117

compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
fastapi	0.122.0	0.124.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
ipython	9.7.0	9.8.0
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
urllib3	2.5.0	2.6.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aiohappyeyeballs
aiohttp
aioitertools
aiosignal
frozenlist
multidict
propcache
wrapt
yarl

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
boto3	1.40.74	1.41.2
botocore	1.40.74	1.41.2
fastapi	0.121.2	0.121.3
ibacm	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
infiniband-diags	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
infiniband-diags-compat	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
inspectorssmplugin	1.0.412-1	1.0.419-1
jupyterlab	4.4.10	4.5.0
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
libfabric-aws	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023	2.3.1amzn2.0-1.amzn2023
libfabric-aws-devel	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023	2.3.1amzn2.0-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libibumad	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libibverbs	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libibverbs-utils	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
libnccl-ofi	1.17.1-1.amzn2023	1.17.2-1.amzn2023
librdmacm	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
librdmacm-utils	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
narwhals	2.11.0	2.12.0
platformdirs	4.5.0	4.2.2
python3-pyverbs	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
rdma-core	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
rdma-core-devel	59.amzn0-1.amzn2023	60.0-1.amzn2023
rpds-py	0.28.0	0.29.0
ruamel.yaml.clib	0.2.14	0.2.15
s3transfer	0.14.0	0.15.0
sagemaker-core	1.0.66	1.0.68
starlette	0.49.3	0.50.0
system-release	2023.9.20251110-0.amzn2023	2023.9.20251117-0.amzn2023
xyzservices	2025.10.0	2025.11.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.7
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.156-177.286.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251027

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

annotated-doc-0.0.3

apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2

kernel-livepatch-6.1.156-177.286-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251014-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
bleach	6.2.0	6.3.0
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.55	1.40.65
botocore	1.40.55	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
fastapi	0.119.0	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
graphql-core	3.2.6	3.2.7
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
inspectorssmplugin	1.0.401-1	1.0.405-1
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
jupyterlab	4.4.9	4.4.10
jupyterlab_server	2.27.3	2.28.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-devel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-headers	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251014-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-modules-extra-common	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-tools	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
lark	1.3.0	1.3.1
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
libnvidia-container-tools	1.17.9-1	1.18.0-1
libnvidia-container1	1.17.9-1	1.18.0-1
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
marshmallow	4.0.1	4.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
matplotlib-inline	0.1.7	0.2.1
narwhals	2.8.0	2.10.1
nvidia-container-toolkit	1.17.9-1	1.18.0-1
nvidia-container-toolkit-base	1.17.9-1	1.18.0-1
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
pip	25.2	25.3
platformdirs	4.2.2	4.5.0
psutil	7.1.0	7.1.3
pyarrow	21.0.0	22.0.0
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
regex	2025.9.18	2025.11.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
rpds-py	0.27.1	0.28.0
ruamel.yaml	0.18.15	0.18.16
runc	1.3.1-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.62
scipy	1.16.2	1.16.3
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
starlette	0.48.0	0.49.3
system-release	2023.9.20251014-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
tblib	3.1.0	3.2.1
termcolor	3.1.0	3.2.0
typer	0.19.2	0.20.0
webcolors	24.11.1	25.10.0
widetsnbextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.1.155-176.282

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.7
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.153-175.280.amzn2023.x86_64

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.153-175.280-1.0-0.amzn2023

nvidia-fabricmanager-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
amazon-rpm-config	228-9.amzn2023.0.1	228-10.amzn2023.0.1
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2023	3.3.3050.0-1.amzn2023
attrs	25.3.0	25.4.0
beautifulsoup4	4.14.0	4.14.2
binutils	2.41-50.amzn2023.0.3	2.41-50.amzn2023.0.4
boto3	1.40.40	1.40.46
botocore	1.40.40	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
container-selinux	2.233.0-1.amzn2023	2.242.0-1.amzn2023
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
cpp14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-filesystem	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
cups-libs	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dnf-plugin-support-info	1.7-1.amzn2023	1.8-1.amzn2023
efa	2.17.2-1.amzn2023	2.17.3-1.amzn2023
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.2	2.6.3-1.amzn2023.0.3
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
gcc14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
ipython	9.5.0	9.6.0
kernel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-devel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-headers	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-livepatch-rpo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-modules-extra-common	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-tools	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
libatomic	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgcc	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgccjit	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgfortran	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgomp	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libnccl-ofi	1.16.2-1.amzn2023	1.16.3-1.amzn2023
libquadmath	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libstdc++	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
llvmlite	0.45.0	0.45.1
microcode_ctl	2.1-53.amzn2023.0.13	2.1-53.amzn2023.0.14
narwhals	2.5.0	2.7.0
nltk	3.9.1	3.9.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
numba	0.62.0	0.62.1
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
openjpeg2	2.4.0-11.amzn2023.0.6	2.5.2-5.amzn2023.0.1
pandas	2.3.2	2.3.3
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
python3-awscrt	0.26.1-1.amzn2023.0.1	0.27.6-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.3	1.90.0-1.amzn2023.0.1
sagemaker	2.251.1	2.252.0
selinux-policy	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.1.150-174.273

nvidia-fabric-manager

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20250927

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.150-174.273.amzn2023.x86_64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.0
boto3	1.40.35	1.40.40

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.40.35	1.40.40
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.19.1	0.19.2
uvicorn	0.36.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 5 月 22 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20250520

を追加

- Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、cuDNN=9.10、PyTorch NCCL=2.26.2、EFA=1.40.0 を補完しました。

AWS Deep Learning OSS AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
  --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.7-  
ubuntu-22.04/latest/ami-id \  
  --query "Parameter.Value" \  
  --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
  'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu
  22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
  &CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260322](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260308](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260222](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260128](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260118](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260104](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251228](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251207](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251123](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251109](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251009](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20250928](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260322

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.8.0-1050-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1050-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.58	1.44.63
boto3	1.42.68	1.42.73
botocore	1.42.68	1.42.73
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
coreutils	8.32-4.1ubuntu1.2	8.32-4.1ubuntu1.3
databricks-sdk	0.99.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
devscripts	2.22.1ubuntu1	2.22.1ubuntu1.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.456
jsonpointer	3.0.0	3.1.0
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6	0.9.6-2ubuntu0.22.04.7
linux-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
platformdirs	4.9.4	4.4.0
protobuf	6.33.5	6.33.6
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python3-cryptography	3.4.8-1ubuntu2.3	3.4.8-1ubuntu2.4
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
snapt	2.73+ubuntu22.04	2.73+ubuntu22.04.1
uvicorn	0.41.0	0.42.0
vim-common	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-runtime	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-tiny	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
xxd	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047
linux-headers-6.8.0-1046-aws
linux-headers-6.8.0-1047-aws
linux-image-6.8.0-1046-aws
linux-image-6.8.0-1047-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-modules-6.8.0-1046-aws

linux-modules-6.8.0-1047-aws

linux-modules-extra-6.8.0-1047-aws

linux-tools-6.8.0-1046-aws

linux-tools-6.8.0-1047-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260308

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1047-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2

efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
awscli	1.44.44	1.44.53
boto3	1.42.54	1.42.63
botocore	1.42.54	1.42.63
cachetools	7.0.1	7.0.3
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
cpp-12	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
databricks-sdk	0.91.0	0.96.0
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.129.2	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
gcc-12-base	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
geventhttpclient	2.3.7	2.3.9
git-man	2.34.1-1ubuntu1.15	2.34.1-1ubuntu1.17
google-auth	2.48.0	2.49.0
graphql-core	3.2.7	3.2.8
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
intel-microcode	3.20250812.0ubuntu0.22.04.1	3.20260210.0ubuntu0.22.04.1
ipython	9.10.0	9.11.0
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
libasan8	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libatomic1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcc1-0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libgcc-12-dev	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgcc-s1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran5	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgomp1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libitm1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
liblsan0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libnss3	3.98-0ubuntu0.22.04.2	3.98-0ubuntu0.22.04.3
libquadmath0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libstdc++6	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libubsan1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-image-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-tools-common	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
onnx-ir	0.1.16	0.2.0
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.4.0	4.9.4
python-dotenv	1.2.1	1.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
scipy	1.17.0	1.17.1
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~22.04.1	4.10.2-0ubuntu0~22.04.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
wireless-regdb	2025.07.10-0ubuntu1~22.04.1	2025.10.07-0ubuntu1~22.04.1
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.8.0-1046-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260222

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1046-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws-2.15.6-1fsx26
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
async-lru	2.1.0	2.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.39	1.44.44
boto3	1.42.49	1.42.54
botocore	1.42.49	1.42.54
cachetools	6.2.6	7.0.1
cloud-init	25.2-0ubuntu1~22.04.1	25.3-0ubuntu1~22.04.1
cpp-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
databricks-sdk	0.88.0	0.91.0
fastapi	0.129.0	0.129.2
filelock	3.24.0	3.24.3
g++-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
gcc-11-base	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
gfortran-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
libasan6	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgcc-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgnutls30	3.7.3-4ubuntu1.7	3.7.3-4ubuntu1.8
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6
libstdc++-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan0	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
numba	0.63.1	0.64.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
regex	2026.1.15	2026.2.19
s3fs	2026.2.0	0.4.2
typer	0.23.1	0.24.1
uvicorn	0.40.0	0.41.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aioitertools
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1044
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1045
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1044
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1045
linux-headers-6.8.0-1044-aws
linux-headers-6.8.0-1045-aws
linux-image-6.8.0-1044-aws
linux-image-6.8.0-1045-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-modules-6.8.0-1044-aws

linux-modules-6.8.0-1045-aws

linux-modules-extra-6.8.0-1045-aws

linux-tools-6.8.0-1044-aws

linux-tools-6.8.0-1045-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1045-aws

wrapt

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260128

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.23	1.44.27
boto3	1.42.33	1.42.37
botocore	1.42.33	1.42.37
cryptography	46.0.3	46.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy
einops	0.8.1	0.8.2
jupyterlab	4.5.2	4.5.3
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21
marshmallow	4.2.0	4.2.1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.4.0	4.5.1
psutil	7.2.1	7.2.2
rich	14.2.0	14.3.1
sagemaker-core	1.0.74	1.0.75
screen	4.9.0-1	4.9.0-1ubuntu0.1
setuptools	80.10.1	80.10.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wcwidth	0.3.0	0.5.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.23
boto3	1.42.31	1.42.33
botocore	1.42.31	1.42.33
jmespath	1.0.1	1.1.0
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.11
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	24.2	25.0
python3-pyasnl	0.4.8-1	0.4.8-1ubuntu0.1
sagemaker	2.256.0	2.256.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1

efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
libc-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
locales	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
more-itertools	10.3.0	10.8.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
multiprocess	0.70.18	0.70.19
onnx-ir	0.1.14	0.1.15
pandas	2.3.3	3.0.0
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
setuptools	80.9.0	80.10.1
soupsieve	2.8.1	2.8.3
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

inflect

jaraco.collections

typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260118

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.15	1.44.20
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.434
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libtasn1-6	4.18.0-4ubuntu0.1	4.18.0-4ubuntu0.2
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.4	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
tomlkit	0.13.3	0.14.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260104

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.7	1.44.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.17	1.42.21
botocore	1.42.17	1.42.21
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251228

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.15	1.44.7
boto3	1.42.9	1.42.17
botocore	1.42.9	1.42.17
containerd.io	2.2.0-2~ubuntu.22.04~jammy	2.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
debugpy	1.8.18	1.8.19
fastapi	0.124.4	0.128.0
filelock	3.20.0	3.20.1
gymnasium	1.2.2	1.2.3
inspectorssmplugin	1.0.428	1.0.430
joblib	1.5.2	1.5.3
jupyterlab	4.5.0	4.5.1
libxnvctrl0	590.44.01-0ubuntu1	590.48.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.13.0	2.14.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
onnx-ir	0.1.12	0.1.13
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
ruamel.yaml	0.18.16	0.18.17
sagemaker-core	1.0.71	1.0.72
soupsieve	2.8	2.8.1
tornado	6.5.3	6.5.4
typer	0.20.0	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251207

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS

compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.5	1.43.10
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
binutils-common	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
binutils-x86-64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.122.0	0.124.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
ipython	9.7.0	9.8.0
libbinutils	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
linux-libc-dev	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
linux-tools-common	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1
onnx	1.19.1	1.20.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
urllib3	2.5.0	2.6.0
wireless-regdb	2024.10.07-0ubuntu1~22.04.1	2025.07.10-0ubuntu1~22.04.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aiohappyeyeballs
aiohttp
aioitertools
aiosignal
frozenset
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040
linux-headers-6.8.0-1040-aws
linux-image-6.8.0-1040-aws
linux-modules-6.8.0-1040-aws
linux-tools-6.8.0-1040-aws
multidict

[Package Name] (パッケージ名)

propcache

wrapt

yar1

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1043-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1043-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1043-aws-6.8.0-1043.45~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1043-aws-2.15.6-1fsx25
```


更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300061.0b1289-1	1.300062.0b1304-1
awscli	1.42.74	1.43.2
boto3	1.40.74	1.41.2
botocore	1.40.74	1.41.2
docker-ce-cli	29.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.121.2	0.121.3
ibacm	59.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-providers	59.amzn0-1	60.0-1
ibverbs-utils	59.amzn0-1	60.0-1
infiniband-diags	59.amzn0-1	60.0-1
inspectorssmplugin	1.0.412	1.0.419
jupyterlab	4.4.10	4.5.0
libfabric-aws-bin	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libfabric-aws-dev	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libfabric1-aws	2.3.1amzn1.0	2.3.1amzn2.0
libibmad-dev	59.amzn0-1	60.0-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libibmad5	59.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibnetdisc5	59.amzn0-1	60.0-1
libibumad-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibumad3	59.amzn0-1	60.0-1
libibverbs-dev	59.amzn0-1	60.0-1
libibverbs1	59.amzn0-1	60.0-1
libmysqlclient21	8.0.43-0ubuntu0.22.04.2	8.0.44-0ubuntu0.22.04.1
libnccl-ofi	1.17.1-1	1.17.2-1
librdmacm-dev	59.amzn0-1	60.0-1
librdmacm1	59.amzn0-1	60.0-1
linux-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1043.45~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1043.45~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1043.45~22.04.1
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1041.43~22.04.1	6.8.0-1043.45~22.04.1
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx21	2.15.6-1fsx25
ml_dtypes	0.5.3	0.5.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.11.0	2.12.0
platformdirs	4.2.2	4.5.0
rdmacm-utils	59.amzn0-1	60.0-1
rpds-py	0.28.0	0.29.0
ruamel.yaml.clib	0.2.14	0.2.15
s3transfer	0.14.0	0.15.0
sagemaker-core	1.0.66	1.0.68
starlette	0.49.3	0.50.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
xyzservices	2025.10.0	2025.11.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1041
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1041
linux-headers-6.8.0-1041-aws
linux-image-6.8.0-1041-aws
linux-modules-6.8.0-1041-aws
linux-modules-extra-6.8.0-1041-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-tools-6.8.0-1041-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1041-aws

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251109

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.7
gdr_copy	2.5.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.0b1248-1	1.300061.0b1289-1
awscli	1.42.64	1.42.69

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.64	1.40.69
botocore	1.40.64	1.40.69
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
containerd.io	1.7.28-1~ubuntu.22.04~jammy	1.7.29-1~ubuntu.22.04~jammy
dkms	3.2.1-1ubuntu2	3.2.2-1ubuntu1
docker-ce-cli	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.120.4	0.121.1
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.404	1.0.411
ipython	9.6.0	9.7.0
libxnvctrl0	580.95.05-0ubuntu1	580.105.08-0ubuntu1
narwhals	2.10.1	2.10.2
nvlsml	2025.06.6-1	2025.06.10-1
psutil	7.1.2	7.1.3
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
regex	2025.10.23	2025.11.3
sagemaker-core	1.0.61	1.0.64
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251009

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.7
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```



```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21
```

```
ml_dtypes-0.5.3
```

```
nvidia-fabricmanager-580.95.05-1
```

```
onnx-1.19.0
```

```
onnx-ir-0.1.10
```

```
onnxscript-0.5.3
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.40	1.42.49
beautifulsoup4	4.14.0	4.14.2
boto3	1.40.40	1.40.49
botocore	1.40.40	1.40.49

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
certifi	2025.8.3	2025.10.5
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~22.04.1	25.2-0ubuntu1~22.04.1
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0~ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22.04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.117.1	0.118.2
filelock	3.19.1	3.20.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
ipython	9.5.0	9.6.0
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libnss-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpam-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libsystemd0	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libtiff5	4.3.0-6ubuntu0.11	4.3.0-6ubuntu0.12
libudev-dev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev1	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libxnvctrl0	580.82.07-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-tools-common	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
llvmlite	0.45.0	0.45.1
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
matplotlib	3.10.6	3.10.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.5.0	2.7.0
needrestart	3.5-5ubuntu2.4	3.5-5ubuntu2.5
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
open-vm-tools	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.2	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.3
pandas	2.3.2	2.3.3
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
rich	14.1.0	14.2.0
sagemaker	2.251.1	2.252.0
systemd-sysv	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
transformer_engine	2.4.0	2.8.0
transformer_engine _cu12	2.4.0	2.8.0
transformer_engine _torch	2.4.0	2.8.0
types-python-dateu til	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
udev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
websocket-client	1.8.0	1.9.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.8.0-1039-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws
nvidia-fabricmanager-570

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20250928

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	1.42.35	1.42.40
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.0
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.398

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
platformdirs	4.4.0	4.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.19.1	0.19.2
uvicorn	0.36.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036
linux-headers-6.8.0-1036-aws
linux-image-6.8.0-1036-aws
linux-modules-6.8.0-1036-aws
linux-modules-extra-6.8.0-1036-aws
linux-tools-6.8.0-1036-aws

[Package Name] (パッケージ名)

lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 8 月 14 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20250814

を追加

- P5.4xlarge インスタンスのサポートが追加されました

更新

- EFA が 1.43.1 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 6 月 3 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20250602

を追加

- Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、cuDNN=9.10、PyTorch NCCL=2.26.5、EFA=1.40.0 を補完しました。

既知の問題

- 「コンピューティング機能 sm10.0 (Blackwell アーキテクチャ) GPU の場合、スケール化内積アテンションを持つ FP8 データ型にはデッドロックが含まれており、問題サイズが大きい場合や GPU

が複数のカーネルを同時に実行している場合など、状況によってはカーネルがハングアップする原因となります。修正は、今後のリリースで予定されています」[\[cuDNN 9.10.0 リリースノート\]](#)

- FP8 データおよびスケール化内積アテンションで P6-B200 インスタンスを実行しようとするユーザーの場合は、フラッシュアテンションを手動でインストールすることを検討してください。

AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.6 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS NVIDIA Driver AMI GPU PyTorch 2.6.\${PATCH_VERSION} (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.6-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.? (Amazon
```

```
Linux 2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260129](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251227](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251206](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251115](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251007](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20250927](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20260129

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260120
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-182.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python

nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.159-182.297-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260105-0 .amzn2023	2023.10.20260120-0 .amzn2023
boto3	1.42.32	1.42.37
botocore	1.42.32	1.42.37
cmake	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
cmake-data	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
cmake-filesystem	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
cmake-rpm-macros	3.22.2-1.amzn2023. 0.4	3.22.2-1.amzn2023. 0.5
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.3	2.1.5-1.amzn2023.0.4
cryptography	46.0.3	46.0.4
dnf-plugin-release-notification	1.2-1.amzn2023.0.2	1.3-1.amzn2023.0.1
docker	7.1.0	25.0.14-1.amzn2023. 0.1
ec2-hibinit-agent	1.0.10-0.amzn2023	1.0.10-1.amzn2023
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.5	2.3.7-1.amzn2023.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
graphene	3.4.3	1.10.6-9.amzn2023.0.1
highway	1.2.0-30.amzn2023.0.1	1.2.0-31.amzn2023.0.2
jupyterlab	4.5.2	4.5.3
kernel	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-devel	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-headers	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-livepatch-rpo-s3	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
kernel-tools	6.1.159-181.297.amzn2023	6.1.159-182.297.amzn2023
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.13	2.10.4-1.amzn2023.0.15
marshmallow	4.2.0	4.2.1
nvidia-container-toolkit	1.18.1-1	1.18.2-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
openexr-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.5	3.1.5-1.amzn2023.0.6
packaging	24.2	26.0
protobuf	6.31.1	3.19.6-1.amzn2023.0.1
psutil	7.2.1	7.2.2
python3-pip-wheel	21.3.1-2.amzn2023.0.14	21.3.1-2.amzn2023.0.15
rich	14.2.0	14.3.1
sagemaker-core	1.0.74	1.0.75
setuptools	80.10.1	80.10.2
system-release	2023.10.20260105-0.amzn2023	2023.10.20260120-0.amzn2023
tzdata	2025.3	2025c-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wcwidth	0.3.0	0.5.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.159-181.297

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1

efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	24.2	25.0
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20260103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1

efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.17	1.42.21
botocore	1.42.17	1.42.21
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
json5	0.12.1	0.13.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python

nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.9	1.42.17
botocore	1.42.9	1.42.17

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
debugpy	1.8.18	1.8.19
fastapi	0.124.4	0.128.0
filelock	3.20.0	3.20.1
gymnasium	1.2.2	1.2.3
inspectorssmplugin	1.0.428-1	1.0.430-1
joblib	1.5.2	1.5.3
jupyterlab	4.5.0	4.5.1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
narwhals	2.13.0	2.14.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
ruamel.yaml	0.18.16	0.18.17
sagemaker-core	1.0.71	1.0.72
soupsieve	2.8	2.8.1
tornado	6.5.3	6.5.4
typer	0.20.0	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 **Note**

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
docker	7.1.0	25.0.13-1.amzn2023.0.2
fastapi	0.122.0	0.124.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
graphene	3.4.3	1.10.6-9.amzn2023.0.1
ipython	9.7.0	9.8.0
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1
protobuf	6.31.1	3.19.6-1.amzn2023.0.1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
tzdata	2025.2	2025b-1.amzn2023.0.1
urllib3	2.5.0	2.6.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore

[Package Name] (パッケージ名)

aiohappyeyeballs

aiohttp

aioitertools

aiosignal

frozenset

multidict

propcache

wrapt

yaml

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251115

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251110
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05

default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

kernel-livepatch-6.1.158-178.288-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.1-1.amzn2023	1.300060.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
asttokens	3.0.0	3.0.1
bind-libs	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-license	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-utils	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.65	1.40.74
botocore	1.40.65	1.40.74
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.1	2.1.4-1.amzn2023.0.2
dkms	3.2.1-182.amzn2023	3.3.0-183.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.8-1.amzn2023	1.9-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker	25.0.13-1.amzn2023.0.1	25.0.13-1.amzn2023.0.2
dwz	0.14-6.amzn2023.0.2	0.16-2.amzn2023.0.1
fastapi	0.121.0	0.121.2
gymnasium	1.2.1	1.2.2
ibacm	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
infiniband-diags	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
infiniband-diags-compat	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
inspectorssmplugin	1.0.405-1	1.0.412-1
ipython	9.6.0	9.7.0
kernel	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-devel	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-headers	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-modules-extra-common	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-tools	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
libcap	2.73-1.amzn2023.0.3	2.73-1.amzn2023.0.4
libfabric-aws	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023
libfabric-aws-devel	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023
libibumad	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libibverbs	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libibverbs-utils	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libnccl-ofi	1.16.3-1.amzn2023	1.17.1-1.amzn2023
librdmacm	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
librdmacm-utils	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
lustre-client	2.15.6-21.amzn2023	2.15.6-23.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
lz4-libs	1.9.4-1.amzn2023.0.2	1.9.4-1.amzn2023.0.3
narwhals	2.10.1	2.11.0
nvlsml	2025.06.6-1	2025.06.10-1
openmpi50-aws	5.0.6-11	5.0.8amzn1-11
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.6	1.5.1-8.amzn2023.0.7
prettytable	3.16.0	3.17.0
pydantic	2.12.3	2.9.2
pydantic_core	2.41.4	2.23.4
python3	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-libs	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-pyverbs	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
rdma-core	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
rdma-core-devel	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
runc	1.3.2-2.amzn2023.0.1	1.3.3-2.amzn2023.0.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
sagemaker-core	1.0.62	1.0.66
system-release	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
tblib	3.2.1	3.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio
kernel-livepatch-6.1.156-177.286

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.6.0
gdr_copy	2.4.4
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
ssm_agent_version	3.3.3050.0

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
kernel_version	6.1.156-177.286.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251027
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2

kernel-livepatch-6.1.156-177.286-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
bleach	6.2.0	6.3.0
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.59	1.40.65
botocore	1.40.59	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
fastapi	0.120.0	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
graphql-core	3.2.6	3.2.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.405-1
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-devel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-headers	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-tools	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
lark	1.3.0	1.3.1
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
marshmallow	4.0.1	4.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.9.0	2.10.1
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
psutil	7.1.2	7.1.3
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.1-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.62
scipy	1.16.2	1.16.3
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
starlette	0.48.0	0.49.3
system-release	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
tblib	3.2.0	3.2.1
webcolors	24.11.1	25.10.0
widgetsnextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.155-176.282

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.6.0
gdr_copy	2.4.4

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.153-175.280.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.153-175.280-1.0-0.amzn2023

nvidia-fabricmanager-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
amazon-rpm-config	228-9.amzn2023.0.1	228-10.amzn2023.0.1
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2023	3.3.3050.0-1.amzn2023
attrs	25.3.0	25.4.0
beautifulsoup4	4.14.0	4.14.2
binutils	2.41-50.amzn2023.0.3	2.41-50.amzn2023.0.4
boto3	1.40.40	1.40.46
botocore	1.40.40	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
container-selinux	2.233.0-1.amzn2023	2.242.0-1.amzn2023
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cpp14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-filesystem	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
cups-libs	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
dnf-plugin-support-info	1.7-1.amzn2023	1.8-1.amzn2023
efa	2.17.2-1.amzn2023	2.17.3-1.amzn2023
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.2	2.6.3-1.amzn2023.0.3
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
gcc14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
ipython	9.5.0	9.6.0
kernel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-devel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-headers	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-libbpf	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-tools	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
libatomic	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgcc	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgccjit	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgfortran	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgomp	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libnccl-ofi	1.16.2-1.amzn2023	1.16.3-1.amzn2023
libquadmath	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libstdc++	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
llvmlite	0.45.0	0.45.1
microcode_ctl	2.1-53.amzn2023.0.13	2.1-53.amzn2023.0.14
narwhals	2.5.0	2.7.0
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
openjpeg2	2.4.0-11.amzn2023.0.6	2.5.2-5.amzn2023.0.1
pandas	2.3.2	2.3.3
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
python3-awscrt	0.26.1-1.amzn2023.0.1	0.27.6-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.3	1.90.0-1.amzn2023.0.1
sagemaker	2.251.1	2.252.0
selinux-policy	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
system-release	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.150-174.273
nvidia-fabric-manager

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20250927

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.150-174.273.amzn2023.x86_64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.0
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
fastapi	0.116.2	0.117.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.19.1	0.19.2
uvicorn	0.36.0	0.37.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 21 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20250220

を追加

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6 for Amazon Linux 2023 の初回リリース
 - PyTorch2.6、Pytorch は Conda のサポートを廃止しました。その結果、Pytorch 2.6 以降は Python 仮想環境の使用に移行します。pytorch venv をアクティブ化するには、ソース /opt/pytorch/bin/activate を使用します。

AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.6 (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.\${PATCH_VERSION} (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.6-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
--query "Parameter.Value" \
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.? (Ubuntu
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260129](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251227](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251206](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251018](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251007](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20250927](#)

- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20250920](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260129

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.22	1.44.27
boto3	1.42.32	1.42.37
botocore	1.42.32	1.42.37
cryptography	46.0.3	46.0.4
docker-ce-cli	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy	29.2.0-1~ubuntu.22.04~jammy
einops	0.8.1	0.8.2
jupyterlab	4.5.2	4.5.3
libnvidia-container-tools	1.18.1-1	1.18.2-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-container1	1.18.1-1	1.18.2-1
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.20	3.0.2-0ubuntu1.21
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.11
marshmallow	4.2.0	4.2.1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.1-1	1.18.2-1
psutil	7.2.1	7.2.2
python3-pyasnl	0.4.8-1	0.4.8-1ubuntu0.1
rich	14.2.0	14.3.1
sagemaker-core	1.0.74	1.0.75
screen	4.9.0-1	4.9.0-1ubuntu0.1
setuptools	80.10.1	80.10.2
wcwidth	0.3.0	0.5.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
jmespath	1.0.1	1.1.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
locales	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	25.0	24.2
platformdirs	4.4.0	4.5.1
sagemaker	2.256.0	2.256.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
more-itertools	10.3.0	10.8.0
multiprocess	0.70.18	0.70.19
packaging	24.2	25.0
pandas	2.3.3	3.0.0
pathos	0.3.4	0.3.5
platformdirs	4.5.1	4.4.0
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
setuptools	80.9.0	80.10.1
soupsieve	2.8.1	2.8.3
tomli	2.0.1	2.4.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
awscli	1.44.15	1.44.20
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.434
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libtasn1-6	4.18.0-4ubuntu0.1	4.18.0-4ubuntu0.2
nvlsml	2025.06.10-1	2025.06.11-1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.4	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
tomlkit	0.13.3	0.14.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.7	1.44.11
boto3	1.42.17	1.42.21
botocore	1.42.17	1.42.21
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
psutil	7.2.0	7.2.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.15	1.44.7
boto3	1.42.9	1.42.17
botocore	1.42.9	1.42.17

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
containerd.io	2.2.0-2~ubuntu.22.04~jammy	2.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
debugpy	1.8.18	1.8.19
fastapi	0.124.4	0.128.0
filelock	3.20.0	3.20.1
gymnasium	1.2.2	1.2.3
inspectorssmplugin	1.0.428	1.0.430
joblib	1.5.2	1.5.3
jupyterlab	4.5.0	4.5.1
libxnvctrl0	590.44.01-0ubuntu1	590.48.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
narwhals	2.13.0	2.14.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
ruamel.yaml	0.18.16	0.18.17
sagemaker-core	1.0.71	1.0.72
soupsieve	2.8	2.8.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tornado	6.5.3	6.5.4
typer	0.20.0	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.5	1.43.10
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
binutils-common	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
binutils-x86-64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.122.0	0.124.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
ipython	9.7.0	9.8.0
libbinutils	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
linux-libc-dev	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-tools-common	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
urllib3	2.5.0	2.6.0
wireless-regdb	2024.10.07-0ubuntu1~22.04.1	2025.07.10-0ubuntu1~22.04.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aiohappyeyeballs
aiohttp

[Package Name] (パッケージ名)

aioitertools

aiosignal

frozenset

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040

linux-headers-6.8.0-1040-aws

linux-image-6.8.0-1040-aws

linux-modules-6.8.0-1040-aws

linux-tools-6.8.0-1040-aws

multidict

propcache

wrapt

yaml

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251018

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64

kernel_version	6.8.0-1040-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.0b1207-1	1.300060.0b1248-1
arrow	1.3.0	1.4.0
awscli	1.42.46	1.42.55
boto3	1.40.46	1.40.55
botocore	1.40.46	1.40.55
charset-normalizer	3.4.3	3.4.4
containerd.io	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy	1.7.28-1~ubuntu.22.04~jammy
cryptography	46.0.2	46.0.3
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy	2.40.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.118.0	0.119.0
filelock	3.19.1	3.20.0
idna	3.10	3.11
inspectorssmplugin	1.0.399	1.0.401
jupyter_core	5.8.1	5.9.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnss-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libpam-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libsystemd0	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev-dev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev1	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
linux-libc-dev	5.15.0-157.167	5.15.0-160.170
linux-tools-common	5.15.0-157.167	5.15.0-160.170
matplotlib	3.10.6	3.10.7
narwhals	2.7.0	2.8.0
pillow	11.3.0	12.0.0
platformdirs	4.2.2	4.5.0
pydantic	2.12.0	2.12.3
pydantic_core	2.41.1	2.41.4
referencing	0.36.2	0.37.0
rich	14.1.0	14.2.0
sagemaker	2.252.0	2.253.1
schema	0.7.7	0.7.8
shap	0.48.0	0.49.1
snapd	2.68.5+ubuntu22.04.1	2.71+ubuntu22.04
systemd-sysv	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
udev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
uvicorn	0.37.0	0.38.0
websocket-client	1.8.0	1.9.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039
linux-headers-6.8.0-1039-aws
linux-image-6.8.0-1039-aws
linux-modules-6.8.0-1039-aws
linux-tools-6.8.0-1039-aws
types-python-dateutil

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.6.0
gdr_copy	2.4.4
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21
```

```
nvidia-fabricmanager-580.95.05-1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
attrs	25.3.0	25.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.40	1.42.46
beautifulsoup4	4.14.0	4.14.2
boto3	1.40.40	1.40.46
botocore	1.40.40	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~22.04.1	25.2-0ubuntu1~22.04.1
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0~ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22.04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
ipython	9.5.0	9.6.0
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libtiff5	4.3.0-6ubuntu0.11	4.3.0-6ubuntu0.12
libxnvctrl0	580.82.07-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-tools-common	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
llvmlite	0.45.0	0.45.1
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
narwhals	2.5.0	2.7.0
needrestart	3.5-5ubuntu2.4	3.5-5ubuntu2.5
nltk	3.9.1	3.9.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
numba	0.62.0	0.62.1
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
open-vm-tools	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.2	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.3
pandas	2.3.2	2.3.3
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
sagemaker	2.251.1	2.252.0
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.8.0-1039-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws
nvidia-fabricmanager-570

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20250927

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.35	1.42.40
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.0
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.398
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.19.1	0.19.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.36.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036

linux-headers-6.8.0-1036-aws

linux-image-6.8.0-1036-aws

linux-modules-6.8.0-1036-aws

linux-modules-extra-6.8.0-1036-aws

linux-tools-6.8.0-1036-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20250920

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1036-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.3	1.6.4
awscli	1.42.30	1.42.35
boto3	1.40.30	1.40.35
botocore	1.40.30	1.40.35
click	8.2.1	8.3.0
cryptography	45.0.7	46.0.1
debugpy	1.8.16	1.8.17
fastapi	0.116.1	0.117.1
fonttools	4.59.2	4.60.0
inspectorssmplugin	1.0.395	1.0.396
landscape-common	23.02-0ubuntu1~22.04.4	23.02-0ubuntu1~22.04.6
libcpanel-json-xs-perl	4.27-1ubuntu0.1	4.27-1ubuntu0.2
libjson-xs-perl	4.030-1build3	4.040-0ubuntu0.22.04.1
libmysqlclient21	8.0.43-0ubuntu0.22.04.1	8.0.43-0ubuntu0.22.04.2
llvmlite	0.44.0	0.45.0
nbclassic	1.3.2	1.3.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
numba	0.61.2	0.62.0
prometheus_client	0.22.1	0.23.1
psutil	7.0.0	7.1.0
regex	2025.9.1	2025.9.18
starlette	0.47.3	0.48.0
systemd-hwe-hwdb	249.11.5	249.11.6
typer	0.17.4	0.19.1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.35.0	0.36.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 21 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20250220

を追加

- Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.6 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 `pytorch` (ソース `/opt/pytorch/bin/activate`) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.6、cuDNN=9.7、PyTorch NCCL=2.21.5、EFA=1.38.0 を補完しました。
- PyTorch2.6、Pytorch は Conda のサポートを廃止しました (「[公式発表](#)」を参照)。その結果、Pytorch 2.6 以降は Python 仮想環境の使用に移行します。`pytorch venv` をアクティブ化するには、ソース `/opt/pytorch/bin/activate` を使用します。

ARM64 PyTorch DLAMI リリースノート

ARM64 PyTorch DLAMI リリースノートを以下に記載します。

GPU

- [AWS Deep Learning OSS AMI ARM64 AMI GPU Pytorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS Deep Learning OSS AMI ARM64 AMI GPU Pytorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.6 \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.6 \(Ubuntu 22.04\)](#)

AWS Neuron

- 「[Neuron DLAMI ユーザーガイド](#)」を参照してください

AWS Deep Learning OSS AMI ARM64 AMI GPU Pytorch 2.9 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- PyTorch 2.9 以降、CUDA と関連するライブラリは、システムレベルでインストールされる `/opt/pytorch/cuda` のではなく、にある Pytorch 仮想環境内に配置されるようになりました。この変更により、CUDA の全機能を維持しながらイメージサイズが縮小されます。を使用して CUDA を利用するには、PyTorch 仮想環境が有効になっていることを確認してください。 `source /opt/pytorch/bin/activate`

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) `${YYYY-MM-DD}`

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.9-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI ARM64 AMI GPU Pytorch
2.9 (Amazon Linux 2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query
'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260320](#)

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260306](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260227](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260220](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260123](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20251216](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Amazon Linux 2023\) 20251124](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	aarch64

kernel_version	6.12.73-95.123.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.57	1.44.62
boto3	1.42.67	1.42.72
botocore	1.42.67	1.42.72
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
databricks-sdk	0.99.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
fonttools	4.62.0	4.62.1
gdrCOPY	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-devel	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-kmod	2.5.1-1dkms	2.5.2-1dkms
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.455-1
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
uvicorn	0.41.0	0.42.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.47	2.0.48
awscli	1.44.48	1.44.52
boto3	1.42.58	1.42.62
botocore	1.42.58	1.42.62
cachetools	7.0.1	7.0.3
databricks-sdk	0.94.0	0.96.0
fastapi	0.133.1	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.8	2.3.9
graphql-core	3.2.7	3.2.8
ipython	9.10.0	9.11.0
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
yaml	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.47
async-lru	2.1.0	2.2.0
awscli	1.44.43	1.44.48
boto3	1.42.53	1.42.58
botocore	1.42.53	1.42.58
cachetools	6.2.6	7.0.1
certifi	2026.1.4	2026.2.25
databricks-sdk	0.91.0	0.94.0
fastapi	0.129.0	0.133.1
geventhttpclient	2.3.7	2.3.8
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
pyarrow	22.0.0	23.0.1
scipy	1.17.0	1.17.1
typer	0.24.0	0.24.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2

ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.68-92.122-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0 .amzn2023	2023.10.20260216-0 .amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023
awscli	1.44.38	1.44.43
boto3	1.42.48	1.42.53
botocore	1.42.48	1.42.53
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
databricks-sdk	0.88.0	0.91.0
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4
filelock	3.21.2	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
inspectorssmplugin	1.0.440-1	1.0.441-1
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260202-0 .amzn2023	2023.10.20260216-0 .amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.9	1.6.37-10.amzn2023.0.10
numba	0.63.1	0.64.0
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
platformdirs	4.4.0	4.9.2
protobuf	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
pydantic	2.12.5	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-awscli	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1
python3.12	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-devel	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
python3.12-libs	3.12.12-2.amzn2023.0.3	3.12.12-2.amzn2023.0.4
regex	2026.1.15	2026.2.19
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
setuptools	82.0.0	81.0.0
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
typer	0.23.0	0.24.0
uvicorn	0.40.0	0.41.0
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.12.66-88.122

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20260123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.22	1.44.23
boto3	1.42.32	1.42.33
botocore	1.42.32	1.42.33
platformdirs	4.4.0	4.5.1
wcwidth	0.3.0	0.3.1
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.funcitools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-imex	580.95.05-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	24.2	25.0
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.19	1.44.21
boto3	1.42.29	1.42.31
botocore	1.42.29	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
inspectorssmplugin	1.0.433-1	1.0.434-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
pyasn1	0.6.1	0.6.2
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9

python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
awscli	1.44.14	1.44.19
boto3	1.42.24	1.42.29

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.24	1.42.29
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.433-1
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
nvidia-nvml-dev	13.1.68	13.1.115
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200

operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ruamel.yaml.clibz-0.3.4
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.6	1.44.9
boto3	1.42.16	1.42.19
botocore	1.42.16	1.42.19
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
json5	0.12.1	0.13.0
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0
termcolor	3.2.0	3.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200

operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.3	1.44.6
boto3	1.42.13	1.42.16
botocore	1.42.13	1.42.16
fastapi	0.125.0	0.127.0
inspectorssmplugin	1.0.429-1	1.0.430-1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
typer	0.20.0	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023)
20251216

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Amazon Linux 2023) 20251124

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.aarch64
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

AWS Deep Learning OSS AMI ARM64 AMI GPU Pytorch 2.9 (Ubuntu 24.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- PyTorch 2.9 以降、CUDA と関連するライブラリは、システムレベルでインストールされる `/opt/pytorch/cuda` のではなく、にある Pytorch 仮想環境内に配置されるようになりました。この変更により、CUDA の全機能を維持しながらイメージサイズが縮小されます。を使用して CUDA を利用するには、PyTorch 仮想環境が有効になっていることを確認してください。 `source /opt/pytorch/bin/activate`

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
    --name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.9-  
ubuntu-24.04/latest/ami-id \  
    --query "Parameter.Value" \  
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu  
24.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260317](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260306](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260227](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260123](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20260102](#)

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20251216](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 \(Ubuntu 24.04\) 20251125](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

prettytable-3.17.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.60	1.44.62
binutils-aarch64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
binutils-common	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
boto3	1.42.70	1.42.72
botocore	1.42.70	1.42.72
coreutils	9.4-3ubuntu6.1	9.4-3ubuntu6.2
databricks-sdk	0.100.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
inspectorssmplugin	1.0.454	1.0.455
libbinutils	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libsframe1	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
platformdirs	4.9.4	4.4.0
protobuf	6.33.5	6.33.6
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
snapt	2.73+ubuntu24.04.1	2.73+ubuntu24.04.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260317

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1009-aws

framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.58	1.44.60
boto3	1.42.68	1.42.70

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.68	1.42.70
databricks-sdk	0.99.0	0.100.0
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.454
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.3	0.10.6-2ubuntu0.4
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
platformdirs	4.9.4	4.4.0
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python3-cryptography	41.0.7-4ubuntu0.3	41.0.7-4ubuntu0.4
snapt	2.73+ubuntu24.04	2.73+ubuntu24.04.1
uvicorn	0.41.0	0.42.0
vim-common	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-runtime	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-tiny	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
xxd	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
prettytable

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.47	2.0.48
awscli	1.44.48	1.44.52
boto3	1.42.58	1.42.62
botocore	1.42.58	1.42.62
cachetools	7.0.1	7.0.3
databricks-sdk	0.94.0	0.96.0
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.133.1	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.8	2.3.9
graphql-core	3.2.7	3.2.8
ipython	9.10.0	9.11.0
libnss3	3.98-1build1	3.98-1ubuntu0.1
linux-base	4.5ubuntu9+24.04.1	4.5ubuntu9+24.04.2
mlflow	3.10.0	3.10.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.9.2	4.9.4
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~24.04.1	4.10.2-0ubuntu0~24.04.1
tabulate	0.9.0	0.10.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tritonclient	2.65.0	2.66.0
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.47	1.44.48
boto3	1.42.57	1.42.58
botocore	1.42.57	1.42.58
databricks-sdk	0.93.0	0.94.0
platformdirs	4.9.2	4.4.0
python3-software-properties	0.99.49.3	0.99.49.4
software-properties-common	0.99.49.3	0.99.49.4

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-aws-6.17-tools-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-headers-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-image-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-modules-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-tools-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.47
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
async-lru	2.1.0	2.2.0
awscli	1.44.38	1.44.47
boto3	1.42.48	1.42.57
botocore	1.42.48	1.42.57

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cachetools	6.2.6	7.0.1
certifi	2026.1.4	2026.2.25
cloud-init	25.2-0ubuntu1~24.04.1	25.3-0ubuntu1~24.04.1
cpp-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
cpp-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
databricks-sdk	0.88.0	0.93.0
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.129.0	0.133.1
filelock	3.21.1	3.24.3
g++-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
g++-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-base	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-14-base	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
geventhttpclient	2.3.7	2.3.8
gfortran-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gfortran-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
inspectorssmplugin	1.0.440	1.0.443
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
libasan8	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libatomic1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcc1-0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libcurl3t64-gnutls	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libcurl4t64	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libexpat1	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libexpat1-dev	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libgcc-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgcc-s1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgfortran-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgfortran5	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgnutls30t64	3.8.3-1.1ubuntu3.4	3.8.3-1.1ubuntu3.5
libgomp1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libhwasan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libitm1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
liblsan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.2	0.10.6-2ubuntu0.3
libstdc++-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libstdc++6	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libtsan2	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libubsan1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
linux-tools-common	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
numba	0.63.1	0.64.0
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
platformdirs	4.7.0	4.9.2
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
pydantic	2.12.5	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
regex	2026.1.15	2026.2.19
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
scipy	1.17.0	1.17.1
setuptools	82.0.0	81.0.0
systemd-hwe-hwdb	255.1.6	255.1.7
typer	0.23.0	0.24.1
uvicorn	0.40.0	0.41.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1018
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1018
linux-headers-6.14.0-1018-aws
linux-image-6.14.0-1018-aws
linux-modules-6.14.0-1018-aws
linux-tools-6.14.0-1018-aws
lustre-client-modules-6.14.0-1018-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.22	1.44.23
boto3	1.42.32	1.42.33
botocore	1.42.32	1.42.33
packaging	25.0	24.2
wcwidth	0.3.0	0.3.1
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libxml2	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.6	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.7
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-imex	580.95.05-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python3-pyasnl	0.4.8-4	0.4.8-4ubuntu0.1
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.19	1.44.21
boto3	1.42.29	1.42.31
botocore	1.42.29	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.433	1.0.434
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
kpartx	0.9.4-5ubuntu8	0.9.4-5ubuntu8.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
platformdirs	4.5.1	4.2.2
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
pyasn1	0.6.1	0.6.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
awscli	1.44.14	1.44.19
boto3	1.42.24	1.42.29
botocore	1.42.24	1.42.29
docker-ce-cli	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.3-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.433
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
klibc-utils	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
libheif-plugin-aomdec	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-aomenc	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-libde265	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif1	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libklibc	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpng16-16t64	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libtasn1-6	4.19.0-3ubuntu0.24.04.1	4.19.0-3ubuntu0.24.04.2
nvidia-nvml-dev	13.1.68	13.1.115
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
python3-urllib3	2.0.7-1ubuntu0.3	2.0.7-1ubuntu0.6
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ruamel.yaml.clibz-0.3.4
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.6	1.44.9
boto3	1.42.16	1.42.19
botocore	1.42.16	1.42.19
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
json5	0.12.1	0.13.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0
termcolor	3.2.0	3.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.3	1.44.6
boto3	1.42.13	1.42.16
botocore	1.42.13	1.42.16
fastapi	0.125.0	0.127.0
inspectorssmplugin	1.0.429	1.0.430
libxnvctrl0	590.44.01-0ubuntu1	590.48.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
typer	0.20.0	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20251216

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU PyTorch 2.9 (Ubuntu 24.04) 20251125

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en, P6-B200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1017-aws
framework_version	2.9
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

このリリースでは、パッケージは更新されませんでした。

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.8-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Amazon
Linux 2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260306](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260227](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260220](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260123](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251206](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251114](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251107](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20251003](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 \(Amazon Linux 2023\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.73-95.123.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.2

nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.67	1.42.72
botocore	1.42.67	1.42.72
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
databricks-sdk	0.99.0	0.102.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
deepdiff	8.6.1	8.6.2
fonttools	4.62.0	4.62.1
gdrCOPY	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-devel	2.5.1-1	2.5.2-1
gdrCOPY-kmod	2.5.1-1dkms	2.5.2-1dkms
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.455-1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
platformdirs	4.4.0	4.9.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
uvicorn	0.41.0	0.42.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200

operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.47	2.0.48
boto3	1.42.58	1.42.62
botocore	1.42.58	1.42.62
cachetools	7.0.1	7.0.3
databricks-sdk	0.94.0	0.96.0
fastapi	0.133.1	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.8	2.3.9
graphql-core	3.2.7	3.2.8
ipython	9.10.0	9.11.0
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
opentelemetry-sema ntic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.4.0	4.9.4
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
yaml	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20260227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.47
async-lru	2.1.0	2.2.0
boto3	1.42.53	1.42.58
botocore	1.42.53	1.42.58
cachetools	6.2.6	7.0.1
certifi	2026.1.4	2026.2.25
databricks-sdk	0.91.0	0.94.0
fastapi	0.129.0	0.133.1
geventhttpclient	2.3.7	2.3.8
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
narwhals	2.16.0	2.17.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nltk	3.9.2	3.9.3
packaging	25.0	26.0
platformdirs	4.4.0	4.9.2
pyarrow	22.0.0	23.0.1
scipy	1.17.0	1.17.1
typer	0.24.0	0.24.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.68-92.122-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023
boto3	1.42.48	1.42.53
botocore	1.42.48	1.42.53
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
databricks-sdk	0.88.0	0.91.0
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4
filelock	3.21.1	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.440-1	1.0.441-1
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.9	1.6.37-10.amzn2023.0.10
numba	0.63.1	0.64.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
packaging	26.0	25.0
platformdirs	4.7.0	4.9.2
protobuf	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
pydantic	2.12.5	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4
python3-awscli	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1
regex	2026.1.15	2026.2.19
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
setuptools	82.0.0	81.0.0
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
typer	0.23.0	0.24.0
uvicorn	0.40.0	0.41.0
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.12.66-88.122

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20260123

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.32	1.42.33
botocore	1.42.32	1.42.33
wcwidth	0.3.0	0.3.1
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200

operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-imex	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	24.2	25.0
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
boto3	1.42.29	1.42.31
botocore	1.42.29	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
inspectorssmplugin	1.0.433-1	1.0.434-1
multiprocess	0.70.18	0.70.19

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9

gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.24	1.42.29
botocore	1.42.24	1.42.29
filelock	3.20.2	3.20.3
fsspec	2025.12.0	2026.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.433-1
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64

kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
ruamel.yaml.clibz-0.3.4
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.16	1.42.19
botocore	1.42.16	1.42.19
fastapi	0.127.0	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
json5	0.12.1	0.13.0
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.0
termcolor	3.2.0	3.3.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200

operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.13	1.42.16
botocore	1.42.13	1.42.16
fastapi	0.125.0	0.127.0
inspectorssmplugin	1.0.429-1	1.0.430-1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
typer	0.20.0	0.21.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20251206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
anyio	4.11.0	4.12.0
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
fastapi	0.122.0	0.123.10
fonttools	4.60.1	4.61.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1-1
gdrCOPY-devel	2.5-1	2.5.1-1
gdrCOPY-kmod	2.5-1dkms	2.5.1-1dkms
ipython	9.7.0	9.8.0
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nvidia-container-toolkit	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-imx	580.95.05-1	580.105.08-1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
urllib3	2.5.0	2.6.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
sniffio

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20251114

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g

operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251110
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.55-74.119-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.1-1.amzn2023	1.300060.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.68	1.40.73
botocore	1.40.68	1.40.73
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.1	2.1.4-1.amzn2023.0.2
dkms	3.2.1-182.amzn2023	3.3.0-183.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.8-1.amzn2023	1.9-1.amzn2023
docker	25.0.13-1.amzn2023.0.1	25.0.13-1.amzn2023.0.2
dwz	0.14-6.amzn2023.0.2	0.16-2.amzn2023.0.1
fastapi	0.121.0	0.121.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.410-1	1.0.411-1
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
libcap	2.73-1.amzn2023.0.3	2.73-1.amzn2023.0.4
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
lustre-client	2.15.6-21.amzn2023	2.15.6-23.amzn2023
lz4-libs	1.9.4-1.amzn2023.0.2	1.9.4-1.amzn2023.0.3
narwhals	2.10.2	2.11.0
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.6	1.5.1-8.amzn2023.0.7
pydantic	2.12.4	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4
python3	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-libs	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
runc	1.3.2-2.amzn2023.0.1	1.3.3-2.amzn2023.0.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
sagemaker-core	1.0.63	1.0.65
system-release	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
tblib	3.2.1	3.2.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.53-69.119

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.8
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.53-69.119.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251105
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251105-0.amzn2023
bind-libs	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-license	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-utils	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
boto3	1.40.64	1.40.68
botocore	1.40.64	1.40.68
gymnasium	1.2.1	1.2.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.405-1	1.0.410-1
ipython	9.6.0	9.7.0
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251105-0.amzn2023
narwhals	2.10.1	2.10.2
platformdirs	4.2.2	4.5.0
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5
regex	2025.10.23	2025.11.3
sagemaker-core	1.0.62	1.0.63
system-release	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251105-0.amzn2023
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20251003

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.8
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.46-66.121.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.2
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-6.12.46-66.121-1.0-0.amzn2023
```

```
nvidia-imx-580.95.05-1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
amazon-rpm-config	228-9.amzn2023.0.1	228-10.amzn2023.0.1
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2023	3.3.3050.0-1.amzn2023
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
binutils	2.41-50.amzn2023.0.3	2.41-50.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.39	1.40.44
botocore	1.40.39	1.40.44
container-selinux	2.233.0-1.amzn2023	2.242.0-1.amzn2023
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
cpp14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-filesystem	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
cups-libs	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
dnf-plugin-support-info	1.7-1.amzn2023	1.8-1.amzn2023
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.2	2.6.3-1.amzn2023.0.3
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
gcc14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
ipython	9.5.0	9.6.0
jupyterlab	4.4.8	4.4.9

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
libatomic	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgcc	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgccjit	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgfortran	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgomp	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libstdc++	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
llvmlite	0.45.0	0.45.1
narwhals	2.5.0	2.6.0
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
openjpeg2	2.4.0-11.amzn2023.0.6	2.5.2-5.amzn2023.0.1
pandas	2.3.2	2.3.3
python3-awscli	0.26.1-1.amzn2023.0.1	0.27.6-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.3	1.90.0-1.amzn2023.0.1
sagemaker	2.251.1	2.252.0
selinux-policy	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
typing-inspection	0.4.1	0.4.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.40-64.114
libasan8
libubsan
nvidia-imx-570

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.40-64.114.amzn2023.aarch64
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
anyio	4.10.0	4.11.0
boto3	1.40.34	1.40.39
botocore	1.40.34	1.40.39
fastapi	0.116.2	0.117.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.395-1	1.0.396-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.8
lark	1.2.2	1.3.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.17.4	0.19.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 5 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023)
20250521

を追加

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Amazon Linux 2023) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、cuDNN=9.10、PyTorch NCCL=2.26.2 を補完しました。

AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。


```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.8-ubuntu-24.04/latest/ami-id && \  
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu  
24.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260321](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260317](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260307](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260217](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251205](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251114](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251107](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20251003](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 \(Ubuntu 24.04\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260321

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

prettytable-3.17.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.60	1.44.63
binutils-aarch64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
binutils-common	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
boto3	1.42.70	1.42.73
botocore	1.42.70	1.42.73
databricks-sdk	0.100.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.1-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.454	1.0.456
jsonpointer	3.0.0	3.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libbinutils	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libctf0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
libsframe1	2.42-4ubuntu2.8	2.42-4ubuntu2.10
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
protobuf	6.33.5	6.33.6
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
snapt	2.73+ubuntu24.04.1	2.73+ubuntu24.04.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260317

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200

operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1009-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1009-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-aws-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-headers-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-image-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-modules-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
linux-tools-6.17.0-1009-aws-6.17.0-1009.9~24.04.2
```

```
lustre-client-modules-6.17.0-1009-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.58	1.44.60
boto3	1.42.68	1.42.70
botocore	1.42.68	1.42.70
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
databricks-sdk	0.99.0	0.100.0
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.454
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.3	0.10.6-2ubuntu0.4
linux-aws	6.17.0-1007.7~24.04.1	6.17.0-1009.9~24.04.2
linux-headers-aws	6.17.0-1007.7~24.04.1	6.17.0-1009.9~24.04.2
linux-image-aws	6.17.0-1007.7~24.04.1	6.17.0-1009.9~24.04.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python3-cryptography	41.0.7-4ubuntu0.3	41.0.7-4ubuntu0.4
snappd	2.73+ubuntu24.04	2.73+ubuntu24.04.1
uvicorn	0.41.0	0.42.0
vim-common	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-runtime	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
vim-tiny	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10
xxd	9.1.0016-1ubuntu7.9	9.1.0016-1ubuntu7.10

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws
prettytable

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260307

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.47	2.0.48
awscli	1.44.47	1.44.53
boto3	1.42.57	1.42.63
botocore	1.42.57	1.42.63
cachetools	7.0.1	7.0.3
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
databricks-sdk	0.93.0	0.96.0
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.3.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.133.1	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.8	2.3.9
google-auth	2.48.0	2.49.0
graphql-core	3.2.7	3.2.8
ipython	9.10.0	9.11.0
libnss3	3.98-1build1	3.98-1ubuntu0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-base	4.5ubuntu9+24.04.1	4.5ubuntu9+24.04.2
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.4.0	4.9.4
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
python3-software-properties	0.99.49.3	0.99.49.4
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
software-properties-common	0.99.49.3	0.99.49.4
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~24.04.1	4.10.2-0ubuntu0~24.04.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.17.0-1007-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.17-headers-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-aws-6.17-tools-6.17.0-1007-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-headers-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-image-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-modules-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
linux-tools-6.17.0-1007-aws-6.17.0-1007.7~24.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.17.0-1007-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Flask	3.1.2	3.1.3
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.47
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
async-lru	2.1.0	2.2.0
awscli	1.44.40	1.44.47
boto3	1.42.50	1.42.57
botocore	1.42.50	1.42.57
cachetools	6.2.6	7.0.1
certifi	2026.1.4	2026.2.25
cloud-init	25.2-0ubuntu1~24.04.1	25.3-0ubuntu1~24.04.1
databricks-sdk	0.88.0	0.93.0
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble	5.1.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.129.0	0.133.1
filelock	3.24.2	3.24.3
geventhttpclient	2.3.7	2.3.8
greenlet	3.3.1	3.3.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
gunicorn	23.0.0	25.1.0
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
libcurl3t64-gnutls	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libcurl4t64	8.5.0-2ubuntu10.6	8.5.0-2ubuntu10.7
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.2	0.10.6-2ubuntu0.3
linux-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1018.18~24.04.1	6.17.0-1007.7~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
linux-tools-common	6.8.0-100.100	6.8.0-101.101
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
numba	0.63.1	0.64.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
packaging	25.0	26.0
platformdirs	4.4.0	4.9.2
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
regex	2026.1.15	2026.2.19
scipy	1.17.0	1.17.1
systemd-hwe-hwdb	255.1.6	255.1.7
typer	0.24.0	0.24.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1018
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1018
linux-headers-6.14.0-1018-aws
linux-image-6.14.0-1018-aws
linux-modules-6.14.0-1018-aws
linux-tools-6.14.0-1018-aws
lustre-client-modules-6.14.0-1018-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260217

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.4 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 **Note**

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

GitPython-3.1.46

Mako-1.3.10

PyNaCl-1.6.2

SQLAlchemy-2.0.46

aiohappyeyeballs-2.6.1

aiohttp-3.13.3

aiosignal-1.4.0

alembic-1.18.4

bcrypt-5.0.0

brotli-1.2.0

cachetools-6.2.6

databricks-sdk-0.88.0

deepdiff-8.6.1

flask-cors-6.0.2

flatbuffers-25.12.19

frozenlist-1.8.0

gevent-25.9.1

geventhttpclient-2.3.7

gitdb-4.0.12

google-auth-2.48.0

greenlet-3.3.1

gunicorn-23.0.0

huey-2.6.0

iniconfig-2.3.0

invoke-2.2.1

ml_dtypes-0.5.4

mlflow-3.9.0

mlflow-skinny-3.9.0

mlflow-tracing-3.9.0

multidict-6.7.1

onnx-1.20.1

onnxruntime-1.24.1

opentelemetry-api-1.39.1

opentelemetry-proto-1.39.1

opentelemetry-sdk-1.39.1

opentelemetry-semantic-conventions-0.60b1

orderly-set-5.5.0

paramiko-4.0.0

pluggy-1.6.0

`propcache-0.4.1``pyasn1_modules-0.4.2``pytest-9.0.2``python-dotenv-1.2.1``python-rapidjson-1.23``sagemaker-mlflow-0.2.0``sagemaker-mlops-1.4.1``sagemaker-schema-inference-artifacts-0.0.5``sagemaker-serve-1.4.1``sagemaker-train-1.4.1``skops-0.13.0``smmap-5.0.2``sqlparse-0.5.5``tritonclient-2.65.0``yarl-1.22.0``zope.event-6.1``zope.interface-8.2`

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.6	1.6.8

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300063.0b1323-1	1.300064.0b1337-1
awscli	1.44.25	1.44.40
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.35	1.42.50
botocore	1.42.35	1.42.50
cpp-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
cpp-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
cryptography	46.0.3	46.0.5
debugpy	1.8.19	1.8.20
devscripts	2.23.7	2.23.7ubuntu0.1
docker-buildx-plugin	0.30.1-1~ubuntu.24.04~noble	0.31.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.2.0-1~ubuntu.24.04~noble	29.2.1-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.128.0	0.129.0
filelock	3.20.3	3.24.2
fsspec	2026.1.0	2026.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
g++-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
g++-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-13-base	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gcc-14-base	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
gfortran-13	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gfortran-13-aarch64-linux-gnu	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
inetutils-telnet	2.5-3ubuntu4	2.5-3ubuntu4.1
initramfs-tools-bin	0.142ubuntu25.5	0.142ubuntu25.8
initramfs-tools-core	0.142ubuntu25.5	0.142ubuntu25.8
inspectorssmplugin	1.0.434	1.0.441
ipython	9.9.0	9.10.0
jupyterlab	4.5.3	4.5.4
libasan8	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libatomic1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libc-bin	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc-dev-bin	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc-devtools	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc6	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libc6-dev	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
libcc1-0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libdrm-common	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2	2.4.125-1ubuntu0.1~24.04.1
libdrm2	2.4.122-1~ubuntu0.24.04.2	2.4.125-1ubuntu0.1~24.04.1
libexpat1	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libexpat1-dev	2.6.1-2ubuntu0.3	2.6.1-2ubuntu0.4
libfwupd2	1.9.31-0ubuntu1~24.04.1	1.9.33-0ubuntu1~24.04.1ubuntu1
libgcc-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libgcc-s1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgfortran-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgfortran5	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.7	2.80.0-6ubuntu3.8
libgnutls30t64	3.8.3-1.1ubuntu3.4	3.8.3-1.1ubuntu3.5
libgomp1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libhwasan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libitm1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libldap-common	2.6.7+dfsg-1~exp1ubuntu8.2	2.6.10+dfsg-0ubuntu0.24.04.1
libldap2	2.6.7+dfsg-1~exp1ubuntu8.2	2.6.10+dfsg-0ubuntu0.24.04.1
liblsan0	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.24.04.2	8.0.45-0ubuntu0.24.04.1
libnuma1	2.0.18-1build1	2.0.18-1ubuntu0.24.04.1
libpng-dev	1.6.43-5ubuntu0.3	1.6.43-5ubuntu0.5
libpng-tools	1.6.43-5ubuntu0.3	1.6.43-5ubuntu0.5
libpng16-16t64	1.6.43-5ubuntu0.3	1.6.43-5ubuntu0.5
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
libssl-dev	3.0.13-0ubuntu3.6	3.0.13-0ubuntu3.7
libssl3t64	3.0.13-0ubuntu3.6	3.0.13-0ubuntu3.7
libstdc++-13-dev	13.3.0-6ubuntu2~24.04	13.3.0-6ubuntu2~24.04.1
libstdc++6	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libtsan2	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1
libubsan1	14.2.0-4ubuntu2~24.04	14.2.0-4ubuntu2~24.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-libc-dev	6.8.0-90.91	6.8.0-100.100
linux-tools-common	6.8.0-90.91	6.8.0-100.100
locales	2.39-0ubuntu8.6	2.39-0ubuntu8.7
lustre-client-modules-6.14.0-1018-aws	2.15.6-1fsx25	2.15.6-1fsx26
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx25	2.15.6-1fsx26
marshmallow	4.2.1	4.2.2
motd-news-config	13ubuntu10.3	13ubuntu10.4
narwhals	2.15.0	2.16.0
nbconvert	7.16.6	7.17.0
packaging	24.2	25.0
pandas	3.0.0	2.3.3
parso	0.8.5	0.8.6
pillow	12.1.0	12.1.1
pip	25.3	26.0.1
platformdirs	4.4.0	4.9.2
protobuf	6.31.1	6.33.5
psutil	7.2.1	7.2.2
pyarrow	23.0.0	22.0.0
python-apt-common	2.7.7ubuntu5.1	2.7.7ubuntu5.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-apt	2.7.7ubuntu5.1	2.7.7ubuntu5.2
python3-distupgrade	24.04.27	24.04.28
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.10	3.12.3-1ubuntu0.11
rich	14.3.1	13.9.4
sagemaker	2.256.1	3.4.1
sagemaker-core	1.0.74	2.4.1
setuptools	80.10.2	81.0.0
starlette	0.50.0	0.52.1
telnet	2.5-3ubuntu4	2.5-3ubuntu4.1
tenacity	9.1.2	9.1.4
tqdm	4.67.1	4.67.3
typer	0.21.1	0.24.0
ubuntu-release-upgrader-core	24.04.27	24.04.28
uvicorn	0.40.0	0.41.0
wcwidth	0.4.0	0.6.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
google-pasta
multiprocess
pathos
pox
ppft

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.2-1~ubuntu.24.04~noble
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.6	2.80.0-6ubuntu3.7
libxml2	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.6	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.7
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-imex	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	24.2	25.0
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pyparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-pyasnl	0.4.8-4	0.4.8-4ubuntu0.1
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64

kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
kpartx	0.9.4-5ubuntu8	0.9.4-5ubuntu8.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
platformdirs	4.5.1	4.2.2
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
awscli	1.44.15	1.44.20
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.434
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
klibc-utils	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
libheif-plugin-aomdec	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif-plugin-aomenc	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libheif-plugin-libde265	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libheif1	1.17.6-1ubuntu4.1	1.17.6-1ubuntu4.2
libklibc	2.0.13-4ubuntu0.1	2.0.13-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpng16-16t64	1.6.43-5ubuntu0.1	1.6.43-5ubuntu0.3
libpython3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12-stdlib	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libpython3.12t64	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
libtasn1-6	4.19.0-3ubuntu0.24.04.1	4.19.0-3ubuntu0.24.04.2
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3-urllib3	2.0.7-1ubuntu0.3	2.0.7-1ubuntu0.6
python3.12-dev	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-minimal	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10
python3.12-venv	3.12.3-1ubuntu0.9	3.12.3-1ubuntu0.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
snapt	2.72+ubuntu24.04	2.73+ubuntu24.04
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.7	1.44.10
boto3	1.42.17	1.42.20
botocore	1.42.17	1.42.20

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.1-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1018-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.4	1.44.7
boto3	1.42.14	1.42.17
botocore	1.42.14	1.42.17
fastapi	0.125.0	0.127.1
libxnvctrl0	590.44.01-0ubuntu1	590.48.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.3	0.10.4
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
typer	0.20.1	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1017-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
awscli	1.43.5	1.43.10
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
binutils-aarch64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
binutils-common	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.24.04~noble	29.1.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.24.04~noble	5.0.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.122.0	0.123.10

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
gdrcopy	2.5-1	2.5.1
gdrcopy-tests	2.5-1	2.5.1
gdrdrv-dkms	2.5-1	2.5.1
gir1.2-glib-2.0	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
ipython	9.7.0	9.8.0
libbinutils	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libctf0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libgdrapi	2.5-1	2.5.1
libgirepository-2.0-0	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-0t64	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-bin	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-data	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-dev	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libglib2.0-dev-bin	2.80.0-6ubuntu3.4	2.80.0-6ubuntu3.5
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libmysqlclient21	8.0.44-0ubuntu0.24.04.1	8.0.44-0ubuntu0.24.04.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libsframe1	2.42-4ubuntu2.6	2.42-4ubuntu2.7
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-imex	580.95.05-1	580.105.08-1
platformdirs	4.5.0	4.5.1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
urllib3	2.5.0	2.6.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

aiobotocore

aiohappyeyeballs

aiohttp

aioitertools

aiosignal

frozenlist

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1015

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1015

linux-headers-6.14.0-1015-aws

linux-image-6.14.0-1015-aws

linux-modules-6.14.0-1015-aws

linux-tools-6.14.0-1015-aws

multidict

propcache

wrapt

yaml

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251114

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1016-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
awscli	1.42.69	1.42.74
boto3	1.40.69	1.40.74
botocore	1.40.69	1.40.74
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd.io	1.7.29-1~ubuntu.24.04~noble	2.1.5-1~ubuntu.24.04~noble
docker-buildx-plugin	0.29.1-1~ubuntu.24.04~noble	0.30.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	28.5.2-1~ubuntu.24.04~noble	29.0.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	28.5.2-1~ubuntu.24.04~noble	29.0.1-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.121.0	0.121.2
inspectorssmplugin	1.0.411	1.0.412
libpython3-dev	3.12.3-0ubuntu2	3.12.3-0ubuntu2.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3-stdlib	3.12.3-0ubuntu2	3.12.3-0ubuntu2.1
narwhals	2.10.2	2.11.0
prettytable	3.16.0	3.17.0
pydantic	2.12.4	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4
python3	3.12.3-0ubuntu2	3.12.3-0ubuntu2.1
python3-dev	3.12.3-0ubuntu2	3.12.3-0ubuntu2.1
python3-minimal	3.12.3-0ubuntu2	3.12.3-0ubuntu2.1
python3-venv	3.12.3-0ubuntu2	3.12.3-0ubuntu2.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
sagemaker-core	1.0.64	1.0.66
tblib	3.2.1	3.2.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.8
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.14.0-1016-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

annotated-doc-0.0.3

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1015-6.14.0-1015.15~24.04.1

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1016-6.14.0-1016.16~24.04.1

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1015-6.14.0-1015.15~24.04.1

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1016-6.14.0-1016.16~24.04.1

linux-headers-6.14.0-1015-aws-6.14.0-1015.15~24.04.1

linux-headers-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1

linux-image-6.14.0-1015-aws-6.14.0-1015.15~24.04.1

linux-image-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1

linux-modules-6.14.0-1015-aws-6.14.0-1015.15~24.04.1

linux-modules-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1

linux-tools-6.14.0-1015-aws-6.14.0-1015.15~24.04.1

linux-tools-6.14.0-1016-aws-6.14.0-1016.16~24.04.1

lustre-client-modules-6.14.0-1016-aws-2.15.6-1fsx22

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.0b1207-1	1.300061.0b1289-1
arrow	1.3.0	1.4.0
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.45	1.42.69
bind9-dnsutils	9.18.39-0ubuntu0.2 4.04.1	9.18.39-0ubuntu0.2 4.04.2
bind9-host	9.18.39-0ubuntu0.2 4.04.1	9.18.39-0ubuntu0.2 4.04.2
bind9-libs	9.18.39-0ubuntu0.2 4.04.1	9.18.39-0ubuntu0.2 4.04.2
binutils-aarch64-linux-gnu	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
binutils-common	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
bleach	6.2.0	6.3.0
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.45	1.40.69
botocore	1.40.45	1.40.69
certifi	2025.8.3	2025.10.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
charset-normalizer	3.4.3	3.4.4
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
containerd.io	1.7.28-0~ubuntu.24.04~noble	1.7.29-1~ubuntu.24.04~noble
cryptography	46.0.2	46.0.3
distro-info-data	0.60ubuntu0.3	0.60ubuntu0.5
dkms	3.2.1-1ubuntu2	3.2.2-1ubuntu1
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.2-1~ubuntu.24.04~noble
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.24.04~noble	2.40.3-1~ubuntu.24.04~noble
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.118.0	0.121.0
filelock	3.19.1	3.20.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
graphql-core	3.2.6	3.2.7
gymnasium	1.2.1	1.2.2
idna	3.10	3.11
inspectorssmplugin	1.0.399	1.0.411

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipython	9.6.0	9.7.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.28.6-1	11.0.29.7-1
jupyter_core	5.8.1	5.9.1
jupyterlab	4.4.9	4.4.10
jupyterlab_server	2.27.3	2.28.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
lark	1.3.0	1.3.1
libbinutils	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libctf-nobfd0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libctf0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libgprofng0	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libnss-systemd	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libnvidia-container-tools	1.17.8-1	1.18.0-1
libnvidia-container1	1.17.8-1	1.18.0-1
libpam-systemd	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libsframe1	2.42-4ubuntu2.5	2.42-4ubuntu2.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssh-4	0.10.6-2ubuntu0.1	0.10.6-2ubuntu0.2
libsystemd-shared	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libsystemd0	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libudev-dev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libudev1	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
libxml2	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.5	2.9.14+dfsg-1.3ubuntu3.6
libxnvctrl0	580.95.05-0ubuntu1	580.105.08-0ubuntu1
lintian	2.117.0ubuntu1.3	2.117.0ubuntu1.4
linux-aws	6.14.0-1014.14~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1014.14~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1014.14~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-85.85	6.8.0-87.88
linux-tools-common	6.8.0-85.85	6.8.0-87.88
lustre-client-modules-aws	6.14.0-1014.14~24.04.1	6.14.0-1016.16~24.04.1
marshmallow	4.0.1	4.1.0
matplotlib	3.10.6	3.10.7
matplotlib-inline	0.1.7	0.2.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.6.0	2.10.2
nvidia-container-toolkit-base	1.17.8-1	1.18.0-1
pillow	11.3.0	12.0.0
pip	25.2	25.3
psutil	7.1.0	7.1.3
pyarrow	21.0.0	22.0.0
pydantic	2.11.9	2.12.4
pydantic_core	2.33.2	2.41.5
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
referencing	0.36.2	0.37.0
regex	2025.9.18	2025.11.3
rich	14.1.0	14.2.0
rpds-py	0.27.1	0.28.0
ruamel.yaml	0.18.15	0.18.16
sagemaker	2.252.0	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.64
schema	0.7.7	0.7.8
scipy	1.16.2	1.16.3
shap	0.48.0	0.49.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
snappd	2.68.5+ubuntu24.04.1	2.71+ubuntu24.04
sosreport	4.8.2-0ubuntu0~24.04.2	4.9.2-0ubuntu0~24.04.1
starlette	0.48.0	0.49.3
systemd-dev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
systemd-hwe-hwdb	255.1.5	255.1.6
systemd-resolved	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
systemd-sysv	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
tblib	3.1.0	3.2.1
tcpdump	4.99.4-3ubuntu4	4.99.4-3ubuntu4.24.04.1
termcolor	3.1.0	3.2.0
typer	0.19.2	0.20.0
udev	255.4-1ubuntu8.10	255.4-1ubuntu8.11
uvicorn	0.37.0	0.38.0
webcolors	24.11.1	25.10.0
websocket-client	1.8.0	1.9.0
widetsnbextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

imageio

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1014

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1014

linux-headers-6.14.0-1014-aws

linux-image-6.14.0-1014-aws

linux-modules-6.14.0-1014-aws

linux-tools-6.14.0-1014-aws

lustre-client-modules-6.14.0-1014-aws

types-python-dateutil

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20251003

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.8
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.14.0-1014-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.2
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

libkeyutils-dev-1.6.3-3build1

libmysqlclient21-8.0.43-0ubuntu0.24.04.2

libnetsnmptrapd40t64-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1

libpci-dev-3.10.0-2build1

libsensors-dev-3.6.0-9build1

libsnmp-base-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1

libsnmp-dev-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1

libsnmp-perl-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1

libsnmp40t64-5.9.4+dfsg-1.1ubuntu3.1

libudev-dev-255.4-1ubuntu8.10

libwrap0-dev-7.6.q-33

linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1014-6.14.0-1014.14~24.04.1

linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1014-6.14.0-1014.14~24.04.1

linux-headers-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1

linux-image-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1

linux-modules-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1

linux-tools-6.14.0-1014-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1

lustre-client-modules-6.14.0-1014-aws-2.15.6-1fsx22

lustre-client-modules-aws-6.14.0-1014.14~24.04.1

lustre-client-utils-2.15.6-1fsx22

mysql-common-1.1.0build1

nvidia-imex-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
awscli	1.42.40	1.42.45
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
boto3	1.40.40	1.40.45
botocore	1.40.40	1.40.45
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~24.04.1	25.2-0ubuntu1~24.04.1
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0~ubuntu.24.04~noble	0.29.1-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-cli	28.4.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1~ubuntu.24.04~noble	28.5.0-1~ubuntu.24.04~noble
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
ipython	9.5.0	9.6.0
libssl-dev	3.0.13-0ubuntu3.5	3.0.13-0ubuntu3.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssl3t64	3.0.13-0ubuntu3.5	3.0.13-0ubuntu3.6
libtiff6	4.5.1+git230720-4ubuntu2.3	4.5.1+git230720-4ubuntu2.4
libxnvctrl0	580.82.07-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-aws	6.14.0-1013.13~24.04.1	6.14.0-1014.14~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1013.13~24.04.1	6.14.0-1014.14~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1013.13~24.04.1	6.14.0-1014.14~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-84.84	6.8.0-85.85
linux-tools-common	6.8.0-84.84	6.8.0-85.85
llvmlite	0.45.0	0.45.1
narwhals	2.5.0	2.6.0
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
open-vm-tools	12.5.0-1~ubuntu0.24.04.1	12.5.0-1~ubuntu0.24.04.2
pandas	2.3.2	2.3.3
sagemaker	2.251.1	2.252.0
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1013
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1013
linux-headers-6.14.0-1013-aws
linux-image-6.14.0-1013-aws
linux-modules-6.14.0-1013-aws
linux-tools-6.14.0-1013-aws
nvidia-imex-570

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 24.04) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 24.04.3 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.14.0-1013-aws
framework_version	2.8
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.9/

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.9
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1013-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1013-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-headers-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-image-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-modules-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

```
linux-tools-6.14.0-1013-aws-6.14.0-1013.13~24.04.1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	1.42.35	1.42.40
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.24.04~noble
dpkg-dev	1.22.6ubuntu6.2	1.22.6ubuntu6.5
fastapi	0.116.2	0.117.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.398
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc-dev-bin	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc-devtools	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc6	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libc6-dev	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
libdpkg-perl	1.22.6ubuntu6.2	1.22.6ubuntu6.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpam-modules	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam-modules-bin	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam-runtime	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
libpam0g	1.5.3-5ubuntu5.4	1.5.3-5ubuntu5.5
linux-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-headers-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-image-aws	6.14.0-1012.12~24.04.1	6.14.0-1013.13~24.04.1
linux-libc-dev	6.8.0-83.83	6.8.0-84.84
linux-tools-common	6.8.0-83.83	6.8.0-84.84
locales	2.39-0ubuntu8.5	2.39-0ubuntu8.6
open-vm-tools	12.4.5-1~ubuntu0.24.04.2	12.5.0-1~ubuntu0.24.04.1
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
python3-pip	24.0+dfsg-1ubuntu1.2	24.0+dfsg-1ubuntu1.3
python3-pip-whl	24.0+dfsg-1ubuntu1.2	24.0+dfsg-1ubuntu1.3
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.18.0	0.19.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.14-headers-6.14.0-1012
linux-aws-6.14-tools-6.14.0-1012
linux-headers-6.14.0-1012-aws
linux-image-6.14.0-1012-aws
linux-modules-6.14.0-1012-aws
linux-tools-6.14.0-1012-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 5 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 22.04) 20250521
を追加

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.8 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、cuDNN=9.10、PyTorch NCCL=2.26.2 を補完しました。

AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.7-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters  
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Amazon  
Linux 2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,  
&CreationDate))[0].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260306](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260220](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20260106](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251205](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251114](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251107](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20251003](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 \(Amazon Linux 2023\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.73-95.123.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
boto3	1.42.68	1.42.73
botocore	1.42.68	1.42.73
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
databricks-sdk	0.99.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
inspectorssmplugin	1.0.443-1	1.0.456-1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
pyasn1	0.6.2	0.6.3
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
uvicorn	0.41.0	0.42.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260302
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.73-95.123.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.73-95.123-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260216-0 .amzn2023	2023.10.20260302-0 .amzn2023
boto3	1.42.54	1.42.62
botocore	1.42.54	1.42.62
cachetools	7.0.1	7.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5
container-selinux	2.242.0-1.amzn2023	2.245.0-1.amzn2023
databricks-sdk	0.91.0	0.96.0
dnf-plugin-support-info	1.10-1.amzn2023	1.11-1.amzn2023
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2023	1.0.10-2.amzn2023
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
geventhttpclient	2.3.7	2.3.9
graphql-core	3.2.7	3.2.8
inspectorssmplugin	1.0.441-1	1.0.443-1
ipython	9.10.0	9.11.0
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
jxl-pixbuf-loader	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12-headers	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.68-92.122.amzn2023	6.12.73-95.123.amzn2023
libjxl	0.10.3-54.amzn2023	0.10.3-55.amzn2023
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.10	1.6.37-10.amzn2023.0.11
libsoup3	3.6.5-55.amzn2023	3.6.5-56.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.3	0.10.6-1.amzn2023.0.4
libxml2	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18
libxml2-devel	2.10.4-1.amzn2023.0.17	2.10.4-1.amzn2023.0.18

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
lustre-client	2.15.6-25.amzn2023	2.15.6-27.amzn2023
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.9.2	4.9.4
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
scipy	1.17.0	1.17.1
selinux-policy	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.65-1.amzn2023.0.1	38.1.73-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260216-0.amzn2023	2023.10.20260302-0.amzn2023
systemtap	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-client	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-runtime	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-devel	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
systemtap-sdt-dtrace	5.2-1.amzn2023.0.5	5.4-1.amzn2023.0.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
typer	0.24.0	0.24.1
yar1	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.12.68-92.122

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023)
20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260216
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.68-92.122.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3598.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-6.12.68-92.122-1.0-0.amzn2023
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alsa-lib	1.2.7.2-1.amzn2023.0.2	1.2.7.2-1.amzn2023.0.3
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2023	1.300064.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2023	3.3.3598.0-1.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.1.0	2.2.0
boto3	1.42.49	1.42.54
botocore	1.42.49	1.42.54
cachetools	6.2.6	7.0.1
containerd	2.1.5-1.amzn2023.0.5	2.2.1-1.amzn2023.0.1
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.4	8.32-30.amzn2023.0.5
curl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
databricks-sdk	0.88.0	0.91.0
docker	25.0.14-1.amzn2023.0.1	25.0.14-1.amzn2023.0.2
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.3	2.6.3-1.amzn2023.0.4
filelock	3.21.2	3.24.3
gnupg2	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
gnupg2-smime	2.3.7-1.amzn2023.0.6	2.3.7-1.amzn2023.0.7
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
kernel-livepatch-rpo-s3	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.66-88.122.amzn2023	6.12.68-92.122.amzn2023
libcurl-devel	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libcurl-minimal	8.15.0-4.amzn2023.0.1	8.17.0-1.amzn2023.0.1
libpng	1.6.37-10.amzn2023.0.9	1.6.37-10.amzn2023.0.10
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
numba	0.63.1	0.64.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
openssh	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-clients	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssh-server	8.7p1-8.amzn2023.0.15	8.7p1-8.amzn2023.0.16
openssl	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-devel	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-fips-provider-latest	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
openssl-lib	3.2.2-1.amzn2023.0.4	3.2.2-1.amzn2023.0.5
packaging	25.0	26.0
protobuf	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-compiler	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
protobuf-devel	3.19.6-1.amzn2023.0.1	3.19.6-1.amzn2023.0.3
publicsuffix-list	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1
publicsuffix-list-dafsa	20240212-61.amzn2023	20260116-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pyarrow	22.0.0	23.0.1
pybind11	3.0.1	3.0.2
python3-awscli	0.29.1-1.amzn2023.0.1	0.31.1-1.amzn2023.0.1
regex	2026.1.15	2026.2.19
runc	1.3.4-1.amzn2023.0.1	1.3.4-1.amzn2023.0.2
rust-toolset-srpm-macros	1.92.0-1.amzn2023.0.1	1.93.0-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.10.20260202-0.amzn2023	2023.10.20260216-0.amzn2023
typer	0.23.1	0.24.0
uvicorn	0.40.0	0.41.0
zlib	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6
zlib-devel	1.2.11-33.amzn2023.0.5	1.2.11-33.amzn2023.0.6

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.66-88.122

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-imex	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pycparser	2.23	3.0
pyarsing	3.3.1	3.3.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023)
20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64

framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20260106

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.17	1.42.22
botocore	1.42.17	1.42.22
certifi	2025.11.12	2026.1.4
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.432-1
ipython	9.8.0	9.9.0
json5	0.12.1	0.13.0
marshmallow	4.1.2	4.2.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
termcolor	3.2.0	3.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.14	1.42.17
botocore	1.42.14	1.42.17
fastapi	0.125.0	0.127.1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.3	0.10.4
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.1.3	7.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pyparsing	3.2.5	3.3.1
typer	0.20.1	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1

ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
anyio	4.11.0	4.12.0
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
fastapi	0.122.0	0.123.10
fsspec	2025.10.0	2025.12.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
gdrcopy	2.5-1	2.5.1-1
gdrcopy-devel	2.5-1	2.5.1-1
gdrcopy-kmod	2.5-1dkms	2.5.1-1dkms
ipython	9.7.0	9.8.0
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-imex	580.95.05-1	580.105.08-1
platformdirs	4.5.0	4.5.1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
urllib3	2.5.0	2.6.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

aiobotocore

aiohappyeyeballs

aiohttp

aioitertools

aiosignal

frozenlist

multidict

propcache

sniffio

wrapt

yarl

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023)
20251114

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251110
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64

framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.55-74.119-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.1-1.amzn2023	1.300060.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
boto3	1.40.69	1.40.74
botocore	1.40.69	1.40.74
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.1	2.1.4-1.amzn2023.0.2
dkms	3.2.1-182.amzn2023	3.3.0-183.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.8-1.amzn2023	1.9-1.amzn2023
docker	25.0.13-1.amzn2023.0.1	25.0.13-1.amzn2023.0.2
dwz	0.14-6.amzn2023.0.2	0.16-2.amzn2023.0.1
fastapi	0.121.0	0.121.2
inspectorssmplugin	1.0.411-1	1.0.412-1
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12-devel	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
libcap	2.73-1.amzn2023.0.3	2.73-1.amzn2023.0.4
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
lustre-client	2.15.6-21.amzn2023	2.15.6-23.amzn2023
lz4-libs	1.9.4-1.amzn2023.0.2	1.9.4-1.amzn2023.0.3
narwhals	2.10.2	2.11.0
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.6	1.5.1-8.amzn2023.0.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
platformdirs	4.2.2	4.5.0
prettytable	3.16.0	3.17.0
pydantic	2.12.4	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4
python3	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-libc	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
runc	1.3.2-2.amzn2023.0.1	1.3.3-2.amzn2023.0.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
sagemaker-core	1.0.64	1.0.66
system-release	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
tblib	3.2.1	3.2.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.53-69.119

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.7
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.53-69.119.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251105
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251105-0.amzn2023
bind-libs	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-license	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-utils	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.65	1.40.69
botocore	1.40.65	1.40.69
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.405-1	1.0.411-1
ipython	9.6.0	9.7.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-r epo-s3	2023.9.20251027-0. amzn2023	2023.9.20251105-0. amzn2023
narwhals	2.10.1	2.10.2
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5
sagemaker-core	1.0.62	1.0.64
system-release	2023.9.20251027-0. amzn2023	2023.9.20251105-0. amzn2023
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20251003

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.7
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.46-66.121.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.2
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.46-66.121-1.0-0.amzn2023

nvidia-imex-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
amazon-rpm-config	228-9.amzn2023.0.1	228-10.amzn2023.0.1
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2023	3.3.3050.0-1.amzn2023
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
binutils	2.41-50.amzn2023.0.3	2.41-50.amzn2023.0.4
boto3	1.40.40	1.40.45
botocore	1.40.40	1.40.45
container-selinux	2.233.0-1.amzn2023	2.242.0-1.amzn2023
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
cpp14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-filesystem	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
cups-libs	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
dnf-plugin-support-info	1.7-1.amzn2023	1.8-1.amzn2023
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.2	2.6.3-1.amzn2023.0.3
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
gcc14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
ipython	9.5.0	9.6.0
kernel-livepatch-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12-headers	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
libatomic	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgcc	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgccjit	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgfortran	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgomp	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libstdc++	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
llvmlite	0.45.0	0.45.1
narwhals	2.5.0	2.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
openjpeg2	2.4.0-11.amzn2023.0.6	2.5.2-5.amzn2023.0.1
pandas	2.3.2	2.3.3
platformdirs	4.4.0	4.2.2
python3-awscli	0.26.1-1.amzn2023.0.1	0.27.6-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.3	1.90.0-1.amzn2023.0.1
sagemaker	2.251.1	2.252.0
selinux-policy	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.12.40-64.114

libasan8

libubsan

nvidia-imex-570

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.40-64.114.amzn2023.aarch64
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
fastapi	0.116.2	0.117.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.18.0	0.19.2
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 5 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) 20250521

を追加

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Amazon Linux 2023) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、cuDNN=9.10、PyTorch NCCL=2.26.2 を補完しました。

AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.7-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
--query "Parameter.Value" \
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して、最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
  'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu
  22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
  &CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260320](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260306](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260220](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251205](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251114](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251107](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20251003](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 \(Ubuntu 22.04\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260320

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1050-aws

framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.2
nvidia_container_toolkit_version	1.19.0
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1050-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1050-aws-6.8.0-1050.53~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1050-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.2.0	2.3.0
attrs	25.4.0	26.1.0
awscli	1.44.58	1.44.63
boto3	1.42.68	1.42.73
botocore	1.42.68	1.42.73
charset-normalizer	3.4.5	3.4.6
coreutils	8.32-4.1ubuntu1.2	8.32-4.1ubuntu1.3
databricks-sdk	0.99.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
devscripts	2.22.1ubuntu1	2.22.1ubuntu1.2
docker-compose-plugin	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.443	1.0.456
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6	0.9.6-2ubuntu0.22.04.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1047.50~22.04.1	6.8.0-1050.53~22.04.1
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
onnxruntime	1.24.3	1.24.4
platformdirs	4.9.4	4.4.0
protobuf	6.33.5	6.33.6
pyasn1	0.6.2	0.6.3
python3-cryptography	3.4.8-1ubuntu2.3	3.4.8-1ubuntu2.4
sagemaker	3.5.0	3.6.0
sagemaker-core	2.5.1	2.6.0
sagemaker-mlops	1.5.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.5.0	1.6.0
sagemaker-train	1.5.0	1.6.0
snapt	2.73+ubuntu22.04	2.73+ubuntu22.04.1
uvicorn	0.41.0	0.42.0
vim-common	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
vim-runtime	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
vim-tiny	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26
xxd	8.2.3995-1ubuntu2.24	8.2.3995-1ubuntu2.26

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047
linux-headers-6.8.0-1046-aws
linux-headers-6.8.0-1047-aws
linux-image-6.8.0-1046-aws
linux-image-6.8.0-1047-aws
linux-modules-6.8.0-1046-aws
linux-modules-6.8.0-1047-aws
linux-tools-6.8.0-1046-aws
linux-tools-6.8.0-1047-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260306

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1047-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1047-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1047-aws-6.8.0-1047.50~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1047-aws-2.15.6-1fsx28
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.8	1.6.9
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
amazon-cloudwatch-agent	1.300064.0b1337-1	1.300064.1b1344-1
awscli	1.44.44	1.44.52
boto3	1.42.54	1.42.62
botocore	1.42.54	1.42.62
cachetools	7.0.1	7.0.3
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cpp-12	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
databricks-sdk	0.91.0	0.96.0
docker-ce-cli	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.3.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy	5.1.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.129.0	0.135.1
filelock	3.24.3	3.25.0
gcc-12-base	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
geventhttpclient	2.3.7	2.3.9
git-man	2.34.1-1ubuntu1.15	2.34.1-1ubuntu1.17
graphql-core	3.2.7	3.2.8
inspectorssmplugin	1.0.441	1.0.443
ipython	9.10.0	9.11.0
jupyterlab	4.5.4	4.5.5
libasan8	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libatomic1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcc1-0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.21	7.81.0-1ubuntu1.22
libgcc-12-dev	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgcc-s1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgfortran5	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libgomp1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libhwasa0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libitm1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
liblsan0	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libnss3	3.98-0ubuntu0.22.04.2	3.98-0ubuntu0.22.04.3
libstdc++6	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libtsan2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
libubsan1	12.3.0-1ubuntu1~22.04.2	12.3.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1046.49~22.04.1	6.8.0-1047.50~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
linux-tools-common	5.15.0-170.180	5.15.0-171.181
lustre-client-utils	2.15.6-1fsx26	2.15.6-1fsx28
mlflow	3.10.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.10.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.10.0	3.10.1
narwhals	2.16.0	2.17.0
nltk	3.9.2	3.9.3
onnxruntime	1.24.2	1.24.3
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
opentelemetry-sema ntic-conventions	0.60b1	0.61b0
platformdirs	4.9.2	4.4.0
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.2.19	2026.2.28
sagemaker	3.4.1	3.5.0
sagemaker-core	2.4.1	2.5.0
sagemaker-mlops	1.4.1	1.5.0
sagemaker-serve	1.4.1	1.5.0
sagemaker-train	1.4.1	1.5.0
scipy	1.17.0	1.17.1
sosreport	4.9.2-0ubuntu0~22. 04.1	4.10.2-0ubuntu0~22 .04.1
tabulate	0.9.0	0.10.0
tritonclient	2.65.0	2.66.0
typer	0.24.0	0.24.1
u-boot-tools	2022.01+dfsg-2ubun tu2.6	2022.01+dfsg-2ubun tu2.7
yarl	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260220

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1046-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1046-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1046-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1046-aws-6.8.0-1046.49~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1046-aws-2.15.6-1fsx26
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.8
Flask	3.1.2	3.1.3
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
async-lru	2.1.0	2.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.39	1.44.44
boto3	1.42.49	1.42.54
botocore	1.42.49	1.42.54
cachetools	6.2.6	7.0.1
cloud-init	25.2-0ubuntu1~22.04.1	25.3-0ubuntu1~22.04.1
cpp-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
databricks-sdk	0.88.0	0.91.0
filelock	3.21.2	3.24.3
g++-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
gcc-11-base	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
gfortran-11	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
libasan6	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgcc-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgfortran-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libgnutls30	3.7.3-4ubuntu1.7	3.7.3-4ubuntu1.8
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5	0.9.6-2ubuntu0.22.04.6
libstdc++-11-dev	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
libtsan0	11.4.0-1ubuntu1~22.04.2	11.4.0-1ubuntu1~22.04.3
linux-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1045.47~22.04.1	6.8.0-1046.49~22.04.1
mlflow	3.9.0	3.10.0
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.0
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.0
numba	0.63.1	0.64.0
onnxruntime	1.24.1	1.24.2
platformdirs	4.7.1	4.9.2
pyarrow	22.0.0	23.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pybind11	3.0.1	3.0.2
regex	2026.1.15	2026.2.19
typer	0.23.1	0.24.0
uvicorn	0.40.0	0.41.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1044
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1045
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1044
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1045
linux-headers-6.8.0-1044-aws
linux-headers-6.8.0-1045-aws
linux-image-6.8.0-1044-aws
linux-image-6.8.0-1045-aws
linux-modules-6.8.0-1044-aws
linux-modules-6.8.0-1045-aws
linux-tools-6.8.0-1044-aws
linux-tools-6.8.0-1045-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1045-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
libgl12.0-0	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libgl12.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libgl12.0-data	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libgl12.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libgl12.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.11
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-imex	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.5.1	4.4.0
pyparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python3-pyasn1	0.4.8-1	0.4.8-1ubuntu0.1
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

inflect

jaraco.collections

typeguard

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.20	1.44.21
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc6	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS

compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
awscli	1.44.15	1.44.20
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.434
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libtasn1-6	4.18.0-4ubuntu0.1	4.18.0-4ubuntu0.2
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.4	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-venv	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.7	1.44.10
boto3	1.42.17	1.42.20
botocore	1.42.17	1.42.20
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.4	1.44.7
boto3	1.42.14	1.42.17
botocore	1.42.14	1.42.17
fastapi	0.125.0	0.127.1
libxnvctrl0	590.44.01-0ubuntu1	590.48.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.3	0.10.4
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typer	0.20.1	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ofi_nccl_version	1.16.3

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
anyio	4.11.0	4.12.0
awscli	1.43.5	1.43.10
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
binutils-aarch64-l inux-gnu	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
binutils-common	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.122.0	0.123.9
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
gdrCOPY	2.5-1	2.5.1
gdrCOPY-tests	2.5-1	2.5.1
gdrdrv-dkms	2.5-1	2.5.1
ipython	9.7.0	9.8.0
libbinutils	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libgdrapi	2.5-1	2.5.1
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
linux-libc-dev	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
linux-tools-common	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-imx	580.95.05-1	580.105.08-1
platformdirs	4.5.0	4.2.2
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
urllib3	2.5.0	2.6.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

aiobotocore

aiohappyeyeballs

aiohttp

aioitertools

aiosignal

frozenlist

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040

linux-headers-6.8.0-1040-aws

linux-image-6.8.0-1040-aws

linux-modules-6.8.0-1040-aws

linux-tools-6.8.0-1040-aws

multidict

propcache

sniffio

wrapt

yarl

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251114

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1041-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
ofi_nccl_version	1.16.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1041-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1041-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1041-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
awscli	1.42.69	1.42.74
boto3	1.40.69	1.40.74
botocore	1.40.69	1.40.74
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd.io	1.7.29-1~ubuntu.22.04~jammy	2.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-buildx-plugin	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy	0.30.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.121.0	0.121.2
inspectorssmplugin	1.0.411	1.0.412
linux-aws	6.8.0-1040.42~22.04.1	6.8.0-1041.43~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1040.42~22.04.1	6.8.0-1041.43~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1040.42~22.04.1	6.8.0-1041.43~22.04.1
narwhals	2.10.2	2.11.0
platformdirs	4.5.0	4.2.2
prettytable	3.16.0	3.17.0
pydantic	2.12.4	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
sagemaker-core	1.0.64	1.0.66
snapt	2.71+ubuntu22.04	2.72+ubuntu22.04

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tblib	3.2.1	3.2.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws
lustre-client-modules-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.7
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2
annotated-doc-0.0.3
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.0b1207-1	1.300061.0b1289-1
arrow	1.3.0	1.4.0
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.45	1.42.69
bind9-dnsutils	9.18.39-0ubuntu0.22.04.1	9.18.39-0ubuntu0.22.04.2
bind9-host	9.18.39-0ubuntu0.22.04.1	9.18.39-0ubuntu0.22.04.2
bind9-libs	9.18.39-0ubuntu0.22.04.1	9.18.39-0ubuntu0.22.04.2
binutils-aarch64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
binutils-common	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
bleach	6.2.0	6.3.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.45	1.40.69
botocore	1.40.45	1.40.69
certifi	2025.8.3	2025.10.5
charset-normalizer	3.4.3	3.4.4
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
containerd.io	1.7.28-0~ubuntu.22 .04~jammy	1.7.29-1~ubuntu.22 .04~jammy
cryptography	46.0.2	46.0.3
distro-info-data	0.52ubuntu0.9	0.52ubuntu0.11
dkms	3.2.1-1ubuntu2	3.2.2-1ubuntu1
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.22 .04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22 .04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.22 .04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22 .04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22 .04~jammy	2.40.3-1~ubuntu.22 .04~jammy
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.118.0	0.121.0
filelock	3.19.1	3.20.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
graphql-core	3.2.6	3.2.7
gymnasium	1.2.1	1.2.2
idna	3.10	3.11
inspectorssmplugin	1.0.399	1.0.411
ipython	9.6.0	9.7.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.28.6-1	11.0.29.7-1
jupyter_core	5.8.1	5.9.1
jupyterlab	4.4.9	4.4.10
jupyterlab_server	2.27.3	2.28.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
lark	1.3.0	1.3.1
libbinutils	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libnss-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libnvidia-container-tools	1.17.8-1	1.18.0-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libnvidia-container1	1.17.8-1	1.18.0-1
libpam-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5
libsystemd0	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev-dev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev1	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10
libxnvctrl0	580.95.05-0ubuntu1	580.105.08-0ubuntu1
lintian	2.114.0ubuntu1.6	2.114.0ubuntu1.7
linux-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-157.167	5.15.0-161.171
linux-tools-common	5.15.0-157.167	5.15.0-161.171
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
marshmallow	4.0.1	4.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
matplotlib	3.10.6	3.10.7
matplotlib-inline	0.1.7	0.2.1
narwhals	2.6.0	2.10.2
nvidia-container-toolkit-base	1.17.8-1	1.18.0-1
pillow	11.3.0	12.0.0
pip	25.2	25.3
psutil	7.1.0	7.1.3
pyarrow	21.0.0	22.0.0
pydantic	2.11.9	2.12.4
pydantic_core	2.33.2	2.41.5
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
referencing	0.36.2	0.37.0
regex	2025.9.18	2025.11.3
rich	14.1.0	14.2.0
rpds-py	0.27.1	0.28.0
ruamel.yaml	0.18.15	0.18.16
sagemaker	2.252.0	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.64
schema	0.7.7	0.7.8

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
scipy	1.16.2	1.16.3
shap	0.48.0	0.49.1
snappy	2.68.5+ubuntu22.04.1	2.71+ubuntu22.04
sosreport	4.8.2-0ubuntu0~22.04.2	4.9.2-0ubuntu0~22.04.1
starlette	0.48.0	0.49.3
systemd-sysv	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
tblib	3.1.0	3.2.1
termcolor	3.1.0	3.2.0
typer	0.19.2	0.20.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
udev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
uvicorn	0.37.0	0.38.0
webcolors	24.11.1	25.10.0
websocket-client	1.8.0	1.9.0
widgetsnextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

imageio

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039

linux-headers-6.8.0-1039-aws

linux-image-6.8.0-1039-aws

linux-modules-6.8.0-1039-aws

linux-tools-6.8.0-1039-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws

types-python-dateutil

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20251003

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.7
gdr_copy	2.5
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1039-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.2
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

nvidia-imex-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
awscli	1.42.40	1.42.45
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
boto3	1.40.40	1.40.45
botocore	1.40.40	1.40.45
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~22.04.1	25.2-0ubuntu1~22.04.1
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0~ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
ipython	9.5.0	9.6.0
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libtiff5	4.3.0-6ubuntu0.11	4.3.0-6ubuntu0.12
libxnvctrl0	580.82.07-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-libc-dev	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
linux-tools-common	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
llvmlite	0.45.0	0.45.1
narwhals	2.5.0	2.6.0
needrestart	3.5-5ubuntu2.4	3.5-5ubuntu2.5
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
open-vm-tools	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.2	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.3
pandas	2.3.2	2.3.3
platformdirs	4.4.0	4.2.2
sagemaker	2.251.1	2.252.0
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

nvidia-imex-570

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g, P6e-GB200
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
framework_version	2.7
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.8/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.8
gdr_copy	2.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	1.42.35	1.42.40

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
fastapi	0.116.2	0.117.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.398
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
python3-pip-whl	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.18.0	0.19.2
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036

linux-headers-6.8.0-1036-aws

linux-image-6.8.0-1036-aws

linux-modules-6.8.0-1036-aws

linux-tools-6.8.0-1036-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 5 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) 20250521

を追加

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.7 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.8、cuDNN=9.10、PyTorch NCCL=2.26.2 を補完しました。

AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.6 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.\${PATCH_VERSION} (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.6-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.? (Amazon
Linux 2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251206](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251114](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251107](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20251003](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 \(Amazon Linux 2023\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023)
20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.6.0

python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pyparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect

[Package Name] (パッケージ名)
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
boto3	1.42.29	1.42.31
botocore	1.42.29	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023)
20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.63-84.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.24	1.42.29
botocore	1.42.24	1.42.29
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
platformdirs	4.5.1	4.2.2
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023)
20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.16	1.42.19
botocore	1.42.16	1.42.19
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023)
20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.58-82.121.amzn2023.aarch64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.13	1.42.16
botocore	1.42.13	1.42.16
fastapi	0.125.0	0.127.1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.3	0.10.4
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
typer	0.20.1	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
uvicorn	0.38.0	0.40.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251206

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
anyio	4.11.0	4.12.0
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
boto3	1.41.5	1.42.4
botocore	1.41.5	1.42.4
fastapi	0.122.0	0.123.10
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
ipython	9.7.0	9.8.0
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
marshmallow	4.1.0	4.1.1
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
urllib3	2.5.0	2.6.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aiohappyeyeballs
aiohttp

[Package Name] (パッケージ名)
aioitertools
aiosignal
frozenset
multidict
propcache
sniffio
wrapt
yarl

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251114

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251110
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.55-74.119.amzn2023.aarch64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.55-74.119-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.1-1.amzn2023	1.300060.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
bokeh	3.8.0	3.8.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.68	1.40.73
botocore	1.40.68	1.40.73
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.1	2.1.4-1.amzn2023.0.2
dkms	3.2.1-182.amzn2023	3.3.0-183.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.8-1.amzn2023	1.9-1.amzn2023
docker	25.0.13-1.amzn2023.0.1	25.0.13-1.amzn2023.0.2
dwz	0.14-6.amzn2023.0.2	0.16-2.amzn2023.0.1
fastapi	0.121.0	0.121.2
inspectorssmplugin	1.0.411-1	1.0.412-1
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-headers	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12-modules-extra	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.53-69.119.amzn2023	6.12.55-74.119.amzn2023
libcap	2.73-1.amzn2023.0.3	2.73-1.amzn2023.0.4
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
lustre-client	2.15.6-21.amzn2023	2.15.6-23.amzn2023
lz4-libs	1.9.4-1.amzn2023.0.2	1.9.4-1.amzn2023.0.3
narwhals	2.10.2	2.11.0
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.6	1.5.1-8.amzn2023.0.7
platformdirs	4.2.2	4.5.0
prettytable	3.16.0	3.17.0
pydantic	2.12.4	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-libc	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
runc	1.3.2-2.amzn2023.0.1	1.3.3-2.amzn2023.0.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
sagemaker-core	1.0.64	1.0.66
system-release	2023.9.20251105-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
tblib	3.2.1	3.2.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.53-69.119

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
gdr_copy	
supported_ec2_instances	G5g
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.53-69.119.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251105
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251105-0.amzn2023
bind-libs	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-license	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-utils	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
boto3	1.40.64	1.40.68
botocore	1.40.64	1.40.68
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
fastapi	0.120.4	0.121.0
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.404-1	1.0.411-1
ipython	9.6.0	9.7.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251105-0.amzn2023
narwhals	2.10.1	2.10.2
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5
regex	2025.10.23	2025.11.3
sagemaker-core	1.0.61	1.0.64
system-release	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251105-0.amzn2023
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20251003

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.6.0
gdr_copy	
supported_ec2_instances	G5g
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.12.46-66.121.amzn2023.aarch64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.12.46-66.121-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
amazon-rpm-config	228-9.amzn2023.0.1	228-10.amzn2023.0.1
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2023	3.3.3050.0-1.amzn2023
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
binutils	2.41-50.amzn2023.0.3	2.41-50.amzn2023.0.4
boto3	1.40.40	1.40.45
botocore	1.40.40	1.40.45
container-selinux	2.233.0-1.amzn2023	2.242.0-1.amzn2023
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cpp14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-filesystem	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
cups-libs	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
dnf-plugin-support-info	1.7-1.amzn2023	1.8-1.amzn2023
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.2	2.6.3-1.amzn2023.0.3
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
gcc14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
ipython	9.5.0	9.6.0
kernel-livepatch-rpo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
kernel6.12	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-devel	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel6.12-headers	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-libbpf	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-modules-extra	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-modules-extra-common	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
kernel6.12-tools	6.12.40-64.114.amzn2023	6.12.46-66.121.amzn2023
libgcc	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgccjit	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgfortran	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgomp	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libstdc++	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
llvmlite	0.45.0	0.45.1
narwhals	2.5.0	2.6.0
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
openjpeg2	2.4.0-11.amzn2023.0.6	2.5.2-5.amzn2023.0.1
pandas	2.3.2	2.3.3
python3-awscli	0.26.1-1.amzn2023.0.1	0.27.6-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.3	1.90.0-1.amzn2023.0.1
sagemaker	2.251.1	2.252.0
selinux-policy	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.12.40-64.114
libasan8
libatomic

[Package Name] (パッケージ名)

libubsan

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.12.40-64.114.amzn2023.aarch64
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
boto3	1.40.34	1.40.40
botocore	1.40.34	1.40.40
fastapi	0.116.2	0.117.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
pydantic	2.9.2	2.11.9

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.18.0	0.19.2
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 21 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) 20250221

を追加

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Amazon Linux 2023) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate/) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.6、cuDNN=9.7、PyTorch NCCL=2.21.5 を補完しました。

AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.6 (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 AMI OSS NVIDIA Driver GPU PyTorch 2.6.\${PATCH_VERSION} (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.6-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
--query "Parameter.Value" \
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.? (Ubuntu
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260121](#)

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260116](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20260102](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251226](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251205](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251114](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251107](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20251010](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 \(Ubuntu 22.04\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.11
more-itertools	10.3.0	10.8.0
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
pandas	2.3.3	3.0.0
platformdirs	4.5.1	4.4.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python3-pyasn1	0.4.8-1	0.4.8-1ubuntu0.1
sagemaker	2.256.0	2.256.1
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

inflect

jaraco.collections

typeguard

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.19	1.44.21
boto3	1.42.29	1.42.31
botocore	1.42.29	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
libc-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
locales	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
multiprocess	0.70.18	0.70.19
pathos	0.3.4	0.3.5
platformdirs	4.5.1	4.2.2
pox	0.3.6	0.3.7
ppft	1.7.7	1.7.8
pyarrow	22.0.0	23.0.0
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
sagemaker-core	1.0.73	1.0.74
soupsieve	2.8.1	2.8.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260116

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g

operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
awscli	1.44.14	1.44.19
boto3	1.42.24	1.42.29
botocore	1.42.24	1.42.29
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.434
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libtasn1-6	4.18.0-4ubuntu0.1	4.18.0-4ubuntu0.2
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.4	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-venv	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
regex	2025.11.3	2026.1.15
sagemaker-core	1.0.72	1.0.73
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20260102

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.6	1.44.9
boto3	1.42.16	1.42.19
botocore	1.42.16	1.42.19
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
json5	0.12.1	0.13.0
pillow	12.0.0	12.1.0
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

ruamel.yaml.clib

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251226

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.44.3	1.44.6
boto3	1.42.13	1.42.16
botocore	1.42.13	1.42.16
fastapi	0.125.0	0.127.1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
nbclient	0.10.3	0.10.4
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
typer	0.20.1	0.21.0
uvicorn	0.38.0	0.40.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251205

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Werkzeug	3.1.3	3.1.4
anyio	4.11.0	4.12.0
awscli	1.43.5	1.43.9
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
binutils-aarch64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
binutils-common	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
boto3	1.41.5	1.42.3
botocore	1.41.5	1.42.3
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.122.0	0.123.9

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
ipython	9.7.0	9.8.0
libbinutils	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
linux-libc-dev	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
linux-tools-common	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
platformdirs	4.5.0	4.5.1
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3fs	2025.10.0	0.4.2
s3transfer	0.15.0	0.16.0
sagemaker	2.254.1	2.255.0
sagemaker-core	1.0.69	1.0.71
urllib3	2.5.0	2.6.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

aiobotocore

aiohappyeyeballs

aiohttp

aioitertools

aiosignal

frozenlist

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040

linux-headers-6.8.0-1040-aws

linux-image-6.8.0-1040-aws

linux-modules-6.8.0-1040-aws

linux-tools-6.8.0-1040-aws

multidict

propcache

sniffio

wrapt

yarl

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia ドライバー GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251114

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1041-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1041-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1041-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1041-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
awscli	1.42.68	1.42.73
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.68	1.40.73
botocore	1.40.68	1.40.73
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd.io	1.7.29-1~ubuntu.22.04~jammy	2.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-buildx-plugin	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy	0.30.0-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-ce-cli	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.121.0	0.121.2
inspectorssmplugin	1.0.411	1.0.412
linux-aws	6.8.0-1040.42~22.04.1	6.8.0-1041.43~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1040.42~22.04.1	6.8.0-1041.43~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1040.42~22.04.1	6.8.0-1041.43~22.04.1
narwhals	2.10.2	2.11.0
prettytable	3.16.0	3.17.0
pydantic	2.12.4	2.9.2
pydantic_core	2.41.5	2.23.4
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
sagemaker-core	1.0.64	1.0.66
snappd	2.71+ubuntu22.04	2.72+ubuntu22.04
tblib	3.2.1	3.2.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws

lustre-client-modules-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251107

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.6.0
supported_ec2_instances	G5g
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.0b1248-1	1.300061.0b1289-1
awscli	1.42.63	1.42.68
boto3	1.40.63	1.40.68
botocore	1.40.63	1.40.68
cloudpickle	3.1.1	3.1.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
containerd.io	1.7.28-1~ubuntu.22.04~jammy	1.7.29-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.120.4	0.121.0
graphql-core	3.2.6	3.2.7
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.404	1.0.411
ipython	9.6.0	9.7.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
marshmallow	4.0.1	4.1.0
narwhals	2.10.1	2.10.2
platformdirs	4.2.2	4.5.0
psutil	7.1.2	7.1.3
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5
regex	2025.10.23	2025.11.3
sagemaker-core	1.0.61	1.0.64

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
starlette	0.49.1	0.49.3
widgetsnbextension	4.0.14	4.0.15

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20251010

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.6.0
supported_ec2_instances	G5g
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```


lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.44	1.42.49
boto3	1.40.44	1.40.49
botocore	1.40.44	1.40.49
certifi	2025.8.3	2025.10.5
docker-ce-cli	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22.04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.118.0	0.118.2
filelock	3.19.1	3.20.0
libnss-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libpam-systemd	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libsystemd0	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev-dev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
libudev1	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
matplotlib	3.10.6	3.10.7
narwhals	2.6.0	2.7.0
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
rich	14.1.0	14.2.0
snapd	2.68.5+ubuntu22.04.1	2.71+ubuntu22.04
systemd-sysv	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
types-python-dateutil	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008
udev	249.11-0ubuntu3.16	249.11-0ubuntu3.17
websocket-client	1.8.0	1.9.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
framework_version	2.6.0
python_location	/opt/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.6/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.6
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	1.42.34	1.42.39

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.34	1.40.39
botocore	1.40.34	1.40.39
click	8.2.1	8.3.0
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
fastapi	0.116.2	0.117.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.398
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
platformdirs	4.2.2	4.4.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
python3-pip-whl	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.17.5	0.19.2
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036

linux-headers-6.8.0-1036-aws

linux-image-6.8.0-1036-aws

linux-modules-6.8.0-1036-aws

linux-tools-6.8.0-1036-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 21 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS NVIDIA Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04)
20250221

を追加

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.6.0 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。Python 仮想環境 pytorch (ソース /opt/pytorch/bin/activate) を含みます。NVIDIA Driver R570、CUDA=12.6、cuDNN=9.7、PyTorch NCCL=2.21.5 を補完しました。

Multi-Framework DLAMI のリリースノート

Tip

機械学習フレームワークを 1 つだけ使用する場合は、[シングルフレームワークの DLAMI](#) をお勧めします。

Multi-Framework DLAMI リリースノート

Multi-Framework X86 DLAMI のリリースノートを以下に記載します。

GPU

- [AWS Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\)](#)

AWS Neuron

- 「[Neuron DLAMI ユーザーガイド](#)」を参照してください

AWS Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) Version \${XX.X}
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) Version \${XX.X}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

OSS Nvidia Driver:

```
export SSM_PARAMETER=multi-framework-oss-nvidia-driver-amazon-linux-2/latest/ami-id && \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

Proprietary Nvidia Driver:

```
export SSM_PARAMETER=multi-framework-proprietary-nvidia-driver-amazon-linux-2/latest/ami-id && \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

OSS Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) Version ??.'
'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))
[:1].ImageId' --output text
```

Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2)
Version ??.' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 85.0](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 84.9](#)

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 84.8](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 84.6](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 84.4](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 84.2](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 84.1](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 83.9](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 83.9](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 83.9](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 83.9](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 83.4](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 83.2](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI \(Amazon Linux 2\) バージョン 83.1](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 85.0

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.251-248.983.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.211.01

default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3883.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-5.10.251-248.983-1.0-0.amzn2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.7	1.6.9
Flask	3.1.2	3.1.3
Markdown	3.10.1	3.10.2
SQLAlchemy	2.0.46	2.0.48
Werkzeug	3.1.5	3.1.6
alembic	1.18.3	1.18.4
amazon-cloudwatch-agent	1.300062.1-1.amzn2	1.300064.1-1.amzn2
amazon-ssm-agent	3.3.3572.0-1.amzn2	3.3.3883.0-1.amzn2
async-lru	2.1.0	2.3.0
awscrt	0.29.1	0.31.2
bokeh	3.8.2	3.9.0
boto3	1.42.44	1.42.72
botocore	1.42.44	1.42.73
cachetools	6.2.6	7.0.5
certifi	2026.1.4	2026.2.25
charset-normalizer	3.4.4	3.4.6
cryptography	46.0.4	46.0.5
curl	8.3.0-1.amzn2.0.11	8.3.0-1.amzn2.0.12

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
databricks-sdk	0.85.0	0.102.0
deepdiff	8.6.1	8.6.2
docker	25.0.14-1.amzn2.0.1	25.0.14-1.amzn2.0.2
ec2-hibinit-agent	1.0.10-1.amzn2	1.0.10-2.amzn2
expat	2.1.0-15.amzn2.0.5	2.1.0-15.amzn2.0.6
fastapi	0.128.3	0.135.1
filelock	3.20.3	3.25.2
fonttools	4.61.1	4.62.0
geventhttpclient	2.3.7	2.3.9
google-auth	2.48.0	2.49.1
graphql-core	3.2.7	3.2.8
greenlet	3.3.1	3.3.2
gunicorn	23.0.0	25.1.0
inspectorssmplugin	1.0.438-1	1.0.456-1
ipykernel	6.29.5	7.2.0
ipython	9.10.0	9.11.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
jupyterlab	4.5.3	4.5.6
kernel	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-devel	5.10.247-246.992.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-headers	5.10.247-246.992.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kernel-tools	5.10.247-246.992.amzn2	5.10.251-248.983.amzn2
kiwisolver	1.4.9	1.5.0
lcms2	2.6-3.amzn2.0.2	2.6-3.amzn2.0.3
libcurl	8.3.0-1.amzn2.0.11	8.3.0-1.amzn2.0.12
libcurl-devel	8.3.0-1.amzn2.0.11	8.3.0-1.amzn2.0.12
libpng	1.5.13-8.amzn2.0.6	1.5.13-8.amzn2.0.7
libtiff	4.0.3-35.amzn2.0.28	4.0.3-35.amzn2.0.29
libxml2	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
libxml2-devel	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
libxml2-python	2.9.1-6.amzn2.5.23	2.9.1-6.amzn2.5.24
mlflow	3.9.0	3.10.1
mlflow-skinny	3.9.0	3.10.1
mlflow-tracing	3.9.0	3.10.1
narwhals	2.16.0	2.18.0
nltk	3.9.2	3.9.3
notebook	7.5.3	7.5.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
numba	0.63.1	0.64.0
nvidia-ml-py	13.590.48	13.595.45
opencv-python	4.11.0.86	4.13.0.92
openssh	7.4p1-22.amzn2.0.10	7.4p1-22.amzn2.0.11
openssh-clients	7.4p1-22.amzn2.0.10	7.4p1-22.amzn2.0.11
openssh-server	7.4p1-22.amzn2.0.10	7.4p1-22.amzn2.0.11
openssl	1.0.2k-24.amzn2.0.16	1.0.2k-24.amzn2.0.17
openssl-lib	1.0.2k-24.amzn2.0.16	1.0.2k-24.amzn2.0.17
openssl11-devel	1.1.1zd-1.amzn2.0.1	1.1.1zf-1.amzn2.0.1
openssl11-lib	1.1.1zd-1.amzn2.0.1	1.1.1zf-1.amzn2.0.1
opentelemetry-api	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-proto	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-sdk	1.39.1	1.40.0
opentelemetry-semantic-conventions	0.60b1	0.61b0
pandocfilters	1.5.1	1.5.0
parso	0.8.5	0.8.6
pillow	12.1.0	12.1.1
platformdirs	4.5.1	4.9.4
plotly	6.5.2	6.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pyasn1	0.6.2	0.6.3
pybind11	3.0.1	3.0.2
pybind11-global	3.0.1	3.0.2
pyspnego	0.12.0	0.12.1
python	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-devel	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-dotenv	1.2.1	1.2.2
python-libs	2.7.18-1.amzn2.0.15	2.7.18-1.amzn2.0.16
python-pillow	2.0.0-23.gitd1c6db 8.amzn2.0.16	2.0.0-23.gitd1c6db 8.amzn2.0.17
python3	3.7.16-1.amzn2.0.22	3.7.16-1.amzn2.0.23
python3-libs	3.7.16-1.amzn2.0.22	3.7.16-1.amzn2.0.23
pytz	2025.2	2026.1.post1
regex	2026.1.15	2026.2.28
rich	14.3.2	14.3.3
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.15
sagemaker	3.4.0	2.257.1
sagemaker-core	1.0.75	2.6.0
sagemaker-mlops	1.4.0	1.6.0
sagemaker-serve	1.4.0	1.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker-train	1.4.0	1.6.0
scikit-learn	1.8.0	1.7.2
setuptools	80.10.2	81.0.0
smmap	5.0.2	5.0.3
tabulate	0.9.0	0.10.0
tenacity	9.1.3	9.1.4
tornado	6.5.4	6.5.5
tritonclient	2.65.0	2.66.0
typer	0.21.1	0.24.1
ujson	5.11.0	5.12.0
unicodedata2	17.0.0	17.0.1
uvicorn	0.40.0	0.42.0
wrapt	2.1.1	2.1.2
yaml	1.22.0	1.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-5.10.247-246.989
kernel-livepatch-5.10.247-246.992
rsa

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 84.9

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.992.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3,/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-5.10.247-246.992-1.0-0.amzn2
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.6	1.6.7
PySide6	6.10.1	6.10.2
babel	2.17.0	2.18.0
boto3	1.42.38	1.42.44
botocore	1.42.38	1.42.44
containerd	2.1.5-1.amzn2.0.4	2.1.5-1.amzn2.0.5
contourpy	1.3.3	1.3.2
databricks-sdk	0.82.0	0.85.0
fastapi	0.128.0	0.128.3
fsspec	2026.1.0	2026.2.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
grpcio	1.76.0	1.78.0
inspectorssmplugin	1.0.437-1	1.0.438-1
ipykernel	7.1.0	6.29.5
ipython	9.9.0	8.37.0
java-11-amazon-corretto-headless	11.0.29+7-1.amzn2	11.0.30+7-1.amzn2
jmespath	1.0.1	1.1.0
jupyter_client	8.8.0	7.4.9
kernel-devel	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-headers	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
kernel-tools	5.10.247-246.989.amzn2	5.10.247-246.992.amzn2
libsoup	2.56.0-6.amzn2.0.5	2.56.0-6.amzn2.0.7
libtasn1	4.10-1.amzn2.0.7	4.10-1.amzn2.0.8
libxml2	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
libxml2-devel	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
libxml2-python	2.9.1-6.amzn2.5.21	2.9.1-6.amzn2.5.23
marshmallow	4.2.1	4.2.2
narwhals	2.15.0	2.16.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
opencv-python	4.11.0.86	4.13.0.92
pandocfilters	1.5.0	1.5.1
pip	25.3	26.0.1
platformdirs	4.5.1	4.4.0
prompt_toolkit	3.0.51	3.0.52
pycparser	3.0	2.22
python-urllib3	1.25.9-1.amzn2.0.8	1.25.9-1.amzn2.0.9
python2-pyasn1	0.1.9-7.amzn2.0.2	0.1.9-7.amzn2.0.3
python3-pip	20.2.2-1.amzn2.0.14	20.2.2-1.amzn2.0.15
rich	14.3.1	14.3.2
runc	1.3.4-1.amzn2	1.3.4-2.amzn2
sagemaker	2.256.1	3.4.0
scipy	1.17.0	1.15.2
setuptools	80.10.2	81.0.0
shiboken6	6.10.1	6.10.2
starlette	0.50.0	0.52.1
tenacity	9.1.2	9.1.3
tqdm	4.67.2	4.67.3
tritonclient	2.64.0	2.65.0
wcwidth	0.2.14	0.6.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wrapit	2.0.1	2.1.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 84.8

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3,/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.2
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

prettytable-3.17.0
skops-0.13.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
alembic	1.18.2	1.18.3
boto3	1.42.36	1.42.38
botocore	1.42.37	1.42.39

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
contourpy	1.3.3	1.3.2
databricks-sdk	0.81.0	0.82.0
debugpy	1.8.18	1.8.20
docutils	0.19	0.18.1
inspectorssmplugin	1.0.434-1	1.0.437-1
ipykernel	6.29.5	7.1.0
jmespath	1.1.0	1.0.1
jupyter_client	7.4.9	8.8.0
keras	3.13.1	3.13.2
mlflow	3.8.1	3.9.0
mlflow-skinny	3.8.1	3.9.0
mlflow-tracing	3.8.1	3.9.0
nbconvert	7.16.6	7.17.0
notebook	7.5.3	6.5.7
numpy	2.2.6	1.26.4
packaging	24.2	26.0
psutil	7.2.1	7.2.2
pycparser	3.0	2.22
python-json-logger	2.0.7	4.0.0
shap	0.49.1	0.50.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tqdm	4.67.1	4.67.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 84.6

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.211.01
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3,/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

aiobotocore-3.1.1

aiohappyeyeballs-2.6.1

aiohttp-3.13.3

aiointertools-0.13.0

aiosignal-1.4.0

async-timeout-5.0.1

backports.zstd-1.3.0

frozenlist-1.8.0

multidict-6.7.0

propcache-0.4.1

yar1-1.22.0

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
async-lru	2.0.5	2.1.0
boto3	1.42.24	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
contourpy	1.3.3	1.3.2
debugpy	1.8.19	1.8.18
dill	0.4.0	0.4.1
gpg-pubkey	c87f5b1a-593863f8	d42d0685-62589a51
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
ipykernel	6.29.5	7.1.0
ipython	9.9.0	8.37.0
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
keras	3.13.0	3.13.1
kernel	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
libblkid	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
libfdisk	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
libmount	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
libsmartcols	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
libuuid	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
more-itertools	10.3.0	10.8.0
multiprocess	0.70.18	0.70.19
notebook	7.5.1	6.5.7
nvidia-fabric-manager	570.195.03-1	570.211.01-1
pandocfilters	1.5.1	1.5.0
pathos	0.3.4	0.3.5
platformdirs	4.5.1	4.4.0
plotly	6.5.1	6.5.2
pox	0.3.6	0.3.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ppft	1.7.7	1.7.8
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python-dateutil	2.9.0	2.9.0.post0
regex	2025.11.3	2026.1.15
ruamel.yaml	0.19.1	0.17.21
s3fs	0.4.2	2026.1.0
sagemaker-core	1.0.72	1.0.74
scikit-learn	1.7.2	1.8.0
scipy	1.15.2	1.17.0
setuptools	80.9.0	80.10.1
soupsieve	2.8.1	2.8.2
tomli	2.0.1	2.4.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
util-linux	2.30.2-2.amzn2.0.12	2.30.2-2.amzn2.0.13
wcwidth	0.2.14	0.3.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

grub2-tools-efi

grub2-tools-extra

inflect

jaraco.collections

kernel-livepatch-5.10.245-245.983

typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 84.4

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.247-246.989.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.195.03

default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
grub2-tools-efi-2.06-14.amzn2.0.7
```

```
grub2-tools-extra-2.06-14.amzn2.0.7
```

```
kernel-livepatch-5.10.247-246.989-1.0-0.amzn2
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.1-1.amzn2	1.300062.1-1.amzn2
amazon-ssm-agent	3.3.3050.0-1.amzn2	3.3.3572.0-1.amzn2
anyio	4.12.0	4.12.1
aws-cfn-bootstrap	2.0-36.amzn2	2.0-38.amzn2
boto3	1.42.19	1.42.23
botocore	1.42.19	1.42.23
certifi	2025.11.12	2026.1.4
containerd	2.1.5-1.amzn2.0.1	2.1.5-1.amzn2.0.3
cpp	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
docker	25.0.13-1.amzn2.0.2	25.0.14-1.amzn2.0.1
fsspec	2021.7.0	2025.12.0
gcc	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
gcc-c++	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
gcc-gfortran	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
glib2	2.56.1-9.amzn2.0.12	2.56.1-9.amzn2.0.13
grub2	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-common	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-efi-x64-ec2	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
grub2-pc	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-pc-modules	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-tools	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
grub2-tools-minimal	2.06-14.amzn2.0.6	2.06-14.amzn2.0.7
inspectorssmplugin	1.0.431-1	1.0.432-1
kernel-devel	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
kernel-headers	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
kernel-tools	5.10.245-245.983.amzn2	5.10.247-246.989.amzn2
libatomic	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libblkid	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libcilkrts	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libfdisk	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libgcc	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libgfortran	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libgomp	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libitm	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libmount	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libmpx	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpng	1.5.13-8.amzn2.0.5	1.5.13-8.amzn2.0.6
libquadmath	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libsanitizer	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libsmartcols	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
libstdc++	7.3.1-17.amzn2	7.3.1-18.amzn2
libuuid	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
marshmallow	4.1.2	4.2.0
narwhals	2.14.0	2.15.0
numpy	2.2.6	1.26.4
opencv-python	4.11.0.86	4.12.0.88
pandocfilters	1.5.0	1.5.1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prompt_toolkit	3.0.51	3.0.52
pycparser	2.23	2.22
python-urllib3	1.25.9-1.amzn2.0.5	1.25.9-1.amzn2.0.7
python3	3.7.16-1.amzn2.0.21	3.7.16-1.amzn2.0.22
python3-libs	3.7.16-1.amzn2.0.21	3.7.16-1.amzn2.0.22
runc	1.3.3-2.amzn2	1.3.4-1.amzn2
systemtap	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
systemtap-client	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
systemtap-devel	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
systemtap-runtime	4.5-1.amzn2.0.2	4.5-1.amzn2.0.3
tomli	2.3.0	2.0.1
tornado	6.5.4	6.5.3
typer	0.21.0	0.21.1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
util-linux	2.30.2-2.amzn2.0.11	2.30.2-2.amzn2.0.12
webkitgtk4	2.48.7-1.amzn2	2.50.4-1.amzn2
webkitgtk4-jsc	2.48.7-1.amzn2	2.50.4-1.amzn2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aiohappyeyeballs
aiohttp
aioitertools
aiosignal
async-timeout
frozenlist

[Package Name] (パッケージ名)

multidict

propcache

yar1

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 84.2

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3,/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1

nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.16	1.42.18
botocore	1.42.17	1.42.19
contourpy	1.3.3	1.3.2
fastapi	0.127.1	0.128.0
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
numpy	1.26.4	2.2.6
onnx	1.19.1	1.20.0
opencv-python	4.11.0.86	4.12.0.88
prompt_toolkit	3.0.52	3.0.51
psutil	7.2.0	7.2.1
pycparser	2.23	2.22
python-dateutil	2.9.0	2.9.0.post0
ruamel.yaml.clib	0.2.15	0.2.12
scipy	1.15.2	1.16.3
termcolor	3.2.0	3.3.0
tomli	2.3.0	2.0.1
tornado	6.5.3	6.5.4
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI (Amazon Linux 2) バージョン 84.1

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en

operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-245.983.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3,/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.15	1.42.16
botocore	1.42.16	1.42.17
debugpy	1.8.19	1.8.18
fastapi	0.127.0	0.127.1
ipykernel	7.1.0	6.29.5
ipython	9.8.0	8.37.0
jupyter_client	7.4.9	8.7.0
opencv-python	4.12.0.88	4.11.0.86
platformdirs	4.2.2	4.5.1
prompt_toolkit	3.0.52	3.0.51
tornado	6.5.3	6.5.4
typer	0.20.1	0.21.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 83.9

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-241.976.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3

ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Markdown	3.9	3.10
astropy-iers-data	0.2025.10.27.0.39.10	0.2025.11.3.0.38.37
boto3	1.40.61	1.40.65
botocore	1.40.61	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
docutils	0.19	0.21.2
fastapi	0.120.1	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
graphql-core	3.2.6	3.2.7
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.408-1
ipykernel	7.1.0	6.29.5
ipython	7.33.0	8.37.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel	5.10.244-240.970.amzn2	5.10.245-241.976.amzn2
marshmallow	4.0.1	4.1.0
mock	4.0.3	5.2.0
narwhals	2.10.0	2.10.2
prompt_toolkit	3.0.51	3.0.52
psutil	7.1.2	7.1.3
pyarrow	20.0.0	22.0.0
pyspnego	0.12.0	0.11.2
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.1-1.amzn2	1.3.2-2.amzn2
s3fs	2025.9.0	0.4.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.60	1.0.62
shap	0.48.0	0.49.1
sparkmagic	0.23.0	0.21.0
starlette	0.49.1	0.49.3
unicodedata2	16.0.0	17.0.0
urllib3	2.5.0	1.26.20
webcolors	24.11.1	25.10.0
widgetsnbextension	4.0.14	4.0.15
wrapt	1.17.3	2.0.0
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aioitertools
kernel-livepatch-5.10.244-240.970

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 83.9

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-241.976.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Markdown	3.9	3.10
astropy-iers-data	0.2025.10.27.0.39.10	0.2025.11.3.0.38.37
boto3	1.40.61	1.40.65
botocore	1.40.61	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
docutils	0.19	0.21.2
fastapi	0.120.1	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
graphql-core	3.2.6	3.2.7
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.408-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipykernel	7.1.0	6.29.5
ipython	7.33.0	8.37.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel	5.10.244-240.970.amzn2	5.10.245-241.976.amzn2
marshmallow	4.0.1	4.1.0
mock	4.0.3	5.2.0
narwhals	2.10.0	2.10.2
prompt_toolkit	3.0.51	3.0.52
psutil	7.1.2	7.1.3
pyarrow	20.0.0	22.0.0
pyspnego	0.12.0	0.11.2
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.1-1.amzn2	1.3.2-2.amzn2
s3fs	2025.9.0	0.4.2
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.60	1.0.62
shap	0.48.0	0.49.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sparkmagic	0.23.0	0.21.0
starlette	0.49.1	0.49.3
unicodedata2	16.0.0	17.0.0
urllib3	2.5.0	1.26.20
webcolors	24.11.1	25.10.0
widgetsnbextension	4.0.14	4.0.15
wrapt	1.17.3	2.0.0
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aioitertools
kernel-livepatch-5.10.244-240.970

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 83.9

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en

operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.245-241.976.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.195.03
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3,/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.43.3
ofi_nccl_version	1.16.3
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Markdown	3.9	3.10
astropy-iers-data	0.2025.10.27.0.39.10	0.2025.11.3.0.38.37
boto3	1.40.61	1.40.65
botocore	1.40.61	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
docutils	0.19	0.21.2
fastapi	0.120.1	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
graphql-core	3.2.6	3.2.7
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.408-1
ipykernel	7.1.0	6.29.5
ipython	7.33.0	8.37.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel	5.10.244-240.970.amzn2	5.10.245-241.976.amzn2
marshmallow	4.0.1	4.1.0
mock	4.0.3	5.2.0
narwhals	2.10.0	2.10.2
prompt_toolkit	3.0.51	3.0.52
psutil	7.1.2	7.1.3
pyarrow	20.0.0	22.0.0
pyspnego	0.12.0	0.11.2
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.1-1.amzn2	1.3.2-2.amzn2
s3fs	2025.9.0	0.4.2
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.60	1.0.62
shap	0.48.0	0.49.1
sparkmagic	0.23.0	0.21.0
starlette	0.49.1	0.49.3
unicodedata2	16.0.0	17.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
urllib3	2.5.0	1.26.20
webcolors	24.11.1	25.10.0
widgetsnbextension	4.0.14	4.0.15
wrapt	1.17.3	2.0.0
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aioitertools
kernel-livepatch-5.10.244-240.970

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 83.9

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
	3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
gdr_copy	2.4.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	570.195.03
python_location	
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	5.10.245-241.976.amzn2.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Markdown	3.9	3.10
astropy-iers-data	0.2025.10.27.0.39.10	0.2025.11.3.0.38.37
boto3	1.40.61	1.40.65
botocore	1.40.61	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
docutils	0.19	0.21.2
fastapi	0.120.1	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
graphql-core	3.2.6	3.2.7
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.408-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ipykernel	7.1.0	6.29.5
ipython	7.33.0	8.37.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jaraco.funcitools	4.0.1	4.3.0
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
kernel	5.10.244-240.970.amzn2	5.10.245-241.976.amzn2
marshmallow	4.0.1	4.1.0
mock	4.0.3	5.2.0
narwhals	2.10.0	2.10.2
prompt_toolkit	3.0.51	3.0.52
psutil	7.1.2	7.1.3
pyarrow	20.0.0	22.0.0
pyspnego	0.12.0	0.11.2
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.1-1.amzn2	1.3.2-2.amzn2
s3fs	2025.9.0	0.4.2
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.60	1.0.62
shap	0.48.0	0.49.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
sparkmagic	0.23.0	0.21.0
starlette	0.49.1	0.49.3
unicodedata2	16.0.0	17.0.0
urllib3	2.5.0	1.26.20
webcolors	24.11.1	25.10.0
widgetsnbextension	4.0.14	4.0.15
wrapt	1.17.3	2.0.0
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
aiobotocore
aioitertools
kernel-livepatch-5.10.244-240.970

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 83.4

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
gdr_copy	2.4.1
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	570.195.03
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	5.10.244-240.965.amzn2.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Sphinx	7.3.7	8.1.3
aiohttp	3.12.15	3.13.0
alabaster	0.7.16	1.0.0
astropy-iers-data	0.2025.9.29.0.35.48	0.2025.10.6.0.35.25
attrs	25.3.0	25.4.0
boto3	1.40.44	1.40.48
botocore	1.40.44	1.40.48
certifi	2025.8.3	2025.10.5
efa	2.17.2-1.amzn2	2.17.3-1.amzn2
fastapi	0.118.0	0.118.2
filelock	3.19.1	3.20.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
importlib_metadata	8.7.0	8.0.0
ipykernel	6.30.1	6.29.5
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jupyter_client	7.4.9	8.6.3
libnccl-ofi	1.16.2-1.amzn2	1.16.3-1.amzn2
ml-dtypes	0.3.2	0.5.1
mock	4.0.3	5.2.0
more-itertools	10.8.0	10.3.0
msgpack	1.1.1	1.1.2
narwhals	2.6.0	2.7.0
numexpr	2.7.3	2.13.1
onnx	1.18.0	1.19.0
platformdirs	4.4.0	4.5.0
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
pylint	3.3.8	3.3.9
pyspnego	0.11.2	0.12.0
ruamel.yaml	0.18.15	0.17.21
ruff	0.13.3	0.14.0
sparkmagic	0.21.0	0.23.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tomli	2.2.1	2.0.1
types-python-dateutil	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008
urllib3	2.5.0	1.26.19
websocket-client	1.8.0	1.9.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-5.10.242-239.961

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 83.2

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.244-240.965.amzn2.x86_64
framework_version	82

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python 3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3,/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-5.10.244-240.965-1.0-0.amzn2
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
Sphinx	8.1.3	7.3.7
alabaster	0.7.16	1.0.0
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2	3.3.3050.0-1.amzn2
astropy-iers-data	0.2025.9.22.0.37.25	0.2025.9.29.0.35.48
asyncssh	2.21.0	2.21.1
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
boto3	1.40.39	1.40.41
botocore	1.40.40	1.40.41
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-libs	1.6.3-51.amzn2.0.5	1.6.3-51.amzn2.0.6
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
kernel	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-devel	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
kernel-headers	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
kernel-livepatch-5.10.242-239.961	1.0-0.amzn2	1.0-2.amzn2
kernel-tools	5.10.242-239.961.amzn2	5.10.244-240.965.amzn2
libsoup	2.56.0-6.amzn2.0.4	2.56.0-6.amzn2.0.5
libtiff	4.0.3-35.amzn2.0.24	4.0.3-35.amzn2.0.25
lustre-client	2.12.8-13.amzn2	2.12.8-14.amzn2
microcode_ctl	2.1-47.amzn2.4.25	2.1-47.amzn2.4.26
mock	4.0.3	5.2.0
narwhals	2.5.0	2.6.0
notebook	7.4.6	7.4.7
numba	0.62.0	0.62.1
openjpeg2	2.4.0-5.amzn2.0.1	2.4.0-5.amzn2.0.2
platformdirs	4.2.2	4.4.0
prompt_toolkit	3.0.51	3.0.52
python-dateutil	2.9.0	2.9.0.post0
pytz	2024.1	2025.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ruamel.yaml	0.18.15	0.17.21
sagemaker	2.251.1	2.252.0
sparkmagic	0.21.0	0.23.0
sympy	1.14.0	1.13.1
urllib3	2.5.0	1.26.19
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 83.1

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2
compute_architecture	x86_64
kernel_version	5.10.242-239.961.amzn2.x86_64
framework_version	82
conda_environments	- python3: Python 3.10 - tensorflow2_p310: TensorFlow 2.16, Python

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
	3.10 - pytorch_p310: PyTorch 2.6, Python 3.10
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.1/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.1,/usr/local/cuda-12.2,/usr/local/cuda-12.3, /usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.1
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Sphinx	7.3.7	8.1.3
alabaster	0.7.16	1.0.0
bcrypt	4.3.0	5.0.0
boto3	1.40.36	1.40.39
botocore	1.40.36	1.40.40
cffi	1.17.1	2.0.0
cryptography	45.0.7	46.0.1
flatbuffers	25.2.10	25.9.23
grpcio	1.75.0	1.75.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
ipykernel	6.30.1	6.29.5
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
llvmlite	0.44.0	0.45.0
mock	4.0.3	5.2.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
notebook	7.4.5	7.4.6
numba	0.61.2	0.62.0
packaging	25.0	24.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pycurl	7.45.6	7.45.7
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyspnego	0.12.0	0.11.2
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
sparkmagic	0.21.0	0.23.0
tomli	2.2.1	2.0.1
urllib3	2.5.0	1.26.19
zope.interface	8.0	8.0.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 8 月 9 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 82.3

を追加

- P5.4xlarge インスタンスのサポートが追加されました

更新

- EFA が 1.43.1 にアップグレードされました

リリース日: 2025 年 4 月 22 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 81.2
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 81.2

更新

- [2025 年 4 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.144.03 から 550.163.01 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 80.6
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 80.4

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
- 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
- Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、チュートリアル「CUDA 互換性レイヤーを使用する場合」(<https://docs.aws.amazon.com/sagemaker/latest/dg/inference-gpu-drivers.html#collapsible-cuda-compat>) に示されているように、CUDA 互換性ライブラリを含むよう LD_LIBRARY_PATH を更新してください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 2 月 5 日

AMI 名

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 80.2
- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 80.4

更新

- EFA のバージョンが 1.37.0 から 1.38.0 にアップグレードされました
 - EFA が AWS OFI NCCL プラグインをバンドルするようになりました。このプラグインは、元の /opt/amazon/ofiaaws-ofi-nccl にあります。LD_LIBRARY_PATH 変数を更新する場合は、OFI NCCL の場所を適切に変更してください。

リリース日: 2025 年 1 月 15 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 80.3
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 80.1

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 12 月 9 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 80.1

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 79.9

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.17.0 から 1.17.3 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 11 月 11 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 79.9
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 79.7

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.2 から 1.17.0 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0134](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 10 月 22 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 79.6
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 79.6

更新

- [2024 年 10 月の NVIDIA GPU ディスプレイのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 3 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 79.3
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 79.3

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0133](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 7 月 18 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 78.6
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 78.7

更新

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI から aws_neuron_pytorch_p38 および aws_neuron_tensorflow_p38 conda 環境を削除しました。
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI から Inf1 インスタンスファミリーのサポートを削除しました。

リリース日: 2024 年 6 月 6 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 78.5
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 78.5

更新

- Nvidia ドライバーのバージョンが 535.183.01 から 535.161.08 に更新されました

リリース日: 2024 年 5 月 17 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 78.1
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 78.1

更新

- pytorch_p310 環境で [torchserve](#) が v0.8.2 から [v0.11.0](#) に更新されました。

リリース日: 2024 年 5 月 7 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 78.0
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 78.0

更新

- tensorflow2_p310 環境で TensorFlow バージョンが 2.15 から 2.16 に更新されました。
- EFA のバージョンが 1.30 から 1.32 に更新されました
- AWS OFI NCCL プラグインをバージョン 1.7.4 からバージョン 1.9.1 に更新
- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.13.5 からバージョン [1.15.0](#) に更新されました
 - 注: バージョン 1.15.0 には、nvidia-container-runtime および nvidia-docker2 パッケージは含まれていません。「[Nvidia container toolkit docs](#)」を参照して、nvidia-container-toolkit パッケージを直接使用することをお勧めします。

を追加

- CUDA12.3、NCCL 2.21.5、CuDNN 8.9.7 で CUDA12.3 スタックが追加されました

削除済み

- /usr/local/cuda-11.7 および /usr/local/cuda-12.0 に存在する CUDA11.7、CUDA12.0 スタックを削除しました
- NVIDIA Container Toolkit のバージョン 1.13.5 から [1.15.0](#) への更新の一環として、nvidia-docker2 パッケージおよびそのコマンド nvidia-docker を削除しました (nvidia-container-runtime および nvidia-docker2 パッケージは含まれません)。

リリース日: 2024 年 4 月 4 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 77.0
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 77.0

更新

- pytorch_p310 環境で PyTorch バージョンが 2.1 から 2.2 に更新されました。
- OSS Nvidia Driver DLAMIs、G6 および Gr6 EC2 インスタンスのサポートが追加されました。詳細については、「[EC2 インスタンスの選択](#)」ページを参照してください。

リリース日: 2024 年 3 月 29 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 76.8
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 76.9

更新

- Proprietary Nvidia Driver および OSS Nvidia Driver の DLAMI の両方で、ドライバーのバージョンが 535.104.12 から 535.161.08 に更新されました。
- DLAMI ごとに新たにサポートされるインスタンスは以下のとおりです。
 - Deep Learning with Proprietary Nvidia Driver では、G3 (G3.16x はサポートされていません)、P3、P3dn、Inf1 をサポートしています。
 - Deep Learning with OSS Nvidia Driver は、G4dn、G5、P4d、P4de をサポートしています。

削除済み

- Proprietary Nvidia Driver DLAMI から G4dn、G5、G3.16x EC2 インスタンスのサポートを削除しました。

バージョン 76.8

リリース日: 2024 年 3 月 20 日

AMI 名

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 76.8

を追加

- Proprietary Nvidia Driver AMI で、AMI に /usr/local/bin/aws2 として [awscliv2](#)、/usr/local/bin/aws として awscliv1 が追加されました。

バージョン 76.7

リリース日: 2024 年 3 月 20 日

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 76.7

を追加

- OSS Nvidia Driver AMI で、AMI に /usr/local/bin/aws2 として [awscliv2](#)、/usr/local/bin/aws として awscliv1 が追加されました。
- 現在のサポートに基づいて、G4dn および G5 をサポートする OSS Nvidia Driver DLAMI が次のように更新されました。
 - Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) は、P3、P3dn、G3、G5、G4dn をサポートしています。
 - Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) は、G4dn、G5、P4、P5 をサポートしています。
- OSS Nvidia Driver DLAMI は、G4dn、G5、P4、P5 に使用することをお勧めします。

バージョン 76.3

リリース日: 2024 年 2 月 14 日

更新

- TensorFlow が 2.13.0 から 2.15.0 に更新されました
- EFA が 1.29.0 から 1.30.0 に更新されました

- AWS OFI-NCCL を 1.7.3-aws から 1.7.4-aws に更新
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI で Nvidia Driver が 535.104.12 に更新されました
- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI で Nvidia Driver が 535.154.05 に更新されました

バージョン 76.2

リリース日: 2024 年 2 月 2 日

AMI 名

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 76.2
- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 76.4

セキュリティ

- [CVE-2024-21626](#) のパッチを適用するため、runc パッケージのバージョンが更新されました。

バージョン 76.1

リリース日: 2023 年 12 月 27 日

更新

- PyTorch が 2.0.1 から 2.1.0 に更新されました

バージョン 75.1

リリース日: 2023 年 11 月 17 日

「[DLAMI に関する重要な変更](#)」を参照してください

AMI 名

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 75.1
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) バージョン 75.1

を追加

- AWS Deep Learning AMI (DLAMI) は 2 つのグループに分割されます。

- Nvidia Proprietary Driver を使用する DLAMI (P3、P3dn、G3、G5、G4dn をサポート)。
- Nvidia OSS Driver を使用して EFA を有効にする DLAMI (P4、P5 をサポート)。
- DLAMI 分割の詳細については、「[公式発表](#)」を参照してください。
- AWS 上記の の cli クエリは、AWSCLI を使用した Query AMI-ID の箇条書きの[リリースノート](#)にあります (リージョンの例は us-east-1)。 AWSCLI

更新

- EFA が 1.26.1 から 1.29.0 に更新されました
- GDRCopy が 2.3 から 2.4 に更新されました

P6 インスタンスのソフトウェア要件

以下は、P6 インスタンスで DLAMI を実行するための詳細な要件です。

トピック

- [P6-B200 の要件](#)
- [P6e-GB200 の要件](#)
- [P6-B300 の要件](#)
- [GPU 機能の確認](#)

P6-B200 の要件

P6-B200 インスタンスを操作するには、次のソフトウェアが必要です。

ソフトウェア	必要な最小バージョン
Nvidia CUDA ツールキット	12.8
Nvidia Driver	R570
NVLINK 5	R570
Linux カーネル	6.1
Elastic Fabric Adapter (EFA)	1.41.0
AWS OFI NCCL プラグイン	1.15.0

P6e-GB200 の要件

P6e-GB200 インスタンスを操作するには、次のソフトウェアが必要です。

ソフトウェア	必要な最小バージョン
Nvidia CUDA ツールキット	12.8

ソフトウェア	必要な最小バージョン
Nvidia Driver	R570
Linux カーネル	6.12
Elastic Fabric Adapter (EFA)	1.42.0
AWS OFI NCCL プラグイン	1.15.0

P6-B300 の要件

P6-B300 インスタンスを操作するには、次のソフトウェアが必要です。

ソフトウェア	必要な最小バージョン
Nvidia CUDA ツールキット	13.0
Nvidia Driver	R580
NVLINK 5	R580
Linux カーネル	6.1
Elastic Fabric Adapter (EFA)	1.44.0
AWS OFI NCCL プラグイン	1.17.1

GPU 機能の確認

GPU の機能を確認するには:

1. 次の Nvidia GPU デバイスクエリテストを実行します。

```
$ /usr/local/cuda/extras/demo_suite/deviceQuery
```

2. デバイスクエリテストからの出力を確認します。p6-B200 の出力例を次に示します。

```
/usr/local/cuda/extras/demo_suite/deviceQuery Starting...
```

CUDA Device Query (Runtime API)

```
Detected 8 CUDA Capable device(s)
```

```
...
```

```
deviceQuery, CUDA Driver = CUDART, CUDA Driver Version = 12.8, CUDA Runtime Version
= 12.8, NumDevs = 8, Device0 = NVIDIA B200, Device1 = NVIDIA B200, Device2 =
NVIDIA B200, Device3 = NVIDIA B200, Device4 = NVIDIA B200, Device5 = NVIDIA B200,
Device6 = NVIDIA B200, Device7 = NVIDIA B200
```

```
Result = PASS
```

NVIDIA Driver の機能を確認するには:

1. Nvidia システム管理インターフェイスを実行します。

```
$ nvidia-smi
```

2. システム管理インターフェイスからの出力を確認します。p6-B200 の出力例を次に示します。

```
+-----+
+
| NVIDIA-SMI 570.133.20           Driver Version: 570.133.20   CUDA Version:
12.8     |
|-----+-----+
+-----+
| GPU   Name               Persistence-M | Bus-Id        Disp.A | Volatile
Uncorr. ECC |
| Fan   Temp   Perf         Pwr:Usage/Cap |      Memory-Usage | GPU-Util
Compute M.  |
|              |                          |                      |
MIG M.      |
|=====+=====|
+=====+
|    0  NVIDIA B200               Off |  00000000:51:00.0 Off |
    0 |
| N/A   32C    P0              145W / 1000W |      0MiB / 183359MiB |      0%
Default |
|              |                          |
Disabled |
+-----+-----+
+-----+
+-----+
```

1	NVIDIA B200	Off	00000000:52:00.0	Off	
0					
N/A	30C	P0	140W / 1000W	0MiB / 183359MiB	0%
Default					
Disabled					
+-----+					
+-----+					
2	NVIDIA B200	Off	00000000:62:00.0	Off	
0					
N/A	31C	P0	139W / 1000W	0MiB / 183359MiB	0%
Default					
Disabled					
+-----+					
+-----+					
3	NVIDIA B200	Off	00000000:63:00.0	Off	
0					
N/A	29C	P0	139W / 1000W	0MiB / 183359MiB	0%
Default					
Disabled					
+-----+					
+-----+					
4	NVIDIA B200	Off	00000000:75:00.0	Off	
0					
N/A	31C	P0	141W / 1000W	0MiB / 183359MiB	0%
Default					
Disabled					
+-----+					
+-----+					
5	NVIDIA B200	Off	00000000:76:00.0	Off	
0					
N/A	31C	P0	141W / 1000W	0MiB / 183359MiB	0%
Default					
Disabled					
+-----+					
+-----+					
6	NVIDIA B200	Off	00000000:86:00.0	Off	
0					
N/A	32C	P0	141W / 1000W	0MiB / 183359MiB	0%
Default					


```
|
  Disabled |
+-----+
+-----+
|   7   NVIDIA B200                Off |   00000000:87:00.0 Off |
|     0 |
| N/A   30C   P0                138W / 1000W |   0MiB / 183359MiB |   0%
Default |
|
  Disabled |
+-----+
+-----+

+-----+
+
| Processes:
|
| GPU   GI   CI               PID   Type   Process name                      GPU
Memory |
|       ID   ID
Usage   |
|
=====
| No running processes found
|
+-----+
+
```

 **Note**
問題が発生した場合は、AWSサポートにお問い合わせください。

DLAMI の使用開始

このガイドには、最適な DLAMI を選択する方法やユースケースと予算に適したインスタンスタイプを選択する方法についてのヒントのほか、興味深いカスタムセットアップを説明している [DLAMI の関連情報](#) が記載されています。

Amazon EC2 AWS を初めて使用する場合は、 から始めます [Deep Learning AMI with Conda](#)。Amazon EC2 や Amazon EMR、Amazon EFS、Amazon S3 などの他の AWS サービスに精通していて、分散トレーニングや推論が必要なプロジェクトにこれらのサービスを統合することに関心がある場合は、ユースケースに合っている [DLAMI の関連情報](#) かどうかを確認してください。

[DLAMI の選択](#) を参照し、アプリケーションに最適なインスタンスタイプの概念を理解することをお勧めします。

次のステップ

[DLAMI の選択](#)

DLAMI の選択

「[GPU DLAMI リリースノート](#)」に記載されているように、さまざまな DLAMI オプションが用意されています。ユースケースに適切な DLAMI を選択できるように、開発されたハードウェアのタイプまたは機能別にイメージをグループ化しています。トップレベルのグループは次のとおりです。

- DLAMI タイプ: Base、Single-Framework、Multi-Framework (Conda DLAMI)
- コンピューティングアーキテクチャ: x86 ベース、Arm64 ベースの [AWS Graviton](#)
- プロセッサのタイプ: [GPU](#)、[CPU](#)、[Inferentia](#)、[Trainium](#)
- SDK: [CUDA](#)、[AWS Neuron](#)
- OS: Amazon Linux、Ubuntu

このガイドの残りのトピックでは、より詳細な情報を説明します。

トピック

- [CUDA のインストール環境およびフレームワークのバインド](#)
- [Deep Learning Base AMI](#)
- [Deep Learning AMI with Conda](#)

- [DLAMI アーキテクチャのオプション](#)
- [DLAMI のオペレーティングシステムのオプション](#)

次回の予定

[Deep Learning AMI with Conda](#)

CUDA のインストール環境およびフレームワークのバインド

深層学習は、非常に最先端のものですが、各フレームワークは、"安定した" バージョンを提供しています。これらの安定したバージョンは、CUDA または cuDNN の最新の実装および機能とともに動作しない場合があります。ユースケースと必要な機能に基づいて、フレームワークを選択できます。よくわからない場合は、最新の Deep Learning AMI with Conda を使用してください。これには、CUDA を利用したすべてのフレームワークの公式 pip バイナリが含まれており、各フレームワークでサポートされる最新バージョンが使用されます。最新のバージョンが必要な場合で、深層学習環境をカスタマイズするには、Deep Learning Base AMI を使用してください。

「[安定性とリリース候補](#)」で当社のガイドを参照してください。

DLAMI with CUDA の選択

[Deep Learning Base AMI](#) には、使用可能なすべての CUDA バージョンシリーズがあります

[Deep Learning AMI with Conda](#) には、使用可能なすべての CUDA バージョンシリーズがあります

Note

MXNet、CNTK、Caffe、Caffe2、Theano、Chainer、Keras Conda 環境は AWS Deep Learning AMIs に含まれなくなりました。

特定のフレームワークのバージョン番号については、[Deep Learning AMI リリースノート](#)を参照してください。

この DLAMI タイプを選択するか、次回の予定オプションを使ってさまざまな DLAMI の詳しい情報を確認してください。

いずれかのバージョンの CUDA を選択してから、そのバージョンを含む DLAMI の詳細なリストを付録で確認するか、次回の予定オプションで別の DLAMI の詳細を確認してください。

次回の予定

[Deep Learning Base AMI](#)

関連トピック

- CUDA のバージョンを切り替える方法については、「[Deep Learning Base AMI の使用](#)」チュートリアルを参照してください。

Deep Learning Base AMI

Deep Learning Base AMI は、深層学習のための真っ白なキャンバスのようなものです。特定のフレームワークをインストールするまでに必要なすべてが含まれており、CUDA のバージョンも選択できます。

Base DLAMI を選択する理由

最先端のディープラーニングプロジェクトへの参加を目指すプロジェクト協力者は、この AMI グループを有効活用できます。また、環境を展開する際に、最新の NVIDIA ソフトウェアがインストールされ動作していることを確信できるため、インストールするフレームワークとバージョンの選択に集中できます。

この DLAMI タイプを選択するか、次回の予定オプションを使ってさまざまな DLAMI の詳しい情報を確認してください。

次回の予定

[DLAMI with Conda](#)

関連トピック

- [Deep Learning Base AMI の使用](#)

Deep Learning AMI with Conda

Conda DLAMI はconda 仮想環境を使用しており、マルチフレームワークまたは単一フレームワークのいずれかの DLAMI があります。これらの環境は、インストールした異なるフレームワークの独立性が維持され、フレームワーク間の切り替えが合理化されるように設定されます。これは、DLAMI が提供するすべてのフレームワークを学習したり、試したりするのに最適です。ほとんどのユーザーにとって、新しい Deep Learning AMI with Conda は申し分のないものとなります。

フレームワークからの最新バージョンで頻繁に更新され、最新の GPU ドライバとソフトウェアが導入されることとなります。大部分のドキュメントでは、一般的に AWS Deep Learning AMIs と呼ばれます。これらの DLAMI は、Ubuntu 20.04、Ubuntu 22.04、Amazon Linux 2、Amazon Linux 2023 のオペレーティングシステムをサポートしています。オペレーティングシステムのサポートは、アップストリーム OS からのサポートによって異なります。

安定性とリリース候補

Conda AMI は、各フレームワークの最新の正式リリース版の最適化バイナリを使用します。リリース候補および実験的機能は対象外です。この最適化は、C5、および C4 CPU インスタンスタイプにおけるトレーニングおよび推論を高速化する高速化テクノロジー (MKL DNN など) をサポートするフレームワークに依存します。また、バイナリは高度な Intel 指示セット (AVX、AVX-2、SSE4.1、SSE4.2 などを含む) をサポートするようにコンパイルされています。これによって、Intel CPU アーキテクチャ上のベクターおよび浮動小数点オペレーションが高速化されます。さらに、GPU インスタンスタイプでは、CUDA および cuDNN は最新の公式リリースがサポートするバージョンで更新されます。

Deep Learning AMI with Conda は、Amazon EC2 インスタンスにフレームワークの最初のアクティベーションから最適化されたフレームワークのバージョンを自動的にインストールします。詳細については、「[Deep Learning AMI with Conda の使用](#)」を参照してください。

カスタムまたは最適化されたビルドオプションを使用してソースからインストールする場合は、[Deep Learning Base AMI](#) の方が適しています。

Python 2 の廃止

Python オープンソースコミュニティは、Python 2 のサポートを 2020 年 1 月 1 日に正式に終了しました。TensorFlow と PyTorch コミュニティは、TensorFlow 2.1 および PyTorch 1.4 リリースが Python 2 をサポートする最後のリリースになると発表しました。Python 2 Conda 環境を含む DLAMI (v26、v25 など) の以前のリリースは、引き続き利用できます。ただし、以前に公開された DLAMI のバージョンで Python 2 Conda 環境の更新を提供するのは、それらのバージョンのオープンソースコミュニティによって公開されたセキュリティ修正がある場合のみです。TensorFlow および PyTorch フレームワークの今後のバージョンを利用する DLAMI リリースには、Python 2 Conda 環境は含められません。

CUDA サポート

特定の CUDA バージョン番号は [GPU DLAMI リリースノート](#) で確認できます。

次回の予定

[DLAMI アーキテクチャのオプション](#)

関連トピック

- Deep Learning AMI with Conda の使用に関するチュートリアルについては、[Deep Learning AMI with Conda の使用](#)のチュートリアルを参照してください。

DLAMI アーキテクチャのオプション

AWS Deep Learning AMIs は、x86 ベースまたは Arm64 ベースの [AWS Graviton2](#) のアーキテクチャで提供されています。

ARM64 GPU DLAMI の使用開始方法については、「[ARM64 DLAMI](#)」を参照してください。使用可能なインスタンスタイプの詳細については、[DLAMI インスタンスタイプの選択](#)を参照してください。

次回の予定

[DLAMI のオペレーティングシステムのオプション](#)

DLAMI のオペレーティングシステムのオプション

DLAMI は、以下のオペレーティングシステムで提供されています。

- Amazon Linux 2
- Amazon Linux 2023
- Ubuntu 20.04
- Ubuntu 22.04

古いバージョンのオペレーティングシステムは、廃止された DLAMI でも使用できます。DLAMI の廃止について詳しくは、「[DLAMI の廃止](#)」を参照してください。

DLAMI を選択する前に、必要なインスタンスタイプを評価し、AWS リージョンを特定してください。

次回の予定

[DLAMI インスタンスタイプの選択](#)

DLAMI インスタンスタイプの選択

一般的に、DLAMI のインスタンスタイプを選択するときは、次の点を考慮してください。

- 深層学習を初めて導入する場合は、GPU が 1 個搭載のインスタンスがニーズに合っている可能性があります。
- 予算重視の場合は、CPU のみのインスタンスを使用できます。
- 深層学習モデル推論の高パフォーマンスとコスト効率を最適化する場合は、AWS Inferentia チップでインスタンスを使用できます。
- Arm64 ベースの CPU アーキテクチャを備えた高いパフォーマンスの GPU インスタンスをお探しなら、G5g インスタンスタイプを使用できます。
- 推論と予測用に事前トレーニング済みモデルを実行することに興味がある場合は、[Amazon Elastic Inference](#) を Amazon EC2 インスタンスにアタッチできます。Amazon Elastic Inference では、GPU の一部を利用したアクセラレーターにアクセスできます。
- 大容量の推論サービスの場合は、大容量のメモリを搭載した 1 つの CPU インスタンス、またはそのようなインスタンスのクラスターが、より適したソリューションになることがあります。
- 大量のデータまたは大きなバッチサイズを持つ大規模なモデルを使用している場合は、より多くのメモリを持つより大きなインスタンスが必要になります。モデルを GPU のクラスターに配布することもできます。バッチサイズを小さくした場合、メモリの少ないインスタンスを使用すると改善されることがあります。これは、精度とトレーニング速度に影響を与える可能性があります。
- 大規模で高レベルのノード間通信を必要とする NVIDIA Collective Communications Library (NCCL) を使用した機械学習アプリケーションの実行に関心がある場合は、[Elastic Fabric Adapter \(EFA\)](#) を使用できます。

インスタンスの詳細については、[EC2 インスタンスタイプ](#)を参照してください。

次のトピックでは、インスタンスタイプに関する考慮事項について説明します。

Important

ディープラーニング AMI には、ドライバ、ソフトウェアやツールキット (NVIDIA Corporation によって開発、所有あるいは提供) が含まれています。これらの NVIDIA ドライバ、ソフトウェア、ツールキットは、NVIDIA ハードウェアが含まれている Amazon EC2 インスタンスでのみ使用することにユーザーが同意するものとします。

トピック

- [DLAMI の価格設定](#)
- [DLAMI で利用可能なリージョン](#)
- [推奨 GPU インスタンス](#)
- [推奨 CPU インスタンス](#)
- [推奨 Inferentia インスタンス](#)
- [推奨 Trainium インスタンス](#)

DLAMI の価格設定

DLAMI に含まれている深層学習フレームワークは無料で、それぞれに独自のオープンソースライセンスが付与されています。DLAMI に含まれているソフトウェアは無料ですが、基盤となる Amazon EC2 インスタンスハードウェアの料金を支払う必要があります。

Amazon EC2 インスタンスタイプには無料とされているものがあります。そうした無料のインスタンスのいずれかで DLAMI を実行できます。これは、そのインスタンスの容量だけを使う場合は、DLAMI の使用が完全に無料という意味です。CPU コア数を増やす、ディスク容量を増やす、RAM を増やす、GPU を 1 つ以上使用するなど、より強力なインスタンスが必要な場合は、無料利用枠のインスタンスクラス以外のインスタンスが必要になります。

インスタンスの選択と料金の詳細については、「[Amazon EC2 料金表](#)」を参照してください。

DLAMI で利用可能なリージョン

各リージョンでサポートされるインスタンスタイプの範囲はそれぞれ異なり、多くの場合、インスタンスタイプのコストもリージョンごとにわずかに違います。DLAMI を利用できないリージョンはありますが、選択したリージョンに DLAMI をコピーすることは可能です。詳細については、[AMI のコピー](#)を参照してください。リージョンの選択リストを確認し、必ず自社または自社の顧客に近いリージョンを選択してください。複数の DLAMI を使用する予定があり、クラスターを作成する可能性がある場合は、クラスター内のすべてのノードに同じリージョンを使う必要があります。

リージョンの詳細については、「[Amazon EC2 service endpoints](#)」を参照してください。

次回の予定

[推奨 GPU インスタンス](#)

推奨 GPU インスタンス

GPU インスタンスは、深層学習の大半の目的に推奨されます。新しいモデルのトレーニングは CPU インスタンス上よりも GPU インスタンス上の方が高速に実行できます。複数の GPU インスタンスがある場合や、トレーニングを複数の GPU インスタンスに分散した場合は、ほぼ直線的な拡張性を得ることができます。

以下のインスタンスタイプで DLAMI がサポートされています。GPU インスタンスタイプのオプションとその使用方法の詳細については、[EC2 インスタンスタイプ](#)を参照し、高速コンピューティングを選択してください。

Note

モデルのサイズは、インスタンスを選択する際の要因となります。モデルがインスタンスの使用可能な RAM を超えている場合は、アプリケーション用に十分なメモリを持つ別のインスタンスタイプを選択します。

- [Amazon EC2 P6-B200 インスタンス](#)には、NVIDIA Blackwell B200 GPU が最大 8 個搭載されます。
- [Amazon EC2 P6-B300 インスタンス](#)には、最大 8 つの NVIDIA Blackwell B300 GPUs。
- [Amazon EC2 P6e-GB200 インスタンス](#)には、NVIDIA Blackwell GB200 GPU が最大 4 個搭載されます。
- [Amazon EC2 P5e インスタンス](#)には、NVIDIA Tesla H200 GPU が最大 8 個搭載されます。
- [Amazon EC2 P5 インスタンス](#)には、NVIDIA Tesla H100 GPU が最大 8 個搭載されます。
- [Amazon EC2 P4 インスタンス](#)には、NVIDIA Tesla A100 GPU が最大 8 個搭載されます。
- [Amazon EC2 P3 インスタンス](#)には、NVIDIA Tesla V100 GPU が最大 8 個搭載されます。
- [Amazon EC2 G3 インスタンス](#)には、NVIDIA Tesla M60 GPU が最大 4 個搭載されます。
- [Amazon EC2 G4 インスタンス](#)には、NVIDIA T4 GPU が最大 4 個搭載されます。
- [Amazon EC2 G5 インスタンス](#)には、NVIDIA A10G GPU が最大 8 個搭載されます。
- [Amazon EC2 G6 インスタンス](#)には、NVIDIA L4 GPU が最大 8 個搭載されます。
- [Amazon EC2 G6e インスタンス](#)には、NVIDIA L40S Tensor Core GPU が最大 8 個搭載されます。
- [Amazon EC2 G5g インスタンス](#)には、Arm64 ベースの [AWS Graviton2 プロセッサ](#)が搭載されます。

DLAMI インスタンスでは、GPU プロセスをモニタリングおよび最適化するためのツールが提供されています。GPU プロセスのモニタリングの詳細については、[GPU のモニタリングおよび最適化](#)を参照してください。

G5g インスタンスの操作に関する具体的なチュートリアルについては、[ARM64 DLAMI](#)を参照してください。

次回の予定

[推奨 CPU インスタンス](#)

推奨 CPU インスタンス

予算に制約がある場合、ディープラーニングを学習する目的の場合、または予測サービスの実行が唯一の目的である場合は、CPU のカテゴリに数多くの低価格な選択肢があります。一部のフレームワークは、C5 (一部のリージョンでのみ使用可) CPU インスタンスタイプにおけるトレーニングと推定を高速化する Intel の MKL DNN を活用しています。CPU インスタンスタイプの詳細については、[EC2 インスタンスタイプ](#)を参照し、コンピューティング最適化を選択してください。

Note

モデルのサイズは、インスタンスを選択する際の要因となります。モデルがインスタンスの使用可能な RAM を超えている場合は、アプリケーション用に十分なメモリを持つ別のインスタンスタイプを選択します。

- [Amazon EC2 C5 インスタンス](#)には最大 72 個のインテル vCPU があります。C5 インスタンスは、科学モデリング、バッチ処理、分散分析、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC)、機械学習/深層学習による推論などに優れています。

次回の予定

[推奨 Inferentia インスタンス](#)

推奨 Inferentia インスタンス

AWS Inferentia インスタンスは、深層学習モデル推論ワークロードに高いパフォーマンスとコスト効率を提供するように設計されています。具体的には、Inf2 インスタンスタイプはAWS Inferentia チッ

プと [AWS Neuron SDK](#) を使用します。これは TensorFlow や PyTorch などの一般的な機械学習フレームワークと統合されています。

お客様は Inf2 インスタンスを使用して、検索、レコメンデーションエンジン、コンピュータビジョン、音声認識、自然言語処理、パーソナライゼーション、不正検出などの大規模な機械学習推論アプリケーションをクラウド内で低コストで実行できます。

Note

モデルのサイズは、インスタンスを選択する際の要因となります。モデルがインスタンスの使用可能な RAM を超えている場合は、アプリケーション用に十分なメモリを持つ別のインスタンスタイプを選択します。

- [Amazon EC2 Inf2 インスタンス](#)には、最大 16 個のAWS Inferentia チップと 100 Gbps のネットワークスループットがあります。

AWS Inferentia DLAMIs「」を参照してください[DLAMI を使用した AWS Inferentia チップ](#)。

次回の予定

[推奨 Trainium インスタンス](#)

推奨 Trainium インスタンス

AWS Trainium インスタンスは、深層学習モデル推論ワークロードに高いパフォーマンスとコスト効率を提供するように設計されています。具体的には、Trn1 インスタンスタイプはAWS Trainium チップと [AWS Neuron SDK](#) を使用します。これは TensorFlow や PyTorch などの一般的な機械学習フレームワークと統合されています。

お客様は Trn1 インスタンスを使用して、検索、レコメンデーションエンジン、コンピュータビジョン、音声認識、自然言語処理、パーソナライゼーション、不正検出などの大規模な機械学習推論アプリケーションをクラウド内で低コストで実行できます。

Note

モデルのサイズは、インスタンスを選択する際の要因となります。モデルがインスタンスの使用可能な RAM を超えている場合は、アプリケーション用に十分なメモリを持つ別のインスタンスタイプを選択します。

- [Amazon EC2 Trn1 インスタンス](#)には、最大 16 AWS Trainium チップと 100 Gbps のネットワークスループットがあります。

EC2 Image Builder での Deep Learning AMIs の使用

AWS Deep Learning AMIs (DLAMIs) が [EC2 Image Builder](#) サービスで Amazon マネージドイメージとして利用可能になりました。この統合により、ベースイメージとしての DLAMIs の使用が簡素化され、常に最新バージョンが使用されます。

使用可能な DLAMIs

次の DLAMIs は、サービスの イメージ セクションにある Amazon マネージドイメージとして使用できます。

- [ベース AMI とシングル CUDA \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [ベース AMI と単一 CUDA \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [ARM64 Base AMI with Single CUDA \(Ubuntu 22.04\)](#)

Images

Owned by me | Shared with me | **Managed by Amazon** | Waiting for action (0)

Images (5601)  **Import image**

This page lists Image Builder images owned by Amazon.

Any
 Any type
 Any image so...
 32 matches
 < 1 2 3 4 >
 

Image name	Type	Version	Platform	Owner	ARN
Deep Learning Base AMI with Single CUDA Ubuntu 22-04	AMI	2026.1.20	Linux	Amazon	 arn:aws:imagebuilder:us-east-1:aws:image/deep-learning-base-ami-with-single-cu
Deep Learning Base AMI with Single CUDA Amazon Linux 2023	AMI	2026.1.20	Linux	Amazon	 arn:aws:imagebuilder:us-east-1:aws:image/deep-learning-base-ami-with-single-cu

Images

Owned by me | Shared with me | **Managed by Amazon** | Waiting for action (0)

Images (5601)  **Import image**

This page lists Image Builder images owned by Amazon.

Any
 Any type
 Any image so...
 25 matches
 < 1 2 3 >
 

Image name	Type	Version	Platform	Owner	ARN
Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA Ubuntu 22-04	AMI	2026.1.23	Linux	Amazon	 arn:aws:imagebuilder:us-east-1:aws:image/deep-learning-arm64-base-arr
Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA Amazon Linux 2023	AMI	2026.1.23	Linux	Amazon	 arn:aws:imagebuilder:us-east-1:aws:image/deep-learning-arm64-base-arr

DLAMIsベースイメージとして使用する

DLAMIs は、イメージレシピの作成時にベースイメージとして使用できます。

1. Image Builder コンソールに移動する
 2. イメージレシピの選択
 3. イメージレシピの作成を選択します。
 4. ベースイメージセクションで、クイックスタート (Amazon マネージド) を選択します。
 5. ドロップダウンメニューから、イメージオペレーティングシステム (OS) の選択に基づいて、使用可能な DLAMIsのいずれかを選択します。
- Amazon Linux が選択されている場合:
 - 単一の CUDA Amazon Linux 2023 を使用した Deep Learning Base AMI
 - 単一の CUDA Amazon Linux 2023 を使用した Deep Learning ARM64 Base AMI

[EC2 Image Builder](#) > [Image recipes](#) > Create image recipe

Select image
Select the base image to use as the starting point for image customizations.

☒ **Select managed images**
Image Builder managed images created by you, shared with you, or provided by AWS.

☐ **Use custom AMI - *updated***
Enter the AMI ID or an AWS Systems Manager (SSM) Parameter Store parameter that contains an AMI ID to use as the base image. The SSM Agent must be pre-installed in the selected AMI.

☐ **AWS Marketplace images**
Choose from images you subscribed to in AWS Marketplace.

☐ **Import base image**
Import from your VM into Image Builder and use the converted image as the base image.

Image Operating System (OS)
Image Builder supports Amazon Linux, Windows, Ubuntu, CentOS, RHEL, and SLES.

Amazon Linux

Image origin
Choose the image to configure from a list of previously created pipeline images, images shared with you or a quick start list to help you get started. You could also enter a custom AMI ID to define the base image.

☒ **Quick start (Amazon-managed)**

deep learning

Deep Learning Base AMI with Single CUDA Amazon Linux 2023
Owner: Amazon OS: Linux

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA Amazon Linux 2023
Owner: Amazon OS: Linux

2 out of 18 results

Deep Learning Base AMI with Single CUDA Amazon Linux 2023

- Ubuntu が選択されている場合:
 - Deep Learning Base AMI with Single CUDA Ubuntu 22-04
 - Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA Ubuntu 22-04

Select image

Select the base image to use as the starting point for image customizations.

Select managed images

Image Builder managed images created by you, shared with you, or provided by AWS.

Use custom AMI - *updated*

Enter the AMI ID or an AWS Systems Manager (SSM) Parameter Store parameter that contains an AMI ID to use as the base image. The SSM Agent must be pre-installed in the selected AMI.

AWS Marketplace images

Choose from images you subscribed to in AWS Marketplace.

Import base image

Import from your VM into Image Builder and use the converted image as the base image in yo

Image Operating System (OS)

Image Builder supports Amazon Linux, Windows, Ubuntu, CentOS, RHEL, and SLES.

Ubuntu

Image origin

Choose the image to configure from a list of previously created pipeline images, images shared with you or a quick start list to help you get started. You could also enter a custom AMI ID to define the base image.

Quick start (Amazon-managed)

deep le

Deep Learning Base AMI with Single CUDA Ubuntu 22-04

Owner: Amazon OS: Linux

Deep Learning ARM64 Base AMI with Single CUDA Ubuntu 22-04

Owner: Amazon OS: Linux

2 out of 10 results

Select image

DLAMIsベースイメージとして使用する

1540

DLAMI インスタンスの設定

[DLAMI を選択し](#)、使用する [Amazon Elastic Compute Cloud \(Amazon EC2\) インスタンスタイプ](#) を選択したら、新しい DLAMI インスタンスを設定する準備が整います。

まだ DLAMI および EC2 インスタンスタイプを選択していない場合は、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

トピック

- [DLAMI の ID の検索](#)
- [DLAMI インスタンスの起動](#)
- [DLAMI インスタンスへの接続](#)
- [DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの設定](#)
- [DLAMI インスタンスのクリーンアップ](#)

DLAMI の ID の検索

DLAMI にはそれぞれ一意の識別子 (ID) があります。Amazon EC2 コンソールを使用して DLAMI インスタンスを起動する場合、DLAMI ID を使用して、使用する DLAMI を検索することもできます。AWS Command Line Interface (AWS CLI) を使用して DLAMI インスタンスを起動する場合、この ID が必要です。

選択した DLAMI の ID は、AWS Systems Manager の一機能である Amazon EC2 または Parameter Store の AWS CLI コマンドを使用して確認できます。AWS CLI のインストールおよび設定の手順については、「AWS Command Line Interface ユーザーガイド」の「[AWS CLI の開始方法](#)」を参照してください。

Using Parameter Store

ssm get-parameter を使用して DLAMI ID を見つけるには

次の [ssm get-parameter](#) コマンドでは、--name オプションの場合、パラメータの名前形式は `/aws/service/deeplearning/ami/$architecture/$ami_type/latest/ami-id` です。この名前形式では、`architecture` は `x86_64` または `arm64` のいずれかになります。DLAMI 名を取得し、「deep」、「learning」、「ami」のキーワードを削除して、`ami_type` を指定します。AMI 名は [Deep Learning AMI リリースノート](#) にあります。

⚠ Important

このコマンドを使用する場合、使用する AWS Identity and Access Management (IAM) プリンシパルに `ssm:GetParameter` 許可が必要です。IAM プリンシパルの詳細については、「IAM ユーザーガイド」の「IAM ロール」にある「[その他のリソース](#)」セクションを参照してください。

- ```
aws ssm get-parameter --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/base-oss-
nvidia-driver-ubuntu-22.04/latest/ami-id \
--region us-east-1 --query "Parameter.Value" --output text
```

出力は次の例に類似したものになります:

```
ami-09ee1a996ac214ce7
```

**i Tip**

現在サポートされている DLAMI フレームワークの一部については、[Deep Learning AMI リリースノート](#) でより具体的な `ssm get-parameter` コマンドの例を確認できます。選択した DLAMI のリリースノートへのリンクを選択し、その ID クエリをリリースノートで検索します。

## Using Amazon EC2 CLI

`ec2 describe-images` を使用して DLAMI ID をを見つけるには

次の [ec2 describe-images](#) コマンドで、フィルター `Name=name` の値に DLAMI 名を入力します。特定のフレームワークのリリースバージョンを指定したり、バージョン番号を疑問符 (?) に置き換えて最新のリリースを取得したりできます。

- ```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon \  
--filters 'Name=name,Values=Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu  
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' \  
--query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

出力は次の例に類似したものになります:


```
ami-09ee1a996ac214ce7
```

i Tip

選択した DLAMI に固有の `ec2 describe-images` コマンドの例については、「[Deep Learning AMI リリースノート](#)」を参照してください。選択した DLAMI のリリースノートへのリンクを選択し、その ID クエリをリリースノートで検索します。

次のステップ

[DLAMI インスタンスの起動](#)

DLAMI インスタンスの起動

DLAMI インスタンスの起動に使用する DLAMI の [ID が見つかったら](#)、インスタンスを起動する準備が整います。起動するには、Amazon EC2 コンソールまたは AWS Command Line Interface (AWS CLI) を使用します。

i Note

このチュートリアルでは、Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 22.04) に固有の内容に言及する可能性がありますが、異なる DLAMI を選択している場合でも、このガイドに従うことができます。

EC2 console

i Note

ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) と機械学習アプリケーションを加速するために、Elastic Fabric Adapter (EFA) を使用して DLAMI インスタンスを起動できます。固有の説明については、「[EFA を使用した AWS Deep Learning AMIs インスタンスの起動](#)」を参照してください。

1. [EC2 コンソール](#)を開きます。

2. 最上部のナビゲーションバーで現在の AWS リージョンを確認します。目的のリージョンでない場合、このオプションを変更して続行します。詳細については、Amazon Web Services 全般のリファレンスの「[Amazon EC2 service endpoints](#)」を参照してください。
3. [インスタンスの作成] を選択してください。
4. インスタンスの名前を入力し、適切な DLAMI を選択します。
 - a. [自分の全 AMI] で既存の DLAMI を検索するか、[クイックスタート] を選択します。
 - b. DLAMI ID で検索します。オプションを参照し、目的の項目を選択します。
5. インスタンスタイプを選択します。DLAMI の推奨インスタンスファミリーは、[Deep Learning AMI リリースノート](#) で確認できます。DLAMI インスタンスタイプに関する一般的な推奨事項については、「[DLAMI インスタンスタイプの選択](#)」を参照してください。
6. [インスタンスの作成] を選択してください。

AWS CLI

- AWS CLI を使用するには、使用する DLAMI の ID、AWS リージョン および EC2 インスタンスタイプ、セキュリティトークン情報が必要です。その後、[ec2 run-instances](#) AWS CLI コマンドを使用してインスタンスを起動できます。

AWS CLI のインストールおよび設定の手順については、「AWS Command Line Interface ユーザーガイド」の「[AWS CLI の開始方法](#)」を参照してください。コマンド例を含む詳細については、「[AWS CLI の Amazon EC2 インスタンスの起動、リスト、終了](#)」を参照してください。

Amazon EC2 コンソールまたは AWS CLI を使用してインスタンスを起動したら、インスタンスの準備が整うのを待ちます。この待機時間は通常わずか数分です。インスタンスの状態は [Amazon EC2 コンソール](#) で確認できます。詳細については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 インスタンスのステータスチェック](#)」を参照してください。

次のステップ

[DLAMI インスタンスへの接続](#)

DLAMI インスタンスへの接続

[DLAMI インスタンスを起動](#)してインスタンスを実行したら、SSH を使用してクライアント (Windows、macOS、または Linux) からそのインスタンスに接続できます。手順については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[SSH を使用した Linux インスタンスへの接続](#)」を参照してください。

ログイン後に Jupyter Notebook サーバーを設定する場合は、SSH ログインコマンドのコピーを手元に保管してください。Jupyter ウェブページに接続する際に、このコマンドのバリエーションを使用します。

次のステップ

[DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの設定](#)

DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの設定

Jupyter Notebook サーバーを使用すると、DLAMI インスタンスから Jupyter Notebook を作成して実行できます。Jupyter ノートブックを使用すると、AWS インフラストラクチャを使用し、DLAMI に組み込まれたパッケージにアクセスしながら、トレーニングと推論のための機械学習 (ML) 実験を実行できます。Jupyter Notebook の詳細については、[Jupyter のユーザードキュメント](#)のウェブサイトで「Jupyter Notebook」を参照してください。

Jupyter Notebook サーバーを設定するには、次の作業を実行する必要があります。

- DLAMI インスタンスで Jupyter Notebook サーバーを設定する。
- Jupyter Notebook サーバーに接続するようにクライアントを設定する。Windows クライアント、macOS クライアント、および Linux クライアントの設定手順が用意されています。
- Jupyter Notebook サーバーにログインして、設定をテストする。

これらのステップを完了するには、以下のトピックの手順に従います。Jupyter Notebook サーバーを設定したら、DLAMI に付属している Notebook チュートリアルを実行できます。詳細については、「[Jupyter ノートブックチュートリアルを実行する](#)」を参照してください。

トピック

- [DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの保護](#)
- [DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの起動](#)

- [DLAMI インスタンスで Jupyter Notebook サーバーにクライアントを接続する](#)
- [DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーへのログイン](#)

DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの保護

Jupyter Notebook サーバーを安全に保つには、パスワードを設定し、サーバーの SSL 証明書を作成することをお勧めします。パスワードと SSL を設定するには、まず [DLAMI インスタンスに接続](#)し、次の手順に従います。

Jupyter Notebook サーバーを保護するには

1. Jupyter にはパスワードユーティリティが用意されています。次のコマンドを実行して、プロンプトに任意のパスワードを入力します。

```
$ jupyter notebook password
```

出力は次のようになります。

```
Enter password:
Verify password:
[NotebookPasswordApp] Wrote hashed password to /home/ubuntu/.jupyter/
jupyter_notebook_config.json
```

2. 自己署名 SSL 証明書を作成します。プロンプトに従って、該当するローカリティを入力します。プロンプトを空白のままにする場合は、.を入力する必要があります。この回答は証明書の機能に影響を及ぼしません。

```
$ cd ~
$ mkdir ssl
$ cd ssl
$ openssl req -x509 -nodes -days 365 -newkey rsa:2048 -keyout mykey.key -out
mycert.pem
```

Note

サードパーティが署名した定期的 SSL 証明書を作成して、ブラウザでセキュリティ警告が発生しないようにすることもできます。このプロセスは非常に複雑になります。詳細について

は、Jupyter Notebook ユーザードキュメントの「[Securing a notebook server](#)」を参照してください。

次のステップ

[DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの起動](#)

DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの起動

[Jupyter Notebook サーバーをパスワードと SSL で保護](#)したら、サーバーを起動できます。DLAMI インスタンスにログインし、以前に作成した SSL 証明書を使用する次のコマンドを実行します。

```
$ jupyter notebook --certfile=~/.ssl/mycert.pem --keyfile ~/.ssl/mykey.key
```

サーバーが起動していれば、クライアントコンピュータから SSH トンネルを通じてサーバーに接続できます。サーバーを実行すると、サーバーが実行中であることを確認するメッセージが Jupyter から出力されます。トンネルを作成するまでは機能しないため、このとき表示されるローカルホスト URL 経由でサーバーにアクセスできるという吹き出しは無視してください。

Note

Jupyter ウェブインターフェイスを使用してフレームワークを切り替えるとき、Jupyter は自動的に環境に切り替えを処理します。詳細については、「[Jupyter で環境を切り替える](#)」を参照してください。

次のステップ

[DLAMI インスタンスで Jupyter Notebook サーバーにクライアントを接続する](#)

DLAMI インスタンスで Jupyter Notebook サーバーにクライアントを接続する

[DLAMI インスタンスで Jupyter Notebook サーバーを起動](#)したら、サーバーに接続するように Windows、macOS、または Linux の各クライアントを設定します。接続したら、サーバー上のワークスペース内にノートブックを作成して、そのノートブックにアクセスしたり、サーバー上で深層学習コードを実行したりできます。

前提条件

次が手元に揃っていることを確認します。これらは、SSH トンネルを設定する際に必要です。

- Amazon EC2 インスタンスのパブリック DNS 名。詳細については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 インスタンスホスト名のタイプ](#)」を参照してください。
- プライベートキーファイルのキーペア。キーペアへのアクセスに関する詳細は、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 のキーペアと Amazon EC2 インスタンス](#)」を参照してください。

Windows、macOS、または Linux の各クライアントから接続する

Windows、macOS、または Linux の各クライアントから DLAMI インスタンスに接続するには、クライアントのオペレーティングシステムの手順に従います。

Windows

SSH を使用して Windows クライアントから DLAMI インスタンスに接続するには

1. PuTTY などの Windows 用 SSH クライアントを使用します。手順については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[PuTTY を使用して Linux インスタンスに接続する](#)」を参照してください。その他の SSH 接続オプションについては、「[Connect to your Linux instance using SSH](#)」を参照してください。
2. (オプション) 実行中の Jupyter サーバーへの SSH トンネルを作成します。Windows クライアントに Git Bash をインストールし、macOS および Linux の各クライアントの接続手順に従います。

macOS or Linux

SSH を使用して Linux または macOS の各クライアントから DLAMI インスタンスに接続するには

1. ターミナルを開きます。
2. ローカルポート 8888 に対するすべてのリクエストをリモート Amazon EC2 インスタンスのポート 8888 に転送するために、次のコマンドを実行します。Amazon EC2 インスタンスにアクセスするキーの場所と Amazon EC2 インスタンスのパブリック DNS 名を置き換えて、コマンドを更新します。Amazon Linux AMI の場合、ユーザー名は ubuntu の代わりに ec2-user であることに注意してください。

```
$ ssh -i ~/mykeypair.pem -N -f -L 8888:localhost:8888 ubuntu@ec2-###-##-##-###.compute-1.amazonaws.com
```

このコマンドを実行すると、Jupyter Notebook サーバーを実行しているリモート Amazon EC2 インスタンスとクライアントの間にトンネルが開通します。

次のステップ

[DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーへのログイン](#)

DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーへのログイン

[クライアントを DLAMI インスタンスの Jupyter Notebook サーバーに接続](#)したら、サーバーにログインできます。

ブラウザでサーバーにログインするには

1. ブラウザのアドレスバーに次の URL を入力するか、次のリンクをクリックします。 <https://localhost:8888>
2. 自己署名 SSL 証明書を使用すると、ブラウザは警告を表示し、このウェブサイトの閲覧を続行しないように求められます。



Your connection is not private

Attackers might be trying to steal your information from **localhost** (for example, passwords, messages, or credit cards). [Learn more](#)

NET::ERR_CERT_AUTHORITY_INVALID

☐ Help improve Safe Browsing by sending some [system information and page content](#) to Google.
[Privacy policy](#)



Back to safety

この設定は自身が行ったものであるため、安全に続行できます。ブラウザによっては、「高度な設定」、「詳細の表示」などのボタンが表示されることがあります。



Your connection is not private

Attackers might be trying to steal your information from **localhost** (for example, passwords, messages, or credit cards). [Learn more](#)

NET::ERR_CERT_AUTHORITY_INVALID

☐ Help improve Safe Browsing by sending some [system information and page content](#) to Google.
[Privacy policy](#)

Hide advanced

Back to safety

This server could not prove that it is **localhost**; its security certificate is not trusted by your computer's operating system. This may be caused by a misconfiguration or an attacker intercepting your connection.

[Proceed to localhost \(unsafe\)](#)

これをクリックして「localhostに進む」リンクをクリックします。接続に成功すると、Jupyter Notebook サーバーのウェブページが表示されます。この時点で、前に設定したパスワードを入力するように求められます。

これで、DLAMI インスタンスで実行中の Jupyter Notebook サーバーにアクセスできるようになりました。新しいノートブックを作成することも、用意されている [チュートリアル](#) を実行することもできます。

DLAMI インスタンスのクリーンアップ

DLAMI インスタンスが不要になった場合は、Amazon EC2 でそのインスタンスを停止または終了させることによって予想外の料金の発生を避けられます。

インスタンスを停止する場合は、インスタンスをそのまま保持して、後で再度使用するときに開始できます。設定、ファイル、およびその他の非揮発性情報は Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) のボリュームに格納されます。インスタンスが停止している間は、ボリュームの保持に対して S3 料金が発生しますが、コンピューティングリソースには料金が発生しません。再度インスタンスを起動すると、データを含むそのストレージボリュームがマウントされます。

インスタンスを終了した場合は、インスタンスは消去され、再度起動することはできません。もちろん、終了したインスタンスのコンピューティングリソースに対してそれ以上の料金は発生しません。ただし、データは引き続き Amazon S3 に残り、引き続き S3 料金が発生する可能性があります。終了したインスタンスに関連して、今後いかなる料金も発生させないためには、Amazon S3 のストレージボリュームも削除する必要があります。手順については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 インスタンスを終了する](#)」を参照してください。

stopped や terminated などの Amazon EC2 インスタンスの状態の詳細については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 インスタンスの状態変更](#)」を参照してください。

DLAMI の使用

トピック

- [Deep Learning AMI with Conda の使用](#)
- [Deep Learning Base AMI の使用](#)
- [Jupyter ノートブックチュートリアルを実行する](#)
- [チュートリアル](#)

以降のセクションでは、Deep Learning AMI with Conda を使用して環境を切り替える方法、各フレームワークからサンプルコードを実行する方法、および Jupyter を実行して、さまざまなノートブックチュートリアルを試す方法について説明します。

Deep Learning AMI with Conda の使用

トピック

- [Deep Learning AMI with Conda の概要](#)
- [DLAMI にログインする](#)
- [TensorFlow 環境を開始する](#)
- [PyTorch Python 3 環境に切り替える](#)
- [環境を削除する](#)

Deep Learning AMI with Conda の概要

Conda は、Windows、macOS、および Linux で稼働するオープンソースのパッケージ管理システムおよび環境管理システムです。Conda では、パッケージとその依存関係を迅速にインストール、実行、および更新できます。また、ローカルコンピュータ上で簡単に環境を作成、保存、ロードし、環境を切り替えることができます。

Deep Learning AMI with Conda は、深層学習環境を簡単に切り替えられるように設定されています。次に示す手順では、conda での基本的なコマンドを説明します。これらのコマンドは、フレームワークの基本インポートが機能していることや、フレームワークでいくつかの簡単な操作を実行できることの確認にも役立ちます。その後、DLAMI で提供されているより詳細なチュートリアルや、各フレームワークのプロジェクトサイトにあるフレームワークの例に進むことができます。

DLAMI にログインする

サーバーにログインすると、サーバーの「その日のメッセージ (MOTD)」が表示され、さまざまなディープラーニングフレームワークを切り替えるための各種の Conda コマンドが示されます。以下に MOTD の例を示します。新しいバージョンの DLAMI がリリースされる事により、場合によっては特定の MOTD が異なる場合があります。

```
=====
AMI Name: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) Version 77
Supported EC2 instances: G4dn, G5, G6, Gr6, P4d, P4de, P5
  * To activate pre-built tensorflow environment, run: 'source activate
tensorflow2_p310'
  * To activate pre-built pytorch environment, run: 'source activate
pytorch_p310'
  * To activate pre-built python3 environment, run: 'source activate python3'

NVIDIA driver version: 535.161.08

CUDA versions available: cuda-11.7 cuda-11.8 cuda-12.0 cuda-12.1 cuda-12.2

Default CUDA version is 12.1

Release notes: https://docs.aws.amazon.com/dlami/latest/devguide/appendix-ami-
release-notes.html
AWS Deep Learning AMI Homepage: https://aws.amazon.com/machine-learning/amis/
Developer Guide and Release Notes: https://docs.aws.amazon.com/dlami/latest/
devguide/what-is-dlami.html
Support: https://forums.aws.amazon.com/forum.jspa?forumID=263
For a fully managed experience, check out Amazon SageMaker at https://
aws.amazon.com/sagemaker
=====
```

TensorFlow 環境を開始する

Note

初めて Conda 環境を起動する際には、ロードするまで辛抱して待機してください。Deep Learning AMI with Conda は、EC2 インスタンスにフレームワークの最初のアクティベーションから最適化されたフレームワークのバージョンを自動的にインストールします。継続する遅延はありません。

1. Python 3 用の TensorFlow 仮想環境を有効化します。

```
$ source activate tensorflow2_p310
```

2. iPython ターミナルを起動します。

```
(tensorflow2_p310)$ ipython
```

3. クイック TensorFlow プログラムを実行します。

```
import tensorflow as tf
hello = tf.constant('Hello, TensorFlow!')
sess = tf.Session()
print(sess.run(hello))
```

"Hello, Tensorflow!" が表示されます。

次回の予定

[Jupyter ノートブックチュートリアルを実行する](#)

PyTorch Python 3 環境に切り替える

iPython コンソールをまだ使用している場合は、`quit()` を使用して、環境を切り替える準備を整えます。

- Python 3 用の PyTorch 仮想環境を有効化します。

```
$ source activate pytorch_p310
```

PyTorch コードをテストする

インストール環境をテストするには、配列を作成および出力する PyTorch コードを Python で作成します。

1. iPython ターミナルを起動します。

```
(pytorch_p310)$ ipython
```

2. PyTorch をインポートします。

```
import torch
```

サードパーティー製パッケージに関する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージは無視できます。

3. 各要素をランダムに初期化して、5x3 行列を作成します。配列を出力します。

```
x = torch.rand(5, 3)
print(x)
```

結果を確認します。

```
tensor([[0.3105, 0.5983, 0.5410],
        [0.0234, 0.0934, 0.0371],
        [0.9740, 0.1439, 0.3107],
        [0.6461, 0.9035, 0.5715],
        [0.4401, 0.7990, 0.8913]])
```

環境を削除する

DLAMI にスペースが足りない場合、使用していない Conda パッケージをアンインストールすることを選択できます。

```
conda env list
conda env remove --name <env_name>
```

Deep Learning Base AMI の使用

Deep Learning Base AMI の使用

Base AMI には、独自でカスタマイズしたディープラーニング環境をデプロイするための GPU ドライバの基盤プラットフォームとアクセラレーションライブラリが含まれています。AMI はデフォルトで、任意の 1 つの NVIDIA CUDA バージョン環境で設定されています。CUDA のさまざまなバージョン間で切り替えを行うこともできます。これを行う方法については、次の手順を参照してください。

CUDA のバージョンの設定

NVIDIA の `nvcc` プログラムを実行して、CUDA バージョンを検証できます。

```
nvcc --version
```

次の Bash コマンドを使用して、特定の CUDA バージョンを選択して検証できます。

```
sudo rm /usr/local/cuda
sudo ln -s /usr/local/cuda-12.0 /usr/local/cuda
```

詳細については、「[Base DLAMI リリースノート](#)」を参照してください。

Jupyter ノートブックチュートリアルを実行する

各深層学習プロジェクトにはチュートリアルと例が付属しています。ほとんどの場合、それらはすべての DLAMI で実行することができます。[Deep Learning AMI with Conda](#) を選択した場合は、厳選されたチュートリアルが既にセットアップされ、すぐに試すことができるという利点があります。

Important

DLAMI にインストールされている Jupyter ノートブックチュートリアルを実行するには、[DLAMI インスタンスでの Jupyter Notebook サーバーの設定](#)の内容を実行する必要があります。

Jupyter サーバー実行されたら、ウェブブラウザからチュートリアルを実行できます。Deep Learning AMI with Conda を実行している場合や、Python 環境をセットアップしている場合は、Jupyter ノートブックのインターフェイスから Python カーネルを切り替えることができます。フレームワーク固有のチュートリアルを実行する前に、適切なカーネルを選択してください。これに関するその他の例が Deep Learning AMI with Conda のユーザー向けに提供されています。

Note

多くのチュートリアルでは追加の Python モジュールが必要になりますが、それらが DLAMI にセットアップされていない可能性があります。"xyz module not found" などのエラーが発生した場合は、DLAMI にログインし、上記を参考に環境をアクティブ化して、必要なモジュールをインストールしてください。

 Tip

ディープラーニングのチュートリアルや例の多くは、1 つ以上の GPU を必要とします。GPU を使用しないインスタンスタイプの場合、例のコードを実行するために、コードを一部変更することが必要になる可能性があります。

インストールされたチュートリアルを操作する

Jupyter サーバーにログインしてチュートリアルディレクトリが表示されると (Deep Learning AMI with Conda 上のみ)、各フレームワークの名前別に整理されたチュートリアルのフォルダを確認できます。フレームワークのリストが表示されない場合は、現在の DLAMI で、そのフレームワークのチュートリアルが提供されていないことを示しています。フレームワークの名前をクリックし、リストされているチュートリアルを確認して、チュートリアルをクリックして起動します。

Deep Learning AMI with Conda でノートブックを初めて実行すると、使用する環境を指定するように求められます。選択のためのリストがプロンプトで表示されます。それぞれの環境は、以下のパターンに従って命名されています。

Environment (conda_framework_python-version)

たとえば、"Environment (conda_mxnet_p36)" と表示された場合は、環境に MXNet と Python 3 が存在しています。別のバリエーションとして "Environment (conda_mxnet_p27)" があります。この場合は環境に MXNet と Python 2 が存在しています。

 Tip

アクティブ化される CUDA のバージョンについて不明な点がある場合は、最初に DLAMI にログインする際の MOTD で確認できます。

Jupyter で環境を切り替える

別のフレームワークのチュートリアルを試す場合は、現在実行中のカーネルを検証する必要があります。この情報は、Jupyter のインターフェイスの右上、ログアウトボタンの真下に表示されます。開いているノートブックでカーネルを変更するには、Jupyter のメニュー項目を [Kernel]、[Change Kernel] の順をクリックして、実行中のノートブックに適合する環境をクリックします。

カーネルに変更が加わると、これまでに実行したすべての項目の状態が消去されるため、この時点ですべてのセルを再度実行することが必要になります。

Tip

フレームワークの切り替えは、興味深くさまざまな情報も入手できる操作ですが、メモリ不足が発生する可能性があります。エラーが表示されるようになったら、実行中の Jupyter サーバーが表示されているターミナルウィンドウを確認してください。参考になるメッセージやエラーログをここで確認でき、メモリ不足のエラーもここに表示されます。この問題を修正するには、Jupyter サーバーのホームページにアクセスして、バックグラウンドで実行中でメモリを占有していると思われる各チュートリアルで、[Running] タブ、[Shutdown] の順にクリックします。

チュートリアル

Deep Learning AMI with Conda のソフトウェアの使用方法のチュートリアルを以下に示します。

トピック

- [フレームワークのアクティブ化](#)
- [Elastic Fabric Adapter を使用した分散トレーニング](#)
- [GPU のモニタリングおよび最適化](#)
- [DLAMI を使用した AWS Inferentia チップ](#)
- [ARM64 DLAMI](#)
- [推論](#)
- [モデル提供](#)

フレームワークのアクティブ化

以下に示しているのは、Deep Learning AMI with Conda にインストールされている深層学習フレームワークです。フレームワークをクリックすると、そのフレームワークをアクティブ化する方法を参照できます。

トピック

- [PyTorch](#)
- [TensorFlow 2](#)

PyTorch

PyTorch の有効化

フレームワークの安定版 Conda パッケージがリリースされると、DLAMI でテストされ事前にインストールされます。テストされていない最新のナイトリービルドを実行する場合は、手動で「[PyTorch のナイトリービルド \(実験段階\) をインストールする](#)」ことができます。

現在インストールされているフレームワークをアクティブ化するには、使用する Deep Learning AMI with Conda に関する以下の手順に従います。

Python 3 ベースの PyTorch を CUDA と MKL-DNN で使用する場合は、以下のコマンドを実行します。

```
$ source activate pytorch_p310
```

iPython ターミナルを起動します。

```
(pytorch_p310)$ ipython
```

クイック PyTorch プログラムを実行します。

```
import torch
x = torch.rand(5, 3)
print(x)
print(x.size())
y = torch.rand(5, 3)
print(torch.add(x, y))
```

最初のランダムな配列が出力された後、そのサイズが出力され、次に別のランダムな配列が追加で出力されます。

PyTorch のナイトリービルド (実験段階) をインストールする

ナイトリービルドから PyTorch をインストールする方法

最新の PyTorch ビルドを Deep Learning AMI with Conda の PyTorch Conda 環境のいずれかまたは両方にインストールできます。

- (Python 3 用オプション) - Python 3 PyTorch 環境を有効化します。

```
$ source activate pytorch_p310
```

2. 残りの手順は、pytorch_p310 環境を使用していることを前提としています。現在インストールされている PyTorch を削除します。

```
(pytorch_p310)$ pip uninstall torch
```

3. • (GPU インスタンス用オプション) - PyTorch と CUDA.0 の最新ナイトリービルドをインストールします:

```
(pytorch_p310)$ pip install torch_nightly -f https://download.pytorch.org/whl/nightly/cu100/torch_nightly.html
```

- (CPU インスタンス用オプション) - GPU を持たないインスタンスの場合は PyTorch の最新ナイトリービルドをインストールします:

```
(pytorch_p310)$ pip install torch_nightly -f https://download.pytorch.org/whl/nightly/cpu/torch_nightly.html
```

4. 最新のナイトリービルドが正常にインストールされたことを確認するには、IPython ターミナルを起動して PyTorch のバージョンを確認します。

```
(pytorch_p310)$ ipython
```

```
import torch
print (torch.__version__)
```

出力は 1.0.0.dev20180922 のように表示されます。

5. PyTorch ナイトリービルドが MNIST のサンプルで正常に機能することを確認するには、PyTorch のサンプルリポジトリからテストスクリプトを実行します。

```
(pytorch_p310)$ cd ~
(pytorch_p310)$ git clone https://github.com/pytorch/examples.git pytorch_examples
(pytorch_p310)$ cd pytorch_examples/mnist
(pytorch_p310)$ python main.py || exit 1
```

他のチュートリアル

他のチュートリアルおよび例については、フレームワークの公式ドキュメントである [PyTorch ドキュメント](#)と [PyTorch](#) のウェブサイトを参照してください。

TensorFlow 2

このチュートリアルでは、Deep Learning AMI with Conda (DLAMI on Conda) を実行しているインスタンスで TensorFlow 2 を有効化し、TensorFlow 2 プログラムを実行する方法を示します。

フレームワークの安定版 Conda パッケージがリリースされると、DLAMI でテストされ事前にインストールされます。

TensorFlow 2 のアクティブ化

Conda の DLAMI 上で TensorFlow を実行するには

1. TensorFlow 2 を有効化するには、DLAMI with Conda の Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) インスタンスを開きます。
2. Python 3 ベースの TensorFlow 2 および Keras 2 を CUDA 10.1 および MKL-DNN で使用する場合は、以下のコマンドを実行します。

```
$ source activate tensorflow2_p310
```

3. iPython ターミナルを起動します。

```
(tensorflow2_p310)$ ipython
```

4. TensorFlow 2 プログラムを実行して、正常に作動していることを確認します。

```
import tensorflow as tf
hello = tf.constant('Hello, TensorFlow!')
tf.print(hello)
```

Hello, TensorFlow! が画面に表示される必要があります。

他のチュートリアル

その他のチュートリアルや例については、[TensorFlow Python API](#) の TensorFlow ドキュメントを参照するか、[TensorFlow](#) ウェブサイトを参照してください。

Elastic Fabric Adapter を使用した分散トレーニング

[Elastic Fabric Adapter](#) (EFA) は、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) アプリケーションを高速化するために DLAMI インスタンスにアタッチできるネットワークデバイスです。EFA を使用すると、AWS クラウドが提供するスケーラビリティ、柔軟性、伸縮性で、オンプレミス HPC クラスターのアプリケーションパフォーマンスを実現できます。

以下のトピックでは、EFA と DLAMI の使用を開始する方法について説明します。

Note

この [Base GPU DLAMI リスト](#) からお使いの DLAMI を選択してください。

トピック

- [EFA を使用した AWS Deep Learning AMIs インスタンスの起動](#)
- [DLAMI での EFA の使用](#)

EFA を使用した AWS Deep Learning AMIs インスタンスの起動

最新版 Base DLAMI は EFA と共に使用する準備ができており、GPU インスタンス用の必要なドライバー、カーネルモジュール、Libfabric、OpenMPI および [NCCL OFI プラグイン](#) が付属しています。

サポートされている Base DLAMI の CUDA バージョンは、[リリースノート](#) で確認できます。

注記:

- EFA 上の mpirun を使用して NCCL アプリケーションを実行する際、EFA がサポートされているインストレーションへの完全なパスを以下のように指定する必要があります。

```
/opt/amazon/openmpi/bin/mpirun <command>
```

- アプリケーションで EFA を使用するには、[DLAMI での EFA の使用](#) に示すように、mpirun コマンドに FI_PROVIDER="efa" を追加します。

トピック

- [EFA 対応のセキュリティグループを準備する](#)
- [インスタンスの起動](#)
- [EFA 添付ファイルの確認](#)

EFA 対応のセキュリティグループを準備する

EFA には、セキュリティグループ自体とのインバウンドおよびアウトバウンドのトラフィックをすべて許可するセキュリティグループが必要です。詳細については、「[EFA のドキュメント](#)」を参照してください。

1. Amazon EC2 コンソールの <https://console.aws.amazon.com/ec2/> を開いてください。
2. ナビゲーションペインで [セキュリティグループ] を選択して、[セキュリティグループの作成] を選択します。
3. [セキュリティグループの作成] ウィンドウで、以下を行います。
 - [セキュリティグループ名] に、EFA-enabled security group のような、分かりやすいセキュリティグループ名を入力してください。
 - (オプション) [説明] に、セキュリティグループの簡単な説明を入力してください。
 - [VPC] で、EFA 対応のインスタンスを起動する VPC を選択します。
 - [作成] を選択します。
4. 作成したセキュリティグループを選択し、[説明] タブで [グループ ID] をコピーします。
5. [Inbound] (インバウンド) タブおよび [Outbound] (アウトバウンド) タブで、次の手順を実行します。
 - [編集] を選択します。
 - [Type] で、[All traffic] を選択します。
 - [ソース] で [カスタム] を選択します。
 - コピーしたセキュリティグループ ID をフィールドに貼り付けます。
 - [保存] を選択します。

6. 「[Linux インスタンスのインバウンドトラフィックの承認](#)」を参照するインバウンドトラフィックを有効にします。このステップを抜かすと、DLAMI インスタンスと通信できなくなります。

インスタンスの起動

の EFA AWS Deep Learning AMIs は現在、次のインスタンスタイプとオペレーティングシステムでサポートされています。

- P3dn: Amazon Linux 2、Ubuntu 20.04
- P4d、P4de: Amazon Linux 2、Amazon Linux 2023、Ubuntu 20.04、Ubuntu 22.04
- P5、P5e、P5en: Amazon Linux 2、Amazon Linux 2023、Ubuntu 20.04、Ubuntu 22.04

以下のセクションでは、EFA 対応の DLAMI インスタンスを起動する方法について説明します。EFA 対応のインスタンスの起動の詳細については、[クラスタープレイスメントグループで EFA 対応のインスタンスを起動する](#)を参照してください。

1. Amazon EC2 コンソール (<https://console.aws.amazon.com/ec2/>) を開きます。
2. [インスタンスの作成] を選択してください。
3. AMI を選択ページで、[DLAMI リリースノートページ](#)にある、サポートされている DLAMI を選択します。
4. [Choose an Instance Type] (インスタンスタイプの選択) ページで、次のいずれかのサポート対象のインスタンスタイプを選択し、[Next: Configure Instance Details] (次の手順: インスタンスの詳細の設定) を選択します。サポートされているインスタンスのリストについては、[EFA と MPI の開始方法](#)のリンクを参照してください。
5. [Configure Instance Details] ページで以下の操作を実行します。
 - [インスタンス数] に、起動する EFA 対応のインスタンスの数を入力します。
 - [ネットワーク] および [サブネット] で、インスタンスを起動する VPC およびサブネットを選択します。
 - [オプション] [プレイスメントグループ] で、[プレイスメントグループにインスタンスを追加] を選択します。最適なパフォーマンスを得るには、プレイスメントグループ内でインスタンスを起動します。
 - [オプション] [プレイスメントグループ名] で、[新しいプレイスメントグループに追加] を選択し、プレイスメントグループの分かりやすい名前を入力して、[プレイスメントグループ戦略] で [クラスター] を選択します。

- 必ず、このページで [Elastic Fabric Adapter] を有効にしてください。このオプションが無効になっている場合は、選択したインスタンスタイプに対応するサブネットに変更します。
 - [ネットワークインターフェイス] セクションの [eth0] で、[新しいネットワークインターフェイス] を選択してください。必要に応じて、プライマリ IPv4 アドレスと 1 つ以上のセカンダリ IPv4 アドレスを指定できます。関連付けられている IPv6 CIDR ブロックを持つサブネットにインスタンスを起動する場合は、必要に応じて、プライマリ IPv6 アドレスと 1 つ以上のセカンダリ IPv6 アドレスを指定することができます。
 - [次の手順: ストレージの追加] を選択します。
6. [ストレージの追加] ページで、AMI で指定されたボリュームに加えてインスタンスにアタッチするボリューム (例: ルートデバイスのボリューム) を指定し、[Next: Add Tags (次へ: タグの追加)] を選択します。
 7. [Add Tags] ページで、ユーザーフレンドリーな名前などを使ってインスタンスのタグを指定し、[Next: Configure Security Group] を選択します。
 8. [セキュリティグループの設定] ページの [セキュリティグループの割り当て] で、[既存のセキュリティグループを選択する] を選択し、前に作成したセキュリティグループを選択します。
 9. [Review and Launch] を選択してください。
 10. [インスタンス作成の確認] ページで設定を確認し、[起動] を選択してキーペアを選択し、インスタンスを起動します。

EFA 添付ファイルの確認

コンソールから

インスタンスを起動したら、AWS コンソールでインスタンスの詳細を確認します。これを行うには、EC2 コンソールでインスタンスを選択し、ページ下のペインにある [Description (説明)] タブを確認します。[Network Interfaces: eth0 (ネットワークインターフェイス: eth0)] というパラメータを探し、eth0 をクリックするとポップアップが開きます。[Elastic Fabric Adapter] が有効になっていることを確認します。

EFA が有効になっていない場合は、次のいずれかの方法でこれを修正できます。

- EC2 インスタンスを終了し、同じ手順で新しいインスタンスを起動します。EFA が添付されていることを確認します。
 - 既存のインスタンスに EFA を添付します。
1. EC2 コンソールで、[Network Interfaces (ネットワークインターフェイス)] に移動します。

2. [Create a Network Interface (ネットワークインターフェイスを作成)] をクリックします。
3. インスタンスが入っている同じサブネットを選択します。
4. 必ず、[Elastic Fabric Adapter] を有効にし、[Create] (作成) をクリックします。
5. [EC2 Instances (EC2 インスタンス)] タブに戻り、インスタンスを選択します。
6. [Actions: Instance State] (アクション: インスタンスの状態) に移動し、EFA にアタッチする前にインスタンスを停止します。
7. [Actions (アクション)] から、[Networking: Attach Network Interface (ネットワーキング: ネットワークインターフェイスの接続)] を選択します。
8. 先ほど作成したインターフェイスを選択し、[Attach (接続)] をクリックします。
9. インスタンスを再起動します。

インスタンスから

DLAMI にすでに、次のテストスクリプトが存在します。これを実行して、カーネルモジュールが正しくロードされていることを確認します。

```
$ fi_info -p efa
```

出力は以下のようになります。

```
provider: efa
  fabric: EFA-fe80::e5:56ff:fe34:56a8
  domain: efa_0-rdm
  version: 2.0
  type: FI_EP_RDM
  protocol: FI_PROTO_EFA
provider: efa
  fabric: EFA-fe80::e5:56ff:fe34:56a8
  domain: efa_0-dgrm
  version: 2.0
  type: FI_EP_DGRAM
  protocol: FI_PROTO_EFA
provider: efa;ofi_rxd
  fabric: EFA-fe80::e5:56ff:fe34:56a8
  domain: efa_0-dgrm
  version: 1.0
  type: FI_EP_RDM
  protocol: FI_PROTO_RXD
```

セキュリティグループ構成の確認

DLAMI にすでに、次のテストスクリプトが存在します。これを実行して、作成したセキュリティグループが正しく設定されていることを確認します。

```
$ cd /opt/amazon/efa/test/  
$ ./efa_test.sh
```

出力は以下のようになります。

```
Starting server...  
Starting client...  
bytes    #sent    #ack      total      time      MB/sec      usec/xfer    Mxfers/sec  
64        10       =10       1.2k       0.02s     0.06       1123.55     0.00  
256       10       =10       5k         0.00s     17.66      14.50      0.07  
1k        10       =10       20k        0.00s     67.81      15.10      0.07  
4k        10       =10       80k        0.00s     237.45     17.25      0.06  
64k       10       =10       1.2m       0.00s     921.10     71.15      0.01  
1m        10       =10       20m        0.01s     2122.41    494.05     0.00
```

応答しなかったり完了しない場合は、セキュリティグループに正しいインバウンド/アウトバウンドルールが設定されていることを確認します。

DLAMI での EFA の使用

次の項では、EFA を使用して、AWS Deep Learning AMIsでマルチノードアプリケーションを実行する方法について説明します。

EFA でマルチノードアプリケーションを実行

ノードのクラスター全体でアプリケーションを実行するには、次の構成が必要です。

トピック

- [パスワードレス SSH の有効化](#)
- [Hosts ファイルの作成](#)
- [NCCL テスト](#)

パスワードレス SSH の有効化

クラスター内の 1 つのノードをリーダーノードとして選択します。残りのノードはメンバーノードと呼ばれます。

1. リーダーノードで、RSA キーペアを生成します。

```
ssh-keygen -t rsa -N "" -f ~/.ssh/id_rsa
```

2. リーダーノードのプライベートキーの許可を変更します。

```
chmod 600 ~/.ssh/id_rsa
```

3. パブリックキー ~/.ssh/id_rsa.pub をコピーし、クラスター内のメンバーノードの ~/.ssh/authorized_keys に追加します。
4. これで、プライベート IP を使用して、リーダーノードからメンバーノードに直接ログインできるようになります。

```
ssh <member private ip>
```

5. strictHostKeyChecking を無効にし、リーダーノードの ~/.ssh/config ファイルに以下を追加することで、リーダーノードでエージェント転送を有効化します。

```
Host *  
    ForwardAgent yes  
Host *  
    StrictHostKeyChecking no
```

6. Amazon Linux 2 インスタンスでは、リーダーノードで次のコマンドを実行して、設定ファイルへの正しいアクセス許可を付与します。

```
chmod 600 ~/.ssh/config
```

Hosts ファイルの作成

リーダーノードで、クラスター内のノードを識別する Hosts ファイルを作成します。Hosts ファイルには、クラスター内の各ノードのエントリが必要です。~/hosts ファイルを作成し、次のようにプライベート IP を使用して各ノードを追加します。

```
localhost slots=8  
<private ip of node 1> slots=8  
<private ip of node 2> slots=8
```

NCCL テスト

Note

これらのテストは、EFA のバージョン 1.38.0 および OFI NCCL プラグイン 1.13.2 を使用して実行されています。

以下は、複数のコンピューティングノードで機能とパフォーマンスの両方をテストするために Nvidia が提供する NCCL テストのサブセットです

サポートされているインスタンス: P3dn、P4、P5、P5e、P5en

パフォーマンステスト

P4d.24xlarge でのマルチノード NCCL パフォーマンステスト

EFA で NCCL パフォーマンステストを確認するには、公式の [NCCL-Tests Repo](#) で実施可能な標準 NCCL パフォーマンステストを実施します。DLAMI には、CUDA XX.X 用に構築されたこのテストが付属しています。EFA を使用して独自のスクリプトを実行することもできます。

独自のスクリプトを作成する場合は、次のガイダンスを参照してください。

- EFA で NCCL アプリケーションを実行中に、例に示すように、mpirun への完全なパスを使用します。
- クラスター内のインスタンスの数と GPU の数に基づいて、パラメータ np と N を変更します。
- NCCL_DEBUG=INFO フラグを追加し、ログの EFA 使用状況が、[Selected Provider is EFA] になっていることを確認します。
- 検証用に解析するトレーニングログの場所を設定します。

```
TRAINING_LOG="testEFA_$(date +%N%).log"
```

いずれかのメンバーノードでコマンド `watch nvidia-smi` を使用し、GPU の使用状況を監視します。次の `watch nvidia-smi` コマンドは汎用 CUDA xx.x バージョン用のコマンドで、インスタンスのオペレーティングシステムによって異なります。スクリプト内の CUDA バージョンを置き換えることで、Amazon EC2 インスタンスで使用可能な任意の CUDA バージョンに対するコマンドを実行できます。

- Amazon Linux 2、Amazon Linux 2023:

```
$ /opt/amazon/openmpi/bin/mpirun -n 16 -N 8 \
-x NCCL_DEBUG=INFO --mca pml ^cm \
-x LD_LIBRARY_PATH=/usr/local/cuda-xx.x/efa/lib:/usr/local/cuda-xx.x/lib:/usr/
local/cuda-xx.x/lib64:/usr/local/cuda-xx.x/opt/amazon/efa/lib64:/opt/amazon/openmpi/
lib64:$LD_LIBRARY_PATH \
--hostfile hosts --mca btl tcp,self --mca btl_tcp_if_exclude lo,docker0 --bind-to
none \
/usr/local/cuda-xx.x/efa/test-cuda-xx.x/all_reduce_perf -b 8 -e 1G -f 2 -g 1 -c 1 -n
100 | tee ${TRAINING_LOG}
```

- Ubuntu 20.04、Ubuntu 20.04:

```
$ /opt/amazon/openmpi/bin/mpirun -n 16 -N 8 \
-x NCCL_DEBUG=INFO --mca pml ^cm \
-x LD_LIBRARY_PATH=/usr/local/cuda-xx.x/efa/lib:/usr/local/cuda-xx.x/lib:/usr/
local/cuda-xx.x/lib64:/usr/local/cuda-xx.x/opt/amazon/efa/lib:/opt/amazon/openmpi/
lib:$LD_LIBRARY_PATH \
--hostfile hosts --mca btl tcp,self --mca btl_tcp_if_exclude lo,docker0 --bind-to
none \
/usr/local/cuda-xx.x/efa/test-cuda-xx.x/all_reduce_perf -b 8 -e 1G -f 2 -g 1 -c 1 -n
100 | tee ${TRAINING_LOG}
```

出力は次のようになります。

```
# nThread 1 nGpus 1 minBytes 8 maxBytes 1073741824 step: 2(factor) warmup iters: 5
iters: 100 agg iters: 1 validation: 1 graph: 0
#
# Using devices
# Rank 0 Group 0 Pid 33378 on ip-172-31-42-25 device 0 [0x10] NVIDIA A100-
SXM4-40GB
# Rank 1 Group 0 Pid 33379 on ip-172-31-42-25 device 1 [0x10] NVIDIA A100-
SXM4-40GB
# Rank 2 Group 0 Pid 33380 on ip-172-31-42-25 device 2 [0x20] NVIDIA A100-
SXM4-40GB
# Rank 3 Group 0 Pid 33381 on ip-172-31-42-25 device 3 [0x20] NVIDIA A100-
SXM4-40GB
# Rank 4 Group 0 Pid 33382 on ip-172-31-42-25 device 4 [0x90] NVIDIA A100-
SXM4-40GB
# Rank 5 Group 0 Pid 33383 on ip-172-31-42-25 device 5 [0x90] NVIDIA A100-
SXM4-40GB
```

```
# Rank 6 Group 0 Pid 33384 on ip-172-31-42-25 device 6 [0xa0] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 7 Group 0 Pid 33385 on ip-172-31-42-25 device 7 [0xa0] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 8 Group 0 Pid 30378 on ip-172-31-43-8 device 0 [0x10] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 9 Group 0 Pid 30379 on ip-172-31-43-8 device 1 [0x10] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 10 Group 0 Pid 30380 on ip-172-31-43-8 device 2 [0x20] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 11 Group 0 Pid 30381 on ip-172-31-43-8 device 3 [0x20] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 12 Group 0 Pid 30382 on ip-172-31-43-8 device 4 [0x90] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 13 Group 0 Pid 30383 on ip-172-31-43-8 device 5 [0x90] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 14 Group 0 Pid 30384 on ip-172-31-43-8 device 6 [0xa0] NVIDIA A100-SXM4-40GB
# Rank 15 Group 0 Pid 30385 on ip-172-31-43-8 device 7 [0xa0] NVIDIA A100-SXM4-40GB
ip-172-31-42-25:33385:33385 [7] NCCL INFO cudaDriverVersion 12060
ip-172-31-43-8:30383:30383 [5] NCCL INFO Bootstrap : Using ens32:172.31.43.8
ip-172-31-43-8:30383:30383 [5] NCCL INFO NCCL version 2.23.4+cuda12.5
...
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Initializing aws-ofi-nccl 1.13.2-aws
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Using Libfabric version 1.22
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Using CUDA driver version 12060 with
runtime 12050
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Configuring AWS-specific options
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Setting provider_filter to efa
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Setting FI_EFA_FORK_SAFE environment
variable to 1
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Setting NCCL_NVLSTREE_MAX_CHUNKSIZE
to 512KiB
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Setting NCCL_NVLS_CHUNKSIZE to 512KiB
ip-172-31-42-25:33384:33451 [6] NCCL INFO NET/OFI Running on p4d.24xlarge platform,
Setting NCCL_TOPO_FILE environment variable to /opt/amazon/of-nccl/share/aws-ofi-
nccl/xml/p4d-24x1-topo.xml
...
-----some output truncated-----
# out-of-place
# in-place
# size count type redop root time algbw busbw #wrong
# time algbw busbw #wrong
# (us) (B) (elements) (us) (GB/s) (GB/s)
# (us) (GB/s) (GB/s)
# 8 2 float sum -1 180.3 0.00 0.00 0
179.3 0.00 0.00 0
# 16 4 float sum -1 178.1 0.00 0.00 0
177.6 0.00 0.00 0
# 32 8 float sum -1 178.5 0.00 0.00 0
177.9 0.00 0.00 0
```

	64	16	float	sum	-1	178.8	0.00	0.00	0
178.7	0.00	0.00	0						
	128	32	float	sum	-1	178.2	0.00	0.00	0
177.8	0.00	0.00	0						
	256	64	float	sum	-1	178.6	0.00	0.00	0
178.8	0.00	0.00	0						
	512	128	float	sum	-1	177.2	0.00	0.01	0
177.1	0.00	0.01	0						
	1024	256	float	sum	-1	179.2	0.01	0.01	0
179.3	0.01	0.01	0						
	2048	512	float	sum	-1	181.3	0.01	0.02	0
181.2	0.01	0.02	0						
	4096	1024	float	sum	-1	184.2	0.02	0.04	0
183.9	0.02	0.04	0						
	8192	2048	float	sum	-1	191.2	0.04	0.08	0
190.6	0.04	0.08	0						
	16384	4096	float	sum	-1	202.5	0.08	0.15	0
202.3	0.08	0.15	0						
	32768	8192	float	sum	-1	233.0	0.14	0.26	0
232.1	0.14	0.26	0						
	65536	16384	float	sum	-1	238.6	0.27	0.51	0
235.1	0.28	0.52	0						
	131072	32768	float	sum	-1	237.2	0.55	1.04	0
236.8	0.55	1.04	0						
	262144	65536	float	sum	-1	248.3	1.06	1.98	0
247.0	1.06	1.99	0						
	524288	131072	float	sum	-1	309.2	1.70	3.18	0
307.7	1.70	3.20	0						
	1048576	262144	float	sum	-1	408.7	2.57	4.81	0
404.3	2.59	4.86	0						
	2097152	524288	float	sum	-1	613.5	3.42	6.41	0
607.9	3.45	6.47	0						
	4194304	1048576	float	sum	-1	924.5	4.54	8.51	0
914.8	4.58	8.60	0						
	8388608	2097152	float	sum	-1	1059.5	7.92	14.85	0
1054.3	7.96	14.92	0						
	16777216	4194304	float	sum	-1	1269.9	13.21	24.77	0
1272.0	13.19	24.73	0						
	33554432	8388608	float	sum	-1	1642.7	20.43	38.30	0
1636.7	20.50	38.44	0						
	67108864	16777216	float	sum	-1	2446.7	27.43	51.43	0
2445.8	27.44	51.45	0						
	134217728	33554432	float	sum	-1	4143.6	32.39	60.73	0
4142.4	32.40	60.75	0						

```

268435456      67108864      float      sum      -1      7351.9      36.51      68.46      0
7346.7      36.54      68.51      0
536870912      134217728      float      sum      -1      13717      39.14      73.39      0
13703      39.18      73.46      0
1073741824      268435456      float      sum      -1      26416      40.65      76.21      0
26420      40.64      76.20      0
...
# Out of bounds values : 0 OK
# Avg bus bandwidth      : 15.5514

```

検証テスト

EFA テストが有効な結果を返したことを検証するには、次のテストを使用して確認します。

- EC2 インスタンスメタデータを使用してインスタンスタイプを取得します。

```

TOKEN=$(curl -X PUT "http://169.254.169.254/latest/api/token" -H "X-aws-ec2-metadata-token-ttl-seconds: 21600")
INSTANCE_TYPE=$(curl -H "X-aws-ec2-metadata-token: $TOKEN" -v http://169.254.169.254/latest/meta-data/instance-type)

```

- [パフォーマンステスト](#) を実行します。
- 以下のパラメータを設定します。

```

CUDA_VERSION
CUDA_RUNTIME_VERSION
NCCL_VERSION

```

- 結果を次のように検証します。

```

RETURN_VAL=`echo $?`
if [ ${RETURN_VAL} -eq 0 ]; then

    # [0] NCCL INFO NET/OFI Initializing aws-ofi-nccl 1.13.2-aws
    # [0] NCCL INFO NET/OFI Using CUDA driver version 12060 with runtime 12010

    # cudaDriverVersion 12060 --> This is max supported cuda version by nvidia driver
    # NCCL version 2.23.4+cuda12.5 --> This is NCCL version compiled with cuda version

    # Validation of logs

```



```

    grep "NET/OFI Configuring AWS-specific options" ${TRAINING_LOG} || { echo "AWS-
specific options text not found"; exit 1; }
    grep "busbw" ${TRAINING_LOG} || { echo "busbw text not found"; exit 1; }
    grep "Avg bus bandwidth " ${TRAINING_LOG} || { echo "Avg bus bandwidth text not
found"; exit 1; }
    grep "NCCL version $NCCL_VERSION" ${TRAINING_LOG} || { echo "Text not found: NCCL
version $NCCL_VERSION"; exit 1; }
    if [[ ${INSTANCE_TYPE} == "p4d.24xlarge" ]]; then
        grep "NET/Libfabric/0/GDRDMA" ${TRAINING_LOG} || { echo "Text not found: NET/
Libfabric/0/GDRDMA"; exit 1; }
        grep "NET/OFI Selected Provider is efa (found 4 nics)" ${TRAINING_LOG} ||
{ echo "Selected Provider is efa text not found"; exit 1; }
        elif [[ ${INSTANCE_TYPE} == "p4de.24xlarge" ]]; then
            grep "NET/Libfabric/0/GDRDMA" ${TRAINING_LOG} || { echo "Avg bus bandwidth
text not found"; exit 1; }
            grep "NET/OFI Selected Provider is efa (found 4 nics)" ${TRAINING_LOG} ||
{ echo "Avg bus bandwidth text not found"; exit 1; }
            elif [[ ${INSTANCE_TYPE} == "p5.48xlarge" ]]; then
                grep "NET/Libfabric/0/GDRDMA" ${TRAINING_LOG} || { echo "Avg bus bandwidth
text not found"; exit 1; }
                grep "NET/OFI Selected Provider is efa (found 32 nics)" ${TRAINING_LOG} ||
{ echo "Avg bus bandwidth text not found"; exit 1; }
                elif [[ ${INSTANCE_TYPE} == "p5e.48xlarge" ]]; then
                    grep "NET/Libfabric/0/GDRDMA" ${TRAINING_LOG} || { echo "Avg bus bandwidth
text not found"; exit 1; }
                    grep "NET/OFI Selected Provider is efa (found 32 nics)" ${TRAINING_LOG} ||
{ echo "Avg bus bandwidth text not found"; exit 1; }
                    elif [[ ${INSTANCE_TYPE} == "p5en.48xlarge" ]]; then
                        grep "NET/Libfabric/0/GDRDMA" ${TRAINING_LOG} || { echo "Avg bus bandwidth
text not found"; exit 1; }
                        grep "NET/OFI Selected Provider is efa (found 16 nics)" ${TRAINING_LOG} ||
{ echo "Avg bus bandwidth text not found"; exit 1; }
                        elif [[ ${INSTANCE_TYPE} == "p3dn.24xlarge" ]]; then
                            grep "NET/OFI Selected Provider is efa (found 4 nics)" ${TRAINING_LOG} ||
{ echo "Selected Provider is efa text not found"; exit 1; }
                        fi
                    echo "***** check_efa_nccl_all_reduce passed for cuda
version ${CUDA_VERSION} *****"
                else
                    echo "***** check_efa_nccl_all_reduce failed for cuda
version ${CUDA_VERSION} *****"
                fi
            fi

```

- ベンチマークデータにアクセスするには、マルチノード all_reduce テストからテーブル出力の最終行を解析します。

```
benchmark=$(sudo cat ${TRAINING_LOG} | grep '1073741824' | tail -n1 | awk -F " " '{print $12}' | sed 's/ //' | sed 's/ 5e-07//')
if [[ -z "${benchmark}" ]]; then
    echo "benchmark variable is empty"
    exit 1
fi

echo "Benchmark throughput: ${benchmark}"
```

GPU のモニタリングおよび最適化

次のセクションでは、GPU の最適化とモニタリングオプションについて説明します。このセクションは、モニタリング、監督、事前処理、トレーニングが伴う一般的なワークフローと同様に編成されています。

- [モニタリング](#)
 - [CloudWatch を使用して GPU をモニタリングする](#)
- [最適化](#)
 - [前処理](#)
 - [トレーニング](#)

モニタリング

DLAMI には、いくつかの GPU モニタリングツールがプリインストールされています。このガイドでは、ダウンロードしてインストールするために利用できるツールについても言及されています。

- [CloudWatch を使用して GPU をモニタリングする](#) - Amazon CloudWatch で GPU 使用状況統計を報告するプリインストールされたユーティリティ。
- [nvidia-smi CLI](#) - 全体的な GPU コンピューティングおよびメモリ使用率をモニタリングするユーティリティ。これは (AWS Deep Learning AMIs DLAMI) にプリインストールされています。
- [NVML C ライブラリ](#) - GPU モニタリングおよび管理機能に直接アクセスできる C ベースの API。これは、内部の nvidia-smi CLI によって使用され、DLAMI にプリインストールされています。また、それらの言語での開発を容易にするため、Python および Perl がバインドされていま

す。DLAMI にプリインストールされた gpumon.py ユーティリティは、[nvidia-ml-py](#) の pynvml パッケージを使用しています。

- [NVIDIA DCGM](#) - クラスター管理ツール。開発者ページにアクセスし、このツールをインストールして設定する方法を確認してください。

 Tip

NVIDIA の開発者ブログで、DLAMI にインストールされている CUDA ツールの使用方法に関する最新情報を確認してください。

- (「[Monitoring TensorCore utilization using Nsight IDE and nvprof](#)」)。

CloudWatch を使用して GPU をモニタリングする

GPU で DLAMI を使用すると、トレーニングや推論中にその使用状況を追跡する方法が必要になることがあります。これは、データパイプラインの最適化や深層学習ネットワークのチューニングに役立ちます。

CloudWatch を使用して GPU メトリクスを設定するには、次の 2 つの方法があります。

- [AWS CloudWatch エージェントを使用してメトリクスを設定する \(推奨\)](#)
- [プリインストールされた gpumon.py スクリプトを使用してメトリクスを設定する](#)

AWS CloudWatch エージェントを使用してメトリクスを設定する (推奨)

DLAMI を[統合 CloudWatch エージェント](#)と統合して GPU メトリクスを設定し、Amazon EC2 高速インスタンスの GPU コプロセスの使用状況をモニタリングします。

DLAMI で [GPU メトリクス](#)を設定するには、次の 4 つの方法があります。

- [最小限の GPU メトリクスを設定する](#)
- [部分的な GPU メトリクスを設定する](#)
- [使用可能なすべての GPU メトリクスを設定する](#)
- [カスタム GPU メトリクスを設定する](#)

更新とセキュリティパッチの詳細については、「[AWS CloudWatch エージェントのセキュリティパッチ適用](#)」を参照してください。

前提条件

開始するには、Amazon EC2 インスタンスの IAM 許可を設定して、インスタンスが CloudWatch にメトリクスをプッシュできるようにする必要があります。詳しい手順については、「[CloudWatch エージェントで使用する IAM ロールとユーザーを作成する](#)」を参照してください。

最小限の GPU メトリクスを設定する

dlami-cloudwatch-agent@minimal systemd サービスを使用して最小限の GPU メトリクスを設定します。このサービスは以下のメトリクスを設定します。

- utilization_gpu
- utilization_memory

事前設定済みの最小限の GPU メトリクス向けの systemd サービスは以下の場所にあります。

```
/opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/etc/dlami-amazon-cloudwatch-agent-minimal.json
```

以下のコマンドで systemd サービスを有効にして起動します。

```
sudo systemctl enable dlami-cloudwatch-agent@minimal
sudo systemctl start dlami-cloudwatch-agent@minimal
```

部分的な GPU メトリクスを設定する

dlami-cloudwatch-agent@partial systemd サービスを使用して部分的な GPU メトリクスを設定します。このサービスは以下のメトリクスを設定します。

- utilization_gpu
- utilization_memory
- memory_total
- memory_used
- memory_free

事前設定済みの部分的な GPU メトリクス向けの systemd サービスは以下の場所にあります。

```
/opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/etc/dlami-amazon-cloudwatch-agent-partial.json
```

以下のコマンドで systemd サービスを有効にして起動します。

```
sudo systemctl enable dlami-cloudwatch-agent@partial
sudo systemctl start dlami-cloudwatch-agent@partial
```

使用可能なすべての GPU メトリクスを設定する

dlami-cloudwatch-agent@all systemd サービスを使用して使用可能なすべての GPU メトリクスを設定します。このサービスは以下のメトリクスを設定します。

- utilization_gpu
- utilization_memory
- memory_total
- memory_used
- memory_free
- temperature_gpu
- power_draw
- fan_speed
- pcie_link_gen_current
- pcie_link_width_current
- encoder_stats_session_count
- encoder_stats_average_fps
- encoder_stats_average_latency
- clocks_current_graphics
- clocks_current_sm
- clocks_current_memory
- clocks_current_video

事前設定済みの使用可能なすべての GPU メトリクス向けの systemd サービスは以下の場所にあります。

```
/opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/etc/dlami-amazon-cloudwatch-agent-all.json
```

以下のコマンドで systemd サービスを有効にして起動します。

```
sudo systemctl enable dlami-cloudwatch-agent@all
sudo systemctl start dlami-cloudwatch-agent@all
```

カスタム GPU メトリクスを設定する

事前設定済みのメトリクスが要件を満たさない場合は、カスタム CloudWatch エージェント設定ファイルを作成できます。

カスタム設定を作成する

カスタム設定ファイルを作成するには、「[CloudWatch エージェント設定ファイルを手動で作成または編集する](#)」の詳細手順を参照してください。

この例では、スキーマ定義が `/opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/etc/amazon-cloudwatch-agent.json` にあると仮定します。

カスタムファイルを使用してメトリクスを設定する

以下のコマンドを実行して、カスタムファイルに従って CloudWatch エージェントを設定します。

```
sudo /opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/bin/amazon-cloudwatch-agent-ctl \
-a fetch-config -m ec2 -s -c \
file:/opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/etc/amazon-cloudwatch-agent.json
```

AWS CloudWatch エージェントのセキュリティパッチ適用

新しくリリースされた DLAMIs には、利用可能な最新の AWS CloudWatch エージェントセキュリティパッチが設定されています。以下のセクションを参照して、お使いのオペレーティングシステムに応じて、現在の DLAMI を最新のセキュリティパッチで更新してください。

Amazon Linux 2

を使用して yum、Amazon Linux 2 DLAMI の最新の AWS CloudWatch エージェントセキュリティパッチを取得します。

```
sudo yum update
```

Ubuntu

Ubuntu で DLAMI の最新の AWS CloudWatch セキュリティパッチを取得するには、Amazon S3 ダウンロードリンクを使用して AWS CloudWatch エージェントを再インストールする必要があります。

```
wget https://s3.region.amazonaws.com/amazoncloudwatch-agent-region/ubuntu/arm64/latest/  
amazon-cloudwatch-agent.deb
```

Amazon S3 ダウンロードリンクを使用して AWS CloudWatch エージェントをインストールする方法の詳細については、[「サーバーでの CloudWatch エージェントのインストールと実行」](#)を参照してください。

プリインストールされた **gpumon.py** スクリプトを使用してメトリクスを設定する

gpumon.py というユーティリティは、DLAMI にプリインストールされています。これは、CloudWatch と統合されており、GPU ごとの使用状況 (GPU メモリ、GPU 温度、GPU 電源) のモニタリングをサポートしています。このスクリプトは、モニタリングしたデータを CloudWatch に定期的に送信します。スクリプトでいくつかの設定を変更することで、CloudWatch に送信されるデータの詳細度レベルを設定できます。ただし、スクリプトを開始する前に、CloudWatch がメトリクスを受け取るように設定する必要があります。

CloudWatch を使用した GPU モニタリングを設定して実行する方法

1. IAM ユーザーを作成するか、既存のユーザーを変更し、メトリクスを CloudWatch に発行するためのポリシーを追加します。新しいユーザーを作成する場合、認証情報をメモしてください。次のステップで必要になります。

検索する IAM ポリシーは「cloudwatch:PutMetricData」です。追加されるポリシーは次のようになります。

JSON

```
{  
  "Version": "2012-10-17",  
  "Statement": [  
    {  
      "Action": [  
        "cloudwatch:PutMetricData"  
      ],
```

```

        "Effect": "Allow",
        "Resource": "*"
    }
]
}

```

i Tip

IAM ユーザーの作成と CloudWatch のポリシーの追加の詳細については、[CloudWatch のドキュメント](#)を参照してください。

2. DLAMI で、[AWS 構成](#)を実行し、IAM ユーザー認証情報を指定します。

```
$ aws configure
```

3. 実行する前に、gpumon ユーティリティにいくつかの変更が必要になる場合があります。gpumon ユーティリティと README は次のコードブロックに定義された場所にあります。gpumon.py スクリプトの詳細については、[スクリプトの Amazon S3 の場所](#)を参照してください。

```

Folder: ~/tools/GPUCloudWatchMonitor
Files:  ~/tools/GPUCloudWatchMonitor/gpumon.py
        ~/tools/GPUCloudWatchMonitor/README

```

オプション:

- インスタンスが us-east-1 でない場合、gpumon.py でリージョンを変更します。
 - CloudWatch namespace や、store_reso によるレポートの期間などの他のパラメータを変更します。
4. 現在、スクリプトでは Python 3 のみがサポートされています。希望するフレームワークの Python 3 環境を有効化するか、DLAMI の一般的な Python 3 環境を有効化します。

```
$ source activate python3
```

5. gpumon ユーティリティをバックグラウンドで実行します。

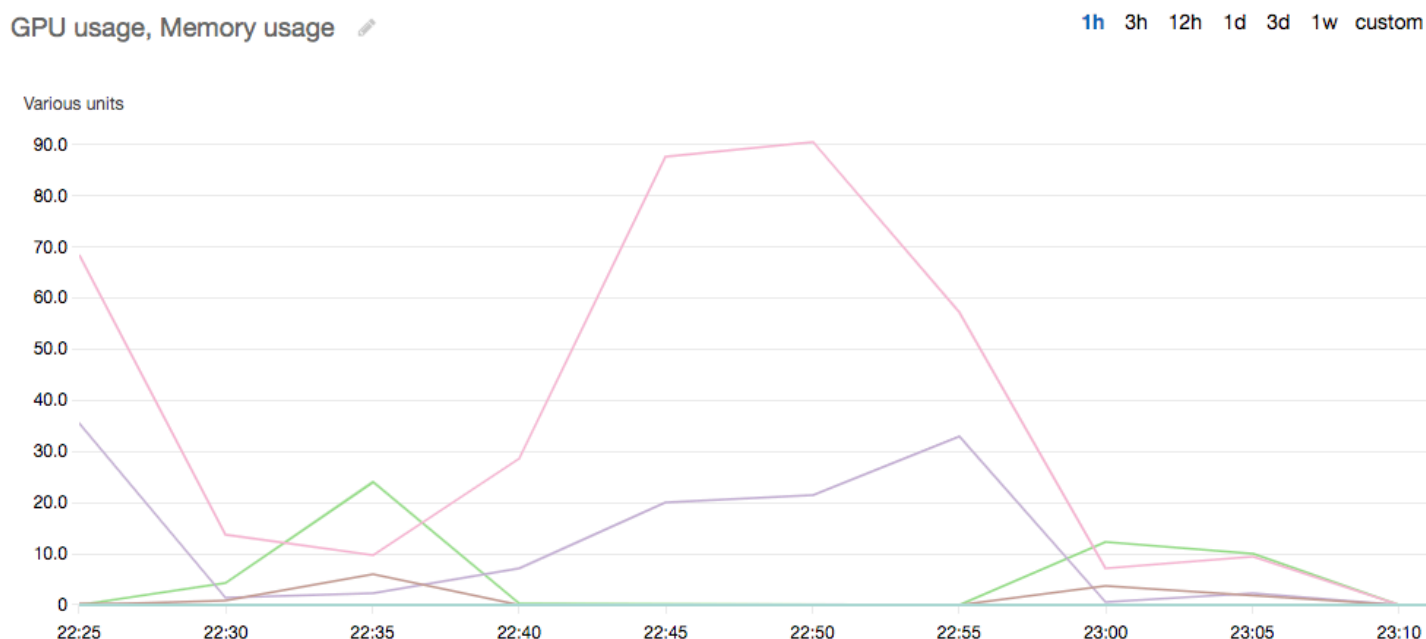
```
(python3)$ python gpumon.py &
```


6. ブラウザを開いて <https://console.aws.amazon.com/cloudwatch/> にアクセスし、メトリクスを選択します。名前空間は「DeepLearningTrain」になります。

Tip

gpumon.py を変更することで名前空間を変更できます。store_reso を調整することで、レポートの間隔を調整することもできます。

次に示すのは、p2.8xlarge インスタンス上のトレーニングジョブをモニタリングする gpumon.py の実行について報告する CloudWatch グラフの例です。



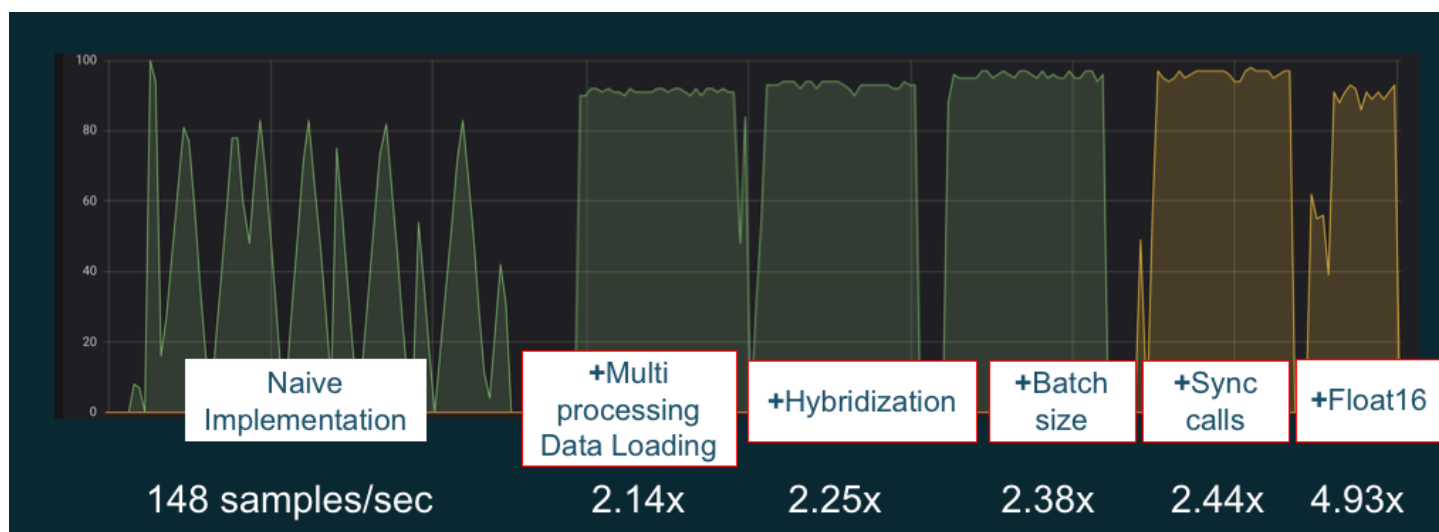
必要に応じて、GPU モニタリングおよび最適化に関する他のトピックも参照できます。

- [モニタリング](#)
 - [CloudWatch を使用して GPU をモニタリングする](#)
- [最適化](#)
 - [前処理](#)
 - [トレーニング](#)

最適化

GPU を最大限に活用するため、データパイプラインを最適化し、深層学習ネットワークをチューニングできます。次の図が示すように、ニューラルネットワークのネイティブまたは基本実装では、GPU が一貫性なく使用され、潜在能力が十分に引き出されない可能性があります。事前処理とデータのロードを最適化すると、CPU から GPU へのボトルネックを減らすことができます。ハイブリダイゼーションを使用し (フレームワークでサポートされている場合)、バッチサイズを調整してコールを同期することで、ニューラルネットワーク自体を調整することができます。ほとんどのフレームワークでは、多精度 (float16 または int8) トレーニングを使用することもできます。スループットの向上に劇的な効果が及ぶ可能性があります。

以下の図は、さまざまな最適化を適用した場合の累積的なパフォーマンス向上を示しています。結果は、処理するデータと最適化するネットワークによって異なります。



GPU パフォーマンスの最適化の例。グラフの出典: [MXNet と Gluon のパフォーマンスのヒント](#)

次のガイドでは、DLAMI を使用し、GPU パフォーマンスの向上に役立つオプションについて紹介します。

トピック

- [前処理](#)
- [トレーニング](#)

前処理

トランスフォーメーションやオーグメンテーションによるデータの事前処理は、多くの場合、CPU バウンド処理であり、パイプライン全体でボトルネックになる可能性があります。フレームワークに

は、画像処理用の組み込み演算子がありますが、DALI (データオーグメンテーションライブラリ) はフレームワークの組み込みオプションよりパフォーマンスが上回ることを実証しています。

- NVIDIA データオーグメンテーションライブラリ (DALI): DALI は、データオーグメンテーションを GPU にオフロードします。DLAMI にはプリインストールされていませんが、DLAMI や他の Amazon Elastic Compute Cloud インスタンスに DALI をインストールするか、サポートされているフレームワークコンテナをロードすることにより、DALI にアクセスできます。詳細については、NVIDIA ウェブサイトの [DALI プロジェクトページ](#) を参照してください。ユースケースの例とコードサンプルのダウンロードについては、[SageMaker 前処理トレーニングパフォーマンス](#) のサンプルを参照してください。
- nvJPEG: C プログラマー向け GPU 加速 JPEG デコーダーライブラリ。1 つのイメージまたはバッチのデコードに加えて、深層学習に共通する後続のトランスフォーメーション操作もサポートされています。nvJPEG には DALI が組み込まれています。または、[NVIDIA ウェブサイトの nvjpeg ページ](#) からダウンロードし、別個に使用することもできます。

必要に応じて、GPU モニタリングおよび最適化に関する他のトピックも参照できます。

- [モニタリング](#)
 - [CloudWatch を使用して GPU をモニタリングする](#)
- [最適化](#)
 - [前処理](#)
 - [トレーニング](#)

トレーニング

混合精度トレーニングでは、メモリの量が同じでより大規模なネットワークをデプロイしたり、単精度または倍精度ネットワークと比較してメモリの使用量を減らしたりすることができます。これにより、コンピューティングパフォーマンスが向上します。また、複数ノードに分散したトレーニングでは重要な要素である、少量かつ高速なデータ転送というメリットも得られます。混合精度トレーニングを利用するには、データキャストリングと損失スケールリングを調整する必要があります。混合精度をサポートするフレームワークでこれを行う方法について説明しているガイドを以下に示します。

- [NVIDIA Deep Learning SDK](#) - MXNet、PyTorch、および TensorFlow の混合精度実装について説明している NVIDIA ウェブサイト上のドキュメント。

i Tip

必ず、ウェブサイトで選択したフレームワークを確認し、「混合精度」または「fp16」を検索して最新の最適化手法を参照してください。以下の混合精度ガイドが役に立つ可能性があります。

- [Mixed-precision training with TensorFlow \(ビデオ\)](#) - NVIDIA ブログサイト上。
- [Mixed-precision training using float16 with MXNet](#) - MXNet ウェブサイト上のよくある質問記事。
- [NVIDIA Apex: a tool for easy mixed-precision training with PyTorch](#) - NVIDIA ウェブサイトのブログ記事。

必要に応じて、GPU モニタリングおよび最適化に関する他のトピックも参照できます。

- [モニタリング](#)
 - [CloudWatch を使用して GPU をモニタリングする](#)
- [最適化](#)
 - [前処理](#)
 - [トレーニング](#)

DLAMI を使用した AWS Inferentia チップ

AWS Inferentia は、によって設計されたカスタム機械学習チップ AWS で、高性能な推論予測に使用できます。このチップを使用するには、Amazon Elastic Compute Cloud インスタンスをセットアップし、AWS Neuron Software Development Kit (SDK) を使用して Inferentia チップを呼び出します。お客様に最高の Inferentia エクスペリエンスを提供するために、Neuron が AWS Deep Learning AMIs (DLAMI) に組み込まれています。

以下のトピックでは、Inferentia と DLAMI の使用を開始する方法について説明します。

内容

- [AWS Neuron を使用した DLAMI インスタンスの起動](#)
- [AWS Neuron での DLAMI の使用](#)

AWS Neuron を使用した DLAMI インスタンスの起動

最新の DLAMI は Inferentia AWS で使用できるようになり、AWS Neuron API パッケージが付属しています。DLAMI インスタンスを起動するには、[DLAMI の起動と設定](#)を参照してください。DLAMI を作成したら、以下のステップを使用して、AWS Inferentia チップと AWS Neuron リソースがアクティブであることを確認します。

内容

- [インスタンスの確認](#)
- [AWS Inferentia デバイスの識別](#)
- [リソースの使用状況の表示](#)
- [Neuron Monitor \(neuron-monitor\) の使用](#)
- [Neuron ソフトウェアのアップグレード](#)

インスタンスの確認

インスタンスを使用する前に、インスタンスが正しくセットアップされ、Neuron で設定されていることを確認します。

AWS Inferentia デバイスの識別

インスタンス上の Inferentia デバイスの数を確認するには、次のコマンドを使用します。

```
neuron-ls
```

インスタンスに Inferentia デバイスがアタッチされている場合、出力は次のようになります。

```
+-----+-----+-----+-----+-----+
| NEURON | NEURON | NEURON | CONNECTED |      PCI      |
| DEVICE | CORES  | MEMORY | DEVICES   |      BDF      |
+-----+-----+-----+-----+-----+
| 0      | 4      | 8 GB   | 1         | 0000:00:1c.0  |
| 1      | 4      | 8 GB   | 2, 0      | 0000:00:1d.0  |
| 2      | 4      | 8 GB   | 3, 1      | 0000:00:1e.0  |
| 3      | 4      | 8 GB   | 2         | 0000:00:1f.0  |
+-----+-----+-----+-----+-----+
```

示されている出力は Inf1.6xLarge インスタンスから取得されたものであり、次の列が含まれていません。

- NEURON DEVICE: NeuronDevice に割り当てられた論理 ID。この ID は、異なる NeuronDevice を使用するように複数のランタイムを設定する場合に使用されます。
- NEURON CORES: NeuronDevice に存在する NeuronCore の数。
- NEURON MEMORY: NeuronDevice 内の DRAM メモリの量。
- CONNECTED DEVICES: NeuronDevice に接続されている他の NeuronDevice。
- PCI BDF: NeuronDevice の PCI バスデバイス機能 (BDF) ID。

リソースの使用状況の表示

neuron-top コマンドを使用して、NeuronCore と vCPU の使用率、メモリ使用率、ロードされたモデル、Neuron アプリケーションに関する有用な情報を表示します。引数を指定せずに neuron-top を起動すると、NeuronCore を使用するすべての機械学習アプリケーションのデータが表示されます。

```
neuron-top
```

アプリケーションが 4 つの NeuronCore を使用している場合、出力は以下の画像のようになります。



Neuron ベースの推論アプリケーションを監視および最適化するためのリソースの詳細については、[Neuron Tools](#) を参照してください。

Neuron Monitor (neuron-monitor) の使用

Neuron Monitor は、システムで実行されている Neuron ランタイムからメトリクスを収集し、収集したデータを JSON 形式で標準出力にストリーミングします。これらのメトリクスは、設定ファイルを指定して設定するメトリクスグループに編成されます。Neuron Monitor の詳細については、[Neuron Monitor User Guide](#) を参照してください。

Neuron ソフトウェアのアップグレード

DLAMI 内で Neuron SDK ソフトウェアを更新する方法については、AWS 「Neuron [セットアップガイド](#)」を参照してください。

次のステップ

[AWS Neuron での DLAMI の使用](#)

AWS Neuron での DLAMI の使用

AWS Neuron SDK の一般的なワークフローは、以前にトレーニングされた機械学習モデルをコンパイルサーバーでコンパイルすることです。その後、実行のためにアーティファクトを Inf1 インスタンスに配布します。AWS Deep Learning AMIs (DLAMI) には、Inferentia を使用する Inf1 インスタンスで推論をコンパイルして実行するために必要なものがすべてプリインストールされています。

以下のセクションでは、Inferentia とともに DLAMI を使用方法について説明します。

内容

- [TensorFlow-Neuron と AWS Neuron Compiler の使用](#)
- [AWS Neuron TensorFlow Serving の使用](#)
- [MXNet-Neuron と AWS Neuron Compiler の使用](#)
- [MXNet-Neuron モデルサービングの使用](#)
- [PyTorch-Neuron と AWS Neuron Compiler の使用](#)

TensorFlow-Neuron と AWS Neuron Compiler の使用

このチュートリアルでは、AWS Neuron コンパイラを使用して Keras ResNet-50 モデルをコンパイルし、保存済みモデルとして SavedModel 形式でエクスポートする方法を示します。このフォーマットは、一般的な TensorFlow モデル交換可能な形式です。また、入力例を使用して Inf1 インスタンスで推論を実行する方法も学習します。

Neuron SDK の詳細については、[AWS Neuron SDK のドキュメント](#)を参照してください。

内容

- [前提条件](#)
- [Conda 環境のアクティブ化](#)
- [Resnet50 コンパイル](#)
- [ResNet50 推論](#)

前提条件

このチュートリアルを使用する前に、[AWS Neuron を使用した DLAMI インスタンスの起動](#) の設定ステップを完了しておく必要があります。また、深層学習および DLAMI の使用にも精通している必要があります。

Conda 環境のアクティブ化

次のコマンドを使用して、TensorFlow-Neuron Conda 環境をアクティブにします。

```
source activate aws_neuron_tensorflow_p36
```

現在の Conda 環境を終了するには、次のコマンドを実行します。

```
source deactivate
```

Resnet50 コンパイル

次の内容を含む **tensorflow_compile_resnet50.py** という Python スクリプトを作成します。この Python スクリプトは、Keras ResNet50 モデルをコンパイルし、保存されたモデルとしてエクスポートします。

```
import os
import time
import shutil
import tensorflow as tf
import tensorflow.neuron as tfn
import tensorflow.compat.v1.keras as keras
from tensorflow.keras.applications.resnet50 import ResNet50
from tensorflow.keras.applications.resnet50 import preprocess_input

# Create a workspace
WORKSPACE = './ws_resnet50'
os.makedirs(WORKSPACE, exist_ok=True)

# Prepare export directory (old one removed)
model_dir = os.path.join(WORKSPACE, 'resnet50')
compiled_model_dir = os.path.join(WORKSPACE, 'resnet50_neuron')
shutil.rmtree(model_dir, ignore_errors=True)
shutil.rmtree(compiled_model_dir, ignore_errors=True)

# Instantiate Keras ResNet50 model
keras.backend.set_learning_phase(0)
model = ResNet50(weights='imagenet')
```

```
# Export SavedModel
tf.saved_model.simple_save(
    session          = keras.backend.get_session(),
    export_dir       = model_dir,
    inputs           = {'input': model.inputs[0]},
    outputs          = {'output': model.outputs[0]})

# Compile using Neuron
tfn.saved_model.compile(model_dir, compiled_model_dir)

# Prepare SavedModel for uploading to Inf1 instance
shutil.make_archive(compiled_model_dir, 'zip', WORKSPACE, 'resnet50_neuron')
```

次のコマンドを使用してモデルをコンパイルします。

```
python tensorflow_compile_resnet50.py
```

コンパイル処理には数分かかります。完了すると、出力は次のようになります。

```
...
INFO:tensorflow:fusing subgraph neuron_op_d6f098c01c780733 with neuron-cc
INFO:tensorflow:Number of operations in TensorFlow session: 4638
INFO:tensorflow:Number of operations after tf.neuron optimizations: 556
INFO:tensorflow:Number of operations placed on Neuron runtime: 554
INFO:tensorflow:Successfully converted ./ws_resnet50/resnet50 to ./ws_resnet50/
resnet50_neuron
...
```

コンパイル後、保存されたモデルは **ws_resnet50/resnet50_neuron.zip** に圧縮されます。以下のコマンドを使用して、モデルを解凍し、推論用のサンプルイメージをダウンロードします。

```
unzip ws_resnet50/resnet50_neuron.zip -d .
curl -O https://raw.githubusercontent.com/aws-labs/mxnet-model-server/master/docs/
images/kitten_small.jpg
```

ResNet50 推論

次の内容を含む **tensorflow_infer_resnet50.py** という Python スクリプトを作成します。このスクリプトは、以前にコンパイルされた推論モデルを使用して、ダウンロードしたモデルに対して推論を実行します。

```
import os
import numpy as np
import tensorflow as tf
from tensorflow.keras.preprocessing import image
from tensorflow.keras.applications import resnet50

# Create input from image
img_sgl = image.load_img('kitten_small.jpg', target_size=(224, 224))
img_arr = image.img_to_array(img_sgl)
img_arr2 = np.expand_dims(img_arr, axis=0)
img_arr3 = resnet50.preprocess_input(img_arr2)
# Load model
COMPILED_MODEL_DIR = './ws_resnet50/resnet50_neuron/'
predictor_inferentia = tf.contrib.predictor.from_saved_model(COMPILED_MODEL_DIR)
# Run inference
model_feed_dict={'input': img_arr3}
infa_rslts = predictor_inferentia(model_feed_dict);
# Display results
print(resnet50.decode_predictions(infa_rslts["output"], top=5)[0])
```

次のコマンドを使用して、モデルに対して推論を実行します。

```
python tensorflow_infer_resnet50.py
```

出力は次のようになります。

```
...
[('n02123045', 'tabby', 0.6918919), ('n02127052', 'lynx', 0.12770271), ('n02123159',
'tiger_cat', 0.08277027), ('n02124075', 'Egyptian_cat', 0.06418919), ('n02128757',
'snow_leopard', 0.009290541)]
```

次のステップ

[AWS Neuron TensorFlow Serving の使用](#)

AWS Neuron TensorFlow Serving の使用

このチュートリアルでは、TensorFlow Serving で使用する保存済みモデルをエクスポートする前に、グラフを作成し、AWS Neuron コンパイルステップを追加する方法を示します。TensorFlow Serving は、ネットワーク全体で推論をスケールアップすることを可能にする提供システムです。Neuron TensorFlow Serving は通常の TensorFlow Serving と同じ API を使用します。唯一の違いは、保存されたモデルを Inferentia AWS 用にコンパイルする必要があり、エントリポイントはという名前の別のバイナリであることです `tensorflow_model_server_neuron`。バイナリは、`/usr/local/bin/tensorflow_model_server_neuron` にあり、DLAMI にあらかじめインストールされています。

Neuron SDK の詳細については、[AWS Neuron SDK のドキュメント](#)を参照してください。

内容

- [前提条件](#)
- [Conda 環境のアクティブ化](#)
- [保存したモデルのコンパイルとエクスポート](#)
- [保存したモデルの提供](#)
- [モデルサーバーへの推論リクエストを生成する](#)

前提条件

このチュートリアルを使用する前に、[AWS Neuron を使用した DLAMI インスタンスの起動](#) の設定ステップを完了しておく必要があります。また、深層学習および DLAMI の使用にも精通している必要があります。

Conda 環境のアクティブ化

次のコマンドを使用して、TensorFlow-Neuron Conda 環境をアクティブにします。

```
source activate aws_neuron_tensorflow_p36
```

現在の Conda 環境を終了する必要がある場合は、次のコマンドを実行します。

```
source deactivate
```

保存したモデルのコンパイルとエクスポート

以下の内容が含まれた Python スクリプト `tensorflow-model-server-compile.py` を作成します。このスクリプトは、Neuron を使用してグラフを作成し、コンパイルします。次に、コンパイルされたグラフを保存されたモデルとしてエクスポートします。

```
import tensorflow as tf
import tensorflow.neuron
import os

tf.keras.backend.set_learning_phase(0)
model = tf.keras.applications.ResNet50(weights='imagenet')
sess = tf.keras.backend.get_session()
inputs = {'input': model.inputs[0]}
outputs = {'output': model.outputs[0]}

# save the model using tf.saved_model.simple_save
modeldir = "./resnet50/1"
tf.saved_model.simple_save(sess, modeldir, inputs, outputs)

# compile the model for Inferentia
neuron_modeldir = os.path.join(os.path.expanduser('~'), 'resnet50_inf1', '1')
tf.neuron.saved_model.compile(modeldir, neuron_modeldir, batch_size=1)
```

次のコマンドを使用してモデルをコンパイルします。

```
python tensorflow-model-server-compile.py
```

出力は次のようになります。

```
...
INFO:tensorflow:fusing subgraph neuron_op_d6f098c01c780733 with neuron-cc
INFO:tensorflow:Number of operations in TensorFlow session: 4638
INFO:tensorflow:Number of operations after tf.neuron optimizations: 556
INFO:tensorflow:Number of operations placed on Neuron runtime: 554
INFO:tensorflow:Successfully converted ./resnet50/1 to /home/ubuntu/resnet50_inf1/1
```

保存したモデルの提供

モデルをコンパイルしたら、次のコマンドを使用して、保存したモデルに `tensorflow_model_server_neuron` バイナリを提供できます。

```
tensorflow_model_server_neuron --model_name=resnet50_inf1 \  
  --model_base_path=$HOME/resnet50_inf1/ --port=8500 &
```

出力は次のようになります。コンパイルされたモデルは、推論の準備のためにサーバーによって Inferentia デバイスの DRAM にステージングされます。

```
...  
2019-11-22 01:20:32.075856: I external/org_tensorflow/tensorflow/cc/saved_model/  
loader.cc:311] SavedModel load for tags { serve }; Status: success. Took 40764  
microseconds.  
2019-11-22 01:20:32.075888: I tensorflow_serving/servables/tensorflow/  
saved_model_warmup.cc:105] No warmup data file found at /home/ubuntu/resnet50_inf1/1/  
assets.extra/tf_serving_warmup_requests  
2019-11-22 01:20:32.075950: I tensorflow_serving/core/loader_harness.cc:87]  
Successfully loaded servable version {name: resnet50_inf1 version: 1}  
2019-11-22 01:20:32.077859: I tensorflow_serving/model_servers/  
server.cc:353] Running gRPC ModelServer at 0.0.0.0:8500 ...
```

モデルサーバーへの推論リクエストを生成する

次の内容で `tensorflow-model-server-infer.py` という Python スクリプトを作成します。このスクリプトはサービスフレームワークである gRPC を介して推論を実行してください。

```
import numpy as np  
import grpc  
import tensorflow as tf  
from tensorflow.keras.preprocessing import image  
from tensorflow.keras.applications.resnet50 import preprocess_input  
from tensorflow_serving.apis import predict_pb2  
from tensorflow_serving.apis import prediction_service_pb2_grpc  
from tensorflow.keras.applications.resnet50 import decode_predictions  
  
if __name__ == '__main__':  
    channel = grpc.insecure_channel('localhost:8500')
```

```
stub = prediction_service_pb2_grpc.PredictionServiceStub(channel)
img_file = tf.keras.utils.get_file(
    "./kitten_small.jpg",
    "https://raw.githubusercontent.com/aws-labs/mxnet-model-server/master/docs/
images/kitten_small.jpg")
img = image.load_img(img_file, target_size=(224, 224))
img_array = preprocess_input(image.img_to_array(img)[None, ...])
request = predict_pb2.PredictRequest()
request.model_spec.name = 'resnet50_inf1'
request.inputs['input'].CopyFrom(
    tf.contrib.util.make_tensor_proto(img_array, shape=img_array.shape))
result = stub.Predict(request)
prediction = tf.make_ndarray(result.outputs['output'])
print(decode_predictions(prediction))
```

次のコマンドで gRPC を使用して、モデルの推論を実行します。

```
python tensorflow-model-server-infer.py
```

出力は次のようになります。

```
[(['n02123045', 'tabby', 0.6918919), ('n02127052', 'lynx', 0.12770271), ('n02123159',
'tiger_cat', 0.08277027), ('n02124075', 'Egyptian_cat', 0.06418919), ('n02128757',
'snow_leopard', 0.009290541)]]
```

MXNet-Neuron と AWS Neuron Compiler の使用

MXNet-Neuron コンパイル API は、AWS Inferentia デバイスで実行できるモデルグラフをコンパイルする方法を提供します。

この例では、API を使用して ResNet-50 モデルをコンパイルし、それを使用して推論を実行します。

Neuron SDK の詳細については、[AWS Neuron SDK のドキュメント](#)を参照してください。

内容

- [前提条件](#)
- [Conda 環境のアクティブ化](#)

- [Resnet50 コンパイル](#)
- [ResNet50 推論](#)

前提条件

このチュートリアルを使用する前に、[AWS Neuron を使用した DLAMI インスタンスの起動](#) の設定ステップを完了しておく必要があります。また、深層学習および DLAMI の使用にも精通している必要があります。

Conda 環境のアクティブ化

次のコマンドを使用して、MXNet-Neuron Conda 環境をアクティブにします。

```
source activate aws_neuron_mxnet_p36
```

現在の Conda 環境を終了するには、次のコマンドを実行します。

```
source deactivate
```

Resnet50 コンパイル

次の内容で **mxnet_compile_resnet50.py** という Python スクリプトを作成します。このスクリプトは、MXNet-Neuron コンパイル Python API を使用して、ResNet-50 モデルをコンパイルします。

```
import mxnet as mx
import numpy as np

print("downloading...")
path='http://data.mxnet.io/models/imagenet/'
mx.test_utils.download(path+'resnet/50-layers/resnet-50-0000.params')
mx.test_utils.download(path+'resnet/50-layers/resnet-50-symbol.json')
print("download finished.")

sym, args, aux = mx.model.load_checkpoint('resnet-50', 0)

print("compile for inferentia using neuron... this will take a few minutes...")
```



```
inputs = { "data" : mx.nd.ones([1,3,224,224], name='data', dtype='float32') }

sym, args, aux = mx.contrib.neuron.compile(sym, args, aux, inputs)

print("save compiled model...")
mx.model.save_checkpoint("compiled_resnet50", 0, sym, args, aux)
```

次のコマンドを使用してモデルをコンパイルします。

```
python mxnet_compile_resnet50.py
```

コンパイルには数分かかります。コンパイルが終了すると、次のファイルが現在のディレクトリに表示されます。

```
resnet-50-0000.params
resnet-50-symbol.json
compiled_resnet50-0000.params
compiled_resnet50-symbol.json
```

ResNet50 推論

次の内容で **mxnet_infer_resnet50.py** という Python スクリプトを作成します。このスクリプトは、サンプルイメージをダウンロードし、それを使用して、コンパイルされたモデルを持つ推論を実行します。

```
import mxnet as mx
import numpy as np

path='http://data.mxnet.io/models/imagenet/'
mx.test_utils.download(path+'synset.txt')

fname = mx.test_utils.download('https://raw.githubusercontent.com/aws-labs/mxnet-model-server/master/docs/images/kitten_small.jpg')
img = mx.image.imread(fname)

# convert into format (batch, RGB, width, height)
img = mx.image.imresize(img, 224, 224)
# resize
```

```

img = img.transpose((2, 0, 1))
# Channel first
img = img.expand_dims(axis=0)
# batchify
img = img.astype(dtype='float32')

sym, args, aux = mx.model.load_checkpoint('compiled_resnet50', 0)
softmax = mx.nd.random_normal(shape=(1,))
args['softmax_label'] = softmax
args['data'] = img
# Inferentia context
ctx = mx.neuron()

exe = sym.bind(ctx=ctx, args=args, aux_states=aux, grad_req='null')
with open('synset.txt', 'r') as f:
    labels = [l.rstrip() for l in f]

exe.forward(data=img)
prob = exe.outputs[0].asnumpy()
# print the top-5
prob = np.squeeze(prob)
a = np.argsort(prob)[::-1]
for i in a[0:5]:
    print('probability=%f, class=%s' %(prob[i], labels[i]))

```

次のコマンドを使用して、コンパイルされたモデルで推論を実行します。

```
python mxnet_infer_resnet50.py
```

出力は次のようになります。

```

probability=0.642454, class=n02123045 tabby, tabby cat
probability=0.189407, class=n02123159 tiger cat
probability=0.100798, class=n02124075 Egyptian cat
probability=0.030649, class=n02127052 lynx, catamount
probability=0.016278, class=n02129604 tiger, Panthera tigris

```

次のステップ

[MXNet-Neuron モデルサービングの使用](#)

MXNet-Neuron モデルサービングの使用

このチュートリアルでは、事前にトレーニングされた MXNet モデルを使用して、マルチモデル サーバー (MMS) でリアルタイムのイメージ分類を実行する方法を学習します。MMS は、Machine Learning や深層学習フレームワークを使用してトレーニングされた深層学習モデルを提供するための、柔軟で使いやすいツールです。このチュートリアルには、AWS Neuron を使用したコンパイル ステップと、MXNet を使用した MMS の実装が含まれています。

Neuron SDK の詳細については、[AWS Neuron SDK のドキュメント](#)を参照してください。

内容

- [前提条件](#)
- [Conda 環境のアクティブ化](#)
- [コード例のダウンロード](#)
- [モデルのコンパイル](#)
- [推論の実行](#)

前提条件

このチュートリアルを使用する前に、[AWS Neuron を使用した DLAMI インスタンスの起動](#) の設定ステップを完了しておく必要があります。また、深層学習および DLAMI の使用にも精通している必要があります。

Conda 環境のアクティブ化

次のコマンドを使用して、MXNet-Neuron Conda 環境をアクティブにします。

```
source activate aws_neuron_mxnet_p36
```

現在の Conda 環境を終了するには、次のコマンドを実行します。

```
source deactivate
```

コード例のダウンロード

この例を実行するには、次のコマンドを使用してコード例をダウンロードします。

```
git clone https://github.com/aws-labs/multi-model-server
cd multi-model-server/examples/mxnet_vision
```

モデルのコンパイル

次の内容で `multi-model-server-compile.py` という Python スクリプトを作成します。このスクリプトは、ResNet50 モデルを Inferentia デバイスタargetにコンパイルします。

```
import mxnet as mx
from mxnet.contrib import neuron
import numpy as np

path='http://data.mxnet.io/models/imagenet/'
mx.test_utils.download(path+'resnet/50-layers/resnet-50-0000.params')
mx.test_utils.download(path+'resnet/50-layers/resnet-50-symbol.json')
mx.test_utils.download(path+'synset.txt')

nn_name = "resnet-50"

#Load a model
sym, args, auxs = mx.model.load_checkpoint(nn_name, 0)

#Define compilation parameters# - input shape and dtype
inputs = {'data' : mx.nd.zeros([1,3,224,224], dtype='float32')}

# compile graph to inferentia target
csym, cargs, cauxs = neuron.compile(sym, args, auxs, inputs)

# save compiled model
mx.model.save_checkpoint(nn_name + "_compiled", 0, csym, cargs, cauxs)
```

モデルをコンパイルするには、次のコマンドを使用します。

```
python multi-model-server-compile.py
```

出力は次のようになります。

```
...
[21:18:40] src/nnvm/legacy_json_util.cc:209: Loading symbol saved by previous version
v0.8.0. Attempting to upgrade...
[21:18:40] src/nnvm/legacy_json_util.cc:217: Symbol successfully upgraded!
[21:19:00] src/operator/subgraph/build_subgraph.cc:698: start to execute partition
graph.
[21:19:00] src/nnvm/legacy_json_util.cc:209: Loading symbol saved by previous version
v0.8.0. Attempting to upgrade...
```

```
[21:19:00] src/nnvm/legacy_json_util.cc:217: Symbol successfully upgraded!
```

次の内容を含むと `signature.json` という名前のファイルを作成し、入力名と形状を設定します。

```
{
  "inputs": [
    {
      "data_name": "data",
      "data_shape": [
        1,
        3,
        224,
        224
      ]
    }
  ]
}
```

次のコマンドを使用して `synset.txt` ファイルを呼び出すことができます。このファイルは、ImageNet 予測クラスの名前の一覧です。

```
curl -O https://s3.amazonaws.com/model-server/model_archive_1.0/examples/
squeeze_v1.1/synset.txt
```

`model_server_template` フォルダ内のテンプレートに続くカスタムサービスクラスを作成します。次のコマンドを使用して、テンプレートを現在の作業ディレクトリにコピーします。

```
cp -r ../model_service_template/* .
```

次のように `mxnet_model_service.py` モジュールを編集して、`mx.cpu()` コンテキストを `mx.neuron()` コンテキストに置き換えます。MXNet-Neuron は `NDArray` および `Gluon API` をサポートしていないため、`model_input` の不要なデータコピーをコメントアウトする必要があります。

```
...
self.mxnet_ctx = mx.neuron() if gpu_id is None else mx.gpu(gpu_id)
...
#model_input = [item.as_in_context(self.mxnet_ctx) for item in model_input]
```

次のコマンドを使用して、モデルアーカイバでモデルをパッケージ化します。

```
cd ~/multi-model-server/examples
model-archiver --force --model-name resnet-50_compiled --model-path mxnet_vision --
handler mxnet_vision_service:handle
```

推論の実行

マルチモデルサーバーを起動し、次のコマンドを使用して RESTful API を使用するモデルをロードします。neuron-rtd がデフォルト設定で実行されていることを確認します。

```
cd ~/multi-model-server/
multi-model-server --start --model-store examples > /dev/null # Pipe to log file if you
  want to keep a log of MMS
curl -v -X POST "http://localhost:8081/models?
  initial_workers=1&max_workers=4&synchronous=true&url=resnet-50_compiled.mar"
sleep 10 # allow sufficient time to load model
```

以下のコマンドでサンプルイメージを使用して推論を実行します。

```
curl -O https://raw.githubusercontent.com/awslabs/multi-model-server/master/docs/
  images/kitten_small.jpg
curl -X POST http://127.0.0.1:8080/predictions/resnet-50_compiled -T kitten_small.jpg
```

出力は次のようになります。

```
[
  {
    "probability": 0.6388034820556641,
    "class": "n02123045 tabby, tabby cat"
  },
  {
    "probability": 0.16900072991847992,
    "class": "n02123159 tiger cat"
  },
  {
    "probability": 0.12221276015043259,
    "class": "n02124075 Egyptian cat"
  },
  {
    "probability": 0.028706775978207588,
    "class": "n02127052 lynx, catamount"
  },
  {
```

```
{
  "probability": 0.01915954425930977,
  "class": "n02129604 tiger, Panthera tigris"
}
```

テスト後にクリーンアップするには、RESTful API を使用して削除コマンドを発行し、次のコマンドを使用してモデルサーバーを停止します。

```
curl -X DELETE http://127.0.0.1:8081/models/resnet-50_compiled

multi-model-server --stop
```

以下の出力が表示されます。

```
{
  "status": "Model \"resnet-50_compiled\" unregistered"
}
Model server stopped.
Found 1 models and 1 NCGs.
Unloading 10001 (MODEL_STATUS_STARTED) :: success
Destroying NCG 1 :: success
```

PyTorch-Neuron と AWS Neuron Compiler の使用

PyTorch-Neuron コンパイル API は、AWS Inferentia デバイスで実行できるモデルグラフをコンパイルする方法を提供します。

トレーニング済みモデルは、Inf1 インスタンスにデプロイする前に、Inferentia ターゲットにコンパイルする必要があります。以下のチュートリアルでは、torchvision ResNet50 モデルをコンパイルし、保存された TorchScript モジュールとしてエクスポートします。このモデルは、推論を実行するために使用されます。

便宜上、このチュートリアルではコンパイルと推論の両方に Inf1 インスタンスを使用します。実際には、c5 インスタンスファミリーなどの別のインスタンスタイプを使用してモデルをコンパイルできます。その後、コンパイルされたモデルを Inf1 推論サーバーにデプロイする必要があります。詳細については、[AWS Neuron PyTorch SDK のドキュメント](#)を参照してください。

内容

- [前提条件](#)
- [Conda 環境のアクティブ化](#)

- [Resnet50 コンパイル](#)
- [ResNet50 推論](#)

前提条件

このチュートリアルを使用する前に、[AWS Neuron を使用した DLAMI インスタンスの起動](#) の設定ステップを完了しておく必要があります。また、深層学習および DLAMI の使用にも精通している必要があります。

Conda 環境のアクティブ化

次のコマンドを使用して、PyTorch-Neuron Conda 環境をアクティブにします。

```
source activate aws_neuron_pytorch_p36
```

現在の Conda 環境を終了するには、次のコマンドを実行します。

```
source deactivate
```

Resnet50 コンパイル

次の内容で **pytorch_trace_resnet50.py** という Python スクリプトを作成します。このスクリプトは、PyTorch-Neuron コンパイル Python API を使用して、ResNet-50 モデルをコンパイルします。

Note

torchvision と torch パッケージのバージョン間には、torchvision モデルのコンパイル時に注意すべき依存関係があります。これらの依存関係ルールは、pip を介して管理できます。torchvision==0.6.1 は torch==1.5.1 リリースと対応し、torchvision==0.8.2 は torch==1.7.1 リリースに対応しています。

```
import torch
import numpy as np
import os
import torch_neuron
from torchvision import models
```



```
image = torch.zeros([1, 3, 224, 224], dtype=torch.float32)

## Load a pretrained ResNet50 model
model = models.resnet50(pretrained=True)

## Tell the model we are using it for evaluation (not training)
model.eval()
model_neuron = torch.neuron.trace(model, example_inputs=[image])

## Export to saved model
model_neuron.save("resnet50_neuron.pt")
```

コンパイルスクリプトを実行します。

```
python pytorch_trace_resnet50.py
```

コンパイルには数分かかります。コンパイルが完了すると、コンパイルされたモデルは `resnet50_neuron.pt` としてローカルディレクトリに保存されます。

ResNet50 推論

次の内容で **`pytorch_infer_resnet50.py`** という Python スクリプトを作成します。このスクリプトは、サンプルイメージをダウンロードし、それを使用して、コンパイルされたモデルを持つ推論を実行します。

```
import os
import time
import torch
import torch_neuron
import json
import numpy as np

from urllib import request

from torchvision import models, transforms, datasets

## Create an image directory containing a small kitten
os.makedirs("./torch_neuron_test/images", exist_ok=True)
request.urlretrieve("https://raw.githubusercontent.com/aws-labs/mxnet-model-server/master/docs/images/kitten_small.jpg",
                    "./torch_neuron_test/images/kitten_small.jpg")
```

```
## Fetch labels to output the top classifications
request.urlretrieve("https://s3.amazonaws.com/deep-learning-models/image-models/
imagenet_class_index.json","imagenet_class_index.json")
idx2label = []

with open("imagenet_class_index.json", "r") as read_file:
    class_idx = json.load(read_file)
    idx2label = [class_idx[str(k)][1] for k in range(len(class_idx))]

## Import a sample image and normalize it into a tensor
normalize = transforms.Normalize(
    mean=[0.485, 0.456, 0.406],
    std=[0.229, 0.224, 0.225])

eval_dataset = datasets.ImageFolder(
    os.path.dirname("./torch_neuron_test/"),
    transforms.Compose([
        transforms.Resize([224, 224]),
        transforms.ToTensor(),
        normalize,
    ])
)

image, _ = eval_dataset[0]
image = torch.tensor(image.numpy()[np.newaxis, ...])

## Load model
model_neuron = torch.jit.load( 'resnet50_neuron.pt' )

## Predict
results = model_neuron( image )

# Get the top 5 results
top5_idx = results[0].sort()[1][-5:]

# Lookup and print the top 5 labels
top5_labels = [idx2label[idx] for idx in top5_idx]

print("Top 5 labels:\n {}".format(top5_labels) )
```

次のコマンドを使用して、コンパイルされたモデルで推論を実行します。

```
python pytorch_infer_resnet50.py
```

出力は次のようになります。

```
Top 5 labels:
['tiger', 'lynx', 'tiger_cat', 'Egyptian_cat', 'tabby']
```

ARM64 DLAMI

AWS ARM64 GPU DLAMIsは、深層学習ワークロードに高いパフォーマンスとコスト効率を提供するように設計されています。具体的には、G5g インスタンスタイプには Arm64-based [AWS Graviton2 プロセッサ](#)が搭載されています。これは、によってゼロから構築 AWS され、お客様がクラウドでワークロードを実行する方法に合わせて最適化されています。AWS ARM64 GPU DLAMIs は、Docker、NVIDIA Docker、NVIDIA ドライバー、CUDA、CuDNN、NCCL、および TensorFlow や PyTorch などの一般的な機械学習フレームワークで事前設定されています。

G5g インスタンスタイプでは、Graviton2 の価格およびパフォーマンスの利点を活用することで、GPU アクセラレーション機能を備えた x86 ベースのインスタンスと比較して、GPU アクセラレーションを利用した深層学習モデルを大幅に低いコストでデプロイできます。

ARM64 DLAMI を選択する

選択した ARM64 DLAMI を備えた [G5g インスタンス](#)を起動します。

DLAMI を起動するステップバイステップの手順については、[DLAMI を起動および設定する](#)を参照してください。

最新の ARM64 DLAMI のリストについては、[DLAMI のリリースノート](#)を参照してください。

使用を開始する

以下のトピックでは、ARM64 DLAMI の使用を開始する方法について説明します。

内容

- [ARM64 GPU PyTorch DLAMI の使用](#)

ARM64 GPU PyTorch DLAMI の使用

AWS Deep Learning AMIs は Arm64 プロセッサベースの GPUs で使用できるようになり、PyTorch 用に最適化されています。ARM64 GPU PyTorch DLAMI には、深層学習のトレーニングと推論のユースケース用に [PyTorch](#)、[TorchVision](#)、および [TorchServe](#) で事前設定された Python 環境が含まれています。

内容

- [PyTorch Python 環境を確認する](#)
- [PyTorch でトレーニングサンプルを実行する](#)
- [PyTorch で推論サンプルを実行する](#)

PyTorch Python 環境を確認する

G5g インスタンスに接続し、次のコマンドを使用して Base Conda 環境を有効化します。

```
source activate base
```

コマンドプロンプトは、PyTorch、TorchVision、およびその他のライブラリが含まれた Base Conda 環境で作業していることが示されます。

```
(base) $
```

PyTorch 環境のデフォルトのツールパスを確認します。

```
(base) $ which python
(base) $ which pip
(base) $ which conda
(base) $ which mamba
>>> import torch, torchvision
>>> torch.__version__
>>> torchvision.__version__
>>> v = torch.autograd.Variable(torch.randn(10, 3, 224, 224))
>>> v = torch.autograd.Variable(torch.randn(10, 3, 224, 224)).cuda()
>>> assert isinstance(v, torch.Tensor)
```

PyTorch でトレーニングサンプルを実行する

サンプル MNIST トレーニングジョブを実行します。

```
git clone https://github.com/pytorch/examples.git
cd examples/mnist
python main.py
```

出力は以下のようになります。

```
...
Train Epoch: 14 [56320/60000 (94%)]    Loss: 0.021424
Train Epoch: 14 [56960/60000 (95%)]    Loss: 0.023695
Train Epoch: 14 [57600/60000 (96%)]    Loss: 0.001973
Train Epoch: 14 [58240/60000 (97%)]    Loss: 0.007121
Train Epoch: 14 [58880/60000 (98%)]    Loss: 0.003717
Train Epoch: 14 [59520/60000 (99%)]    Loss: 0.001729
Test set: Average loss: 0.0275, Accuracy: 9916/10000 (99%)
```

PyTorch で推論サンプルを実行する

次のコマンドを使用して、事前トレーニング済みの densenet161 モデルをダウンロードし、TorchServe を使用して推論を実行します。

```
# Set up TorchServe
cd $HOME
git clone https://github.com/pytorch/serve.git
mkdir -p serve/model_store
cd serve

# Download a pre-trained densenet161 model
wget https://download.pytorch.org/models/densenet161-8d451a50.pth >/dev/null

# Save the model using torch-model-archiver
torch-model-archiver --model-name densenet161 \
  --version 1.0 \
  --model-file examples/image_classifier/densenet_161/model.py \
  --serialized-file densenet161-8d451a50.pth \
  --handler image_classifier \
  --extra-files examples/image_classifier/index_to_name.json \
  --export-path model_store

# Start the model server
torchserve --start --no-config-snapshots \
  --model-store model_store \
  --models densenet161=densenet161.mar &> torchserve.log
```

```
# Wait for the model server to start
sleep 30

# Run a prediction request
curl http://127.0.0.1:8080/predictions/densenet161 -T examples/image_classifier/
kitten.jpg
```

出力は以下のようになります。

```
{
  "tiger_cat": 0.4693363308906555,
  "tabby": 0.4633873701095581,
  "Egyptian_cat": 0.06456123292446136,
  "lynx": 0.0012828150065615773,
  "plastic_bag": 0.00023322898778133094
}
```

次のコマンドを使用して densenet161 モデルの登録を解除し、サーバーを停止します。

```
curl -X DELETE http://localhost:8081/models/densenet161/1.0
torchserve --stop
```

出力は以下のようになります。

```
{
  "status": "Model \"densenet161\" unregistered"
}
TorchServe has stopped.
```

推論

このセクションでは、DLAMI のフレームワークとツールを使用して推論を実行する方法についてチュートリアルを提供します。

推論ツール

- [TensorFlow Serving](#)

モデル提供

Deep Learning AMI with Conda にインストールされているモデル提供のオプションを以下に示します。いずれかのオプションをクリックして、使用方法をご覧ください。

トピック

- [TensorFlow Serving](#)
- [TorchServe](#)

TensorFlow Serving

[TensorFlow Serving](#) は、機械学習モデル向けの柔軟で高パフォーマンスの処理システムです。

tensorflow-serving-api には、シングルフレームワーク DLAMI が事前にインストールされています。Tensorflow Serving を使用するには、まず TensorFlow 環境をアクティブ化します。

```
$ source /opt/tensorflow/bin/activate
```

次に、任意のテキストエディタを使用して、以下の内容のスクリプトを作成します。このスクリプトに test_train_mnist.py という名前を付けます。このスクリプトは [TensorFlow](#) チュートリアルを参照しており、イメージを分類するニューラルネットワーク機械学習モデルを学習および評価します。

```
import tensorflow as tf
mnist = tf.keras.datasets.mnist

(x_train, y_train), (x_test, y_test) = mnist.load_data()
x_train, x_test = x_train / 255.0, x_test / 255.0

model = tf.keras.models.Sequential([
    tf.keras.layers.Flatten(input_shape=(28, 28)),
    tf.keras.layers.Dense(128, activation='relu'),
    tf.keras.layers.Dropout(0.2),
    tf.keras.layers.Dense(10, activation='softmax')
])

model.compile(optimizer='adam',
              loss='sparse_categorical_crossentropy',
```

```
metrics=['accuracy'])

model.fit(x_train, y_train, epochs=5)
model.evaluate(x_test, y_test)
```

サーバーの場所、ポート、ハスキーの写真のファイル名をパラメータとして渡してスクリプトを実行します。

```
$ /opt/tensorflow/bin/python3 test_train_mnist.py
```

このスクリプトは出力に時間がかかることがあるため、少し待ちます。トレーニングが完了すると、以下の内容が表示されます。

```
I0000 00:00:1739482012.389276    4284 device_compiler.h:188] Compiled cluster using
XLA! This line is logged at most once for the lifetime of the process.
1875/1875 [=====] - 24s 2ms/step - loss: 0.2973 - accuracy:
0.9134
Epoch 2/5
1875/1875 [=====] - 3s 2ms/step - loss: 0.1422 - accuracy:
0.9582
Epoch 3/5
1875/1875 [=====] - 3s 1ms/step - loss: 0.1076 - accuracy:
0.9687
Epoch 4/5
1875/1875 [=====] - 3s 2ms/step - loss: 0.0872 - accuracy:
0.9731
Epoch 5/5
1875/1875 [=====] - 3s 1ms/step - loss: 0.0731 - accuracy:
0.9771
313/313 [=====] - 0s 1ms/step - loss: 0.0749 - accuracy:
0.9780
```

その他の機能と例

TensorFlow Serving について詳しくお知りになりたい場合は、[TensorFlow ウェブサイト](#)を参照してください。

TorchServe

TorchServe は、PyTorch からエクスポートされた深層学習モデルを供給するための柔軟なツールです。TorchServe には、Deep Learning AMI with Conda がプリインストールされています。

TorchServe の使用方法の詳細については、[Model Server for PyTorch のドキュメント](#)を参照してください。

トピック

TorchServe でイメージ分類モデルを供給する

このチュートリアルでは、TorchServe でイメージ分類モデルを供給する方法を説明します。PyTorch で提供されている Densenet-161 モデルを使用します。サーバーが実行されると、予測リクエストをリッスンします。イメージをアップロードすると (この例では猫の画像)、サーバーはモデルがトレーニングされたクラスから最適な 5 つの一致するクラスの予測を返します。

TorchServe でイメージ分類モデル例を供給するには

1. Deep Learning AMI with Conda v34 以降の Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) インスタンスに接続します。
2. `pytorch_p310` 環境をアクティブ化します。

```
source activate pytorch_p310
```

3. TorchServe リポジトリをクローンし、モデルを保存するディレクトリを作成します。

```
git clone https://github.com/pytorch/serve.git
mkdir model_store
```

4. モデルアーカイバを使用してモデルをアーカイブします。extra-files パラメータは、TorchServe リポジトリからのファイルを使用するので、必要に応じてパスを更新します。モデルアーカイバの詳細については、[Torch Model archiver for TorchServe](#) を参照してください。

```
wget https://download.pytorch.org/models/densenet161-8d451a50.pth
torch-model-archiver --model-name densenet161 --version 1.0 --model-file ./
serve/examples/image_classifier/densenet_161/model.py --serialized-file
densenet161-8d451a50.pth --export-path model_store --extra-files ./serve/examples/
image_classifier/index_to_name.json --handler image_classifier
```

5. TorchServe を実行してエンドポイントを開始します。> `/dev/null` を追加すると、ログ出力が抑止されます。

```
torchserve --start --ncs --model-store model_store --models densenet161.mar > /dev/null
```

6. 猫の画像をダウンロードして TorchServe 予測エンドポイントに送信します。

```
curl -O https://s3.amazonaws.com/model-server/inputs/kitten.jpg  
curl http://127.0.0.1:8080/predictions/densenet161 -T kitten.jpg
```

予測エンドポイントは次のような上位 5 つの予測に類似する予測を JSON で返します。ここでは、エジプシャンマウが含まれている可能性が 47%、続いてトラネコが含まれている可能性が 46% となっています。

```
{  
  "tiger_cat": 0.46933576464653015,  
  "tabby": 0.463387668132782,  
  "Egyptian_cat": 0.0645613968372345,  
  "lynx": 0.0012828196631744504,  
  "plastic_bag": 0.00023323058849200606  
}
```

7. テストが完了したら、以下のようにサーバーを停止します。

```
torchserve --stop
```

その他の例

TorchServe には、DLAMI インスタンスで実行できるさまざまな例があります。それらの例は [TorchServe プロジェクトリポジトリの例のページ](#) で見つかります。

詳細情報

Docker で TorchServe を設定する方法や、最新の TorchServe 機能など、TorchServe のその他のドキュメントについては、GitHub で [TorchServe プロジェクトページ](#) を参照してください。

DLAMI のアップグレード

ここでは、DLAMI のアップグレードについての情報および DLAMI 上のソフトウェアを更新するためのヒントを示します。

オペレーティングシステムやその他のインストールされているソフトウェアは、パッチや更新が利用可能になり次第適用して、常に最新の状態を保ってください。

Amazon Linux または Ubuntu を使用している場合は、DLAMI にログインしたときに、更新が利用可能であれば通知され、更新の手順が表示されます。Amazon Linux のメンテナンスの詳細については、[インスタンスソフトウェアの更新](#)を参照してください。Ubuntu インスタンスの場合は、[Ubuntu の公式ドキュメント](#)を参照してください。

Windows では、Windows Update でソフトウェアとセキュリティの更新を定期的にチェックします。必要に応じて、更新が自動的に適用されるようにします。

Important

Meltdown および Spectre に関する脆弱性の詳細およびその解決策としてオペレーティングシステムにパッチを適用する方法については、[セキュリティ情報 AWS-2018-013](#) を参照してください。

トピック

- [DLAMI の新しいバージョンへのアップグレード](#)
- [ソフトウェア更新のヒント](#)
- [新しいアップデートの通知を受け取る](#)

DLAMI の新しいバージョンへのアップグレード

DLAMI のシステムイメージは、新しい深層学習フレームワークのリリース、CUDA やその他のソフトウェア更新、およびパフォーマンスチューニングを活用するため、定期的に更新されています。DLAMI をしばらく使用していて、更新を活用したい場合は、新しいインスタンスを起動する必要があります。また、データセット、チェックポイント、またはその他の重要なデータを手動で移行する必要があります。代わりに、Amazon EBS を使用してデータを保持し、新しい DLAMI にアタッチできます。このようにして頻繁にアップグレードし、データの移行にかかる時間を最小限に抑えることができます。

Note

DLAMI 間で Amazon EBS ボリュームをアタッチおよび移行する場合は、DLAMI と新しいボリュームの両方が同じアベイラビリティゾーンにある必要があります。

1. Amazon EC2 コンソールを使用して、新しい Amazon EBS ボリュームを作成します。詳細な手順については、[Amazon EBS ボリュームの作成](#)を参照してください。
2. 新しく作成した Amazon EBS ボリュームを既存の DLAMI にアタッチします。詳細な手順については、[Amazon EBS ボリュームのアタッチ](#)を参照してください。
3. データセット、チェックポイント、設定ファイルなどのデータを転送します。
4. DLAMI を起動します。詳細な手順については、[DLAMI インスタンスの設定](#)を参照してください。
5. 古い DLAMI から Amazon EBS ボリュームをデタッチします。詳細な手順については、[Amazon EBS ボリュームのデタッチ](#)を参照してください。
6. Amazon EBS ボリュームを新しい DLAMI にアタッチします。ステップ 2 から手順に従ってボリュームをアタッチします。
7. データが新しい DLAMI で利用できることを確認したら、古い DLAMI を停止して削除します。詳細なクリーンアップ手順については、「[DLAMI インスタンスのクリーンアップ](#)」を参照してください。

ソフトウェア更新のヒント

時として、DLAMI のソフトウェアを手動で更新する必要がある場合があります。一般的には、pip を使用して Python パッケージを更新することをお勧めします。また、Deep Learning AMI with Conda の Conda 環境内のパッケージの更新にも pip を使用してください。特定のフレームワークまたはソフトウェアのアップグレードとインストールの手順については、それぞれのウェブサイトを参照してください。

Note

パッケージが正常に更新されることは保証できません。互換性のない依存関係を持つ環境にパッケージを更新しようとすると、更新が失敗する可能性があります。そのような場合は、ライブラリのメンテナンス担当者に連絡して、パッケージの依存関係を更新できるかどうかを確認してください。また、更新を許可するように環境を変更することもできます。ただ

し、このような変更を行う場合は、既存のパッケージを削除または更新する必要があり、この環境の安定性が保証されなくなります。

AWS Deep Learning AMIs には、多くの Conda 環境とパッケージがプリインストールされています。プリインストールされているパッケージの数が多いため、互換性が保証されているパッケージのセットを見つけることは困難です。「環境が矛盾しています。パッケージプランをよく確認してください」という警告が表示されることがあります。DLAMI では、DLAMI が提供する環境が正しいことを保証しますが、ユーザーがインストールしたパッケージが正しく機能することは保証できません。

新しいアップデートの通知を受け取る

Note

AWS Deep Learning AMI には、セキュリティパッチの定期的な週次リリースがあります。これらの増分セキュリティパッチについてはリリースの通知が送信されますが、公式リリースノートには含まれない場合があります。

新しい DLAMI がリリースされると毎回通知を受け取ることができます。通知は、以下のトピックを使用して [Amazon SNS](#) で公開されます。

```
arn:aws:sns:us-west-2:767397762724:dlami-updates
```

新しい DLAMI が公開されると、メッセージがここに投稿されます。このメッセージには、AMI のバージョン、メタデータ、リージョン AMI ID が含まれます。

これらのメッセージは複数の方法で受信できます。次の方法を使用することをお勧めします。

1. [\[Amazon SNS コンソール\]](#) を開きます。
2. ナビゲーションバーで、必要に応じて AWS リージョンを [米国西部 (オレゴン)] に変更します。サブスクライブする SNS 通知が作成されたリージョンを選択する必要があります。
3. ナビゲーションペインで、[サブスクリプション]、[サブスクリプションの作成] の順に選択します。
4. [サブスクリプションの作成] ダイアログボックスで、次の操作を行います。
 - a. [トピックの ARN] には、次の Amazon リソースネーム (ARN) をコピーして貼り付けます:
arn:aws:sns:us-west-2:767397762724:dlami-updates

- b. [プロトコル] には、[Amazon SQS]、[AWS Lambda]、[Email]、[Email-JSON] から 1 つ選択します
 - c. [エンドポイント] には、通知の受信に使用するリソースの E メールアドレスまたは Amazon リソースネーム (ARN) を入力します。
 - d. [Create subscription] を選択してください。
5. 「AWS 通知 - サブスクリプションの確定」という件名の確認メールを受け取ります。メールを開いて [サブスクリプションを確定] を選択して受信登録を完了します。

のセキュリティ AWS Deep Learning AMIs

のクラウドセキュリティが最優先事項 AWS です。お客様は AWS、セキュリティを最も重視する組織の要件を満たすように構築されたデータセンターとネットワークアーキテクチャを活用できます。

セキュリティは、お客様と AWS お客様の間の責任共有です。[責任共有モデル](#)ではこれをクラウドのセキュリティおよびクラウド内のセキュリティと説明しています。

- クラウドのセキュリティ – AWS は、AWS のサービス で実行されるインフラストラクチャを保護する責任を担います AWS クラウド。は、お客様が安全に使用できるサービス AWS も提供します。サードパーティーの監査者は、[AWS コンプライアンスプログラム](#)コンプライアンスプログラムの一環として、当社のセキュリティの有効性を定期的にテストおよび検証。が適用されるコンプライアンスプログラムの詳細については AWS Deep Learning AMIs、「[コンプライアンスプログラムAWS による対象範囲内のサービスコンプライアンスプログラム](#)」を参照してください。
- クラウドのセキュリティ – お客様の責任は、使用する によって決まり AWS のサービス ます。また、お客様は、お客様のデータの機密性、企業の要件、および適用可能な法律および規制などの他の要因についても責任を担います。

このドキュメントは、DLAMI を使用する際に責任共有モデルを適用する方法を理解するのに役立ちます 以下のトピックでは、セキュリティおよびコンプライアンスの目的を達成するために DLAMI を設定する方法を示します。また、DLAMI リソースのモニタリングと保護 AWS のサービス に役立つ他の の使用方法についても説明します。

詳細については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 のセキュリティ](#)」を参照してください。

トピック

- [でのデータ保護 AWS Deep Learning AMIs](#)
- [の ID とアクセスの管理 AWS Deep Learning AMIs](#)
- [のコンプライアンス検証 AWS Deep Learning AMIs](#)
- [の耐障害性 AWS Deep Learning AMIs](#)
- [のインフラストラクチャセキュリティ AWS Deep Learning AMIs](#)
- [AWS Deep Learning AMIs インスタンスのモニタリング](#)

でのデータ保護 AWS Deep Learning AMIs

責任 AWS [共有モデル](#)、でのデータ保護に適用されます AWS Deep Learning AMIs。このモデルで説明されているように、AWS はすべての を実行するグローバルインフラストラクチャを保護する責任があります AWS クラウド。ユーザーは、このインフラストラクチャでホストされるコンテンツに対する管理を維持する責任があります。また、使用する「AWS のサービス」のセキュリティ設定と管理タスクもユーザーの責任となります。データプライバシーの詳細については、[データプライバシーに関するよくある質問](#)を参照してください。欧州でのデータ保護の詳細については、AWS セキュリティブログに投稿された「[AWS 責任共有モデルおよび GDPR](#)」のブログ記事を参照してください。

データ保護の目的で、認証情報を保護し AWS アカウント、AWS IAM アイデンティティセンターまたは AWS Identity and Access Management (IAM) を使用して個々のユーザーを設定することをお勧めします。この方法により、それぞれのジョブを遂行するために必要な権限のみが各ユーザーに付与されます。また、次の方法でデータを保護することもお勧めします:

- 各アカウントで多要素認証 (MFA) を使用します。
- SSL/TLS を使用して AWS リソースと通信します。TLS 1.2 は必須ですが、TLS 1.3 を推奨します。
- で API とユーザーアクティビティのログ記録を設定します AWS CloudTrail。CloudTrail 証跡を使用して AWS アクティビティをキャプチャする方法については、「AWS CloudTrail ユーザーガイド」の[CloudTrail 証跡の使用](#)を参照してください。
- AWS 暗号化ソリューションと、その中のすべてのデフォルトのセキュリティコントロールを使用します AWS のサービス。
- Amazon Macie などの高度な管理されたセキュリティサービスを使用します。これらは、Amazon S3 に保存されている機密データの検出と保護を支援します。
- コマンドラインインターフェイスまたは API AWS を介して にアクセスするときに FIPS 140-3 検証済みの暗号化モジュールが必要な場合は、FIPS エンドポイントを使用します。利用可能な FIPS エンドポイントの詳細については、「[連邦情報処理規格 \(FIPS\) 140-3](#)」を参照してください。

お客様の E メールアドレスなどの極秘または機密情報を、タグ、または [名前] フィールドなどの自由形式のテキストフィールドに含めないことを強くお勧めします。これは、コンソール、API、または SDK を使用して DLAMI AWS CLI または他の AWS のサービスを使用する場合も同様です。AWS SDKs タグ、または名前に使用される自由記述のテキストフィールドに入力したデータは、請求または診断ログに使用される場合があります。外部サーバーに URL を提供する場合、そのサーバーへのリクエストを検証できるように、認証情報を URL に含めないことを強くお勧めします。

の ID とアクセスの管理 AWS Deep Learning AMIs

AWS Identity and Access Management (IAM) は、管理者が AWS リソースへのアクセスを安全に制御 AWS のサービス するのに役立つ です。IAM 管理者は、誰が認証 (サインイン) され、DLAMI リソースを使用する認可を受ける (許可がある) ことができるかを制御します。IAM は、追加料金なしで AWS のサービス 使用できる です。

Identity and Access Management の詳細については、「[Amazon EC2 の Identity and Access Management](#)」を参照してください。

トピック

- [アイデンティティを使用した認証](#)
- [ポリシーを使用したアクセスの管理](#)
- [Amazon EMR での IAM](#)

アイデンティティを使用した認証

認証とは、ID 認証情報 AWS を使用して にサインインする方法です。、IAM ユーザー AWS アカウントのルートユーザー、または IAM ロールを引き受けることで認証される必要があります。

(AWS IAM アイデンティティセンター IAM Identity Center)、シングルサインオン認証、Google/Facebook 認証情報などの ID ソースからの認証情報を使用して、フェデレーテッド ID としてサインインできます。サインインの詳細については、「AWS サインイン ユーザーガイド」の「[AWS アカウントにサインインする方法](#)」を参照してください。

プログラムによるアクセスの場合、 は SDK と CLI AWS を提供してリクエストを暗号化して署名します。詳細については、「IAM ユーザーガイド」の「[API リクエストに対するAWS 署名バージョン 4](#)」を参照してください。

AWS アカウント ルートユーザー

を作成するときは AWS アカウント、すべての AWS のサービス および リソースへの完全なアクセス権を持つ AWS アカウント ルートユーザーと呼ばれる 1 つのサインインアイデンティティから始めます。日常的なタスクには、ルートユーザーを使用しないことを強くお勧めします。ルートユーザー認証情報を必要とするタスクについては、「IAM ユーザーガイド」の「[ルートユーザー認証情報が必要なタスク](#)」を参照してください。

IAM ユーザーとグループ

[IAM ユーザー](#)は、特定の個人やアプリケーションに対する特定のアクセス許可を持つアイデンティティです。長期認証情報を持つ IAM ユーザーの代わりに一時的な認証情報を使用することをお勧めします。詳細については、IAM ユーザーガイドの「[ID プロバイダーとのフェデレーションを使用してアクセスすることを人間のユーザーに要求する AWS](#)」を参照してください。

[IAM グループ](#)は、IAM ユーザーの集合を指定し、大量のユーザーに対するアクセス許可の管理を容易にします。詳細については、「IAM ユーザーガイド」の「[IAM ユーザーに関するユースケース](#)」を参照してください。

IAM ロール

[IAM ロール](#)は、特定のアクセス許可を持つアイデンティティであり、一時的な認証情報を提供します。[ユーザーから IAM ロール \(コンソール\) に切り替えるか、または API オペレーションを呼び出すことで、ロールを引き受けることができます。](#) AWS CLI AWS 詳細については、「IAM ユーザーガイド」の「[ロールを引き受けるための各種方法](#)」を参照してください。

IAM ロールは、フェデレーションユーザーアクセス、一時的な IAM ユーザーのアクセス許可、クロスアカウントアクセス、クロスサービスアクセス、および Amazon EC2 で実行するアプリケーションに役立ちます。詳細については、IAM ユーザーガイドの [IAM でのクロスアカウントリソースアクセス](#) を参照してください。

ポリシーを使用したアクセスの管理

でアクセスを制御する AWS には、ポリシーを作成し、ID AWS またはリソースにアタッチします。ポリシーは、アイデンティティまたはリソースに関連付けられたときにアクセス許可を定義します。は、プリンシパルがリクエストを行うときにこれらのポリシー AWS を評価します。ほとんどのポリシーは JSON ドキュメント AWS として保存されます。JSON ポリシードキュメントの詳細については、「IAM ユーザーガイド」の「[JSON ポリシー概要](#)」を参照してください。

管理者は、ポリシーを使用して、どのプリンシパルがどのリソースに対して、どのような条件でアクションを実行できるかを定義することで、誰が何にアクセスできるかを指定します。

デフォルトでは、ユーザーやロールにアクセス許可はありません。IAM 管理者は IAM ポリシーを作成してロールに追加し、このロールをユーザーが引き受けられるようにします。IAM ポリシーは、オペレーションの実行方法を問わず、アクセス許可を定義します。

アイデンティティベースのポリシー

アイデンティティベースのポリシーは、アイデンティティ (ユーザー、グループ、またはロール) にアタッチできる JSON アクセス許可ポリシードキュメントです。これらのポリシーは、アイデンティティがどのリソースに対してどのような条件下でどのようなアクションを実行できるかを制御します。アイデンティティベースポリシーの作成方法については、IAM ユーザーガイドの [カスタマー管理ポリシーでカスタム IAM アクセス許可を定義する](#) を参照してください。

アイデンティティベースのポリシーは、インラインポリシー (単一の ID に直接埋め込む) または管理ポリシー (複数の ID にアタッチされたスタンドアロンポリシー) にすることができます。管理ポリシーとインラインポリシーのいずれかを選択する方法については、「IAM ユーザーガイド」の「[管理ポリシーとインラインポリシーのいずれかを選択する](#)」を参照してください。

リソースベースのポリシー

リソースベースのポリシーは、リソースに添付する JSON ポリシードキュメントです。例としては、IAM ロール信頼ポリシーや Amazon S3 バケットポリシーなどがあります。リソースベースのポリシーをサポートするサービスでは、サービス管理者はポリシーを使用して特定のリソースへのアクセスを制御できます。リソースベースのポリシーでは、[プリンシパルを指定する](#)必要があります。

リソースベースのポリシーは、そのサービス内にあるインラインポリシーです。リソースベースのポリシーでは、IAM の AWS マネージドポリシーを使用できません。

アクセスコントロールリスト (ACL)

アクセスコントロールリスト (ACL) は、どのプリンシパル (アカウントメンバー、ユーザー、またはロール) がリソースにアクセスするためのアクセス許可を持つかを制御します。ACL はリソースベースのポリシーに似ていますが、JSON ポリシードキュメント形式は使用しません。

Amazon S3、および Amazon VPC は AWS WAF、ACLs。ACL の詳細については、Amazon Simple Storage Service デベロッパーガイドの [アクセスコントロールリスト \(ACL\) の概要](#) を参照してください。

その他のポリシータイプ

AWS は、より一般的なポリシータイプによって付与されるアクセス許可の最大数を設定できる追加のポリシータイプをサポートしています。

- アクセス許可の境界 – アイデンティティベースのポリシーで IAM エンティティに付与することのできるアクセス許可の数の上限を設定します。詳細については、「IAM ユーザーガイド」の「[IAM エンティティのアクセス許可境界](#)」を参照してください。

- サービスコントロールポリシー (SCP) - AWS Organizations内の組織または組織単位の最大のアクセス許可を指定します。詳細については、「AWS Organizations ユーザーガイド」の「[サービスコントロールポリシー](#)」を参照してください。
- リソースコントロールポリシー (RCP) – は、アカウント内のリソースで利用できる最大数のアクセス許可を定義します。詳細については、「AWS Organizations ユーザーガイド」の「[リソースコントロールポリシー \(RCP\)](#)」を参照してください。
- セッションポリシー – ロールまたはフェデレーションユーザーの一時セッションを作成する際にパラメータとして渡される高度なポリシーです。詳細については、「IAM ユーザーガイド」の「[セッションポリシー](#)」を参照してください。

複数のポリシータイプ

1 つのリクエストに複数のタイプのポリシーが適用されると、結果として作成されるアクセス許可を理解するのがさらに難しくなります。が複数のポリシータイプが関与する場合にリクエストを許可するかどうか AWS を決定する方法については、IAM ユーザーガイドの「[ポリシー評価ロジック](#)」を参照してください。

Amazon EMR での IAM

Amazon EMR で IAM を使用して、ユーザー、AWS リソース、グループ、ロール、ポリシーを定義できます。AWS のサービス これらのユーザーとロールがアクセスできるものを制御することもできます。

Amazon EMR での IAM の詳細については、「[Amazon EMR のAWS Identity and Access Management](#)」を参照してください。

のコンプライアンス検証 AWS Deep Learning AMIs

サードパーティーの監査者は、複数の コンプライアンスプログラムの一環として AWS Deep Learning AMIs のセキュリティと AWS コンプライアンスを評価します。サポートされているコンプライアンスプログラムの詳細については、「[Amazon EC2 のコンプライアンス検証](#)」を参照してください。

特定のコンプライアンスプログラム AWS のサービスの対象となる のリストについては、「コンプライアンス [AWS プログラムによる対象範囲内のサービスコンプライアンス](#)」を参照してください。一般的な情報については、[AWS 「Compliance Programs Assurance」](#) を参照してください。

を使用して、サードパーティーの監査レポートをダウンロードできます AWS Artifact。詳細については、「[AWS Artifact でレポートをダウンロードする](#)」、「」を参照してください。

DLAMI を使用する際のお客様のコンプライアンス責任は、お客様のデータの機密性、貴社のコンプライアンス目的、適用される法律および規制によって決まります。は、コンプライアンスに役立つ以下のリソース AWS を提供します。

- 「[セキュリティ & コンプライアンス クイックリファレンス ガイド](#)」 – これらのデプロイガイドには、アーキテクチャ上の考慮事項の説明と、AWS でセキュリティとコンプライアンスに重点を置いたベースライン環境をデプロイするための手順が記載されています。
- [AWS コンプライアンス リソース](#) – このワークブックとガイドのコレクションは、お客様の業界や地域に適用される場合があります。
- 「[デベロッパーガイド](#)」の [AWS Config 「ルールによるリソースの評価」](#) – この AWS Config サービスは、リソース設定が内部プラクティス、業界ガイドライン、および規制にどの程度準拠しているかを評価します。AWS Config
- [AWS Security Hub CSPM](#) – これにより AWS のサービス、内のセキュリティ状態を包括的に把握できます AWS。Security Hub CSPM は、セキュリティコントロールを使用して AWS リソースを評価し、セキュリティ業界標準とベストプラクティスに対するコンプライアンスをチェックします。

の耐障害性 AWS Deep Learning AMIs

AWS グローバルインフラストラクチャは、AWS リージョン およびアベイラビリティーゾーンを中心に構築されています。は、低レイテンシー、高スループット、高度に冗長なネットワークで接続された、物理的に分離および分離された複数のアベイラビリティーゾーン AWS リージョン を提供します。アベイラビリティーゾーンでは、ゾーン間で中断することなく自動的にフェールオーバーするアプリケーションとデータベースを設計および運用することができます。アベイラビリティーゾーンは、従来の単一または複数のデータセンターインフラストラクチャよりも可用性、フォールトトレランス、および拡張性が優れています。

AWS リージョン およびアベイラビリティーゾーンの詳細については、[AWS 「グローバルインフラストラクチャ」](#)を参照してください。

データの耐障害性とバックアップのニーズをサポートするための Amazon EC2 機能については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 の耐障害性](#)」を参照してください。

のインフラストラクチャセキュリティ AWS Deep Learning AMIs

のインフラストラクチャセキュリティ AWS Deep Learning AMIs は Amazon EC2 によってサポートされています。詳細については、「[Amazon EC2 ユーザーガイド](#)」の「Amazon EC2 でのインフラストラクチャセキュリティ」を参照してください。

AWS Deep Learning AMIs インスタンスのモニタリング

モニタリングは、AWS Deep Learning AMIs インスタンスやその他の AWS ソリューションの信頼性、可用性、パフォーマンスを維持する上で重要な部分です。DLAMI インスタンスには、GPU 使用統計を Amazon CloudWatch に報告するユーティリティを含む、いくつかの GPU モニタリングツールが付属しています。詳細については、「[GPU のモニタリングおよび最適化](#)」および「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 リソースのモニタリング](#)」を参照してください。

DLAMI インスタンスの使用状況の追跡をオプトアウトする

次の AWS Deep Learning AMIs オペレーティングシステムディストリビューションには、AWS がインスタンスタイプ、インスタンス ID、DLAMI タイプ、および OS 情報を収集できるようにするコードが含まれています。

Note

AWS は、DLAMI 内で使用するコマンドなど、DLAMI に関するその他の情報を収集または保持しません。

- Amazon Linux 2
- Amazon Linux 2023
- Ubuntu 20.04
- Ubuntu 22.04

使用状況の追跡をオプトアウトするには

選択すると、新しい DLAMI インスタンスの使用状況の追跡をオプトアウトできます。オプトアウトするには、起動時に Amazon EC2 インスタンスにタグを追加する必要があります。タグでは、キー `OPT_OUT_TRACKING` を使用し、関連した値を `true` に設定する必要があります。詳細については、「Amazon EC2 ユーザーガイド」の「[Amazon EC2 リソースのタグ付け](#)」を参照してください。

DLAMI サポートポリシー

ここでは、AWS Deep Learning AMIs (DLAMI) のサポートポリシーの詳細を確認できます。

AWS 現在サポートされている DLAMI フレームワークとオペレーティングシステムのリストについては、[DLAMI サポートポリシー](#)ページを参照してください。以下の用語は、サポートポリシーページおよび本ページに記載されているすべての DLAMI に適用されます。

- 現行バージョンでは、フレームワークのバージョンを x.y.z 形式で指定します。この形式では、x はメジャーバージョン、y はマイナーバージョン、z はパッチバージョンを指します。例えば、TensorFlow 2.10.1 では、メジャーバージョンは 2、マイナーバージョンは 10、パッチバージョンは 1 です。
- パッチの終了は、特定のフレームワークまたはオペレーティングシステムのバージョン AWS をサポートする期間を指定します。

特定の DLAMI の詳細は、「[Deep Learning AMI リリースノート](#)」を参照してください。

DLAMI のサポートに関するよくある質問

- [どのフレームワークバージョンにセキュリティパッチが適用されますか？](#)
- [セキュリティパッチは、どのオペレーティングシステムに適用されますか？](#)
- [新しいフレームワークバージョンがリリースされると、どのイメージが AWS 公開されますか？](#)
- [どのイメージが新しい SageMaker AI/AWS 機能を取得しますか？](#)
- [サポート対象フレームワークの表では、現在のバージョンはどのように定義されていますか？](#)
- [サポート対象の表に記載されていないバージョンを実行している場合はどうなりますか？](#)
- [DLAMI では、フレームワークバージョンの以前のパッチバージョンがサポートされていますか？](#)
- [サポートされるフレームワークバージョン用の最新のパッチ適用済みイメージはどこにありますか？](#)
- [新しいイメージはどのくらいの頻度でリリースされますか？](#)
- [ワークロードの実行中にインスタンスにインプレースでパッチが適用されますか？](#)
- [新しいパッチが適用されたフレームワークバージョン、または更新されたフレームワークバージョンが利用可能になった場合はどうなりますか？](#)

- [フレームワークのバージョンを変更せずに依存関係は更新されますか？](#)
- [使用しているフレームワークバージョンに対する有効なサポートはいつ終了しますか？](#)
- [アクティブにメンテナンスされなくなったフレームワークバージョンのイメージにはパッチが適用されますか？](#)
- [古いフレームワークバージョンを使用するにはどうすればよいですか？](#)
- [フレームワークとそのバージョンでのサポート変更に関する最新情報を得るにはどうすればよいですか？](#)
- [Anaconda リポジトリを使用するには商用ライセンスが必要ですか？](#)

どのフレームワークバージョンにセキュリティパッチが適用されますか？

[AWS Deep Learning AMIs サポートポリシーの表](#)の「サポートされるフレームワークのバージョン」に該当するフレームワークバージョンにはセキュリティパッチが適用されます。

セキュリティパッチは、どのオペレーティングシステムに適用されますか？

[AWS Deep Learning AMIs サポートポリシーの表](#)の「サポートされているオペレーティングシステムのバージョン」に記載されているオペレーティングシステムに、セキュリティパッチが提供されます。

新しいフレームワークバージョンがリリースされると、どのイメージが AWS 公開されますか？

TensorFlow と PyTorch の新しいバージョンがリリースされると、すぐに新しい DLAMI が公開されます。これには、フレームワークのメジャーバージョン、メジャー/マイナーバージョン、メジャー/マイナー/パッチバージョンが含まれます。また、新しいバージョンのドライバーやライブラリが利用可能になった場合も、イメージが更新されます。イメージメンテナンスの詳細については、「[使用しているフレームワークバージョンに対する有効なサポートはいつ終了しますか？](#)」を参照してください。

どのイメージが新しい SageMaker AI/AWS 機能を取得しますか？

新機能は通常、PyTorch と TensorFlow 向けの最新バージョンの DLAMI でリリースされます。新しい SageMaker AI または AWS 機能の詳細については、特定のイメージのリリースノートを参照してください。使用可能な DLAMI のリストについては、「[DLAMI のリリースノート](#)」を参照してください。

い。イメージメンテナンスの詳細については、「[使用しているフレームワークバージョンに対する有効なサポートはいつ終了しますか?](#)」を参照してください。

サポート対象フレームワークの表では、現在のバージョンはどのように定義されていますか？

[AWS Deep Learning AMIs サポートポリシー表](#)の最新バージョンは、が GitHub で利用可能 AWS にする最新のフレームワークバージョンを指します。各最新リリースには、DLAMI のドライバー、ライブラリ、関連パッケージの更新が含まれています。イメージメンテナンスの詳細については、「[使用しているフレームワークバージョンに対する有効なサポートはいつ終了しますか?](#)」を参照してください。

サポート対象の表に記載されていないバージョンを実行している場合はどうなりますか？

[AWS Deep Learning AMIs サポートポリシーの表](#)に記載されていないバージョンを実行している場合は、最新のドライバー、ライブラリ、関連パッケージがインストールされていない可能性があります。より最新のバージョンが必要な場合は、選択した最新の DLAMI を使用して、サポートされるフレームワークまたはオペレーションシステムのいずれかにアップグレードすることをお勧めします。使用可能な DLAMI のリストについては、「[DLAMI のリリースノート](#)」を参照してください。

DLAMI では、フレームワークバージョンの以前のパッチバージョンがサポートされていますか？

いいえ。[AWS Deep Learning AMIs サポートポリシーの表](#)に記載のとおり、GitHub での初回リリースから 365 日間、リリースされた各フレームワークの最新のメジャーバージョンの最新のパッチバージョンがサポートされます。詳細については、「[サポート対象の表に記載されていないバージョンを実行している場合はどうなりますか?](#)」を参照してください。

サポートされるフレームワークバージョン用の最新のパッチ適用済みイメージはどこにありますか？

最新のフレームワークバージョンで DLAMI を使用するには、CLI AWS または SSM パラメータを使用して [DLAMI ID](#) を取得し、[E2C2コンソール](#)を使用して DLAMI を起動します。AWS Deep Learning AMIs ID を取得するための CLI AWS または SSM パラメータコマンドのサンプルについては、DLAMI リリースノートページの[単一フレームワーク DLAMI リリースノート](#)を参照してください。選択するフレームワークバージョンは、[AWS Deep Learning AMIs サポートポリシーの表](#)の「サポートされるフレームワークのバージョン」に記載されている必要があります。

新しいイメージはどのくらいの頻度でリリースされますか？

最新のパッチバージョンを提供することは、AWS の最優先事項です。パッチを適用したイメージを、できるだけ早く定期的に作成しています。新たにパッチが適用されたフレームワークのバージョン (例: TensorFlow 2.9 から TensorFlow 2.9.1) や新しいマイナーリリースバージョン (例: TensorFlow 2.9 から TensorFlow 2.10) がないかチェックして、できるだけ早く公開するようにしています。既存のバージョンの TensorFlow が新しいバージョンの CUDA と共にリリースされると、AWS は新しい CUDA バージョンをサポートする、そのバージョンの TensorFlow 用の新しい DLAMI をリリースします。

ワークロードの実行中にインスタンスにインプレースでパッチが適用されますか？

いいえ。DLAMI のパッチ更新は「インプレース」更新ではありません。

新しい EC2 インスタンスをオンにし、ワークロードとスクリプトを移行してから、以前のインスタンスをオフにする必要があります。

新しいパッチが適用されたフレームワークバージョン、または更新されたフレームワークバージョンが利用可能になった場合はどうなりますか？

DLAMI の変更の通知を受け取るには、該当する DLAMI の通知をサブスクライブしてください。詳細については、「[新しいアップデートの通知を受け取る](#)」を参照してください。

フレームワークのバージョンを変更せずに依存関係は更新されますか？

AWS はフレームワークのバージョンを変更せずに依存関係を更新します。ただし、依存関係の更新によって互換性が失われる場合、AWS は別のバージョンでイメージ作成します。更新された依存関係の情報については、必ず「[DLAMI のリリースノート](#)」を確認してください。

使用しているフレームワークバージョンに対する有効なサポートはいつ終了しますか？

DLAMI イメージはイミュータブルです。一度作成されると変更されません。フレームワークバージョンの有効なサポートが終了する主な理由は 4 つあります。

- [フレームワークバージョン \(パッチ\) のアップグレード](#)
- [AWS セキュリティパッチ](#)

- [パッチ終了日 \(エージングアウト\)](#)
- [依存関係のサポート終了](#)

Note

バージョンパッチのアップグレードやセキュリティパッチは頻繁に行われるため、DLAMI のリリースノートページを頻繁に確認し、変更があった場合はアップグレードすることをお勧めします。

フレームワークバージョン (パッチ) のアップグレード

TensorFlow 2.7.0 に基づく DLAMI ワークロードがあり、TensorFlow が GitHub でバージョン 2.7.1 をリリースした場合、は TensorFlow 2.7.1 の新しい DLAMI を AWS リリースします。TensorFlow 2.7.1 の新しいイメージがリリースされると、2.7.0 の以前のイメージはアクティブにメンテナンスされなくなります。TensorFlow 2.7.0 の DLAMI には、以降のパッチは適用されません。TensorFlow 2.7 の DLAMI リリースノートページが最新の情報に更新されます。マイナーパッチごとの個別のリリースノートページはありません。

パッチアップグレードにより作成された新しい DLAMI には、新しい [AMI ID](#) が割り当てられます。

AWS セキュリティパッチ

TensorFlow 2.7.0 のイメージに基づくワークロードがあり、セキュリティパッチ AWS を作成する場合、新しいバージョンの DLAMI が TensorFlow 2.7.0 用にリリースされます。TensorFlow 2.7.0 の以前のバージョンのイメージは、アクティブにメンテナンスされなくなります。詳細については、「[ワークロードの実行中にインスタンスにインプレースでパッチが適用されますか?](#)」を参照してください。最新の DLAMI を検索する手順については、「[サポートされるフレームワークバージョン用の最新のパッチ適用済みイメージはどこにありますか?](#)」を参照してください。

パッチアップグレードにより作成された新しい DLAMI には、新しい [AMI ID](#) が割り当てられます。

パッチ終了日 (エージングアウト)

DLAMI のパッチの終了日は、GitHub のリリース日から 365 日後です。

[マルチフレームワーク DLAMI](#) の場合、いずれかのフレームワークバージョンが更新されると、更新されたバージョンを含む新しい DLAMI が必要になります。古いフレームワークバージョンの DLAMI は、アクティブにメンテナンスされなくなります。

⚠ Important

フレームワークのメジャー更新がある場合は例外とします。例えば、TensorFlow 1.15 が TensorFlow 2.0 に更新された場合、GitHub のリリース日から 2 年間、またはオリジンフレームワークのメンテナンスチームがサポートを終了してから 6 か月後のいずれか早い方の日付まで、TensorFlow 1.15 の最新バージョンを引き続きサポートします。

依存関係のサポート終了

Python 3.6 で TensorFlow 2.7.0 DLAMI イメージでワークロードを実行していて、そのバージョンの Python がサポート終了とマークされている場合、Python 3.6 をベースとするすべての DLAMI イメージはアクティブにメンテナンスされなくなります。同様に、Ubuntu 16.04 のような OS バージョンがサポート終了とマークされている場合、Ubuntu 16.04 に依存するすべての DLAMI イメージはアクティブにメンテナンスされなくなります。

アクティブにメンテナンスされなくなったフレームワークバージョンのイメージにはパッチが適用されますか？

いいえ。アクティブにメンテナンスされていないイメージには新しいリリースは適用されません。

古いフレームワークバージョンを使用するにはどうすればよいですか？

古いフレームワークバージョンの DLAMI を使用するには、[DLAMI ID](#) を取得し、その ID を使用して [EC2 コンソール](#) を使用して DLAMI を起動します。AMI ID を取得するための AWS CLI コマンドについては、[単一フレームワーク DLAMI リリースノートのリリースノート](#) ページを参照してください。

フレームワークとそのバージョンでのサポート変更に関する最新情報を得るにはどうすればよいですか？

「[DLAMI リリースノート](#)」の [AWS Deep Learning AMIs フレームワークサポートポリシーの表](#) で、DLAMI フレームワークとバージョンの最新情報を参照してください。

Anaconda リポジトリを使用するには商用ライセンスが必要ですか？

Anaconda は特定のユーザー向けの商用ライセンスモデルに移行しました。アクティブにメンテナンスされている DLAMI は、Anaconda チャンネルから公開されているオープンソースバージョンの Conda ([conda-forge](#)) に移行されました。

DLAMI サポートポリシーの表

詳細については、「[サポートポリシー](#)」を参照してください。

サポートされているフレームワークバージョン

フレームワーク	現在のバージョン	CUDA バージョン	GitHub GA	パッチの終了
PyTorch	2.9.0	13.0	2025-10-15	2026-10-15
PyTorch	2.8.0	12.9	2025-08-06	2026-08-06
PyTorch	2.7.0	12.8	2025-04-23	2026-04-23
PyTorch	2.6.0	12.6	2025-01-29	2026-01-29

サポートされているオペレーティングシステムのバージョン

オペレーティングシステム	パッチの終了
Amazon Linux 2023	2029-06-30
Amazon Linux 2	2026-06-30
Ubuntu 24.04	2029-04-30
Ubuntu 22.04	2027-04-30

サポートされていないフレームワークバージョン

この表に記載されているバージョンは、サポート日から 2 年間表示されます。

フレームワーク	現在のバージョン	CUDA バージョン	GitHub GA	パッチの終了
PyTorch	2.5.1	12.4	2024-11-24	2025-11-24
PyTorch	2.4.1	12.4	2024-07-24	2025-07-24
PyTorch	2.3.0	12.1	2024-04-24	2025-04-24
PyTorch	2.2.0	12.1	2024-01-30	2025-01-30
PyTorch	1.13.1	11.7	2022-10-28	2024-10-28
PyTorch	2.1.0	12.1	2023-10-04	2024-10-04
PyTorch	2.0.0	12.1	2023-03-15	2024-03-15
PyTorch	1.12.1	11.6	2022-07-01	2023-07-01
PyTorch	1.11.0	11.5	2022-03-10	2023-03-10
TensorFlow	2.18.0	12.5	2024-10-24	2026-01-31
TensorFlow	2.17.0	12.3	2024-11-07	2025-11-07
TensorFlow	2.16.0	12.3	2024-03-07	2025-03-07
TensorFlow	2.15.0	12.2	2023-11-14	2024-11-14
TensorFlow	2.13.0	11.8	2023-07-19	2024-07-19
TensorFlow	2.12.0	11.8	2023-03-23	2024-03-23
TensorFlow	2.11.0	11.2	2022-11-18	2023-11-18
TensorFlow	2.10.1	11.2	2022-09-06	2023-09-06
TensorFlow	2.9.3	11.2	2022-05-17	2023-05-17

サポートされていないオペレーティングシステムのバージョン

オペレーティングシステム	パッチの終了
Ubuntu 20.04	2025-05-31
Ubuntu 18.04	2023-05-31

リリースノートのアーカイブ

サポートが終了した DLAMI バージョンのリリースノート。これらのアーカイブは、参照目的で履歴情報を提供します。

Base DLAMI

リリースノート

- [AWS Deep Learning Base GPU AMI \(Ubuntu 20.04\)](#)

AWS Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04)

サポート終了通知

- Ubuntu Linux 20.04 LTS は、2025 年 5 月 31 日に 5 年間の LTS サポート期間が終了し、ベンダーによるサポートがされなくなります。したがって、AWS Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) は 2025 年 5 月 31 日以降更新されません。以前のリリースは、引き続き利用可能です。一般公開されたすべての AMI は、作成日から 2 年後に EC2 によって非推奨になることに注意してください。詳細については、「[Amazon EC2 AMI を非推奨にする](#)」を参照してください。
- 2025 年 8 月 31 日まで 3 か月間、サポートは機能についての問題 (セキュリティパッチは対象外) に対してのみ提供されます。
- Ubuntu 20.04 DLAMI のユーザーは、[AWS Deep Learning Base GPU AMI \(Ubuntu 22.04\)](#) または [AWS Deep Learning Base GPU AMI \(Ubuntu 24.04\)](#) に移行する必要があります。または、[AWS Deep Learning Base AMI \(Amazon Linux 2023\)](#) を使用することもできます。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) \${YYYY-MM-DD}
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) \${YYYY-MM-DD}

サポートされる EC2 インスタンス

- 「[DLAMI に関する重要な変更](#)」を参照してください。
- Deep Learning with OSS Nvidia Driver
は、G4dn、G5、G6、Gr6、G6e、P4d、P4de、P5、P5e、P5en をサポートしています
- Deep Learning with Proprietary Nvidia Driver は G3 (G3.16x はサポートしていません)、P3、P3dn をサポートしています。

AMI には、以下が含まれます。

- サポートされている AWS サービス: Amazon EC2
- オペレーティングシステム: Ubuntu 20.04
- コンピューティングアーキテクチャ: x86
- 利用可能な最新バージョンは、次のパッケージにインストールされます。
 - Linux Kernel: 5.15
 - FSx Lustre
 - Docker
 - AWS CLI /usr/local/bin/aws2 の v2 と /usr/bin/aws の AWS CLI v1
 - NVIDIA DCGM
 - NVIDIA Container Toolkit:
 - バージョンコマンド: nvidia-container-cli -V
 - Nvidia-docker2:
 - バージョンコマンド: nvidia-docker バージョン
- Nvidia Driver:
 - OSS Nvidia Driver: 550.163.01
 - Proprietary Nvidia Driver: 550.163.01
- NVIDIA CUDA 11.7、12.1～12.4 スタック:
 - CUDA、NCCL、および cuDDN インストールディレクトリ: /usr/local/cuda-xx.x/

- 例: /usr/local/cuda-12.1/
- コンパイル済み NCCL バージョン: 2.22.3+CUDA12.4
- デフォルトの CUDA: 12.1
 - /usr/local/cuda のパスは CUDA 12.1 を指します
 - 以下の環境変数が更新されました。
 - LD_LIBRARY_PATH に /usr/local/cuda-12.1/lib:/usr/local/cuda-12.1/lib64:/usr/local/cuda-12.1:/usr/local/cuda-12.1/targets/x86_64-linux/lib を設定しました
 - パスに /usr/local/cuda-12.1/bin:/usr/local/cuda-12.1/include/ を設定しました
 - 異なる CUDA バージョンの場合は、そのバージョンに応じて LD_LIBRARY_PATH を更新してください。
- NCCL テストの場所:
 - all_reduce、all_gather、および reduce_scatter: /usr/local/cuda-xx.x/efa/test-cuda-xx.x/
 - NCCL テストを実行するには、LD_LIBRARY_PATH に以下の更新を渡す必要があります。
 - 共通パスは、既に LD_LIBRARY_PATH に追加されています。
 - /opt/amazon/efa/lib:/opt/amazon/openmpi/lib:/opt/aws-ofi-nccl/lib:/usr/local/lib:/usr/lib
 - 異なる CUDA バージョンの場合は、そのバージョンに応じて LD_LIBRARY_PATH を更新してください。
- EFA インストーラ: 1.39.0
- Nvidia GDRCopy: 2.4
- AWS OFI NCCL プラグイン: は EFA Installer-aws の一部としてインストールされます
 - AWS OFI NCCL が単一ビルドで複数の NCCL バージョンをサポートするようになりました
 - インストールパス: /opt/aws-ofi-nccl/ /opt/aws-ofi-nccl/lib のパスが LD_LIBRARY_PATH に追加されました。
 - ring、message_transfer のテストパス: /opt/aws-ofi-nccl/tests
- EBS ボリュームタイプ: gp3
- Python: /usr/bin/python3.9
- NVMe インスタンスストアの場所 ([サポートされている EC2 インスタンス](#)): /opt/dlami/nvme
- SSM パラメータで AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):
 - OSS Nvidia Driver:

```
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/base-oss-nvidia-driver-gpu-ubuntu-20.04/latest/ami-id \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

- Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/base-proprietary-nvidia-driver-gpu-ubuntu-20.04/latest/ami-id \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

- AWSCLI で AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):
- OSS Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 \  
--owners amazon \  
--filters 'Name=name,Values=Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) ????????' 'Name=state,Values=available' \  
--query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[:1].ImageId' \  
--output text
```

- Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 \  
--owners amazon \  
--filters 'Name=name,Values=Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) ????????' 'Name=state,Values=available' \  
--query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[:1].ImageId' \  
--output text
```

注意

NVIDIA Container Toolkit: 1.17.4

Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

EFA は 1.37 から 1.38 に更新されました (2025 年 2 月 4 日リリース)

EFA が AWS OFI NCCL プラグインをバンドルするようになりました。このプラグインは、元の /opt/amazon/ofiaws-ofi-nccl にあります。LD_LIBRARY_PATH 変数を更新する場合は、OFI NCCL の場所を適切に変更してください。

サポートポリシー

この AMI のコンポーネント (CUDA バージョンなど) は、[フレームワークサポートポリシー](#)に基づく場合、[深層学習コンテナ](#)のパフォーマンス最適化のため、または将来のリリースにおける AMI サイズの削減のため、事前の通知なしに削除または変更される場合があります。サポートされているフレームワークバージョンで使用されていない場合、AMI から CUDA バージョンを削除します。

複数のネットワークカードを持つ EC2 インスタンス

- EFA をサポートする多くのインスタンスタイプには複数のネットワークカードもあります。
- DeviceIndex は各ネットワークカードに固有であり、NetworkCard あたりの ENI の制限値未満の負以外の整数である必要があります。P5 では、NetworkCard あたりの ENI の数は 2 で、DeviceIndex の有効な値は 0 または 1 のみとなります。
- プライマリネットワークインターフェイス (ネットワークカードインデックス 0、デバイスインデックス 0) には EFA (EFA と ENA の組み合わせ) インターフェイスを作成します。EFA のみのネットワークインターフェイスをプライマリネットワークインターフェイスとして使用することはできません。
- 追加のネットワークインターフェイスごとに、次の未使用ネットワークカードインデックス、デバイスインデックス 1、および ENA 帯域幅要件や IP アドレススペースなどのユースケースに応じて、EFA (EFA と ENA の組み合わせ) または EFA のみのネットワークインターフェイスのいずれかを使用します。ユースケースの例については、P5 インスタンスの EFA 設定を参照してください。
- 詳細については、[こちら](#) の EFA ガイドを参照してください。

P5/P5e インスタンス

- P5 および P5e インスタンスには 32 個のネットワークインターフェイスカードが含まれており、次の AWS CLI コマンドを使用して起動できます。

```
aws ec2 run-instances --region $REGION \  
  --instance-type $INSTANCETYPE \
```

```
--image-id $AMI --key-name $KEYNAME \
--iam-instance-profile "Name=dlami-builder" \
--tag-specifications "ResourceType=instance,Tags=[{Key=Name,Value=$TAG}]" \
--network-interfaces "NetworkCardIndex=0,DeviceIndex=0,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa" \
    "NetworkCardIndex=1,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
\
    "NetworkCardIndex=2,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
\
    "NetworkCardIndex=3,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
\
    "NetworkCardIndex=4,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
\
    ...
    "NetworkCardIndex=31,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
```

P5en インスタンス

- P5en には 16 個のネットワークインターフェイスカードが含まれており、次の AWS CLI コマンドを使用して起動できます。

```
aws ec2 run-instances --region $REGION \
--instance-type $INSTANCETYPE \
--image-id $AMI --key-name $KEYNAME \
--iam-instance-profile "Name=dlami-builder" \
--tag-specifications "ResourceType=instance,Tags=[{Key=Name,Value=$TAG}]" \
--network-interfaces "NetworkCardIndex=0,DeviceIndex=0,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa" \
    "NetworkCardIndex=1,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
\
    "NetworkCardIndex=2,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
\
    "NetworkCardIndex=3,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
\
    "NetworkCardIndex=4,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
\
    ...
    "NetworkCardIndex=15,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
```

カーネル

- カーネルバージョンは、次のコマンドを使用して固定されます。

```
echo linux-aws hold | sudo dpkg --set-selections
echo linux-headers-aws hold | sudo dpkg --set-selections
echo linux-image-aws hold | sudo dpkg --set-selections
```

- インストール済みのドライバーとパッケージバージョンとの互換性を確保するため、カーネルバージョンを更新しないことをお勧めします (セキュリティパッチによる場合を除く)。引き続き更新が必要な場合は、次のコマンドを実行してカーネルバージョンの固定を解除できます。

```
echo linux-aws install | sudo dpkg --set-selections
echo linux-headers-aws install | sudo dpkg --set-selections
echo linux-image-aws install | sudo dpkg --set-selections
```

- DLAMI の新しいバージョンごとに、利用可能な最新の互換性のあるカーネルが使用されます。

リリース日: 2025 年 4 月 24 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20250424
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20250424

更新

- [2025 年 4 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.144.03 から 550.163.01 にアップグレードされました。

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20250214
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20250214

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました

- 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
- Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 2 月 4 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20250204
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20250204

更新

- EFA のバージョンが 1.37.0 から 1.38.0 にアップグレードされました
- EFA が AWS OFI NCCL プラグインをバンドルするようになりました。このプラグインは、元の /opt/amazon/ofiaaws-ofi-nccl にあります。LD_LIBRARY_PATH 変数を更新する場合は、OFI NCCL の場所を適切に変更してください。

削除済み

- これらの DLAMI から emacs パッケージが削除されました。お客様は、GNU emacs <https://www.gnu.org/software/emacs/download.html> から emacs をインストールできます。

リリース日: 2025 年 1 月 17 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20250117

- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20250117

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 12 月 9 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20241206
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20241206

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.17.0 から 1.17.3 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 11 月 22 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20241122

を追加

- P5en EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

更新

- EFA インストーラがバージョン 1.35.0 から 1.37.0 にアップグレードされました
- AWS OFI NCCL プラグインをバージョン 1.12.1-aws から 1.13.0-aws にアップグレードする

リリース日: 2024 年 10 月 26 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20241025
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20241025

更新

- [2024 年 10 月の NVIDIA GPU ディスプレイのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 3 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240927

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 8 月 27 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240827

更新

- Nvidia ドライバーと Fabric Manager がバージョン 535.183.01 から 550.90.07 にアップグレードされました
- EFA のバージョンが 1.32.0 から 1.34.0 にアップグレードされました
- すべての CUDA バージョンで、NCCL が最新バージョンの 2.22.3 にアップグレードされました
 - CUDA 11.7 がバージョン 2.16.2+CUDA11.7 からアップグレードされました
 - CUDA 12.1、12.2 が 2.18.5+CUDA12.2 からアップグレードされました
 - CUDA 12.3 がバージョン 2.21.5+CUDA12.4 からアップグレードされました

を追加

- ディレクトリ /usr/local/cuda-12.4 に CUDA ツールキットバージョン 12.4 が追加されました
- P5e EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

削除済み

- ディレクトリ /usr/local/cuda-11.8 に存在する CUDA Toolkit バージョン 11.8 のスタックを削除しました。

リリース日: 2024 年 8 月 19 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240816

を追加

- [G6e EC2 インスタンス](#)のサポートが追加されました。

リリース日: 2024 年 6 月 6 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240606
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240606

更新

- Nvidia ドライバーのバージョンが 535.183.01 から 535.161.08 に更新されました

リリース日: 2024 年 5 月 15 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240515
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240515

を追加

- PyTorch 1.13 によって CUDA11.7 をサポートするため、CUDA11.7、NCCL 2.16.2、CuDNN 8.7.0 を使用してディレクトリ /usr/local/cuda-11.7 に CUDA11.7 スタックが追加されました

リリース日: 2024 年 5 月 2 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240502
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240502

更新

- EFA のバージョンが 1.30 から 1.32 に更新されました
- AWS OFI NCCL プラグインをバージョン 1.7.4 からバージョン 1.9.1 に更新しました
- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.13.5 からバージョン [1.15.0](#) に更新されました
 - バージョン 1.15.0 には、nvidia-container-runtime および nvidia-docker2 パッケージは含まれていません。「[Nvidia container toolkit docs](#)」を参照して、nvidia-container-toolkit パッケージを直接使用することをお勧めします。

を追加

- CUDA12.3、NCCL 2.21.5、CuDNN 8.9.7 で CUDA12.3 スタックが追加されました

削除済み

- /usr/local/cuda-11.7 および /usr/local/cuda-12.0 ディレクトリに存在する CUDA11.7、CUDA12.0 スタックを削除しました
- NVIDIA Container Toolkit のバージョン 1.13.5 から [1.15.0](#) への更新の一環として、nvidia-docker2 パッケージおよびそのコマンド nvidia-docker を削除しました (nvidia-container-runtime および nvidia-docker2 パッケージは含まれません)。

リリース日: 2024 年 4 月 4 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240404

を追加

- OSS Nvidia Driver DLAMIs、G6 および Gr6 EC2 インスタンスのサポートが追加されました。詳細については、「[推奨 GPU インスタンス](#)」を参照してください。

リリース日: 2024 年 3 月 29 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240326
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240326

更新

- Proprietary Nvidia Driver および OSS Nvidia Driver の DLAMI の両方で、ドライバーのバージョンが 535.104.12 から 535.161.08 に更新されました。
- Proprietary Nvidia Driver DLAMI から G4dn、G5 EC2 インスタンスのサポートを削除しました。
- DLAMI ごとに新たにサポートされるインスタンスは以下のとおりです。
 - Deep Learning with Proprietary Nvidia Driver は G3 (G3.16x はサポートしていません)、P3、P3dn をサポートしています。
 - Deep Learning with OSS Nvidia Driver は、G4dn、G5、P4d、P4de、P5 をサポートしています。

リリース日: 2024 年 3 月 20 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240318
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240318

を追加

- Proprietary Nvidia Driver および OSS Nvidia Driver の AMI で、`/usr/bin/aws` として `awscli v1` を追加することに加え、`/usr/local/bin/aws2` として `awscli v2` が追加されました。

リリース日: 2024 年 3 月 14 日

AMI 名: Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240314

更新

- 現在のサポートに基づいて、G4dn および G5 をサポートする OSS Nvidia Driver DLAMI が次のように更新されました。
 - Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Ubuntu 20.04) は、P3、P3dn、G3、G5、G4dn をサポートしています。
 - Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Ubuntu 20.04) は、G5、G4dn、P4、P5 をサポートしています。
- OSS Nvidia Driver DLAMI は、G5、G4dn、P4、P5 に使用することをお勧めします。

リリース日: 2024 年 2 月 12 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240208
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240208

更新

- AWS OFI NCCL プラグインが 1.7.3 から 1.7.4 に更新されました

リリース日: 2024 年 2 月 1 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240201
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20240201

セキュリティ

- [CVE-2024-21626](#) のパッチを適用するため、runc パッケージのバージョンが更新されました。

リリース日: 2023 年 12 月 4 日

AMI 名

- Deep Learning Base OSS Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20231204
- Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20231204

を追加

- AWS Deep Learning AMI (DLAMI) は 2 つのグループに分割されます。
 - Nvidia Proprietary Driver を使用する DLAMI (P3、P3dn、G3、G5、G4dn をサポート)。
 - Nvidia OSS Driver を使用して EFA を有効にする DLAMI (P4、P5 をサポート)。
- DLAMI 分割の詳細については、「[DLAMI に関する重要な変更](#)」を参照してください。
- AWS CLI 上記の のクエリは、箇条書きの AWSCLI を使用したクエリ AMI-ID の下にあります (例: リージョンは us-east-1)。

更新

- EFA が 1.26.1 から 1.29.0 に更新されました
- GDRCopy が 2.3 から 2.4 に更新されました

リリース日: 2023 年 10 月 18 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20231018

更新

- AWS OFI NCCL プラグインがバージョン 1.7.2 からバージョン 1.7.3 に更新されました
- CUDA 12.2 と一致するように、CUDA 12.0-12.1 ディレクトリが NCCL バージョン 2.18.5 に更新されました
- CUDA12.1 がデフォルトの CUDA バージョンとして更新されました
 - LD_LIBRARY_PATH に /usr/local/cuda-12.1/targets/x86_64-linux/lib/:usr/local/cuda-12.1/lib:/usr/local/cuda-12.1/lib64:/usr/local/cuda-12.1 を設定し、/usr/local/cuda-12.1/bin/ へのパスが含まれるようになりました。
 - 異なる CUDA バージョンに変更する場合は、そのバージョンに応じて LD_LIBRARY_PATH 変数と PATH 変数を定義してください。

リリース日: 2023 年 10 月 2 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20231002

更新

- NVIDIA ドライバーが 535.54.03 から 535.104.12 に更新されました
 - この最新のドライバーは、ドライバーバージョン 535.54.03 で見つかった NVML ABI の重大な変更と、P5 インスタンスの CUDA ツールキットに影響を与えたバージョン 535.86.10 で見つかったドライバーのリグレッションを修正します。修正の詳細については、次の NVIDIA リリースノートを参照してください。
 - 修正の詳細については、次の NVIDIA リリースノートを参照してください。
 - [4235941](#) - NVML ABI の重大な変更の修正
 - [4228552](#) - CUDA Toolkit エラーの修正
- CUDA 12.2 ディレクトリが NCCL 2.18.5 で更新されました

- EFA がバージョン 1.24.1 から最新の 1.26.1 に更新されました

を追加

- /usr/local/cuda-12.2 に CUDA12.2 が追加されました

削除済み

- CUDA 11.5 および CUDA 11.6 のサポートが削除されました

リリース日: 2023 年 9 月 26 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20230926

を追加

- P5 で確認された予測不可能なネットワークインターフェイスの命名問題 ([リンク](#)) を修正するため、net.naming-scheme の変更が追加されました。この変更は、/etc/default/grub ファイルの linux ブート引数で net.naming-scheme=v247 を設定することにより実行されます。

リリース日: 2023 年 8 月 30 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20230830

更新

- aws-ofi-nccl plugin プラグインが v1.7.1 から v1.7.2 に更新されました

リリース日: 2023 年 8 月 11 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20230811

を追加

- この AMI は、P5 および以前からサポートされていたすべての EC2 インスタンスでマルチノードトレーニング機能をサポートするようになりました。
- P5 EC2 インスタンスでは、NCCL 2.18 の使用が推奨され、CUDA12.0 および CUDA12.1 に追加されています。

削除済み

- CUDA11.3 および CUDA11.4 のサポートが削除されました。

リリース日: 2023 年 8 月 4 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20230804

更新

- AWS OFI NCCL プラグインを v1.7.1 に更新
- PyTorch 2.0 では 11.8 をサポートしており、CUDA11.8 がデフォルトになりました。また、P5 EC2 インスタンスでは、 $\geq$ CUDA11.8 を使用することを推奨します。
 - LD_LIBRARY_PATH に /usr/local/cuda-11.8/targets/x86_64-linux/lib:/usr/local/cuda-11.8/lib:/usr/local/cuda-11.8/lib64:/usr/local/cuda-11.8 を設定し、/usr/local/cuda-11.8/bin/ へのパスが含まれるようになりました。
 - 異なる CUDA バージョンの場合は、そのバージョンに応じて LD_LIBRARY_PATH を定義してください。
- CUDA 12.0、12.1 ディレクトリが NCCL 2.18.3 で更新されました

[固定]

- 以前のリリース日 (2023 年 7 月 19 日) で説明した Nvidia Fabric Manager (FM) パッケージの読み込みの問題を修正しました。

リリース日: 2023 年 7 月 19 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20230719

更新

- EFA が 1.22.1 から 1.24.1 に更新されました
- NVIDIA ドライバーが 525.85.12 から 535.54.03 に更新されました

を追加

- プロセッサのアイドルステートを無効にするため、最大の C ステートを C1 に設定する C ステートの変更が追加されました。この変更は、ファイル「/etc/default/grub」内の Linux ブート引数に「intel_idle.max_cstate=1 processor.max_cstate=1」を設定することにより実行します
- AWS EC2 P5 インスタンスのサポート:
 - 単一ノード/インスタンスを使用するワークフロー向けに、P5 EC2 インスタンスのサポートが追加されました。EFA (Elastic Fabric Adapter) と AWS OFI NCCL プラグインを使用したマルチノードサポート (マルチノードトレーニングなど) は、今後のリリースで追加される予定です。
 - 最適なパフォーマンスを得るには、CUDA>=11.8 を使用してください。
 - 既知の問題: Nvidia Fabric Manager (FM) パッケージが P5 にロードされるまでに時間がかかるため、お客様は P5 インスタンスの起動後に FM がロードされるまで 2~3 分待つ必要があります。FM が起動しているかどうかを確認するには、コマンド `sudo systemctl is-active nvidia-fabricmanager` を実行します。ワークフローを開始する前にアクティブ状態が返されます。これは、今後のリリースで改善される予定です。

リリース日: 2023 年 5 月 19 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20230519

更新

- EFA が最新の 1.22.1 に更新されました
- CUDA 12.1 の NCCL バージョンが 2.17.1 に更新されました

を追加

- /usr/local/cuda-12.1 に CUDA12.1 が追加されました
- datacenter-gpu-manager パッケージによる [NVIDIA Data Center GPU Monitor \(DCGM\)](#) のサポートが追加されました
 - このサービスのステータスは、`sudo systemctl status nvidia-dcgm` のクエリで確認できます。
- Ephemeral NVMe インスタンスストアがサポートされている EC2 インスタンスに自動的にマウントされ、/opt/dlami/nvme/ フォルダからストレージにアクセスできるようになりました。このサービスは、次の方法で確認または変更できます。
 - NVMe サービスのステータスを確認する: `sudo systemctl status dlami-nvme`
 - サービスにアクセスまたは変更する: `/opt/aws/dlami/bin/nvme_ephemeral_drives.sh`

- NVMe ボリュームは、IOPS パフォーマンスを必要とする高スループットワークフロー向けに、最も高速で効率的なストレージソリューションを提供します。Ephemeral NVMe インスタンスストアはインスタンスのコストに含まれているため、このサービスで追加料金は発生しません。
- NVMe インスタンスストアは、このサービスをサポートする EC2 インスタンスにのみマウントされます。NVMe がサポートされているインスタンスストアを持つ EC2 インスタンスの詳細については、「[使用可能なインスタンスストアボリューム](#)」を参照して、NVMe がサポートされていることを確認してください。
- ディスクのパフォーマンスを向上させ、初回書き込みのペナルティを削減するには、インスタンスストアを初期化します (注: EC2 インスタンスタイプによってはこのプロセスに数時間かかる場合があります) - 「[EC2 インスタンスでのインスタンスストアボリュームの初期化](#)」
- 注: NVMe インスタンスストアはインスタンスにマウントされ、EBS などのネットワークには接続されません。これらの NVMe ボリュームのデータは、インスタンスの再起動または停止時に失われる可能性があります。

リリース日: 2023 年 4 月 17 日

AMI 名: Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) 20230414

更新

- DLAMI 名を AWS Deep Learning Base AMI GPU CUDA 11 (Ubuntu 20.04) \${YYYY-MM-DD} から Deep Learning Base GPU AMI (Ubuntu 20.04) \${YYYY-MM-DD} に更新
 - このリリースから 1 か月間は、必要なサポートのために最新の DLAMI を旧 AMI 名で引き続きサポートいたします。お客様は、OS パッケージを `apt-get update && apt-get upgrade` で更新して、セキュリティパッチを適用できます。
- AWS OFI NCCL プラグインパスを `/usr/local/cuda-xx.x/efa/` から `/opt/aws-ofi-nccl/` に更新
- NCCL を v2.16.2 の[カスタム GIT ブランチ](#)に更新し、すべての CUDA バージョンについて AWS と NCCL チームによって共同作成されました。AWS インフラストラクチャのパフォーマンスが向上します。

を追加

- `/usr/local/cuda-12.0` に CUDA12.0 が追加されました
- [AWS FSx](#) が追加されました
- `/usr/bin/python3.9` で Python バージョン 3.9 のサポートが追加されました

- この変更はデフォルトのシステム Python を置き換えるものではなく、python3 は引き続きシステム Python3.8 を指すことに注意してください。
- Python3.9 には、次のコマンドを使用してアクセスできます。

```
/usr/bin/python3.9  
python3.9
```

削除済み

- [フレームワークサポートポリシー](#)に基づいてサポートされているフレームワークバージョンで使用していないため、CUDA11.0-11.1 が /usr/local/cuda-11.x/ から削除されました。

リリース日: 2022 年 5 月 25 日

AMI 名: AWS 深層学習ベース AMI GPU CUDA 11 (Ubuntu 20.04) 20220523

更新

- このリリースでは、新しい EC2 インスタンス p4de.24xlarge のサポートが追加されました。
 - aws-efa-installer がバージョン 1.15.2 に更新されました
 - aws-ofi-nccl がバージョン 1.3.0-aws に更新されました。これには p4de.24xlarge のトポロジが含まれています。

リリース日: 2022 年 3 月 25 日

AMI 名: AWS Deep Learning Base AMI GPU CUDA 11 (Ubuntu 20.04) 20220325

更新

- EFA のバージョンが 1.15.0 から 1.15.1 に更新されました

リリース日: 2022 年 3 月 17 日

AMI 名: AWS Deep Learning Base AMI GPU CUDA 11 (Ubuntu 20.04) 20220323

を追加

- 初回リリース

PyTorch DLAMI

リリースノート

- [AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.5 \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.5 \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.5 \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.4 \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.4 \(Ubuntu 22.04\)](#)

AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.5 (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.\${PATCH_VERSION} (Ubuntu 22.04)
\${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.5-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \  
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
--name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \  
--query "Parameter.Value" \  
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
  'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.? (Ubuntu
  22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
  &CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 \(Ubuntu 22.04\) 20251108](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 \(Ubuntu 22.04\) 20251007](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 \(Ubuntu 22.04\) 20250930](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 \(Ubuntu 22.04\) 20250913](#)

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20251108

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.5.1
gdr_copy	2.4.4
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Brotli	1.1.0	1.2.0
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.0b1248-1	1.300061.0b1289-1
awscli	2.31.22	2.31.32
awscrt	0.27.6	0.28.4
binutils-common	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
binutils-x86-64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.59	1.40.69
botocore	1.40.59	1.40.69
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
containerd.io	1.7.28-1~ubuntu.22.04~jammy	1.7.29-1~ubuntu.22.04~jammy
dkms	3.2.1-1ubuntu2	3.2.2-1ubuntu1
docker-ce-cli	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.40.2-1~ubuntu.22.04~jammy	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
fastapi	0.120.0	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
graphql-core	3.2.6	3.2.7
gymnasium	1.2.1	1.2.2
inspectorssmplugin	1.0.402	1.0.411
ipykernel	7.0.1	7.1.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
lark	1.3.0	1.3.1
libbinutils	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10
libxnvctrl0	580.95.05-0ubuntu1	580.105.08-0ubuntu1
linux-libc-dev	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
linux-tools-common	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
marshmallow	4.0.1	4.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.9.0	2.10.2
nvlsml	2025.06.6-1	2025.06.10-1
pillow	11.3.0	12.0.0
psutil	7.1.1	7.1.3
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5
regex	2025.10.23	2025.11.3
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.64
scipy	1.16.2	1.16.3
starlette	0.48.0	0.49.3
tblib	3.2.0	3.2.1
tomli	2.0.1	2.3.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
unicodedata2	16.0.0	17.0.0
webcolors	24.11.1	25.10.0
widgetsnextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.5.1
gdr_copy	2.4.4
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21
```

```
nvidia-fabricmanager-580.95.05-1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	2.31.4	2.31.9
boto3	1.40.41	1.40.46
botocore	1.40.41	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0~ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22.04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libncccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libxnvctrl0	580.82.07-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-tools-common	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
llvmlite	0.45.0	0.45.1
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
narwhals	2.6.0	2.7.0
needrestart	3.5-5ubuntu2.4	3.5-5ubuntu2.5
nltk	3.9.1	3.9.2
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pydantic	2.11.9	2.11.10
typing-inspection	0.4.1	0.4.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-modules-extra-6.8.0-1039-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws
nvidia-fabricmanager-570

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20250930

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
framework_version	2.5.1
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-extra-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.3	1.6.4
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	2.30.1	2.31.4
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
boto3	1.40.30	1.40.41
botocore	1.40.30	1.40.41
cffi	1.17.1	2.0.0
click	8.2.1	8.3.0
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~22.04.1	25.2-0ubuntu1~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
cryptography	45.0.7	46.0.1
debugpy	1.8.16	1.8.17
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
fastapi	0.116.1	0.118.0
fonttools	4.59.2	4.60.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.395	1.0.398
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
landscape-common	23.02-0ubuntu1~22.04.4	23.02-0ubuntu1~22.04.6
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libcpanel-json-xs-perl	4.27-1ubuntu0.1	4.27-1ubuntu0.2
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
libjson-xs-perl	4.030-1build3	4.040-0ubuntu0.22.04.1
libmysqlclient21	8.0.43-0ubuntu0.22.04.1	8.0.43-0ubuntu0.22.04.2
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libtiff5	4.3.0-6ubuntu0.11	4.3.0-6ubuntu0.12
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
linux-modules-extra-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
llvmlite	0.44.0	0.45.0
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
narwhals	2.5.0	2.6.0
nbclassic	1.3.2	1.3.3
numba	0.61.2	0.62.1
open-vm-tools	12.3.5-3~ubuntu0.22.04.2	12.3.5-3~ubuntu0.22.04.3
pandas	2.3.2	2.3.3
prometheus_client	0.22.1	0.23.1
psutil	7.0.0	7.1.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
regex	2025.9.1	2025.9.18
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
sagemaker	2.251.1	2.252.0
starlette	0.47.3	0.48.0
systemd-hwe-hwdb	249.11.5	249.11.6
tomli	2.0.1	2.2.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typer	0.17.4	0.19.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036
linux-headers-6.8.0-1036-aws
linux-image-6.8.0-1036-aws
linux-modules-6.8.0-1036-aws
linux-modules-extra-6.8.0-1036-aws
linux-tools-6.8.0-1036-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20250913

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1036-aws
framework_version	2.5.1
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
amazon-cloudwatch-agent	1.300057.1b1167-1	1.300059.0b1207-1
awscli	2.28.25	2.30.1
bind9-dnsutils	9.18.30-0ubuntu0.2 2.04.2	9.18.39-0ubuntu0.2 2.04.1
bind9-host	9.18.30-0ubuntu0.2 2.04.2	9.18.39-0ubuntu0.2 2.04.1
bind9-libs	9.18.30-0ubuntu0.2 2.04.2	9.18.39-0ubuntu0.2 2.04.1
boto3	1.40.25	1.40.30
botocore	1.40.25	1.40.30
inspectorssmplugin	1.0.390	1.0.395

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jsonschema-specifications	2025.4.1	2025.9.1
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.8	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9
narwhals	2.3.0	2.5.0
nvidia-ml-py	13.580.65	13.580.82
pyparsing	3.2.3	3.2.4
pyzmq	27.0.2	27.1.0
s3transfer	0.13.1	0.14.0
sagemaker-core	1.0.57	1.0.59
scikit-learn	1.7.1	1.7.2
scipy	1.16.1	1.16.2
tomli	2.0.1	2.2.1
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1035
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1035
linux-headers-6.8.0-1035-aws
linux-image-6.8.0-1035-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-modules-6.8.0-1035-aws

linux-tools-6.8.0-1035-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20250216

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
 - Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 21 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20250119

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました。

リリース日: 2024 年 11 月 21 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20241121

を追加

- Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.4.1 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。conda 環境を含む PyTorch は、Nvidia Driver R550、CUDA=12.4.1、cuDNN=8.9.7、PyTorch NCCL=2.21.5、および EFA=1.37.0 で補完されています。

[固定]

- Kernel Address Space Layout Randomization (KASLR) 機能の欠陥に対応するために Ubuntu カーネルが変更されているため、G4Dn/G5 インスタンスは OSS Nvidia Driver で CUDA を適切に初期化できません。この問題を軽減するために、DLAMI には G4Dn および G5 インスタンスの独自のドライバーを動的にロードする機能があります。このロードでは、インスタンスが正しく動作するように短時間の初期化待機期間を設けてください。
- このサービスのステータスと健全性を確認するために、以下のコマンドを使用できます。

```
sudo systemctl is-active dynamic_driver_load.service
active
```

AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.5 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.\${PATCH_VERSION} (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.5-amazon-linux-2023/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して、最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.? (Amazon
Linux 2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 \(Amazon Linux 2023\) 20251101](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 \(Amazon Linux 2023\) 20251007](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 \(Amazon Linux 2023\) 20250927](#)

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Amazon Linux 2023) 20251101

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.5.1
gdr_copy	2.4.4
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.156-177.286.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251027
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

 **Note**

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2
```

```
kernel-livepatch-6.1.156-177.286-1.0-0.amzn2023
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Brotli	1.1.0	1.2.0
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
awscli	2.31.22	2.31.27

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.59	1.40.64
botocore	1.40.59	1.40.64
fastapi	0.120.0	0.120.4
fsspec	2025.9.0	2025.10.0
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.404-1
ipykernel	7.0.1	7.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
kernel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-devel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-headers	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-tools	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
lark	1.3.0	1.3.1
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
marshmallow	4.0.1	4.1.0
narwhals	2.9.0	2.10.1
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
pillow	11.3.0	12.0.0
platformdirs	4.2.2	4.5.0
psutil	7.1.1	7.1.2
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
python3-libc	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
runc	1.3.1-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.61
scipy	1.16.2	1.16.3
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
starlette	0.48.0	0.49.3
system-release	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
tblib	3.2.0	3.2.1
termcolor	3.1.0	3.2.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
webcolors	24.11.1	25.10.0
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.1.155-176.282

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Amazon Linux 2023) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.5.1
gdr_copy	2.4.4
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.3050.0

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
kernel_version	6.1.153-175.280.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.153-175.280-1.0-0.amzn2023

nvidia-fabricmanager-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
amazon-rpm-config	228-9.amzn2023.0.1	228-10.amzn2023.0.1
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2023	3.3.3050.0-1.amzn2023
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	2.31.3	2.31.9
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
binutils	2.41-50.amzn2023.0.3	2.41-50.amzn2023.0.4
boto3	1.40.40	1.40.46
botocore	1.40.40	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
container-selinux	2.233.0-1.amzn2023	2.242.0-1.amzn2023
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
cpp14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-filesystem	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cups-libs	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
dnf-plugin-support-info	1.7-1.amzn2023	1.8-1.amzn2023
efa	2.17.2-1.amzn2023	2.17.3-1.amzn2023
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.2	2.6.3-1.amzn2023.0.3
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
gcc14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
kernel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-devel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-headers	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-modules-extra-common	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-tools	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
libatomic	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgcc	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgccjit	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgfortran	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgomp	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libnccl-ofi	1.16.2-1.amzn2023	1.16.3-1.amzn2023
libquadmath	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libstdc++	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
llvmlite	0.45.0	0.45.1
microcode_ctl	2.1-53.amzn2023.0.13	2.1-53.amzn2023.0.14
narwhals	2.5.0	2.7.0
nltk	3.9.1	3.9.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
numba	0.62.0	0.62.1
nvlsml	2025.06.5-1	2025.06.6-1
openjpeg2	2.4.0-11.amzn2023.0.6	2.5.2-5.amzn2023.0.1
pandas	2.3.2	2.3.3
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pydantic	2.11.9	2.11.10
python3-awscli	0.26.1-1.amzn2023.0.1	0.27.6-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.3	1.90.0-1.amzn2023.0.1
sagemaker	2.251.1	2.252.0
selinux-policy	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
tomli	2.2.1	2.0.1
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.1.150-174.273

nvidia-fabric-manager

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Amazon Linux 2023) 20250927

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.150-174.273.amzn2023.x86_64
framework_version	2.5.1
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

kernel-livepatch-6.1.150-174.273-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.3	1.6.4
PyYAML	6.0.2	6.0.3
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250908-0.amzn2023	2023.8.20250915-0.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	2.30.1	2.31.3
boto3	1.40.30	1.40.40
botocore	1.40.30	1.40.40
cffi	1.17.1	2.0.0
click	8.2.1	8.3.0
containerd	2.0.5-1.amzn2023.0.2	2.0.6-1.amzn2023.0.1
cryptography	45.0.7	46.0.1
debugpy	1.8.16	1.8.17
docker	25.0.8-1.amzn2023.0.5	25.0.8-1.amzn2023.0.6
fastapi	0.116.1	0.117.1
fonttools	4.59.2	4.60.0
glibc	2.34-196.amzn2023.0.1	2.34-231.amzn2023.0.1
glibc-all-langpacks	2.34-196.amzn2023.0.1	2.34-231.amzn2023.0.1
glibc-common	2.34-196.amzn2023.0.1	2.34-231.amzn2023.0.1
glibc-devel	2.34-196.amzn2023.0.1	2.34-231.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
glibc-gconv-extra	2.34-196.amzn2023.0.1	2.34-231.amzn2023.0.1
glibc-headers-x86	2.34-196.amzn2023.0.1	2.34-231.amzn2023.0.1
glibc-locale-source	2.34-196.amzn2023.0.1	2.34-231.amzn2023.0.1
gststreamer1-plugins-base	1.24.10-1.amzn2023.0.1	1.24.10-1.amzn2023.0.2
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.395-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
kernel	6.1.148-173.267.amzn2023	6.1.150-174.273.amzn2023
kernel-devel	6.1.148-173.267.amzn2023	6.1.150-174.273.amzn2023
kernel-headers	6.1.148-173.267.amzn2023	6.1.150-174.273.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.148-173.267.amzn2023	6.1.150-174.273.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.8.20250908-0.amzn2023	2023.8.20250915-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.148-173.267.amzn2023	6.1.150-174.273.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-modules-extra-common	6.1.148-173.267.amzn2023	6.1.150-174.273.amzn2023
kernel-tools	6.1.148-173.267.amzn2023	6.1.150-174.273.amzn2023
lark	1.2.2	1.3.0
libtiff	4.4.0-4.amzn2023.0.21	4.4.0-4.amzn2023.0.22
libunwind	1.4.0-5.amzn2023.0.2	1.4.0-5.amzn2023.0.3
llvmlite	0.44.0	0.45.0
lustre-client	2.15.6-19.amzn2023	2.15.6-21.amzn2023
nbclassic	1.3.2	1.3.3
numba	0.61.2	0.62.0
prometheus_client	0.22.1	0.23.1
psutil	7.0.0	7.1.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
regex	2025.9.1	2025.9.18
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.2	1.89.0-1.amzn2023.0.3
safety-schemas	0.0.14	0.0.16

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
starlette	0.47.3	0.48.0
system-release	2023.8.20250908-0.amzn2023	2023.8.20250915-0.amzn2023
typer	0.17.4	0.19.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zipp	3.23.0	3.19.2

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.148-173.267

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Amazon Linux 2023) 20250216

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました

- 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
- Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 8 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Amazon Linux 2023) 20250107

を追加

- [G4dn インスタンス](#)のサポートが追加されました。

リリース日: 2024 年 11 月 21 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5.1 (Amazon Linux 2023) 20241120

を追加

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.5 for Amazon Linux 2023 の初回リリース

既知の問題

- この DLAMI は、現時点では G4dn および G5 EC2 インスタンスをサポートしていません。AWS は、CUDA 初期化の失敗につながる可能性がある非互換性を認識しており、オープンソースの NVIDIA ドライバーを Linux カーネルバージョン 6.1 以降と共に使用する場合、G4dn および G5 インスタンスファミリーの両方に影響します。この問題は、Amazon Linux 2023、Ubuntu 22.04 以降、SUSE Linux Enterprise Server 15 SP6 以降などの Linux ディストリビューションに影響します。

AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.5 (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.\${PATCH_VERSION} (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.5-ubuntu-22.04/latest/ami-id && \
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
--name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/$SSM_PARAMETER \
--query "Parameter.Value" \
--output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して、最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.? (Ubuntu
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 \(Ubuntu 22.04\) 20251031](#)
- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 \(Ubuntu 22.04\) 20251003](#)

- [Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 \(Ubuntu 22.04\) 20250926](#)

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20251031

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.5.1
supported_ec2_instances	G5g
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Brotli	1.1.0	1.2.0
awscli	1.42.58	1.42.63
binutils-aarch64-l inux-gnu	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
binutils-common	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
boto3	1.40.58	1.40.63
botocore	1.40.58	1.40.63
docker-compose-plu gin	2.40.2-1~ubuntu.22 .04~jammy	2.40.3-1~ubuntu.22 .04~jammy
fastapi	0.120.0	0.120.3
fsspec	2025.9.0	2025.10.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
inspectorssmplugin	1.0.402	1.0.404
ipykernel	7.0.1	7.1.0
lark	1.3.0	1.3.1
libbinutils	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libctf0	2.38-4ubuntu2.8	2.38-4ubuntu2.10
libssh-4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.4	0.9.6-2ubuntu0.22.04.5
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.10
linux-libc-dev	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
linux-tools-common	5.15.0-160.170	5.15.0-161.171
narwhals	2.9.0	2.10.1
pillow	11.3.0	12.0.0
psutil	7.1.1	7.1.2
sagemaker	2.253.1	2.254.1
sagemaker-core	1.0.59	1.0.61
scipy	1.16.2	1.16.3
starlette	0.48.0	0.49.1
tblib	3.2.0	3.2.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
termcolor	3.1.0	3.2.0
tomli	2.0.1	2.3.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
webcolors	24.11.1	25.10.0
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20251003

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.5.1
supported_ec2_instances	G5g
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1039-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
compute_architecture	aarch64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ
らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細につ
いては、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.42.39	1.42.44
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
boto3	1.40.39	1.40.44
botocore	1.40.39	1.40.44
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~22.04.1	25.2-0ubuntu1~22.04.1
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.4.0-1ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
jupyterlab	4.4.8	4.4.9
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libtiff5	4.3.0-6ubuntu0.11	4.3.0-6ubuntu0.12
linux-libc-dev	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
linux-tools-common	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
llvmlite	0.45.0	0.45.1
narwhals	2.5.0	2.6.0
needrestart	3.5-5ubuntu2.4	3.5-5ubuntu2.5
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.62.0	0.62.1
open-vm-tools	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.2	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.3
pandas	2.3.2	2.3.3
sagemaker	2.251.1	2.252.0
tomli	2.2.1	2.0.1
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20250926

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G5g
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	aarch64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
framework_version	2.5.1
python_location	/opt/conda/envs/pytorch/bin/python
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.4/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	1.42.34	1.42.39
boto3	1.40.34	1.40.39
botocore	1.40.34	1.40.39
cffi	1.17.1	2.0.0
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
fastapi	0.116.2	0.117.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
grpcio	1.75.0	1.75.1
grpcio-tools	1.75.0	1.75.1
gymnasium	1.2.0	1.2.1
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.398
jupyterlab	4.4.7	4.4.8
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
platformdirs	4.4.0	4.2.2
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
python3-pip-whl	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.17.4	0.19.2
uvicorn	0.35.0	0.37.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036
linux-headers-6.8.0-1036-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-image-6.8.0-1036-aws

linux-modules-6.8.0-1036-aws

linux-tools-6.8.0-1036-aws

lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20250215

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
 - Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 21 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20250117
更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました。

リリース日: 2024 年 11 月 22 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) 20241122
を追加

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.5.1 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。conda 環境を含む PyTorch は、Nvidia Driver R550、CUDA=12.4、cuDNN=8.9.7、PyTorch NCCL=2.21.5 で補完されています。

AWS Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.4 (Ubuntu 22.04)

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.4.\${PATCH_VERSION} (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

サポートされる EC2 インスタンス

- 「[DLAMI に関する重要な変更](#)」を参照してください。
- OSS Nvidia Driver による深層学習は、G4dn、G5、G6、Gr6、P4、P4de、P5、P5e、P5en をサポートしています。

AMI には、以下が含まれます。

- サポートされている AWS サービス: EC2
- オペレーティングシステム: Ubuntu 22.04

- コンピューティングアーキテクチャ: x86
- Python: /opt/conda/envs/pytorch/bin/python
- Nvidia Driver:
 - OSS Nvidia Driver: 550.144.03
- NVIDIA CUDA12.1 スタック:
 - CUDA、NCCL、および cuDDN インストールパス: /usr/local/cuda-12.4/
 - デフォルトの CUDA: 12.4
 - /usr/local/cuda のパスは /usr/local/cuda-12.4/ を指します
 - 以下の環境変数が更新されました。
 - LD_LIBRARY_PATH に /usr/local/cuda/lib:/usr/local/cuda/lib64:/usr/local/cuda:/usr/local/cuda/targets/x86_64-linux/lib を設定しました
 - パスに /usr/local/cuda/bin:/usr/local/cuda/include/ を設定しました
 - コンパイル済みシステム NCCL バージョンが /usr/local/cuda/: 2.21.5 に存在します
 - PyTorch conda 環境からの PyTorch のコンパイル済み NCCL のバージョン: 2.20.5
- NCCL テストの場所:
 - all_reduce、all_gather、および reduce_scatter: /usr/local/cuda-xx.x/efa/test-cuda-xx.x/
 - NCCL テストを実行するため、LD_LIBRARY_PATH は既に必要なパスで更新されています。
 - 共通パスは、既に LD_LIBRARY_PATH に追加されています。
 - /opt/amazon/efa/lib:/opt/amazon/openmpi/lib:/opt/aws-ofi-nccl/lib:/usr/local/lib:/usr/lib
 - LD_LIBRARY_PATH は CUDA バージョンパスで更新されました
 - /usr/local/cuda/lib:/usr/local/cuda/lib64:/usr/local/cuda:/usr/local/cuda/targets/x86_64-linux/lib
- EFA インストーラ: 1.34.0
- Nvidia GDRCopy: 2.4.1
- Nvidia Transformer Engine: v1.11.0
- AWS OFI NCCL プラグイン: は EFA Installer-aws の一部としてインストールされます
 - インストールパス: /opt/aws-ofi-nccl/ /opt/aws-ofi-nccl/lib のパスが LD_LIBRARY_PATH に追加されました。
 - ring、message_transfer のテストパス: /opt/aws-ofi-nccl/tests
 - 注: PyTorch パッケージには、動的にリンクされた AWS OFI NCCL プラグインが conda パッケージ aws-ofi-nccl-dlc パッケージとしても付属しており、PyTorch はシステム AWS OFI NCCL の代わりにそのパッケージを使用します。

- aws2 としての AWS CLI v2 と AWS CLI aws としての v1
- EBS ボリュームタイプ: gp3
- Python バージョン: 3.11
- SSM パラメータで AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):
 - OSS Nvidia Driver:

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/oss-nvidia-driver-gpu-  
pytorch-2.4-ubuntu-22.04/latest/ami-id \  
    --query "Parameter.Value" \  
    --output text
```

- AWSCLI で AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):
 - OSS Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 \  
    --owners amazon \  
    --filters 'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch  
2.4.? (Ubuntu 22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' \  
    --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[1].ImageId' \  
    --output text
```

注意

P5/P5e インスタンス

- DeviceIndex は各 NetworkCard に固有であり、NetworkCard あたりの ENI の制限値未満の負以外の整数である必要があります。P5 では、NetworkCard あたりの ENI の数は 2 で、DeviceIndex の有効な値は 0 または 1 のみとなります。以下は、awscli を使用した EC2 P5 インスタンスの起動コマンドの例です。NetworkCardIndex は 0~31、最初のインターフェイスの DeviceIndex は 0、残りの 31 のインターフェイスの DeviceIndex は 1であることを示しています。

```
aws ec2 run-instances --region $REGION \  
    --instance-type $INSTANCETYPE \  
    --image-id $AMI --key-name $KEYNAME \  
    --iam-instance-profile "Name=dlami-builder" \  
    --tag-specifications "ResourceType=instance,Tags=[{Key=Name,Value=$TAG}]" \  
    --
```

```
--network-interfaces "NetworkCardIndex=0,DeviceIndex=0,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa" \  
    "NetworkCardIndex=1,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa" \  
\  
    "NetworkCardIndex=2,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa" \  
\  
    "NetworkCardIndex=3,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa" \  
\  
    "NetworkCardIndex=4,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa" \  
\  
    ... \  
    "NetworkCardIndex=31,DeviceIndex=1,Groups=$SG,SubnetId=$SUBNET,InterfaceType=efa"
```

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.4.1 (Ubuntu 22.04) 20250216

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
 - Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

リリース日: 2025 年 1 月 21 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.4.1 (Ubuntu 22.04) 20250119

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました。

リリース日: 2024 年 11 月 18 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.4.1 (Ubuntu 22.04) 20241116

[固定]

- Kernel Address Space Layout Randomization (KASLR) 機能の欠陥に対応するために Ubuntu カーネルが変更されているため、G4Dn/G5 インスタンスは OSS Nvidia Driver で CUDA を適切に初期化できません。この問題を軽減するために、DLAMI には G4Dn および G5 インスタンスの独自のドライバーを動的にロードする機能があります。このロードでは、インスタンスが正しく動作するように短時間の初期化待機期間を設けてください。
- このサービスのステータスと健全性を確認するために、以下のコマンドを使用できます。

```
sudo systemctl is-active dynamic_driver_load.service active
```

リリース日: 2024 年 10 月 16 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.4.1 (Ubuntu 22.04) 20241016

を追加

- Nvidia TransformerEngine v1.11.0 を追加して、トランスフォーマーモデルの高速化を実現しました。詳細については、<https://docs.nvidia.com/deeplearning/transformer-engine/user-guide/index.html> を参照してください。

リリース日: 2024 年 9 月 30 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.4.1 (Ubuntu 22.04) 20240929

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0133](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 9 月 26 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU PyTorch 2.4.1 (Ubuntu 22.04) 20240925

を追加

- Deep Learning AMI GPU PyTorch 2.4.1 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。conda 環境を含む PyTorch は、Nvidia Driver R550、CUDA=12.4.1、cuDNN=8.9.7、PyTorch NCCL=2.20.5、および EFA=1.34.0 で補完されています。

AWS Deep Learning ARM64 AMI GPU PyTorch 2.4 (Ubuntu 22.04)

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.4.\${PATCH_VERSION} (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

サポートされる EC2 インスタンス

- G5g

AMI には、以下が含まれます。

- サポートされている AWS サービス: Amazon EC2
- オペレーティングシステム: Ubuntu 22.04
- コンピューティングアーキテクチャ: ARM64
- Python: /opt/conda/envs/pytorch/bin/python
- Python バージョン: 3.11
- Nvidia Driver:
 - OSS Nvidia Driver: 550.144.03
- NVIDIA CUDA12.1 スタック:
 - CUDA、NCCL、および cuDDN インストールパス: /usr/local/cuda-12.4/
 - デフォルトの CUDA: 12.4
 - /usr/local/cuda のパスは /usr/local/cuda-12.4/ を指します
 - 以下の環境変数が更新されました。
 - /usr/local/cuda/lib:/usr/local/cuda/lib64:/usr/local/cuda:/usr/local/cuda/targets/sbsa-linux/lib:/usr/local/cuda/nvvm/lib64:/usr/local/cuda/extras/CUPTI/lib64 を持つ LD_LIBRARY_PATH
 - パスに /usr/local/cuda/bin:/usr/local/cuda/include/ を設定しました
- コンパイル済みシステム NCCL バージョンが /usr/local/cuda/: 2.21.5 に存在します
- PyTorch conda 環境からの PyTorch のコンパイル済み NCCL のバージョン: 2.20.5
- aws2 としての AWS CLI v2 と aws としての AWS CLI v1
- EBS ボリュームタイプ: gp3

- SSM パラメータで AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):

```
aws ssm get-parameter --region us-east-1 \  
    --name /aws/service/deeplearning/ami/arm64/oss-nvidia-driver-gpu-pytorch-2.4-  
ubuntu-22.04/latest/ami-id \  
    --query "Parameter.Value" \  
    --output text
```

- AWSCLI で AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 \  
    --owners amazon \  
    --filters 'Name=name,Values=Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch  
2.4.? (Ubuntu 22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' \  
    --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[1].ImageId' \  
    --output text
```

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.4.0 (Ubuntu 22.04) 20250215

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
- 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
- Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 21 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.4.0 (Ubuntu 22.04) 20250117

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました。

リリース日: 2024 年 9 月 30 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.4.0 (Ubuntu 22.04) 20240927

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0133](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 9 月 26 日

AMI 名: Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.4.0 (Ubuntu 22.04) 20240926

を追加

- Deep Learning ARM64 AMI OSS Nvidia Driver GPU PyTorch 2.4.0 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。conda 環境を含む PyTorch は、Nvidia Driver R550、CUDA=12.4、cuDNN=8.9.7、PyTorch NCCL=2.20.5 で補完されています。

TensorFlow DLAMI

リリースノート

- [Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\)](#)
- [Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.17 \(Ubuntu 22.04\)](#)
- [AWS Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.16 \(Amazon Linux 2\)](#)
- [AWS Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.16 \(Ubuntu 20.04\)](#)

Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- TensorFlow 2.18 は、DLAMI でサポートされている最終的な TensorFlow バージョンです。将来のフレームワーク DLAMIs、PyTorch DLAMIsの使用を検討してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-tensorflow-2.18-amazon-linux-2023/latest/ami-id && \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon
Linux 2023) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20260103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20251227](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20251209](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20251115](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20251103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20251007](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Amazon Linux 2023\) 20250927](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5

gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Markdown	3.10	3.10.1
SQLAlchemy	2.0.45	2.0.46
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.funcitools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
jmespath	1.0.1	1.1.0
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
packaging	25.0	26.0
pandas	2.3.3	3.0.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
setuptools	80.9.0	80.10.1
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.14	0.3.0
wheel	0.45.1	0.46.3
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect

[Package Name] (パッケージ名)

jaraco.collections

pytz

typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3

ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1
platformdirs	4.2.2	4.5.1
pytokens	0.3.0	0.4.0
soupsieve	2.8.1	2.8.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.10.20260105
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.159-181.297.amzn2023.x86_64
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3572.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
boto3	1.42.25	1.42.30
botocore	1.42.25	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
inspectorssmplugin	1.0.432-1	1.0.434-1
jaraco.context	5.3.0	6.1.0
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
keras	3.13.0	3.13.1
librt	0.7.7	0.7.8

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
notebook	7.5.1	7.5.2
packaging	25.0	24.2
plotly	6.5.1	6.5.2
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
regex	2025.11.3	2026.1.15
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20260103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3

nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
boto3	1.42.17	1.42.21

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.17	1.42.21
celery	5.6.0	5.6.1
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430-1	1.0.431-1
json5	0.12.1	0.13.0
kombu	5.6.1	5.6.2
librt	0.7.5	0.7.7
pillow	12.0.0	12.1.0
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
exceptiongroup
ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20251227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251208
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-180.294.amzn2023.x86_64
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.42.9	1.42.17
botocore	1.42.9	1.42.17
debugpy	1.8.18	1.8.19
docutils	0.22.3	0.22.4
fastapi	0.124.4	0.127.1
filelock	3.20.0	3.20.1
flatbuffers	25.9.23	25.12.19
inspectorssmplugin	1.0.428-1	1.0.430-1
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.3.0	4.4.0
joblib	1.5.2	1.5.3
jupyterlab	4.5.0	4.5.1
keras	3.12.0	3.13.0
librt	0.7.3	0.7.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
mypy	1.19.0	1.19.1
narwhals	2.13.0	2.14.0
nbclient	0.10.2	0.10.4
notebook	7.5.0	7.5.1
packaging	24.2	25.0
pipenv	2026.0.2	2026.0.3
platformdirs	4.5.1	4.2.2
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
ruamel.yaml	0.18.16	0.18.17
soupsieve	2.8	2.8.1
tornado	6.5.3	6.5.4
typer	0.20.0	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20251209

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251117
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

exceptiongroup-1.3.1

tzlocal-5.3.1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
billiard	4.2.3	4.2.4
black	25.11.0	25.12.0
boto3	1.41.5	1.42.5
botocore	1.41.5	1.42.5
celery	5.5.3	5.6.0
fastapi	0.122.0	0.124.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
gast	0.6.0	0.7.0
greenlet	3.2.4	3.3.0
inspectorssmplugin	1.0.419-1	1.0.423-1
ipython	9.7.0	9.8.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
kombu	5.5.4	5.6.1
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
librt	0.6.2	0.7.3
marshmallow	4.1.0	4.1.1
more-itertools	10.8.0	10.3.0
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
pipenv	2025.0.4	2025.1.1
platformdirs	4.5.0	4.5.1
pylint	4.0.3	4.0.4
pytest	9.0.1	9.0.2
rpds-py	0.29.0	0.30.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
s3transfer	0.15.0	0.16.0
urllib3	2.5.0	2.6.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20251115

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251110
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.158-178.288.amzn2023.x86_64
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.44.0

ofi_nccl_version	1.17.1
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.3050.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

kernel-livepatch-6.1.158-178.288-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SecretStorage	3.4.0	3.4.1
amazon-cloudwatch-agent	1.300059.1-1.amzn2023	1.300060.1-1.amzn2023
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
annotated-doc	0.0.3	0.0.4

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
astroid	4.0.1	4.0.2
bind-libs	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-license	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
bind-utils	9.18.33-1.amzn2023.0.3	9.18.33-1.amzn2023.0.4
black	25.9.0	25.11.0
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.65	1.40.74
botocore	1.40.65	1.40.74
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd	2.1.4-1.amzn2023.0.1	2.1.4-1.amzn2023.0.2
dask	2025.10.0	2025.11.0
dkms	3.2.1-182.amzn2023	3.3.0-183.amzn2023
dnf-plugin-support-info	1.8-1.amzn2023	1.9-1.amzn2023
docker	25.0.13-1.amzn2023.0.1	25.0.13-1.amzn2023.0.2
docutils	0.22.2	0.22.3
dwz	0.14-6.amzn2023.0.2	0.16-2.amzn2023.0.1
fastapi	0.121.0	0.121.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
ibacm	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
infiniband-diags	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
infiniband-diags-compat	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
inspectorssmplugin	1.0.405-1	1.0.412-1
ipython	9.6.0	9.7.0
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
kernel	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-devel	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-headers	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023
kernel-tools	6.1.156-177.286.amzn2023	6.1.158-178.288.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libcap	2.73-1.amzn2023.0.3	2.73-1.amzn2023.0.4
libfabric-aws	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023
libfabric-aws-devel	2.1.0amzn5.0-1.amzn2023	2.3.1amzn1.0-1.amzn2023
libibumad	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libibverbs	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libibverbs-utils	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libnccl-ofi	1.16.3-1.amzn2023	1.17.1-1.amzn2023
librdmacm	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
librdmacm-utils	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
libssh	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-config	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
libssh-devel	0.10.6-1.amzn2023.0.2	0.10.6-1.amzn2023.0.3
lustre-client	2.15.6-21.amzn2023	2.15.6-23.amzn2023
lz4-libs	1.9.4-1.amzn2023.0.2	1.9.4-1.amzn2023.0.3
more-itertools	10.8.0	10.3.0
narwhals	2.10.1	2.11.0
openmpi50-aws	5.0.6-11	5.0.8amzn1-11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
optree	0.17.0	0.18.0
pam	1.5.1-8.amzn2023.0.6	1.5.1-8.amzn2023.0.7
pip-tools	7.5.1	7.5.2
pipdeptree	2.29.0	2.30.0
plotly	6.3.1	6.4.0
pydantic	2.12.3	2.9.2
pydantic_core	2.41.4	2.23.4
pylint	4.0.2	4.0.3
pytest	8.4.2	9.0.1
python3	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-libs	3.9.24-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.4
python3-pyverbs	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
pytokens	0.2.0	0.3.0
rdma-core	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
rdma-core-devel	58.amzn0-1.amzn2023	59.amzn0-1.amzn2023
runc	1.3.2-2.amzn2023.0.1	1.3.3-2.amzn2023.0.1
safety-schemas	0.0.16	0.0.14
system-release	2023.9.20251027-0.amzn2023	2023.9.20251110-0.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wrapt	2.0.0	2.0.1
zope.interface	8.0.1	8.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio
kernel-livepatch-6.1.156-177.286

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20251103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.18
gdr_copy	2.4.4
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.156-177.286.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20251027
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

apr-util-lmdb-1.6.3-1.amzn2023.0.2

kernel-livepatch-6.1.156-177.286-1.0-0.amzn2023

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Markdown	3.9	3.10
aiohttp	3.13.1	3.13.2
amazon-linux-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
apr-util	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
apr-util-openssl	1.6.3-1.amzn2023.0.1	1.6.3-1.amzn2023.0.2
audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
audit-libs	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
bleach	6.2.0	6.3.0
boost-filesystem	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-system	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boost-thread	1.75.0-4.amzn2023.0.3	1.75.0-4.amzn2023.0.4
boto3	1.40.59	1.40.65
botocore	1.40.59	1.40.65
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
fastapi	0.120.0	0.121.0
fsspec	2025.9.0	2025.10.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
go-srpm-macros	3.2.0-37.amzn2023	3.8.0-1.amzn2023.0.1
grub2-common	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-efi-x64-ec2	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-pc-modules	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
grub2-tools-minimal	2.06-61.amzn2023.0.19	2.06-61.amzn2023.0.20
inspectorssmplugin	1.0.402-1	1.0.405-1
ipykernel	7.0.1	7.1.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
java-17-amazon-corretto-headless	17.0.16+8-1.amzn2023.1	17.0.17+10-1.amzn2023.1
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
keras	3.11.3	3.12.0
kernel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-devel	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
kernel-headers	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
kernel-tools	6.1.155-176.282.amzn2023	6.1.156-177.286.amzn2023
lark	1.3.0	1.3.1
libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
librepo	1.14.5-2.amzn2023.0.1	1.14.5-2.amzn2023.0.2
libsoup3	3.6.5-50.amzn2023	3.6.5-52.amzn2023
libsss_certmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_nss_idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
libsss_sudo	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libxslt	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
libxslt-devel	1.1.43-1.amzn2023.0.2	1.1.43-1.amzn2023.0.3
marshmallow	4.0.1	4.1.0
narwhals	2.9.0	2.10.1
nh3	0.3.1	0.3.2
perl-Math-BigInt-FastCalc	0.500.900-458.amzn2023.0.2	0.501.400-3.amzn2023.0.1
psutil	7.1.1	7.1.3
python3	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
python3-audit	3.1.5-1.amzn2023.0.1	3.1.5-1.amzn2023.0.2
python3-hawkey	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libdnf	0.69.0-8.amzn2023.0.5	0.69.0-8.amzn2023.0.6
python3-libs	3.9.23-1.amzn2023.0.3	3.9.24-1.amzn2023.0.3
redis	7.0.0	7.0.1
regex	2025.10.23	2025.11.3
runc	1.3.1-1.amzn2023.0.1	1.3.2-2.amzn2023.0.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
scipy	1.16.2	1.16.3
sssd-client	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-common	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-kcm	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
sssd-nfs-idmap	2.9.4-1.amzn2023.0.2	2.9.4-1.amzn2023.0.3
starlette	0.48.0	0.49.3
system-release	2023.9.20251020-0.amzn2023	2023.9.20251027-0.amzn2023
termcolor	3.1.0	3.2.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
virtualenv	20.35.3	20.35.4
webcolors	24.11.1	25.10.0
widgetsnbextension	4.0.14	4.0.15
xyzservices	2025.4.0	2025.10.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
kernel-livepatch-6.1.155-176.282

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.18
gdr_copy	2.4.4
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
ssm_agent_version	3.3.3050.0
kernel_version	6.1.153-175.280.amzn2023.x86_64
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Amazon Linux 2023.9.20250929
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
kernel-livepatch-6.1.153-175.280-1.0-0.amzn2023
```

```
nvidia-fabricmanager-580.95.05-1
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
aiohttp	3.12.15	3.13.0
amazon-linux-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
amazon-rpm-config	228-9.amzn2023.0.1	228-10.amzn2023.0.1
amazon-ssm-agent	3.3.2299.0-1.amzn2023	3.3.3050.0-1.amzn2023
attrs	25.3.0	25.4.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
binutils	2.41-50.amzn2023.0.3	2.41-50.amzn2023.0.4
boto3	1.40.40	1.40.46
botocore	1.40.40	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5
container-selinux	2.233.0-1.amzn2023	2.242.0-1.amzn2023
coreutils	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
coreutils-common	8.32-30.amzn2023.0.3	8.32-30.amzn2023.0.4
cpp14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
cryptography	46.0.1	46.0.2
cups-filesystem	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
cups-libs	2.4.11-8.amzn2023.0.1	2.4.14-1.amzn2023.0.1
dnf-plugin-support-info	1.7-1.amzn2023	1.8-1.amzn2023
efa	2.17.2-1.amzn2023	2.17.3-1.amzn2023
expat	2.6.3-1.amzn2023.0.2	2.6.3-1.amzn2023.0.3
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
frozenlist	1.7.0	1.8.0
gcc14	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
inspectorssmplugin	1.0.398-1	1.0.399-1
ipython	9.5.0	9.6.0
isort	6.0.1	6.1.0
kernel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-devel	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-headers	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-libbpf	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-livepatch-repo-s3	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
kernel-modules-extra	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-modules-extra-common	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
kernel-tools	6.1.150-174.273.amzn2023	6.1.153-175.280.amzn2023
libatomic	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libgcc	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgccjit	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgfortran	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libgomp	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libnccl-ofi	1.16.2-1.amzn2023	1.16.3-1.amzn2023
libquadmath	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
libstdc++	14.2.1-7.amzn2023.0.1	14.2.1-7.amzn2023.0.2
llvmlite	0.45.0	0.45.1
microcode_ctl	2.1-53.amzn2023.0.13	2.1-53.amzn2023.0.14
multidict	6.6.4	6.7.0
narwhals	2.5.0	2.7.0
nh3	0.3.0	0.3.1
nltk	3.9.1	3.9.2
notebook	7.4.6	7.4.7
numba	0.62.0	0.62.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
openjpeg2	2.4.0-11.amzn2023.0.6	2.5.2-5.amzn2023.0.1
pandas	2.3.2	2.3.3
pip-tools	7.5.0	7.5.1
plotly	6.3.0	6.3.1
propcache	0.3.2	0.4.0
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
pylint	3.3.8	3.3.9
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
python3-awscrt	0.26.1-1.amzn2023.0.1	0.27.6-1.amzn2023.0.1
rust-toolset-srpm-macros	1.89.0-1.amzn2023.0.3	1.90.0-1.amzn2023.0.1
selinux-policy	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
selinux-policy-targeted	38.1.50-1.amzn2023.0.2	38.1.65-1.amzn2023.0.1
system-release	2023.8.20250915-0.amzn2023	2023.9.20250929-0.amzn2023
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
yar1	1.20.1	1.22.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

kernel-livepatch-6.1.150-174.273

nvidia-fabric-manager

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) 20250927

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P4de, P5, P5e, P5en
operating_system	Amazon Linux 2023.8.20250915
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.1.150-174.273.amzn2023.x86_64
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
gdr_copy	2.4.4
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ofi_nccl_version	1.16.2
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
billiard	4.2.1	4.2.2
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docutils	0.22.1	0.22.2
fastapi	0.116.2	0.117.1
flatbuffers	25.2.10	25.9.23
grpcio	1.75.0	1.75.1
inspectorssmplugin	1.0.396-1	1.0.398-1
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
notebook	7.4.5	7.4.6
packaging	24.2	25.0
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.18.0	0.19.2
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zope.interface	8.0	8.0.1

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023)
20241215

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
 - Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2024 年 12 月 9 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023)
20241206

を追加

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Amazon Linux 2023) シリーズの初回リリース。
- ソフトウェアには、次のものが含まれます。
 - 「nvidia-driver=560.35.03」
 - 「fabric-manager=560.35.03」
 - 「cuda=12.5」
 - 「cudnn=9.5.1」
 - 「efa=1.37.0」
 - 「nccl=2.23.4」
 - 「aws-nccl-ofi-plugin=v1.13.0-aws」
- Tensorflow 仮想環境 (アクティベーションコマンドソース `/opt/tensorflow/bin/activate`) には、次のものが含まれます。
 - 「tensorflow=2.18.0」

Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- TensorFlow 2.18 は、DLAMI でサポートされている最終的な TensorFlow バージョンです。将来のフレームワーク DLAMIs、PyTorch DLAMIsの使用を検討してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-tensorflow-2.18-ubuntu-22.04/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20260122](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20260121](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20260117](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20260103](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20251227](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20251209](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20251115](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20251108](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20251007](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 \(Ubuntu 22.04\) 20250927](#)

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20260122

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.126.09
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS セキュリティドキュメント](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Markdown	3.10	3.10.1
SQLAlchemy	2.0.45	2.0.46
awscli	1.44.21	1.44.22
boto3	1.42.31	1.42.32
botocore	1.42.31	1.42.32
jmespath	1.0.1	1.1.0
libglib2.0-0	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-data	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
libglib2.0-dev-bin	2.72.4-0ubuntu2.7	2.72.4-0ubuntu2.8
nvidia-fabricmanager	580.105.08-1	580.126.09-1
nvidia-ml-py	13.590.44	13.590.48
pandas	2.3.3	3.0.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
wcwidth	0.2.14	0.3.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
pytz

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20260121

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2

nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
async-lru	2.0.5	2.1.0
awscli	1.44.20	1.44.21
black	25.12.0	26.1.0
boto3	1.42.30	1.42.31
botocore	1.42.30	1.42.31
dill	0.4.0	0.4.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.2-1~ubuntu.22.04~jammy
importlib_metadata	8.0.0	8.7.1
jaraco.funcitools	4.0.1	4.4.0
jaraco.text	3.12.1	4.0.0
java-11-amazon-corretto-jdk	11.0.29.7-1	11.0.30.7-1
libc-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
locales	2.35-0ubuntu3.11	2.35-0ubuntu3.12
platformdirs	4.5.1	4.4.0
pycparser	2.23	3.0
pyparsing	3.3.1	3.3.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5	1.26.5-1~exp1ubuntu0.6
pytokens	0.3.0	0.4.0
setuptools	80.9.0	80.10.1
soupsieve	2.8.1	2.8.3

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
tomli	2.0.1	2.4.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
zipp	3.19.2	3.23.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
inflect
jaraco.collections
typeguard

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20260117

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.105.08

nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	2.0.0	2.1.0
awscli	1.44.15	1.44.20
boto3	1.42.25	1.42.30

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.25	1.42.30
dask	2025.12.0	2026.1.1
docker-ce-cli	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.4-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
inspectorssmplugin	1.0.432	1.0.434
jaraco.context	6.0.2	5.3.0
jupyter_server_terminals	0.5.3	0.5.4
jupyterlab	4.5.1	4.5.2
keras	3.13.0	3.13.1
klibc-utils	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libklibc	2.0.10-4ubuntu0.1	2.0.10-4ubuntu0.2
libpng-dev	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng-tools	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpng16-16	1.6.37-3ubuntu0.1	1.6.37-3ubuntu0.3
libpython3.10	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
libpython3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libpython3.10-stdlib	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
librt	0.7.7	0.7.8
libtasn1-6	4.18.0-4ubuntu0.1	4.18.0-4ubuntu0.2
notebook	7.5.1	7.5.2
platformdirs	4.2.2	4.5.1
plotly	6.5.1	6.5.2
prometheus_client	0.23.1	0.24.1
pyasn1	0.6.1	0.6.2
python3-urllib3	1.26.5-1~exp1ubuntu0.4	1.26.5-1~exp1ubuntu0.5
python3.10-dev	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
python3.10-minimal	3.10.12-1~22.04.12	3.10.12-1~22.04.13
regex	2025.11.3	2026.1.15
scipy	1.16.3	1.17.0
tomlkit	0.13.3	0.14.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20260103

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換
性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これ

らの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Send2Trash	1.8.3	2.0.0
awscli	1.44.7	1.44.11
boto3	1.42.17	1.42.21
botocore	1.42.17	1.42.21
celery	5.6.0	5.6.1
docker-compose-plugin	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.127.1	0.128.0
filelock	3.20.1	3.20.2
inspectorssmplugin	1.0.430	1.0.431
jaraco.context	5.3.0	6.0.2
json5	0.12.1	0.13.0
kombu	5.6.1	5.6.2
librt	0.7.5	0.7.7
pillow	12.0.0	12.1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.2.0	7.2.1
ruamel.yaml	0.18.17	0.19.1
termcolor	3.2.0	3.3.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
exceptiongroup
ruamel.yaml.clib

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20251227

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1044-aws
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3

nvidia_driver	580.105.08
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

このリリースでは、パッケージは追加されませんでした。

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.15	1.44.7
boto3	1.42.9	1.42.17

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
botocore	1.42.9	1.42.17
containerd.io	2.2.0-2~ubuntu.22.04~jammy	2.2.1-1~ubuntu.22.04~jammy
debugpy	1.8.18	1.8.19
fastapi	0.124.4	0.127.1
filelock	3.20.0	3.20.1
flatbuffers	25.9.23	25.12.19
inspectorssmplugin	1.0.428	1.0.430
jaraco.context	6.0.1	6.0.2
jaraco.functools	4.0.1	4.4.0
joblib	1.5.2	1.5.3
jupyterlab	4.5.0	4.5.1
keras	3.12.0	3.13.0
librt	0.7.3	0.7.5
libxnvctrl0	590.44.01-0ubuntu1	590.48.01-0ubuntu1
marshmallow	4.1.1	4.1.2
mistune	3.1.4	3.2.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
mypy	1.19.0	1.19.1
narwhals	2.13.0	2.14.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
nbclient	0.10.2	0.10.4
notebook	7.5.0	7.5.1
packaging	24.2	25.0
pipenv	2026.0.2	2026.0.3
platformdirs	4.2.2	4.5.1
psutil	7.1.3	7.2.0
pyparsing	3.2.5	3.3.1
ruamel.yaml	0.18.16	0.18.17
soupsieve	2.8	2.8.1
tornado	6.5.3	6.5.4
typer	0.20.0	0.21.0
typing_extensions	4.15.0	4.12.2
tzdata	2025.2	2025.3

削除済みパッケージ

このリリースでは、パッケージは削除されませんでした。

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20251209

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en

operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1043-aws
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.105.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.1
efa_version	1.45.0
ofi_nccl_version	1.17.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

exceptiongroup-1.3.1

tzlocal-5.3.1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
awscli	1.43.5	1.43.11
beautifulsoup4	4.14.2	4.14.3
billiard	4.2.3	4.2.4
binutils-common	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
binutils-x86-64-linux-gnu	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
black	25.11.0	25.12.0
boto3	1.41.5	1.42.5
botocore	1.41.5	1.42.5
celery	5.5.3	5.6.0
dkms	3.2.2-1ubuntu1	3.3.0-1ubuntu1
docker-ce-cli	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	29.1.1-1~ubuntu.22.04~jammy	29.1.2-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
docker-compose-plugin	2.40.3-1~ubuntu.22.04~jammy	5.0.0-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.122.0	0.124.0
fsspec	2025.10.0	2025.12.0
gast	0.6.0	0.7.0
greenlet	3.2.4	3.3.0
inspectorssmplugin	1.0.419	1.0.423
ipython	9.7.0	9.8.0
kombu	5.5.4	5.6.1
libbinutils	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf-nobfd0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libctf0	2.38-4ubuntu2.10	2.38-4ubuntu2.11
libnvidia-container-tools	1.18.0-1	1.18.1-1
libnvidia-container1	1.18.0-1	1.18.1-1
librt	0.6.2	0.7.3
libxnvctrl0	580.105.08-0ubuntu1	590.44.01-0ubuntu1
linux-libc-dev	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
linux-tools-common	5.15.0-161.171	5.15.0-163.173
marshmallow	4.1.0	4.1.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
narwhals	2.12.0	2.13.0
nvidia-container-toolkit-base	1.18.0-1	1.18.1-1
nvidia-fabricmanager	580.95.05-1	580.105.08-1
nvidia-ml-py	13.580.82	13.590.44
pipenv	2025.0.4	2025.1.1
pylint	4.0.3	4.0.4
pytest	9.0.1	9.0.2
rpds-py	0.29.0	0.30.0
s3transfer	0.15.0	0.16.0
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
urllib3	2.5.0	2.6.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040
linux-headers-6.8.0-1040-aws
linux-image-6.8.0-1040-aws
linux-modules-6.8.0-1040-aws

[Package Name] (パッケージ名)

linux-tools-6.8.0-1040-aws

Deep Learning OSS Nvidia ドライバー AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20251115

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1041-aws
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	580.95.05
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
efa_version	1.44.0
ofi_nccl_version	1.17.1
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#) を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1041-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1041-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1041-aws-6.8.0-1041.43~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1041-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
SecretStorage	3.4.0	3.4.1
annotated-doc	0.0.3	0.0.4
astroid	4.0.1	4.0.2
awscli	1.42.69	1.42.74

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
black	25.9.0	25.11.0
boto3	1.40.69	1.40.74
botocore	1.40.69	1.40.74
certifi	2025.10.5	2025.11.12
containerd.io	1.7.29-1~ubuntu.22.04~jammy	2.1.5-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-buildx-plugin	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy	0.30.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy	29.0.1-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.121.0	0.121.2
ibacm	58.amzn0-1	59.amzn0-1
ibverbs-providers	58.amzn0-1	59.amzn0-1
ibverbs-utils	58.amzn0-1	59.amzn0-1
infiniband-diags	58.amzn0-1	59.amzn0-1
inspectorssmplugin	1.0.411	1.0.412
intel-microcode	3.20250512.0ubuntu0.22.04.1	3.20250812.0ubuntu0.22.04.1
libfabric-aws-bin	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn1.0
libfabric-aws-dev	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn1.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libfabric1-aws	2.1.0amzn5.0	2.3.1amzn1.0
libibmad-dev	58.amzn0-1	59.amzn0-1
libibmad5	58.amzn0-1	59.amzn0-1
libibnetdisc-dev	58.amzn0-1	59.amzn0-1
libibnetdisc5	58.amzn0-1	59.amzn0-1
libibumad-dev	58.amzn0-1	59.amzn0-1
libibumad3	58.amzn0-1	59.amzn0-1
libibverbs-dev	58.amzn0-1	59.amzn0-1
libibverbs1	58.amzn0-1	59.amzn0-1
libnccl-ofi	1.16.3-1	1.17.1-1
librdmacm-dev	58.amzn0-1	59.amzn0-1
librdmacm1	58.amzn0-1	59.amzn0-1
linux-aws	6.8.0-1040.42~22.0 4.1	6.8.0-1041.43~22.0 4.1
linux-headers-aws	6.8.0-1040.42~22.0 4.1	6.8.0-1041.43~22.0 4.1
linux-image-aws	6.8.0-1040.42~22.0 4.1	6.8.0-1041.43~22.0 4.1
narwhals	2.10.2	2.11.0
openmpi50-aws	5.0.6	5.0.8
optree	0.17.0	0.18.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
<code>pip-tools</code>	7.5.1	7.5.2
<code>pipdeptree</code>	2.29.0	2.30.0
<code>pydantic</code>	2.12.4	2.9.2
<code>pydantic_core</code>	2.41.5	2.23.4
<code>pylint</code>	4.0.2	4.0.3
<code>pytest</code>	8.4.2	9.0.1
<code>rdmacm-utils</code>	58.amzn0-1	59.amzn0-1
<code>safety-schemas</code>	0.0.16	0.0.14
<code>snappd</code>	2.71+ubuntu22.04	2.72+ubuntu22.04
<code>zope.interface</code>	8.0.1	8.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
<code>lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws</code>
<code>lustre-client-modules-aws</code>

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20251108

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.18
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.18.0
dcgm_version	/bin/bash: line 1: dcgmi: command not found
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

ImageIO-2.37.2

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Markdown	3.9	3.10
amazon-cloudwatch-agent	1.300060.0b1248-1	1.300061.0b1289-1
awscli	1.42.64	1.42.69
bokeh	3.8.0	3.8.1
boto3	1.40.64	1.40.69
botocore	1.40.64	1.40.69
cloudpickle	3.1.1	3.1.2
containerd.io	1.7.28-1~ubuntu.22.04~jammy	1.7.29-1~ubuntu.22.04~jammy

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
dask	2025.10.0	2025.11.0
dkms	3.2.1-1ubuntu2	3.2.2-1ubuntu1
docker-ce-cli	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.2-1~ubuntu.22.04~jammy
fastapi	0.120.4	0.121.0
inspectorssmplugin	1.0.404	1.0.411
ipython	9.6.0	9.7.0
ipywidgets	8.1.7	8.1.8
jupyterlab_widgets	3.0.15	3.0.16
libxnvctrl0	580.95.05-0ubuntu1	580.105.08-0ubuntu1
marshmallow	4.0.1	4.1.0
more-itertools	10.3.0	10.8.0
narwhals	2.10.1	2.10.2
packaging	24.2	25.0
plotly	6.3.1	6.4.0
psutil	7.1.2	7.1.3
pydantic	2.12.3	2.12.4
pydantic_core	2.41.4	2.41.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
pytokens	0.2.0	0.3.0
regex	2025.10.23	2025.11.3
starlette	0.49.1	0.49.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
widetsnbextension	4.0.14	4.0.15
wrapt	2.0.0	2.0.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
imageio

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20251007

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.18
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1

lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21

nvidia-fabricmanager-580.95.05-1

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.4	1.6.5
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
aiohttp	3.12.15	3.13.0
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.40	1.42.46
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
boto3	1.40.40	1.40.46
botocore	1.40.40	1.40.46
certifi	2025.8.3	2025.10.5

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~22.04.1	25.2-0ubuntu1~22.04.1
cryptography	46.0.1	46.0.2
docker-buildx-plugin	0.28.0-0~ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.4.0-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.0-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	2.39.4-0~ubuntu.22.04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1
fastapi	0.117.1	0.118.0
fonttools	4.60.0	4.60.1
frozenset	1.7.0	1.8.0
inspectorssmplugin	1.0.398	1.0.399
ipython	9.5.0	9.6.0
isort	6.0.1	6.1.0
jaraco.functools	4.3.0	4.0.1
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libtiff5	4.3.0-6ubuntu0.11	4.3.0-6ubuntu0.12
libxnvctrl0	580.82.07-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
linux-tools-common	5.15.0-156.166	5.15.0-157.167
llvmlite	0.45.0	0.45.1
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1039.41~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
more-itertools	10.8.0	10.3.0
multidict	6.6.4	6.7.0
narwhals	2.5.0	2.7.0
needrestart	3.5-5ubuntu2.4	3.5-5ubuntu2.5
nh3	0.3.0	0.3.1
nltk	3.9.1	3.9.2

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
notebook	7.4.6	7.4.7
numba	0.62.0	0.62.1
open-vm-tools	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.2	12.3.5-3~ubuntu0.2 2.04.3
packaging	24.2	25.0
pandas	2.3.2	2.3.3
pip-tools	7.5.0	7.5.1
platformdirs	4.2.2	4.4.0
plotly	6.3.0	6.3.1
propcache	0.3.2	0.4.0
pydantic	2.11.9	2.12.0
pydantic_core	2.33.2	2.41.1
pylint	3.3.8	3.3.9
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
yarl	1.20.1	1.22.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws

[Package Name] (パッケージ名)

nvidia-fabricmanager-570

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20250927

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1039-aws
framework_version	2.18
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	570.172.08
default_cuda	/usr/local/cuda-12.5/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.5
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の包括的な情報については、[AWS「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1039-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
PyYAML	6.0.2	6.0.3
anyio	4.10.0	4.11.0
awscli	1.42.35	1.42.40
billiard	4.2.1	4.2.2
boto3	1.40.35	1.40.40
botocore	1.40.35	1.40.40
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
fastapi	0.116.2	0.117.1
flatbuffers	25.2.10	25.9.23
grpcio	1.75.0	1.75.1
inspectorssmplugin	1.0.396	1.0.398
jaraco.context	6.0.1	5.3.0
jaraco.functools	4.0.1	4.3.0
jupyterlab	4.4.7	4.4.9
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-156.166
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1039.41~22.04.1
notebook	7.4.5	7.4.6
pydantic	2.9.2	2.11.9
pydantic_core	2.23.4	2.33.2
pyparsing	3.2.4	3.2.5
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
typer	0.18.0	0.19.2
typing_extensions	4.12.2	4.15.0
wcwidth	0.2.13	0.2.14
zope.interface	8.0	8.0.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036
linux-headers-6.8.0-1036-aws
linux-image-6.8.0-1036-aws
linux-modules-6.8.0-1036-aws
linux-tools-6.8.0-1036-aws
lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20250215

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
 - Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 20 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20250118

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 12 月 9 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) 20241206

を追加

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.18 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。

- ソフトウェアには、次のものが含まれます。
 - 「nvidia-driver=550.127.05」
 - 「fabric-manager=550.127.05」
 - 「cuda=12.5」
 - 「cudnn=9.5.1」
 - 「efa=1.37.0」
 - 「nccl=2.23.4」
 - 「aws-nccl-ofi-plugin=v1.13.0-aws」
- Tensorflow 仮想環境 (アクティベーションコマンドソース /opt/tensorflow/bin/activate) には、次のものが含まれます。
 - 「tensorflow=2.18.0」

[固定]

- Kernel Address Space Layout Randomization (KASLR) 機能の欠陥に対応するために Ubuntu カーネルが変更されているため、G4Dn/G5 インスタンスは OSS Nvidia Driver で CUDA を適切に初期化できません。この問題を軽減するために、DLAMI には G4Dn および G5 インスタンスの独自のドライバーを動的にロードする機能があります。このロードでは、インスタンスが正しく動作するように短時間の初期化待機期間を設けてください。
- このサービスのステータスと健全性を確認するために、以下のコマンドを使用できます。

```
sudo systemctl is-active dynamic_driver_load.service
active
```

Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04)

Note

ソフトウェアパッケージの詳細については、以下にリンクされている各リリースノートページを参照してください。

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04) \${YYYY-MM-DD}

SSM パラメータクエリ

最新の DLAMI を検索するには、以下のパブリック SSM パラメータクエリを使用してください。

```
export SSM_PARAMETER=oss-nvidia-driver-gpu-tensorflow-2.17-ubuntu-22.04/latest/ami-id
&& \
    aws ssm get-parameter --region us-east-1 \
    --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/$SSM_PARAMETER \
    --query "Parameter.Value" \
    --output text
```

AWSCLI クエリ

次のクエリを使用して最新の DLAMI AWS を検索してください。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters
'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu
22.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images,
&CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

最新のリリース

この DLAMI についての最新のリリースノート

- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 \(Ubuntu 22.04\) 20251008](#)
- [Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 \(Ubuntu 22.04\) 20250830](#)

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04) 20251008

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

注意

- このリリースには、[NVIDIA の 10 月のセキュリティ情報](#)に記載されている、影響を受ける NVIDIA ドライバーパッケージ向けの CVE パッチが含まれています。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
framework_version	2.17
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
efa_version	1.43.3
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
nvidia_driver	580.95.05
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.3
ssm_agent_version	3.3.2299.0
kernel_version	6.8.0-1040-aws
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
ofi_nccl_version	1.16.3
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
default_cuda	/usr/local/cuda-12.3/
compute_architecture	x86_64

以前のリリースからのパッケージの変更

 Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。最新の
パッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換

性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策の詳細については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1039-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1040-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1039-aws-6.8.0-1039.41~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1040-aws-6.8.0-1040.42~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1040-aws-2.15.6-1fsx21
```

```
nvidia-fabricmanager-580.95.05-1
```

```
pytokens-0.1.10
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.3	1.6.5
Markdown	3.8.2	3.9
MarkupSafe	3.0.2	3.0.3
PyYAML	6.0.2	6.0.3
SecretStorage	3.3.3	3.4.0
aiohttp	3.12.15	3.13.0
amazon-cloudwatch-agent	1.300057.1b1167-1	1.300059.0b1207-1
anyio	4.10.0	4.11.0
attrs	25.3.0	25.4.0
awscli	1.42.21	1.42.47
beautifulsoup4	4.13.5	4.14.2
billiard	4.2.1	4.2.2
bind9-dnsutils	9.18.30-0ubuntu0.2 2.04.2	9.18.39-0ubuntu0.2 2.04.1
bind9-host	9.18.30-0ubuntu0.2 2.04.2	9.18.39-0ubuntu0.2 2.04.1
bind9-libs	9.18.30-0ubuntu0.2 2.04.2	9.18.39-0ubuntu0.2 2.04.1
black	25.1.0	25.9.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
boto3	1.40.21	1.40.47
botocore	1.40.21	1.40.47
certifi	2025.8.3	2025.10.5
cffi	1.17.1	2.0.0
click	8.2.1	8.3.0
cloud-init	25.1.4-0ubuntu0~22.04.1	25.2-0ubuntu1~22.04.1
containerd.io	1.7.27-1	1.7.28-0~ubuntu.22.04~jammy
cryptography	45.0.6	46.0.2
dask	2025.7.0	2025.9.1
debugpy	1.8.16	1.8.17
docker-buildx-plugin	28.3.3-1~ubuntu.22.04~jammy	0.29.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-cli	28.3.3-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-ce-rootless-extras	28.3.3-1~ubuntu.22.04~jammy	28.5.1-1~ubuntu.22.04~jammy
docker-compose-plugin	28.3.3-1~ubuntu.22.04~jammy	2.40.0-1~ubuntu.22.04~jammy
dpkg-dev	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
efa	2.17.2-1.amzn1	2.17.3-1.amzn1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
executing	2.2.0	2.2.1
fastapi	0.116.1	0.118.2
filelock	3.16.1	3.20.0
flatbuffers	25.2.10	25.9.23
fonttools	4.59.2	4.60.1
frozenlist	1.7.0	1.8.0
fsspec	2025.7.0	2025.9.0
grpcio	1.74.0	1.75.1
inspectorssmplugin	1.0.388	1.0.399
ipython	9.5.0	9.6.0
isort	6.0.1	6.1.0
jsonschema-specifications	2025.4.1	2025.9.1
jupyterlab	4.4.6	4.4.9
landscape-common	23.02-0ubuntu1~22.04.4	23.02-0ubuntu1~22.04.6
lark	1.2.2	1.3.0
libc-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-dev-bin	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc-devtools	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
libc6	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libc6-dev	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
libcurl3-gnutls	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libcurl4	7.81.0-1ubuntu1.20	7.81.0-1ubuntu1.21
libdpkg-perl	1.21.1ubuntu2.3	1.21.1ubuntu2.6
libmysqlclient21	8.0.43-0ubuntu0.22.04.1	8.0.43-0ubuntu0.22.04.2
libnccl-ofi	1.16.2-1	1.16.3-1
libssl-dev	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libssl3	3.0.2-0ubuntu1.19	3.0.2-0ubuntu1.20
libtiff5	4.3.0-6ubuntu0.11	4.3.0-6ubuntu0.12
libxml2	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.8	2.9.13+dfsg-1ubuntu0.9
libxnvctrl0	580.65.06-0ubuntu1	580.95.05-0ubuntu1
linux-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-image-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
linux-libc-dev	5.15.0-153.163	5.15.0-157.167
linux-tools-common	5.15.0-153.163	5.15.0-157.167

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
llvmlite	0.44.0	0.45.1
locales	2.35-0ubuntu3.10	2.35-0ubuntu3.11
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1036.38~22.04.1	6.8.0-1040.42~22.04.1
more-itertools	10.3.0	10.8.0
multidict	6.6.4	6.7.0
mypy	1.17.1	1.18.2
narwhals	2.2.0	2.7.0
nbclassic	1.3.1	1.3.3
needrestart	3.5-5ubuntu2.4	3.5-5ubuntu2.5
nh3	0.3.0	0.3.1
nltk	3.9.1	3.9.2
numba	0.61.2	0.62.1
nvidia-ml-py	13.580.65	13.580.82
open-vm-tools	12.3.5-3~ubuntu0.22.04.2	12.3.5-3~ubuntu0.22.04.3
pandas	2.3.2	2.3.3
pip-tools	7.5.0	7.5.1
platformdirs	4.4.0	4.5.0
plotly	6.3.0	6.3.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
prometheus_client	0.22.1	0.23.1
psutil	6.1.1	7.1.0
pyOpenSSL	25.1.0	25.3.0
pycparser	2.22	2.23
pydantic	2.9.2	2.12.0
pydantic_core	2.23.4	2.41.1
pylint	3.3.8	3.3.9
pyparsing	3.2.3	3.2.5
pytest	8.4.1	8.4.2
python-json-logger	3.3.0	4.0.0
python3-pip	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.6	22.0.2+dfsg-1ubuntu0.7
pyzmq	27.0.2	27.1.0
regex	2025.8.29	2025.9.18
ruamel.yaml.clib	0.2.12	0.2.14
s3transfer	0.13.1	0.14.0
safety-schemas	0.0.14	0.0.16
scikit-learn	1.7.1	1.7.2
scipy	1.16.1	1.16.2
starlette	0.47.3	0.48.0

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
systemd-hwe-hwdb	249.11.5	249.11.6
tf_keras	2.19.0	2.17.0
twine	6.1.0	6.2.0
typer	0.16.1	0.19.2
types-python-dateutil	2.9.0.20250822	2.9.0.20251008
typing-inspection	0.4.1	0.4.2
wcwidth	0.2.13	0.2.14
websocket-client	1.8.0	1.9.0
yarl	1.20.1	1.22.0
zope.interface	7.2	8.0.1

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1035
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1035
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036
linux-headers-6.8.0-1035-aws
linux-headers-6.8.0-1036-aws

[Package Name] (パッケージ名)`linux-image-6.8.0-1035-aws``linux-image-6.8.0-1036-aws``linux-modules-6.8.0-1035-aws``linux-modules-6.8.0-1036-aws``linux-tools-6.8.0-1035-aws``linux-tools-6.8.0-1036-aws``lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws``nvidia-fabricmanager-570`

Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04) 20250830

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

メジャーパッケージバージョン

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
supported_ec2_instances	G4dn, G5, G6, Gr6, G6e, P4d, P5, P5e, P5en
operating_system	Ubuntu 22.04.5 LTS
compute_architecture	x86_64
kernel_version	6.8.0-1036-aws
framework_version	2.17
python_location	/opt/tensorflow/bin/python3
nvidia_driver	570.172.08

[Package Name] (パッケージ名)	バージョン
default_cuda	/usr/local/cuda-12.3/
nvidia_cuda_stack	/usr/local/cuda-12.3
nvidia_container_toolkit_version	1.17.8
efa_version	1.43.1
ofi_nccl_version	1.16.2
nvme_location	/opt/dlami/nvme
ebs_volume_type	gp3
ssm_agent_version	3.3.2299.0

以前のリリースからのパッケージの変更

Note

すべての DLAMI は AWS 、ベストプラクティスに従って脆弱性をスキャンします。それぞれのリリースでは、最新のパッケージバージョンに継続的にアップグレードしていますが、一部の依存関係では、互換性を維持するために特定のパッケージのダウングレードが必要になる場合があります。これらの調整は、セキュリティ体制には影響を与えません。AWS セキュリティ対策に関する包括的な情報については、[AWS 「セキュリティドキュメント」](#)を参照してください。

追加されたパッケージ

```
linux-aws-6.8-headers-6.8.0-1036-6.8.0-1036.38~22.04.1
```

```
linux-aws-6.8-tools-6.8.0-1036-6.8.0-1036.38~22.04.1
```

```
linux-headers-6.8.0-1036-aws-6.8.0-1036.38~22.04.1
```

```
linux-image-6.8.0-1036-aws-6.8.0-1036.38~22.04.1
```

```
linux-modules-6.8.0-1036-aws-6.8.0-1036.38~22.04.1
```

```
linux-tools-6.8.0-1036-aws-6.8.0-1036.38~22.04.1
```

```
lustre-client-modules-6.8.0-1036-aws-2.15.6-1fsx21
```

更新パッケージ

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
Authlib	1.6.1	1.6.3
awscli	1.42.16	1.42.21
beautifulsoup4	4.13.4	4.13.5
bokeh	3.7.3	3.8.0
boto3	1.40.16	1.40.21
botocore	1.40.16	1.40.21
fonttools	4.59.1	4.59.2
inspectorssmplugin	1.0.386	1.0.388
ipython	9.4.0	9.5.0
joblib	1.5.1	1.5.2
jupyter-lsp	2.2.6	2.3.0
libudisks2-0	2.9.4-1ubuntu2.2	2.9.4-1ubuntu2.3
linux-aws	6.8.0-1035.37~22.04.1	6.8.0-1036.38~22.04.1
linux-headers-aws	6.8.0-1035.37~22.04.1	6.8.0-1036.38~22.04.1

[Package Name] (パッケージ名)	以前のバージョン	新しいバージョン
linux-image-aws	6.8.0-1035.37~22.0 4.1	6.8.0-1036.38~22.0 4.1
linux-libc-dev	5.15.0-152.162	5.15.0-153.163
linux-tools-common	5.15.0-152.162	5.15.0-153.163
lustre-client-modules-aws	6.8.0-1035.37~22.0 4.1	6.8.0-1036.38~22.0 4.1
marshmallow	4.0.0	4.0.1
matplotlib	3.10.5	3.10.6
mistune	3.1.3	3.1.4
narwhals	2.1.2	2.2.0
parso	0.8.4	0.8.5
platformdirs	4.3.8	4.2.2
prompt_toolkit	3.0.51	3.0.52
regex	2025.7.34	2025.8.29
rpds-py	0.27.0	0.27.1
soupsieve	2.7	2.8
starlette	0.47.2	0.47.3
typing_extensions	4.12.2	4.15.0

削除済みパッケージ

[Package Name] (パッケージ名)

lustre-client-modules-6.8.0-1035-aws

アーカイブ

アーカイブされたリリースノート

- [リリースノートのアーカイブ](#)

リリースノートのアーカイブ

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04) 20250215

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
- 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
- Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、「[CUDA 互換性レイヤーを使用する場合](#)」のチュートリアルに示されているように、LD_LIBRARY_PATH を更新して CUDA 互換ライブラリを含めるようにしてください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 20 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04) 20250118

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

バージョン 2.17.1

リリース日: 2024 年 11 月 18 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04) 20241115

[固定]

- Kernel Address Space Layout Randomization (KASLR) 機能の欠陥に対応するために Ubuntu カーネルが変更されているため、G4Dn/G5 インスタンスは OSS Nvidia Driver で CUDA を適切に初期化できません。この問題を軽減するために、DLAMI には G4Dn および G5 インスタンスの独自のドライバーを動的にロードする機能があります。このロードでは、インスタンスが正しく動作するように短時間の初期化待機期間を設けてください。
- このサービスのステータスと健全性を確認するために、以下のコマンドを使用できます。

```
sudo systemctl is-active dynamic_driver_load.service  
active
```

バージョン 2.17.0

リリース日: 2024 年 9 月 25 日

AMI 名: Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04) 20240924

を追加

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.17 (Ubuntu 22.04) シリーズの初回リリース。
- ソフトウェアには、次のものが含まれます。
 - 「nvidia-driver=550.90.07」
 - 「fabric-manager=550.90.07」
 - 「cuda=12.3」

- 「cudnn=8.9.7」
 - 「efa=1.34.0」
 - 「nccl=2.22.3」
 - 「aws-nccl-ofi-plugin=v1.11.0-aws」
- Tensorflow 仮想環境 (アクティベーションコマンドソース /opt/tensorflow/bin/activate) には、次のものが含まれます。
- 「tensorflow=2.17.0」

AWS Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2)

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) \${YYYY-MM-DD}
- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) \${YYYY-MM-DD}

サポートされる EC2 インスタンス

- 「[DLAMI に関する重要な変更](#)」を参照してください。
- Deep Learning with OSS Nvidia Driver
は、G4dn、G5、G6、Gr6、G6e、P4d、P4de、P5、P5e、P5en をサポートしています。
- Deep Learning with Proprietary Nvidia Driver は G3 (G3.16x はサポートしていません)、P3、P3dn をサポートしています。

AMI には、以下が含まれます。

- サポートされている AWS サービス: EC2
- オペレーティングシステム: Amazon Linux 2
- コンピューティングアーキテクチャ: x86
- Python: /opt/tensorflow/bin/python3.10
- TensorFlow バージョン: 2.16
- Nvidia Driver:

- OSS Nvidia Driver: 550.144.03
- Proprietary Nvidia Driver: 550.144.03
- NVIDIA CUDA12 スタック:
 - CUDA、NCCL、および cuDDN インストールパス: /usr/local/cuda-12.2/
- EFA インストーラ: 1.34.0
- aws2 としての AWS CLI v2 と aws としての AWS CLI v1
- EBS ボリュームタイプ: gp3
- SSM パラメータで AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):
 - OSS Nvidia Driver:

```
aws ssm get-parameter --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/oss-nvidia-driver-gpu-tensorflow-2.16-amazon-linux-2/latest/ami-id --region us-east-1 --query "Parameter.Value" --output text
```

- Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ssm get-parameter --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/proprietary-nvidia-driver-gpu-tensorflow-2.16-amazon-linux-2/latest/ami-id --region us-east-1 --query "Parameter.Value" --output text
```

- AWSCLI で AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):
 - OSS Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters 'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

- Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters 'Name=name,Values=Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[1].ImageId' --output text
```

注意

NVIDIA Container Toolkit: 1.17.4

Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、チュートリアル「CUDA 互換性レイヤーを使用する場合」(<https://docs.aws.amazon.com/sagemaker/latest/dg/inference-gpu-drivers.html#collapsible-cuda-compat>) に示されているように、CUDA 互換性ライブラリを含むよう LD_LIBRARY_PATH を更新してください。

今後の TensorFlow オペレーティングシステムの更新

TensorFlow 2.16 は、Ubuntu 20.04 オペレーティングシステムを使用する最後の DLAMI となります。TensorFlow 2.17 以降、DLAMI は Ubuntu 22.04 を基本オペレーティングシステムとして使用を開始します。これらの新しいバージョンへのアップグレードを検討されている場合は、お客様のワークフローがアップグレードに対応できる状態であることをご確認ください。

Keras バージョンは 3.0 ではなく 2.0 に固定されました

最新の TF2.16 のリリースに伴い、Keras はメジャーバージョン 2 からメジャーバージョン 3.0 へアップグレードされました。この Keras バージョンは、Keras パッケージの完全な書き換えです (詳細については、[Keras 3 のドキュメント](#)を参照してください)。お客様のワークフローとの互換性を確保するために、環境変数 TF_USE_LEGACY_KERAS=1 を使用して Keras のバージョンを 2.0 に固定しました。ワークフローで Keras 3.0 を使用する必要がある場合は、次のスクリプトを使用して、TensorFlow 仮想環境 /opt/tensorflow からこの環境変数を削除してください。

```
source /opt/tensorflow/bin/activate
unset TF_USE_LEGACY_KERAS
```

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20250215
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20250215

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました

- 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。
- Container Toolkit バージョン 1.17.4 では、CUDA 互換ライブラリのマウントが無効になりました。コンテナワークフローで複数の CUDA バージョンとの互換性を確保するには、チュートリアル「CUDA 互換性レイヤーを使用する場合」(<https://docs.aws.amazon.com/sagemaker/latest/dg/inference-gpu-drivers.html#collapsible-cuda-compat>) に示されているように、CUDA 互換性ライブラリを含むよう LD_LIBRARY_PATH を更新してください。

削除済み

- [2025 年 2 月 18 日の NVIDIA CUDA ツールキットのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、[NVIDIA CUDA ツールキット](#)が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm を削除しました

リリース日: 2025 年 1 月 20 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20250120
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20250118

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 23 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20241022
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20241023

更新

- [2024 年 10 月の NVIDIA GPU ディスプレイのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 9 月 28 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240928
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240928

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0133](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 9 月 21 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240921
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240921

更新

- Nvidia ドライバーと Fabric Manager がバージョン 535.183.01 から 550.90.07 にアップグレードされました
- EFA のバージョンが 1.32.0 から 1.34.0 にアップグレードされました
- PyTorch のバージョンが 2.3.0 から 2.3.1 に更新されました

を追加

- OSS Nvidia Driver Images で P5e EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

リリース日: 2024 年 8 月 19 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240817

を追加

- [G6e EC2 インスタンス](#)のサポートが追加されました。

バージョン 2.16.2 - リリース日: 2024 年 7 月 26 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240725

更新

- TensorFlow パッチバージョンが 2.16.1 から 2.16.2 に更新されました
- 2024 年 7 月 17 日にリリースされた DLAMI の TensorFlow マイナーバージョンの誤りを修正しました。
 - Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240717 のリリースでは、TensorFlow マイナーバージョン 2.16 ではなく 2.17 が誤って含まれていました。TensorFlow 2.16 に依存するワークフローが最新の DLAMI にアップグレードされていることを確認してください。

バージョン 2.16.1 - リリース日: 2024 年 6 月 10 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240607
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240610

更新

- Nvidia ドライバーのバージョンが 535.183.01 から 535.161.08 に更新されました

リリース日: 2024 年 5 月 10 日

「[DLAMI に関する重要な変更](#)」を参照してください

AMI 名:

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240510
- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) 20240510

を追加

- 初回リリース:
 - Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) シリーズ。
 - Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Amazon Linux 2) シリーズ。
 - ソフトウェアには、次のものが含まれます。
 - 「nvidia-driver=535.161.08」
 - 「fabric-manager=535.161.08」
 - 「cuda=12.3」
 - 「cudnn=8.9.7」
 - 「efa=1.32.0」
 - 「nccl=2.21.5」
 - 「aws-nccl-ofi-plugin=v1.9.1-aws」
- tensorflow 仮想環境が追加されました (アクティベートコマンドのソース /opt/tensorflow/bin/activate)。この環境には、次のものが含まれます。
 - 「tensorflow=2.16.1」
- 注
 - TF2.16 以降、tf.estimator API は削除されます。
 - tf.estimator を引き続き使用するには、TF 2.15 以前のバージョンを使用する必要があります。詳細については、「[TensorFlow 2.16.1](#)」リリースノートを参照してください。
 - お客様のワークフローとの互換性を確保するために、環境変数 TF_USE_LEGACY_KERAS=1 を使用して Keras のバージョンを 2.0 に固定しました。ワークフローで Keras 3.0 を使用する必要がある場合は、次のスクリプトを使用して、TensorFlow 仮想環境 /opt/tensorflow からこの環境変数を削除してください。

```
source /opt/tensorflow/bin/activate
unset TF_USE_LEGACY_KERAS
```

AWS Deep Learning AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04)

開始方法については、「[DLAMI の使用開始](#)」を参照してください。

AMI 名形式

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) \${YYYY-MM-DD}
- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) \${YYYY-MM-DD}

サポートされる EC2 インスタンス

- 「[DLAMI に関する重要な変更](#)」を参照してください
- Deep Learning with OSS Nvidia Driver
は、G4dn、G5、G6、Gr6、G6e、P4d、P4de、P5、P5e、P5en をサポートしています。
- Deep Learning with Proprietary Nvidia Driver は G3 (G3.16x はサポートしていません)、P3、P3dn をサポートしています。

AMI には、以下が含まれます。

- サポートされている AWS サービス: EC2
- オペレーティングシステム: Ubuntu 20.04
- コンピューティングアーキテクチャ: x86
- Python: /opt/tensorflow/bin/python3.10
- TensorFlow バージョン: 2.16
- Nvidia Driver:
 - OSS Nvidia Driver: 550.144.03
 - Proprietary Nvidia Driver: 550.144.03
- NVIDIA CUDA12 スタック:
 - CUDA、NCCL、および cuDDN インストールパス: /usr/local/cuda-12.3/
- EFA インストーラ: 1.34.0
- aws2 としての AWS CLI v2 と aws としての AWS CLI v1

- EBS ボリュームタイプ: gp3
- SSM パラメータで AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):
 - OSS Nvidia Driver:

```
aws ssm get-parameter --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/oss-nvidia-driver-gpu-tensorflow-2.16-ubuntu-20.04/latest/ami-id --region us-east-1 --region us-east-1 --query "Parameter.Value" --output text
```

- Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ssm get-parameter --name /aws/service/deeplearning/ami/x86_64/proprietary-nvidia-driver-gpu-tensorflow-2.16-ubuntu-20.04/latest/ami-id --region us-east-1 --region us-east-1 --query "Parameter.Value" --output text
```

- AWSCLI で AMI-ID をクエリ (例: リージョンは us-east-1):
 - OSS Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters 'Name=name,Values=Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

- Proprietary Nvidia Driver:

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon --filters 'Name=name,Values=Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) ????????' 'Name=state,Values=available' --query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

注意

Keras バージョンは 3.0 ではなく 2.0 に固定されました

最新の TF2.16 のリリースに伴い、Keras はメジャーバージョン 2 からメジャーバージョン 3.0 へアップグレードされました。この Keras バージョンは、Keras パッケージの完全な書き換えです (詳細については、[Keras 3 のドキュメント](#)を参照してください)。お客様のワークフローとの互換性を確保するために、環境変数 `TF_USE_LEGACY_KERAS=1` を使用して Keras のバージョンを 2.0 に固定しました。ワークフローで Keras 3.0 を使用する必要がある場合は、次のスクリプトを使用して、TensorFlow 仮想環境 `/opt/tensorflow` からこの環境変数を削除してください。

```
source /opt/tensorflow/bin/activate
unset TF_USE_LEGACY_KERAS
```

リリース日: 2025 年 2 月 17 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20250215
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20250215

更新

- NVIDIA Container Toolkit がバージョン 1.17.3 からバージョン 1.17.4 に更新されました
 - 詳細については、こちら <https://github.com/NVIDIA/nvidia-container-toolkit/releases/tag/v1.17.4> のリリースノートページを参照してください。

削除済み

- [NVIDIA CUDA ツールキット](#) が提供するユーザースペースライブラリの cuobj および nvdisasm が削除されました。

リリース日: 2025 年 1 月 20 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20250118
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20250118

更新

- [2025 年 1 月の NVIDIA GPU ディスプレイドライバーのセキュリティ情報](#) に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.127.05 から 550.144.03 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 22 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20241022
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20241022

更新

- [2024 年 10 月の NVIDIA GPU ディスプレイのセキュリティ情報](#)に記載されている CVE に対処するため、NVIDIA ドライバーがバージョン 550.90.07 から 550.127.05 にアップグレードされました

リリース日: 2024 年 10 月 4 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20241004
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20240920

更新

- Nvidia Container Toolkit がバージョン 1.16.1 から 1.16.2 にアップグレードされ、セキュリティの脆弱性 [CVE-2024-0133](#) に対応しました。

リリース日: 2024 年 9 月 20 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20240920
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20240920

更新

- Nvidia ドライバーと Fabric Manager がバージョン 535.183.01 から 550.90.07 にアップグレードされました
- EFA のバージョンが 1.32.0 から 1.34.0 にアップグレードされました
- PyTorch のバージョンが 2.3.0 から 2.3.1 に更新されました

を追加

- OSS Nvidia Driver Images で P5e EC2 インスタンスのサポートが追加されました。

リリース日: 2024 年 8 月 19 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20240816

を追加

- [G6e EC2 インスタンス](#)のサポートが追加されました。

バージョン 2.16.2 - リリース日: 2024 年 7 月 25 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20240725

更新

- TensorFlow パッチバージョンが 2.16.1 から 2.16.2 に更新されました
- TensorFlow のマイナーバージョンが 2.16 から 2.17 へアップグレードされた際の修正が行われました。
 - Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20240717 のリリースでは、TensorFlow マイナーバージョン 2.16 ではなく 2.17 が誤って含まれていました。TensorFlow 2.16 に依存するワークフローが最新の DLAMI にアップグレードされていることを確認してください。

バージョン 2.16.1 - リリース日: 2024 年 6 月 6 日

AMI 名:

- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20240606
- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) 20240606

更新

- Nvidia ドライバーのバージョンが 535.183.01 から 535.161.08 に更新されました

リリース日: 2024 年 5 月 10 日

AMI 名:

「[DLAMI に関する重要な変更](#)」を参照してください

- Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) <>
- Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) <>

を追加

- 初回リリース:
 - Deep Learning Proprietary Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) シリーズ。
 - Deep Learning OSS Nvidia Driver AMI GPU TensorFlow 2.16 (Ubuntu 20.04) シリーズ。
 - ソフトウェアには、次のものが含まれます。
 - 「nvidia-driver=535.161.08」
 - 「fabric-manager=535.161.08」
 - 「cuda=12.3」
 - 「cudnn=8.9.7」
 - 「efa=1.32.0」
 - 「nccl=2.21.5」
 - 「aws-nccl-ofi-plugin=v1.9.1-aws」
- tensorflow 仮想環境が追加されました (アクティベートコマンドのソース /opt/tensorflow/bin/activate)。この環境には、次のものが含まれます。
 - 「tensorflow=2.16.1」
- 注意
 - TF2.16 以降、tf.estimator API は削除されます。
 - tf.estimator を引き続き使用するには、TF 2.15 以前のバージョンを使用する必要があります。詳細については、「[TensorFlow 2.16.1 リリースノート](#)」を参照してください。

- お客様のワークフローとの互換性を確保するために、環境変数 `TF_USE_LEGACY_KERAS=1` を使用して Keras のバージョンを 2.0 に固定しました。ワークフローで Keras 3.0 を使用する必要がある場合は、次のスクリプトを使用して、TensorFlow 仮想環境 `/opt/tensorflow` からこの環境変数を削除してください。

```
source /opt/tensorflow/bin/activate
unset TF_USE_LEGACY_KERAS
```

DLAMI に対する NVIDIA ドライバーの重要な変更点

2023 年 11 月 15 日、は DLAMI が使用する NVIDIA ドライバーに関連する AWS Deep Learning AMIs (DLAMIs) に重要な変更 AWS を加えました。変更内容と、DLAMI の使用に影響するかどうかについては「[DLAMI の NVIDIA ドライバーの変更にに関するよくある質問](#)」を参照してください。

DLAMI の NVIDIA ドライバーの変更にに関するよくある質問

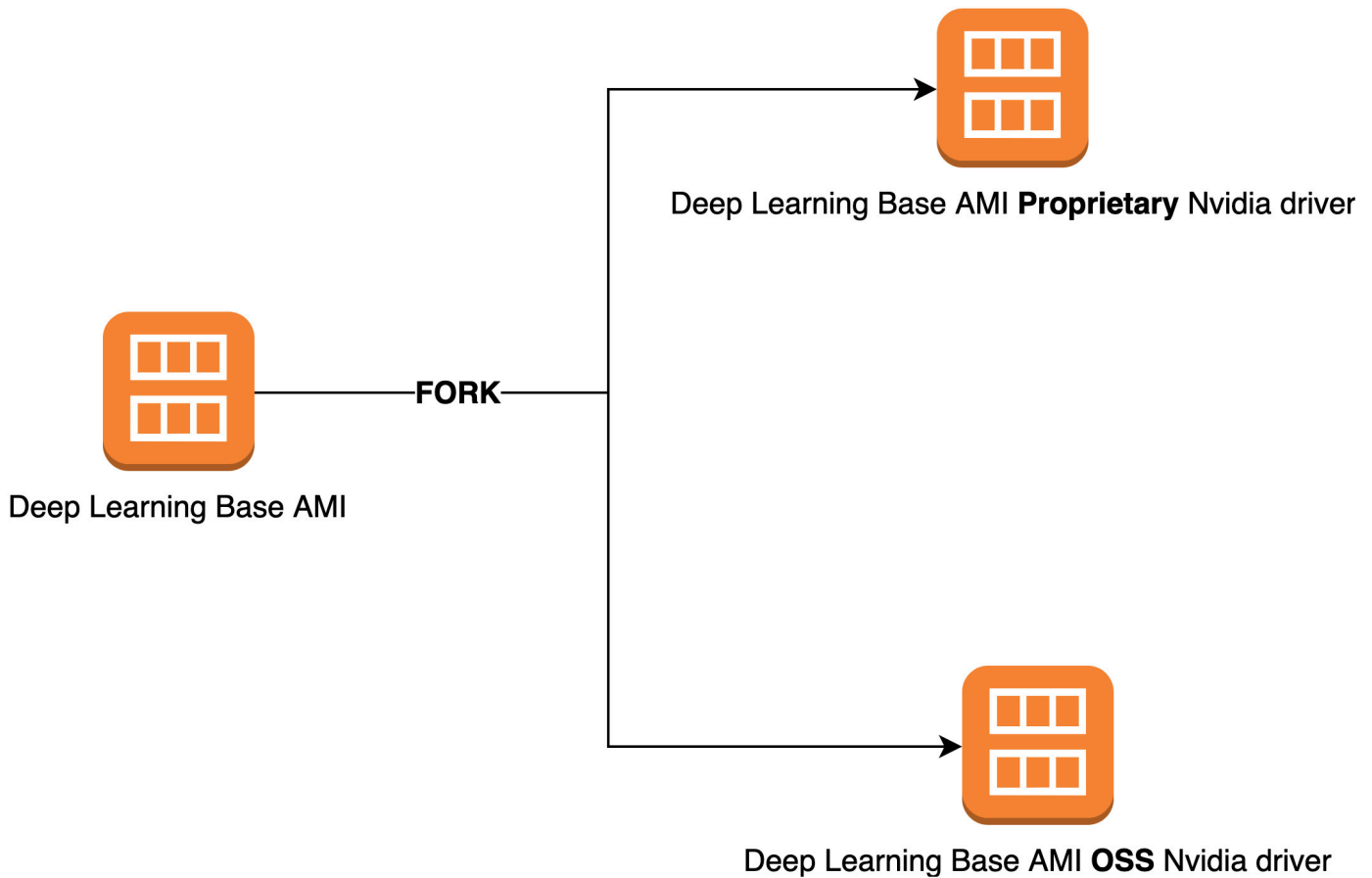
- [何が変わったのですか？](#)
- [この変更が行われた理由は何ですか？](#)
- [この変更により影響を受けるのはどの DLAMI ですか？](#)
- [ユーザーにとってこの変更にはどのような意味がありますか？](#)
- [新しい DLAMI で失われる機能はありますか？](#)
- [この変更は Deep Learning Containers に影響しますか？](#)

何が変わったのですか？

AWS は DLAMI を次の 2 つのグループに分割しました。

- NVIDIA 独自のドライバーを使用する DLAMI (P3、P3dn、G3 をサポート)
- NVIDIA OSS ドライバーを使用する DLAMI (G4dn、G5、P4、P5 をサポート)

その結果、2 つのカテゴリそれぞれに、新しい名前と新しい AMI ID を持つ新しい DLAMI を作成しました。これらの DLAMI には互換性がありません。つまり、あるグループの DLAMI は、他のグループがサポートするインスタンスをサポートしません。例えば、P5 をサポートする DLAMI は G3 をサポートせず、G3 をサポートする DLAMI は P5 をサポートしません。



この変更が行われた理由は何ですか？

以前、NVIDIA GPU 用の DLAMI には NVIDIA 独自のカーネルドライバーが含まれていました。しかし、アップストリームの Linux カーネルコミュニティにより、NVIDIA GPU ドライバーなどの独自のカーネルドライバーが他のカーネルドライバーと通信できないようにする変更が受け入れられました。この変更により、P4 および P5 シリーズのインスタンスの GPUDirect RDMA が無効になります。これは、GPU が分散トレーニングに EFA を効率的に使用できるようにするメカニズムです。その結果、DLAMI は OpenRM ドライバー (NVIDIA のオープンソースドライバー) を使用するようになり、G4dn、G5、P4、P5 をサポートするためにオープンソース EFA ドライバーにリンクされました。しかし、この OpenRM ドライバーは古いインスタンス (P3 や G3 など) をサポートしていません。そのため AWS では、今後も両方のインスタンスタイプをサポートする最新で高パフォーマンスの安全な DLAMI を提供するために、DLAMI を 2 つのグループに分割しました。1 つには OpenRM ドライバー (G4dn、G5、P4、P5 をサポート) が、もう 1 つには従来の独自のドライバー (P3、P3dn、G3 をサポート) があります。

この変更により影響を受けるのはどの DLAMI ですか？

この変更はすべての DLAMI に影響します。

ユーザーにとってこの変更にはどのような意味がありますか？

サポートされている Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) インスタンスタイプで実行されている限り、引き続きすべての DLAMI は機能、パフォーマンス、セキュリティを提供します。DLAMI がサポートする EC2 インスタンスタイプを確認するには、その DLAMI のリリースノートを確認してから、サポートされている EC2 インスタンスを探します。現在サポートされている DLAMI オプションのリストとリリースノートへのリンクについては、「[Deep Learning AMI リリースノート](#)」を参照してください。

さらに、現在の DLAMIs を呼び出すには correct AWS Command Line Interface (AWS CLI) コマンドを使用する必要があります。

P3、P3dn、G3 をサポートするベース DLAMI の場合は、次のコマンドを使用します。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon \
--filters 'Name=name,Values=Deep Learning Base Proprietary Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) Version ??.' 'Name=state,Values=available' \
--query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

G4dn、G5、P4、P5 をサポートするベース DLAMI の場合は、次のコマンドを使用します。

```
aws ec2 describe-images --region us-east-1 --owners amazon \
--filters 'Name=name,Values=Deep Learning Base OSS Nvidia Driver AMI (Amazon Linux 2) Version ??.' 'Name=state,Values=available' \
--query 'reverse(sort_by(Images, &CreationDate))[:1].ImageId' --output text
```

新しい DLAMI で失われる機能はありますか？

いいえ、機能が失われることはありません。現在の DLAMI は、サポートされている EC2 インスタンスタイプで実行すれば、これまでの DLAMI のすべての機能、パフォーマンス、セキュリティを提供します。

この変更は Deep Learning Containers に影響しますか？

いいえ。この変更は NVIDIA ドライバーを含まないため、AWS 深層学習コンテナには影響しませんでした。ただし、Deep Learning Containers は、必ず基盤となるインスタンスと互換性のある AMI で実行してください。

DLAMI の関連情報

DLAMI の関連情報を含むその他のリソースは、AWS Deep Learning AMIsデベロッパーガイドの外部にあります。でAWS re:Post、他のお客様からの DLAMI に関する質問を確認するか、独自の質問をしてください。AWS Machine Learningブログやその他のAWSブログで、DLAMI に関する公式投稿をお読みください。

AWS re:Post

[タグ:AWS Deep Learning AMIs](#)

AWSブログ

- [AWS Machine Learningブログ | カテゴリ:AWS Deep Learning AMIs](#)
- [AWS Machine Learningブログ | Amazon EC2 C5 および P3 インスタンスで最適化された TensorFlow 1.6 を使用したトレーニングの高速化](#)
- [AWS Machine Learningブログ | Machine LearningプラクティショナーAWS Deep Learning AMIs向けの新機能](#)
- [AWS Partner Network\(APN\) ブログ | 利用可能な新しいトレーニングコース: でのMachine Learningと深層学習の概要AWS](#)
- [AWSニュースブログ | を使用した深層学習へのジャーニーAWS](#)

DLAMI の非推奨の機能

次の表に、AWS Deep Learning AMIs (DLAMI) の非推奨の機能、非推奨になった日付、非推奨になった理由の詳細を示します。

機能	日付	詳細
Ubuntu 16.04	10/07/2021	Ubuntu Linux 16.04 LTS は、2021 年 4 月 30 日に 5 年間の LTS ウィンドウが終了し、ベンダーによってサポートされなくなりました。2021 年 10 月から、新規リリースでの Deep Learning Base AMI (Ubuntu 16.04) に対する更新はなくなりました。以前のリリースは、引き続き利用可能です。
Amazon Linux	10/07/2021	Amazon Linux は 2020 年 12 月から サポート終了 です。2021 年 10 月から、新規リリースでの Deep Learning AMI (Amazon Linux) に対する更新はなくなりました。Deep Learning AMI (Amazon Linux) の以前のリリースは引き続き利用できます。
Chainer	2020 年 7 月 1 日	Chainer は、2019 年 12 月時点での メジャーリリースのサポート終了 を発表しました。そのため、2020 年 7 月以降は、DLAMI に Chainer Conda 環境は含ま

機能	日付	詳細
		れなくなります。これらの環境を含む DLAMI の以前のリリースは引き続き利用できます。これらのフレームワークのオープンソースコミュニティによってセキュリティ修正が公開されている場合にのみ、これらの環境の更新を提供します。
Python 3.6	2020 年 6 月 15 日	お客様の要望により、新しい TF/MX/PT リリースに対しては Python 3.7 に移行中です。
Python 2	2020 年 1 月 1 日	Python オープンソースコミュニティは、Python 2 のサポートを正式に終了しました。 TensorFlow、PyTorch、MXNet コミュニティもまた、TensorFlow 1.15、TensorFlow 2.1、PyTorch 1.4、MxNet 1.6.0の各リリースが、Python 2 をサポートする最後のリリースとなると発表しています。

DLAMI のドキュメント履歴

次の表は、最新の DLAMI リリースと AWS Deep Learning AMIs デベロッパーガイドの関連する変更の履歴を示しています。

最新の変更

変更	説明	日付
TensorFlow Serving を使用した MNIST モデルのトレーニング	Tensorflow Serving を使用して MNIST モデルをトレーニングする例。	2025 年 2 月 14 日
ARM64 DLAMI	AWS Deep Learning AMIs では、Arm64 プロセッサベースの GPU でイメージがサポートされるようになりました。	2021 年 11 月 29 日
TensorFlow 2	Deep Learning AMI with Conda には、CUDA 10 の TensorFlow 2 が付属するようになりました。	2019 年 12 月 3 日
AWS Inferentia	Deep Learning AMI で AWS Inferentia ハードウェアと AWS Neuron SDK がサポートされるようになりました。	2019 年 12 月 3 日
ナイトリービルドからの PyTorch のインストール	Deep Learning AMI with Conda で PyTorch をアンインストールしてから PyTorch のナイトリービルドをインストールする方法を説明するチュートリアルが追加されました。	2018 年 9 月 25 日

[Conda チュートリアル](#)

MOTD の例では、最新リリースを反映するように更新されました。

2018 年 7 月 23 日

以前の変更

次の表は、2018 年 7 月より前の DLAMI リリースと関連する変更の履歴を示しています。

変更	説明	日付
TensorFlow (Horovod を使用)	TensorFlow および Horovod を使用した ImageNet のトレーニングのチュートリアルを追加します。	2018 年 6 月 6 日
アップグレードガイド	アップグレードガイドが追加されました。	2018 年 5 月 15 日
新しいリージョンと新しい 10 分間チュートリアル	追加された新しいリージョン: 米国西部 (北カリフォルニア)、南米、カナダ (中部)、欧州 (ロンドン)、および欧州 (パリ)。また、「Deep Learning AMI の使用開始」という 10 分間チュートリアルの最初のリリースが追加されました。	2018 年 4 月 26 日
Chainer チュートリアル	マルチ GPU、単一の GPU および CPU モデルで Chainer を使用するためのチュートリアルが追加されました。CUDA 統合は、複数のフレームワークで CUDA 8 から CUDA 9 にアップグレードされました。	2018 年 2 月 28 日

変更	説明	日付
Linux AMI v3.0 に加えて、MXNet Model Server、TensorFlow Serving、および TensorBoard の導入	MXNet Model Server v0.1.5、TensorFlow Serving v1.4.0、および TensorBoard v0.4.0 を使用した新しいモデルおよび可視化処理機能を Conda AMI で使用するチュートリアルが追加されました。AMI およびフレームワーク CUDA 機能については、Conda および CUDA の概要で説明されています。最新のリリースノートは https://aws.amazon.com/releasenotes/ に移動しました。	2018 年 1 月 25 日
Linux AMI v2.0	Base、Source、および Conda AMI が NCCL 2.1 で更新されました。Source および Conda AMI が MXNet v1.0、PyTorch 0.3.0、および Keras 2.0.9 で更新されました。	2017 年 12 月 11 日
2 つの Windows AMI オプションを追加	Windows 2012 R2 および 2016 AMI をリリース: AMI セレクションガイドおよびリリースノートに追加。	2017 年 11 月 30 日
初回のドキュメントリリース	変更されたトピック/セクションへのリンクを含む変更の詳細な説明。	2017 年 11 月 15 日

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。